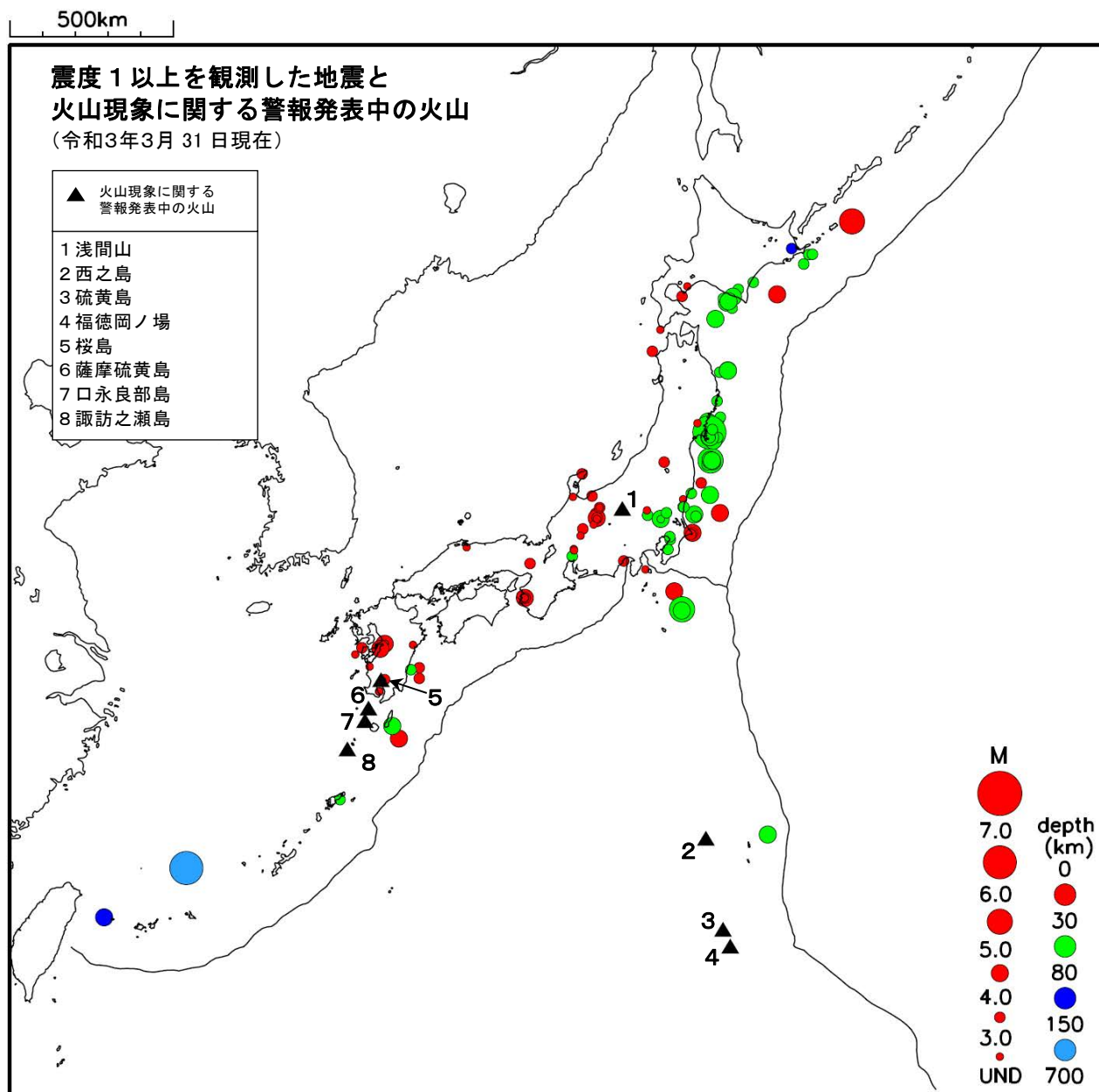


令和3年3月 地震・火山月報(防災編)

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

March 2021



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

利用にあたって

本書は、地震・火山に関連した各種防災情報や地震・火山活動に関する分析結果の最新版を防災機関等における効果的な利用に供するため、毎月刊行している。

気象庁では、平成9年(1997年)11月10日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体*及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成9年(1997年)10月1日より、大学や国立研究開発法人防災科学技術研究所等の関係機関から地震観測データの提供を受け**、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系（Japanese Geodetic Datum 2000）に基づいて計算したものである。

注* 令和3年3月31日現在：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、札幌市（北海道）、仙台市（宮城県）、千葉市（千葉県）、横浜市（神奈川県）、川崎市（神奈川県）、相模原市（神奈川県）、名古屋市（愛知県）、京都市（京都府）の47都道府県、8政令指定都市。

注** 令和3年3月31日現在：国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県、温泉水地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

□本書利用上の注意

・震央分布図中の語句について

M：マグニチュード（通常、揺れの最大振幅から推定した気象庁マグニチュードだが、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードの場合がある。）

Mw：モーメントマグニチュード（特にことわりがない限り、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードを表す。）

depth：深さ（km）

UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。

N=xx, yy/ZZ：図中に表示している地震の回数を表す（通常図の右肩上に示してある）。ZZ は回数の総数を表し、xx, yy は期間別に表示色を変更している場合に、期間毎の回数を表す。

・発震機構解について

本書での発震機構解の図は下半球投影である。また、本書での発震機構解は、特にことわりがない限り、初動による発震機構解である。初動発震機構解が求められない場合や、十分な精度が得られない場合には、初動発震機構解に替えて CMT 解を掲載する場合がある。

・発震機構解の図中の語句について

P：P 軸（圧力軸） T：T 軸（張力軸） N：N 軸（中立軸）

・Global CMT 解について

Global CMT 解は、米国のコロンビア大学とハーバード大学で行っている、世界で発生した規模の大きな地震の CMT 解を求めるプロジェクト（Global CMT Project）により求められた解である。

・M-T 図について

縦軸にマグニチュード（M）、横軸に時間（T）を表示した図であり、地震活動の経過を見るために用いる。

・震央地名について

本書での震央地名は、原則として情報発表時に使用したものを用いるが、震央を精査した結果等により、情報発表時とは異なる震央地名を用いる場合がある。なお、情報発表時の震央地名及びその領域については、各年の「地震・火山月報（防災編）」1月号の付録「地震・火山月報（防災編）で用いる震央地名」を参照のこと。

・震源と震央について

震源とは地震の発生原因である地球内部の岩石の破壊が開始した点であり、震源の真上の地点を震央という。

・地震の震源要素等について

2016年4月1日以降の震源では、M の小さな地震は、自動処理による震源を表示している場合がある。自動処理による震源は、震源誤差の大きなものが表示されることがある。

2020年9月以降に発生した地震を含む図については、2020年8月以前までに発生した地震のみによる図と比較して、日本海溝海底地震津波観測網（S-net）や紀伊水道沖の地震・津波観測監視システム（DONET2）による海域観測網の観測データの活用、震源計算処理における海域速度構造の導入及び標高を考慮した震源決定等それまでのデータ処理方法との違いにより、震源の位置や決定数に見かけ上の変化がみられることがある。

2021年4月8日現在、2020年4月18日から10月23日まで、及び2021年1月9日から3月7日までの地震について、暫定的に震源精査の基準を変更しているため、その前後の期間と比較して微小な地震での震源決定数の変化（増減）が見られる。

震源の深さを「CMT 解による」とした場合は、気象庁 CMT 解のセントロイド（破壊の重心）の深さを用いている。

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査後、修正することがある。確定した値、算出方法については、地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/bulletin/index.html]に掲載する。

・火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査後、修正することがある。確定した値については、火山月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/bulletin/index_vcatalog.html]に掲載する。

・本書で使った地図等について

本資料中の地図は、『数値地図 25000（行政界・海岸線）』（国土地理院）を加工して作成した。また、震央分布図等に表記した活断層は、地震調査研究推進本部の長期評価による。

・図版作成には一部 GMT (Generic Mapping Tool [Wessel, P., and W. H. F. Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol. 79 (47), pp. 579, 1998]) を使用した。

目次

● 日本及びその周辺での主な地震活動	1
北海道地方の地震活動	7
東北地方の地震活動	9
関東・中部地方の地震活動	12
近畿・中国・四国地方の地震活動	15
九州地方の地震活動	17
沖縄地方の地震活動	19
その他の地域の地震活動	21
● 南海トラフ周辺の地殻活動	22
● 日本の主な火山活動	60
北海道地方の火山活動	71
東北地方の火山活動	73
関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の火山活動	75
近畿・中国・四国地方の火山活動	79
九州地方の火山活動	80
沖縄地方の火山活動	84
火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報等の発表履歴	85
● 世界の主な地震	87
● 世界の主な火山活動	91
● 特集1．2021年3月20日 宮城県沖の地震	92
● 特集2．「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」について	109
	～10年間の地震活動～
● 付録	
1．震度1以上を観測した地震の表	130
2．過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数	160
3．日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数	161
4．長周期地震動階級1以上を観測した地震	162
5．緊急地震速報の提供状況	163

● 日本及びその周辺での主な地震活動

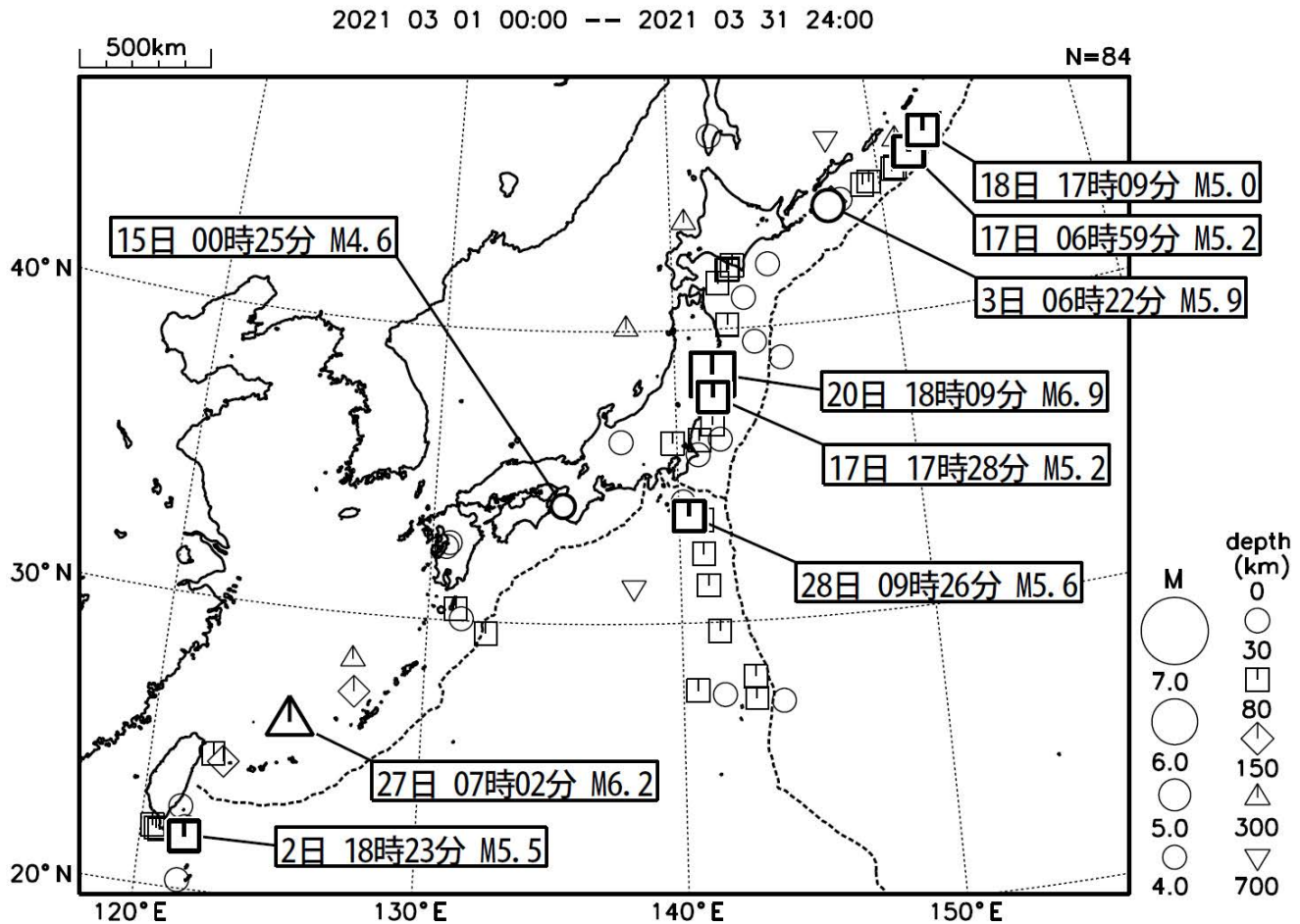


図1 令和3年3月に日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の震央分布図

(図中に日時分、マグニチュードを付した地震は M5.0 以上の地震、または M4.0 以上で最大震度 5 弱以上を観測した地震である。)

15 日 00 時 25 分に和歌山県北部の深さ 4 km で M4.6 の地震が発生した。この地震により、和歌山県湯浅町で震度 5 弱を観測したほか、東海・近畿・中国・四国地方で震度 4～1 を観測した。

20 日 18 時 09 分に宮城県沖の深さ 59 km で M6.9 の地震が発生し、気象庁は緊急地震速報（警報）を発表した。この地震により、宮城県で震度 5 強を観測したほか、東北地方を中心に北海道から近畿地方にかけて震度 5 弱～1 を観測した。また、宮城県北部で長周期地震動階級 3 を観測したほか、東北地方から中部地方にかけて長周期地震動階級 2～1 を観測した。この地震により、負傷者 11 人、住家一部破損 2 棟などの被害が生じた（2021 年 3 月 29 日 17 時 00 分現在、総務省消防庁による）。

令和 3 年（2021 年）3 月に日本国内で震度 4 以上を観測した地震は 6 回（2021 年 2 月は 5 回）、日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の回数は 84 回（2021 年 2 月は 112 回）であった（図 1）。

3 月中に発生した主な地震を表 1、震度 1 以上を観測した地震の震央を図 2、M4.0 以上の地震の震央を図 3、震度 4 以上を観測した地震の震度分布図を図 4 に示す。3 月中に震度 5 弱以上を観測した地震は 2 回、津波を観測した地震は 1 回（海外で発生）であった（2 月は震度 5 弱以上を観測した地震は 1 回であり、また、津波を観測した地震も 1 回であった）。

3 月 5 日 04 時 28 分（日本時間）にケルマデック諸島で Mw8.1（Mw は気象庁 CMT 解によるモーメント・マグニチュード）の地震が発生し、この地震により北海道から千葉県にかけての太平洋側沿岸、及び父島で小さな津波を観測した。

令和3年3月 地震・火山月報（防災編）

表1 令和3年3月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注1）（注2）（注3）

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	M _w (注4)	M H S T (注5)	最大震度・被害状況等（注6）	掲載 ページ
1	3 3 6 22	北海道東方沖	5.9	5.8	・ ・ ・ ・	3：北海道 根室市落石東＊	8
2	3 9 8 29	宮城県沖	4.9	4.9	・ ・ S ・	4：宮城県 涌谷町新町裏 石巻市北上町＊	4、10
3	3 14 9 22	熊本県熊本地方	4.4	—	・ ・ S ・	4：熊本県 宇土市浦田町＊ 熊本美里町永富＊ など1県5地点	4、18
4	3 15 0 25	和歌山県北部	4.6	—	・ ・ S ・	5弱：和歌山県 湯浅町青木＊	5、16
5	3 16 4 56	茨城県南部	4.9	4.8	・ ・ S ・	4：茨城県 土浦市常名	6、13
6	3 17 17 28	福島県沖	5.2	5.0	・ ・ S ・	4：宮城県 角田市角田＊ 岩沼市桜＊ など2県6地点	6、11
7	3 20 18 9	宮城県沖	6.9	7.0	M H S ・	5強：宮城県 涌谷町新町裏 登米市米山町＊ など1県13地点 長周期地震動階級3を観測 津波注意報を発表 緊急地震速報（警報）を発表 被害：負傷者11人など（3月29日現在）	92～108
8	3 27 7 2	宮古島北西沖	6.2	6.0	M ・ ・ ・	2：沖縄県 名護市港＊ 恩納村恩納＊ など1県35地点	20
9	3 28 9 26	八丈島東方沖	5.6	5.8	・ ・ ・ ・	3：千葉県 館山市長須賀 東京都 三宅村神着 三宅村坪田 など1都1県7地点	14

（注1）主な地震とは、図1の領域内で発生した①M6.0以上、②震度4以上、③内陸M4.5以上かつ震度3、④海域M5.0以上かつ震度3、⑤その他注目した地震を指す。

（注2）震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。

（注3）空欄については、複数の地震による活動のため、記載していない場合がある。

（注4）M_w欄の「—」はM_wが求められていないことを示す。

（注5）M H S Tの各項目について、M:M6.0以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度4以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。

（注6）最大震度の観測点名にある＊印は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。

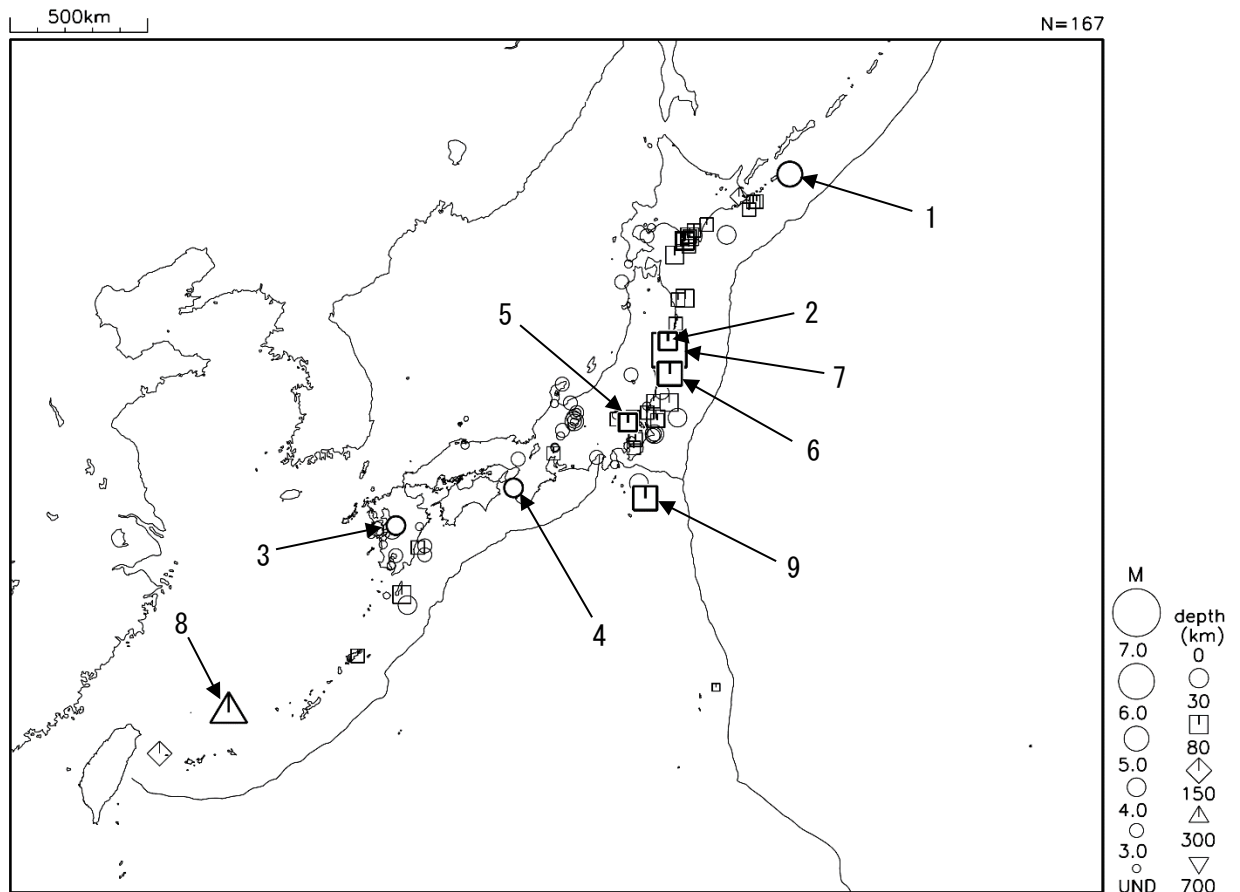


図2 令和3年3月に震度1以上を観測した地震（図中の番号は、表の番号に対応）

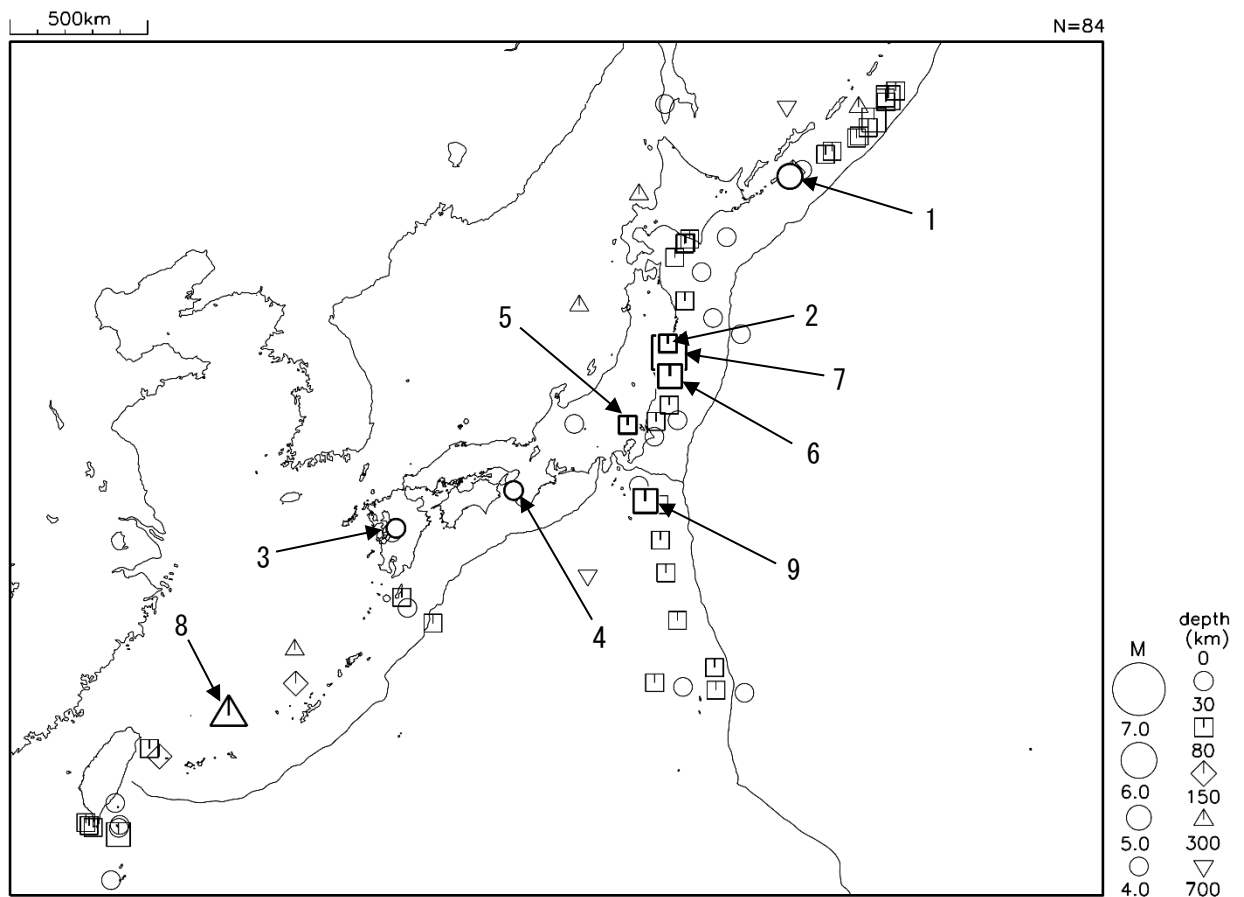
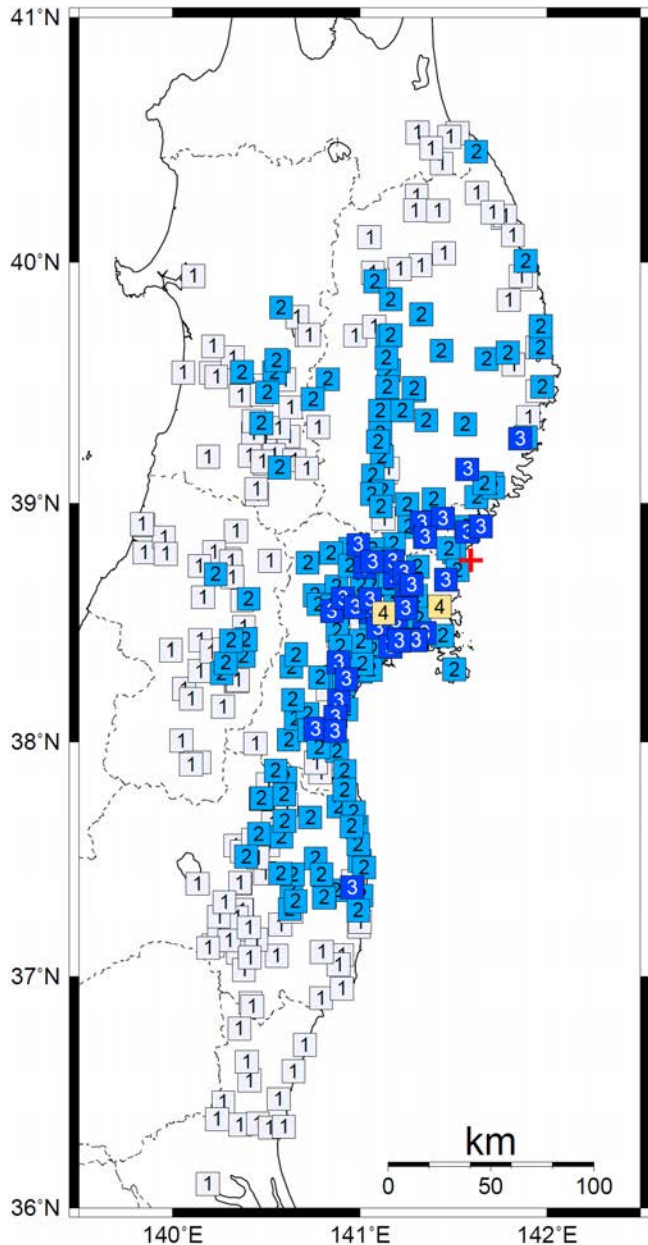


図3 令和3年3月に発生したM4.0以上の地震（図中の番号は、表の番号に対応）

2 3月9日08時29分 宮城県沖
(M4.9、深さ76km、最大震度4)



3 3月14日09時22分 熊本県熊本地方
(M4.4、深さ11km、最大震度4)

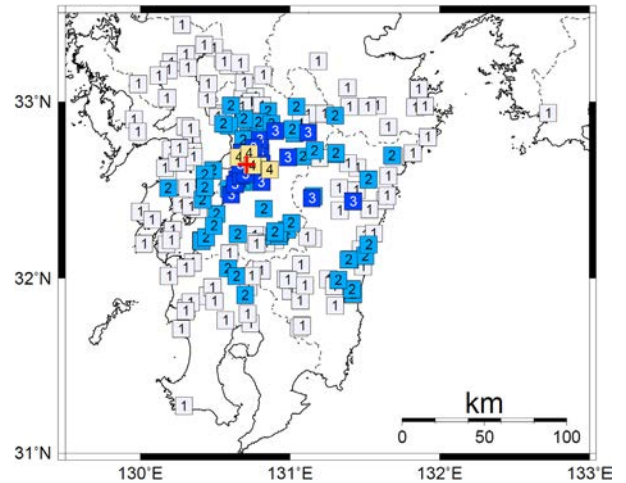


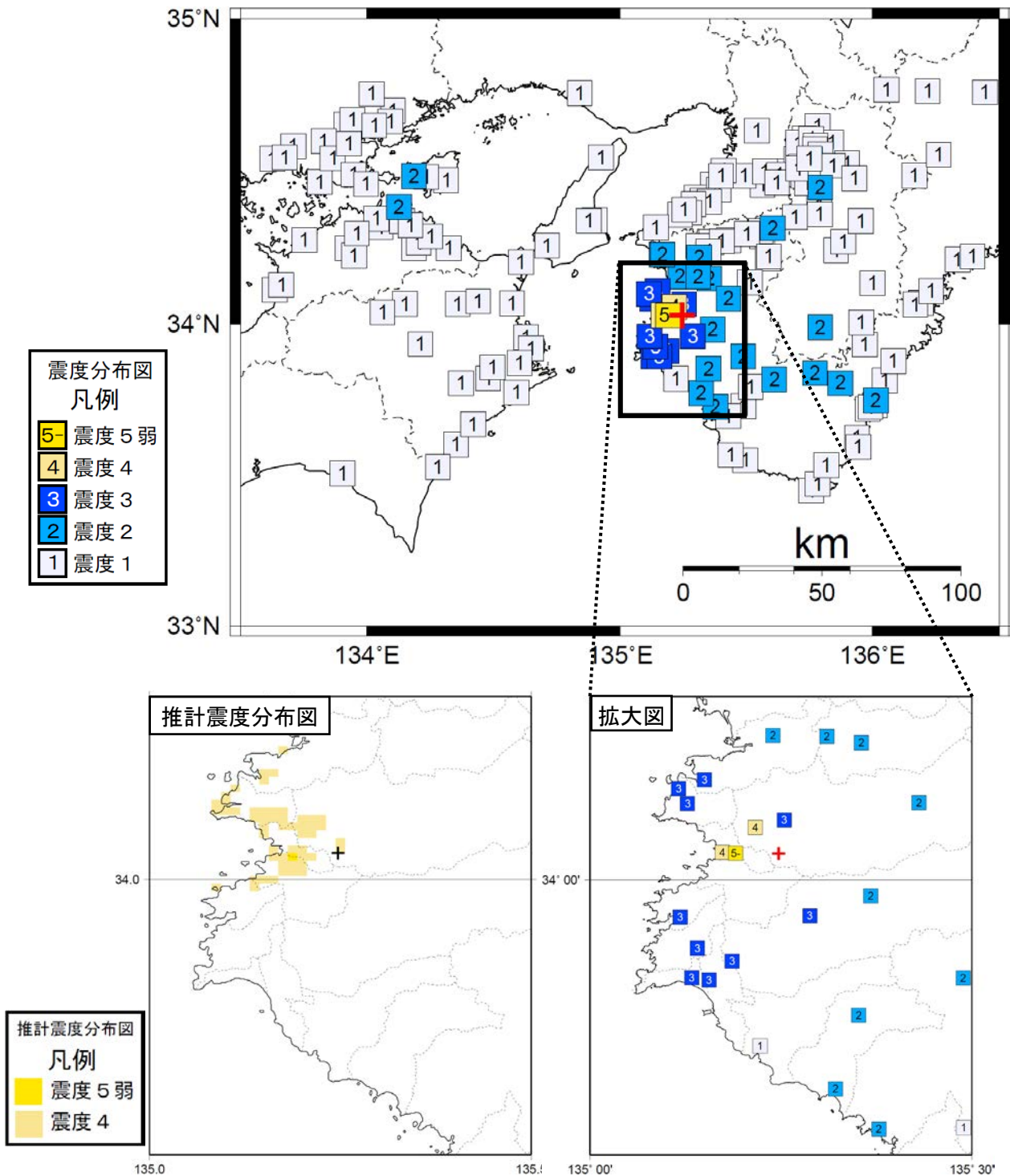
図4 震度分布図（続く）

（各図の左上の数字は表1、図2、図3の番号に対応する。赤の+印は震央を示す）

※その他の地震の震度分布図については、気象庁HPの震度データベース

(<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqdb/data/shindo/index.php>) をご覧ください。

4 3月15日00時25分 和歌山県北部
(M4.6、深さ4km、最大震度5弱)



＜推計震度分布図について＞

地震の際に観測される震度は、ごく近い場所でも地盤の違いなどにより1階級程度異なることがある。また、このほか震度を推計する際にも誤差が含まれるため、推計された震度と実際の震度が1階級程度ずれることがある。

このため、個々のメッシュの位置や震度の値ではなく、大きな震度の面的な広がり具合と形状に着目して利用されたい。なお、この推計震度分布図は震度の精査後に再作成したものであり、地震発生直後に発表したものと一部異なる。

図4 震度分布図（続き）

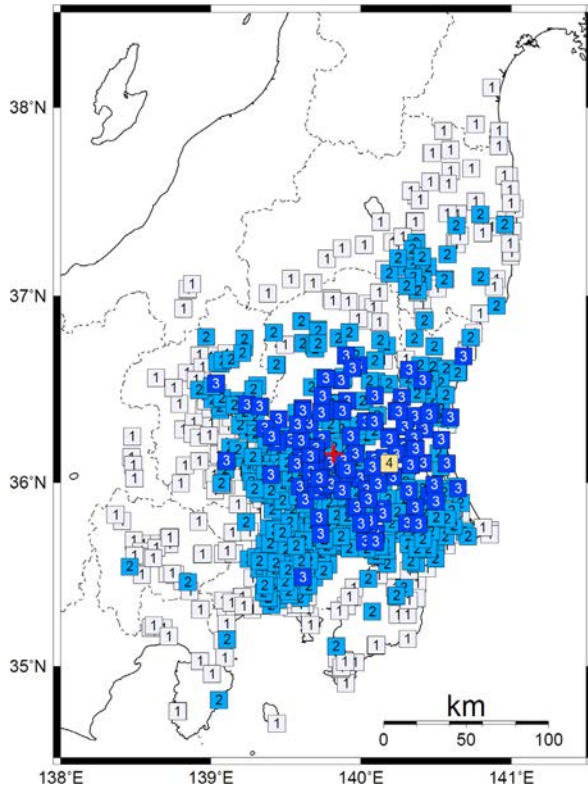
（各図の左上の数字は表1、図2、図3の番号に対応する。赤の+印は震央を示す）

※その他の地震の震度分布図については、気象庁HPの震度データベース

(<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqdb/data/shindo/index.php>) をご覧ください。

5

3月16日04時56分 茨城県南部
(M4.9、深さ54km、最大震度4)



6

3月17日17時28分 福島県沖
(M5.2、深さ57km、最大震度4)

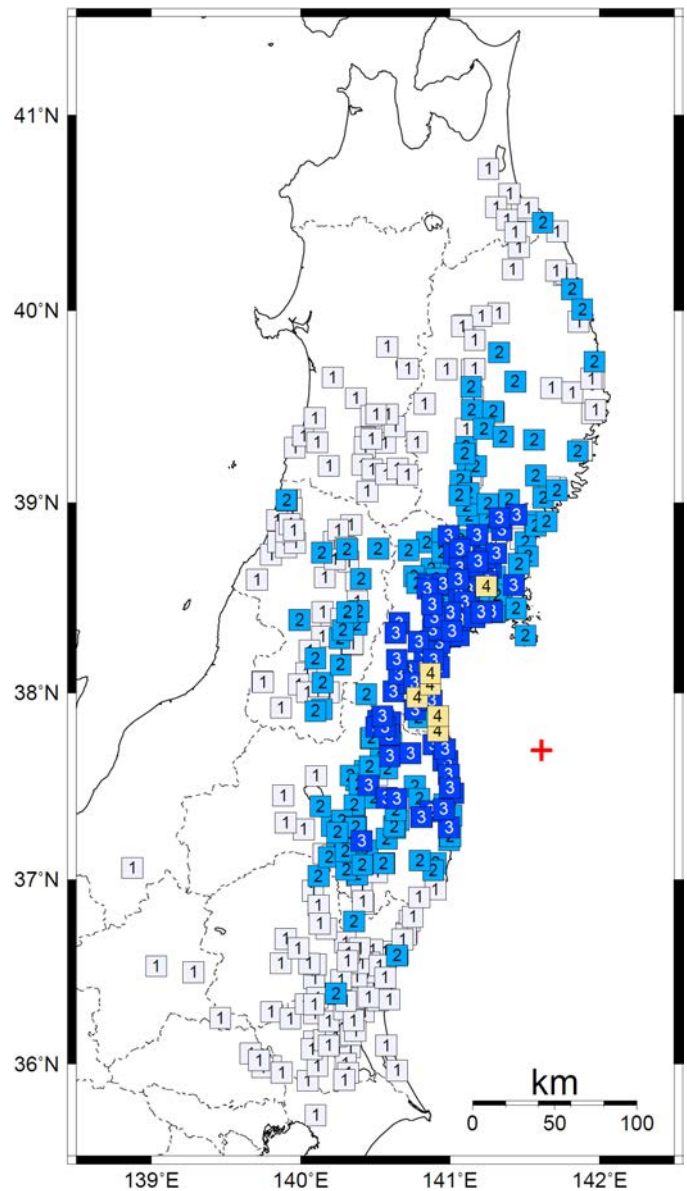


図4 震度分布図（続き）

（各図の左上の数字は表1、図2、図3の番号に対応する。赤の+印は震央を示す）

※その他の地震の震度分布図については、気象庁HPの震度データベース

(<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqdb/data/shindo/index.php>) をご覧ください。

○北海道地方の地震活動

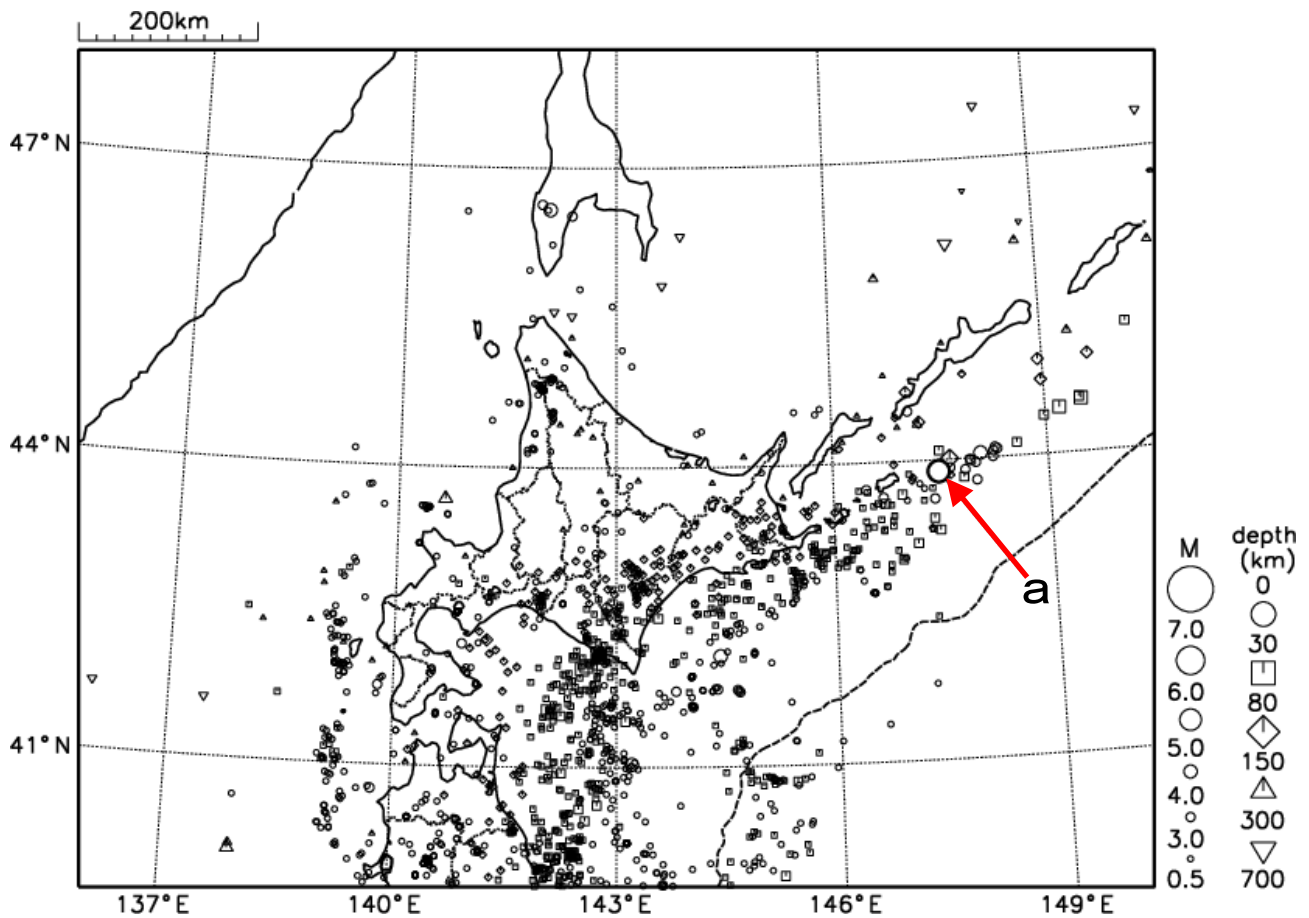


図5 北海道地方の震央分布図（2021年3月1日～3月31日、 $M \geq 0.5$ ）

〔概況〕

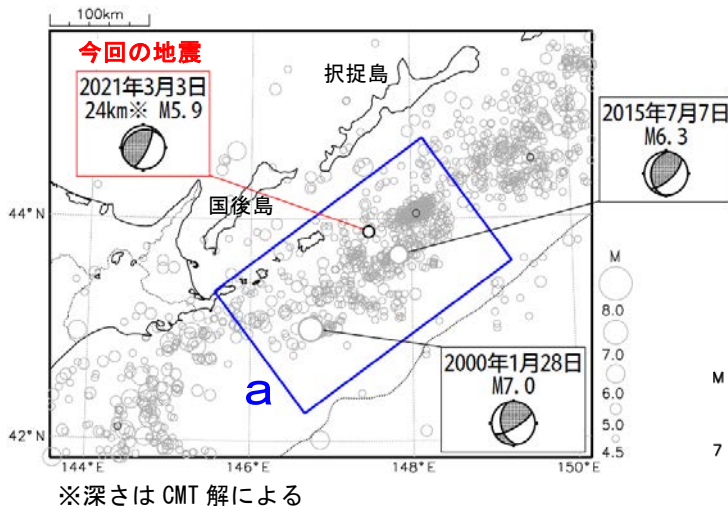
3月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は20回（2月は16回）であった。
3月中の主な地震活動は次のとおりである。

3日06時22分に北海道東方沖でM5.9の地震（図5中のa）が発生し、北海道根室市で震度3を観測したほか、北海道、青森県、岩手県で震度2～1を観測した（p.8参照）。

3月3日 北海道東方沖の地震

震央分布図

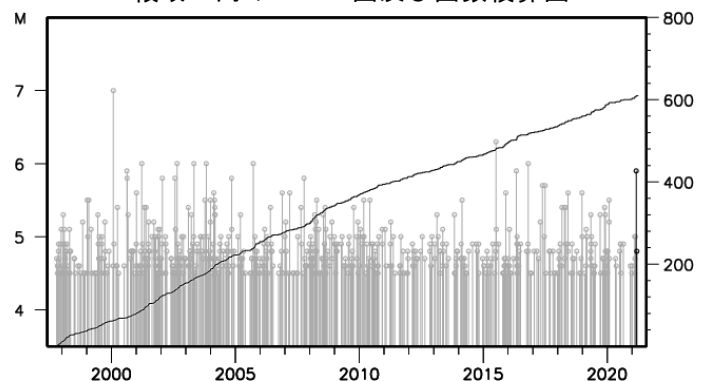
(1997年10月1日～2021年3月31日、
深さ0～150km、 $M \geq 4.5$)
2021年3月の地震を濃く表示
図中の発震機構はCMT解



2021年3月3日06時22分に北海道東方沖の深さ24km（CMT解による）でM5.9の地震（最大震度3）が発生した。この地震は、発震機構（CMT解）が北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

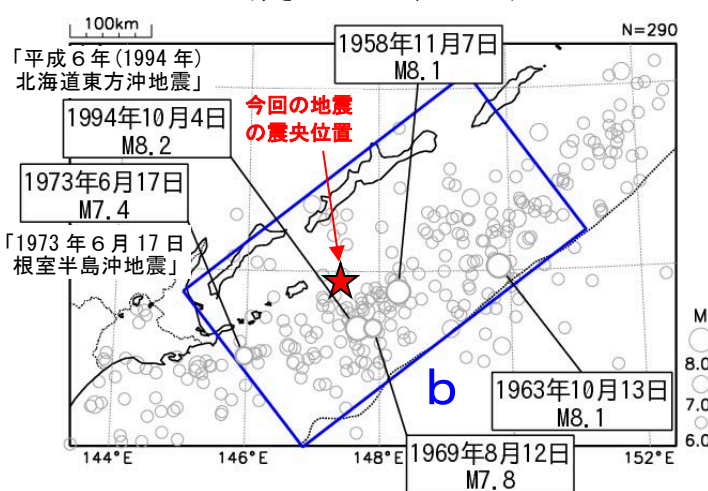
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域a）では、M5.0以上の地震が度々発生しており、2015年7月7日にはM6.3の地震が発生している。また、2000年1月28日にはM7.0の地震（最大震度4）が発生し、この地震により負傷者2人の被害が生じた（総務省消防庁による）。

領域a内のM-T図及び回数積算図



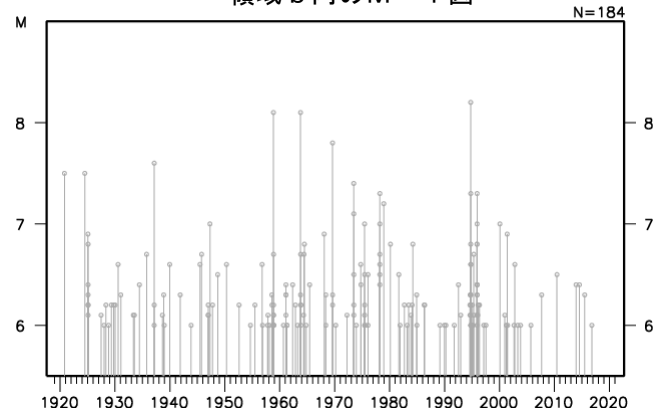
震央分布図

(1919年1月1日～2021年3月31日、
深さ0～150km、 $M \geq 6.0$)



1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、M8.0以上の地震が発生し、被害や津波が生じている。このうち、1994年10月4日に発生した「平成6年（1994年）北海道東方沖地震」（M8.2、最大震度6）では、根室市花咲で168cmの津波を観測するなど、北海道から沖縄県にかけて津波を観測した。この地震により、北海道では負傷者436人、住家被害7,519棟等の被害が生じた（「平成6・7年災害記録（北海道）」による）。

領域b内のM-T図



○東北地方の地震活動

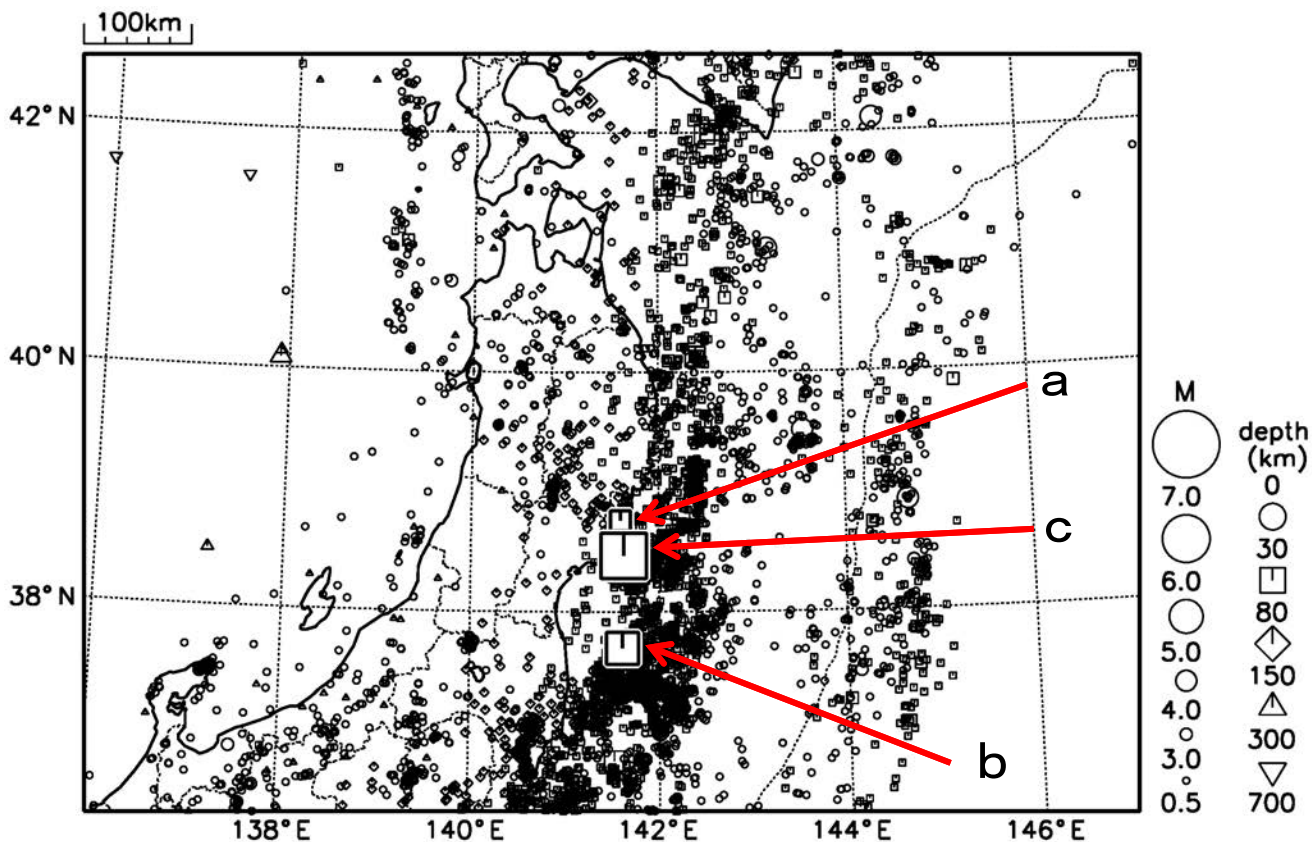


図6 東北地方の震央分布図（2021年3月1日～3月31日、 $M \geq 0.5$ ）

〔概況〕

3月に東北地方で震度1以上を観測した地震は70回（2月は115回）であった。

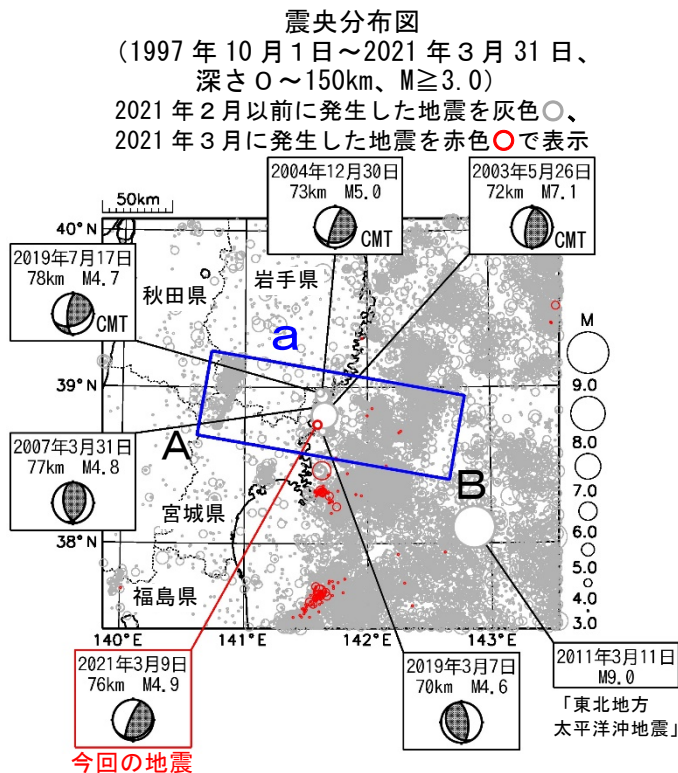
3月中の主な活動は次のとおりである。

9日08時29分に宮城県沖の深さ76kmでM4.9の地震（図6中のa）が発生し、宮城県石巻市と涌谷町で震度4を観測したほか、東北地方と茨城県で震度3～1を観測した（p.4、10参照）。

17日17時28分に福島県沖の深さ57kmでM5.2の地震（図6中のb）が発生し、福島県と宮城県で震度4を観測したほか、東北地方と関東地方及び新潟県で震度3～1を観測した（p.6、11参照）。

20日18時09分に宮城県沖の深さ59kmでM6.9の地震（図6中のc）が発生し、宮城県で震度5強を観測したほか、東北地方を中心に北海道から近畿地方にかけて震度5弱～1を観測した。その後、震源付近では地震活動が活発になり、震度1以上を観測した地震が3月31日までに29回発生した（p.92～108参照）。

3月9日 宮城県沖の地震

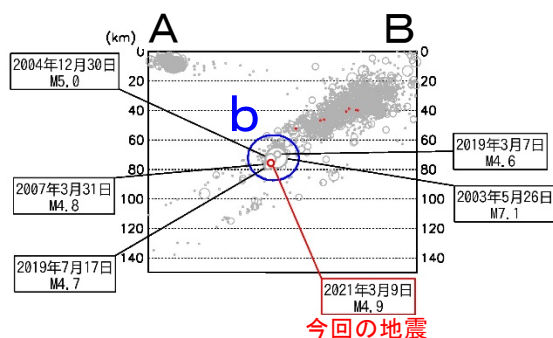


2021年3月9日08時29分に宮城県沖の深さ76kmでM4.9の地震（最大震度4）が発生した。この地震は発震機構が西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレート内部で発生した。

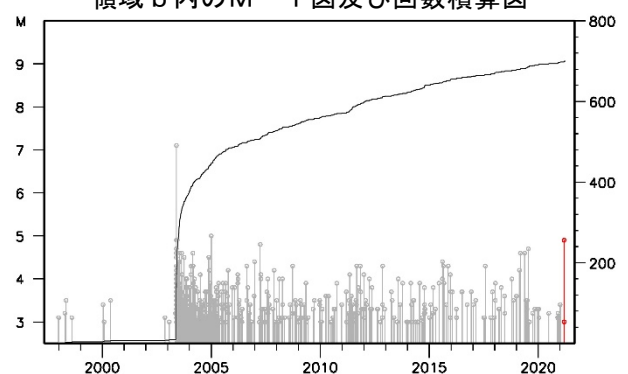
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）では、2003年5月26日にM7.1の地震（最大震度6弱）が発生し、負傷者174人、住家全壊2棟、半壊21棟、一部破損2,404棟などの被害が生じた（総務省消防庁による）。この地震の発生後、地震活動が活発になり、M4.0以上の地震がしばしば発生している。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」（以下、「東北地方太平洋沖地震」）のほか、1978年6月12日には「1978年宮城県沖地震」（M7.4、最大震度5）が発生し、死者28人、負傷者1,325人、住家全壊1,183棟、半壊5,574棟などの被害が生じる（被害は「日本被害地震総覧」による）など、M7.0以上の地震が時々発生している。

領域a内の断面図（A－B投影）

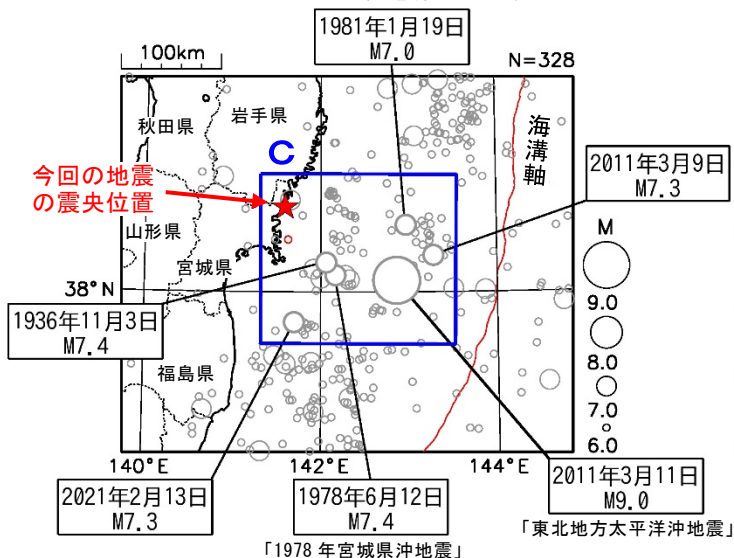


領域b内のM－T図及び回数積算図

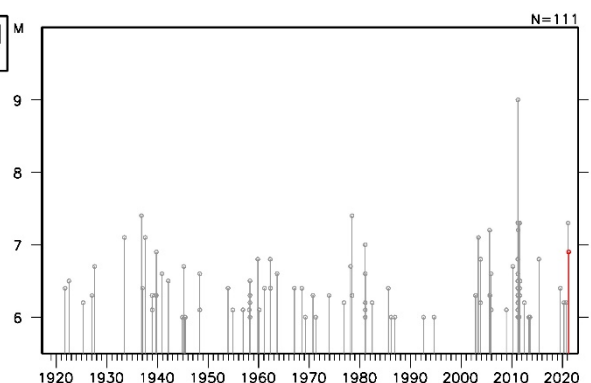


震央分布図

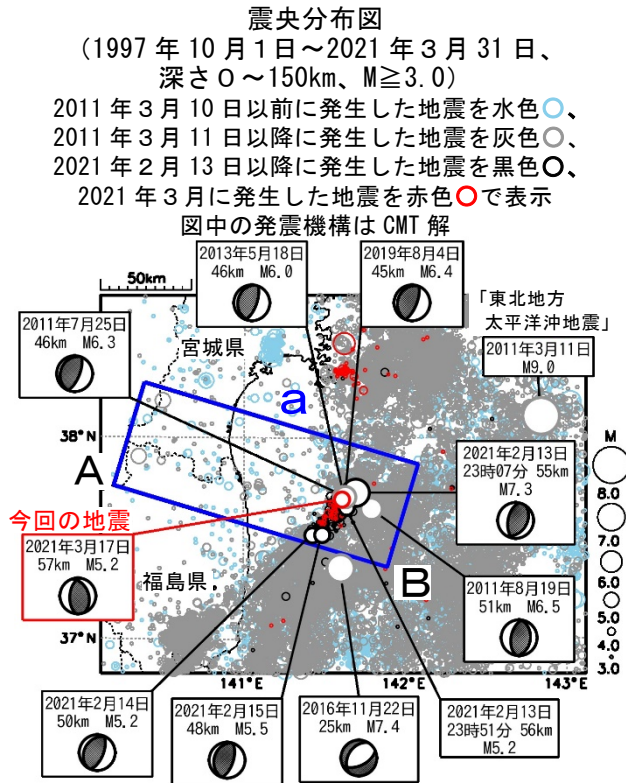
(1919年1月1日～2021年3月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 6.0$)
2021年3月に発生した地震を赤色○で表示



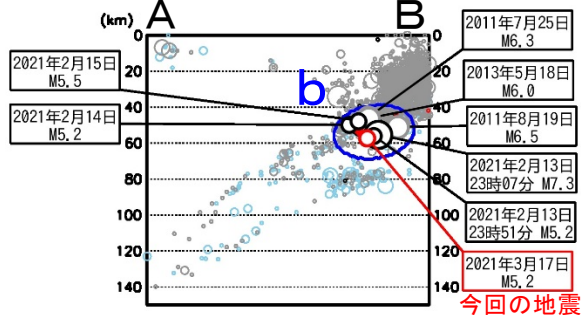
領域c内のM－T図



3月17日 福島県沖の地震

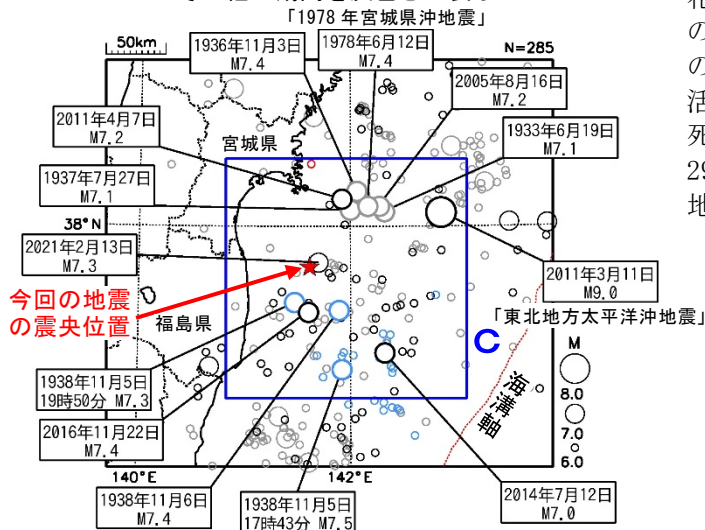


領域a内の断面図（A-B投影）



震央分布図
(1919年1月1日～2021年3月31日、
深さ0～150km、 $M \geq 6.0$)

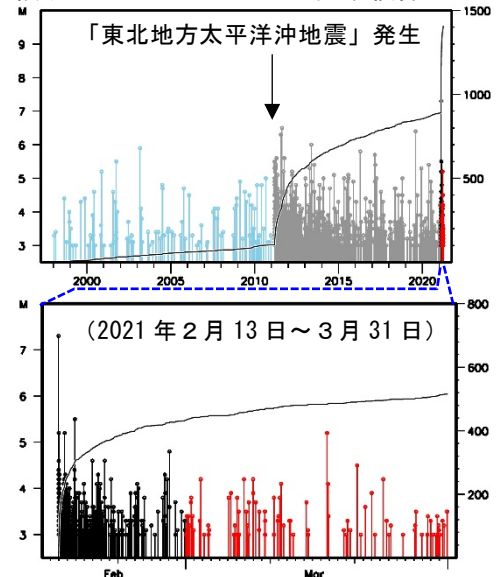
1938年11月5日～1938年11月30日の地震を水色○、
2011年3月11日以降の地震を黒色○、
2021年3月に発生した地震を赤色○、
その他の期間を灰色○で表示



2021年3月17日17時28分に福島県沖の深さ57kmでM5.2の地震（最大震度4）が発生した。この地震は発震機構（CMT解）が東西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレート内部で発生した。この地震の震源付近（領域b）では、2021年2月13日のM7.3の地震（最大震度6強）の発生後、地震活動が活発になり、3月31日までにM5.0以上の地震が4回発生している。

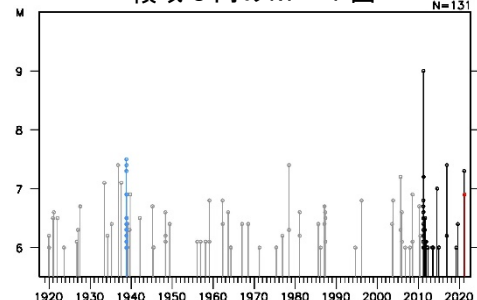
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）では「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」（以下、「東北地方太平洋沖地震」）の発生前からM4.0以上の地震がしばしば発生していたが、「東北地方太平洋沖地震」の発生以降は地震活動が活発になり、M6.0以上の地震が5回発生している。

領域b内のM-T図及び回数積算図



1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では「東北地方太平洋沖地震」の発生以前からM7.0以上の地震が時々発生している。このうち、1938年11月5日17時43分に発生したM7.5の地震では宮城県花巻で113cm（全振幅）の津波を観測した。この地震の後、同年11月30日までにM7.0以上の地震が2回発生するなど、福島県沖で地震活動が活発となった。これらの地震により、死者1人、負傷者9人、住家全壊4棟、半壊29棟などの被害が生じた（被害は「日本被害地震総覧」による）。

領域c内のM-T図



○関東・中部地方の地震活動

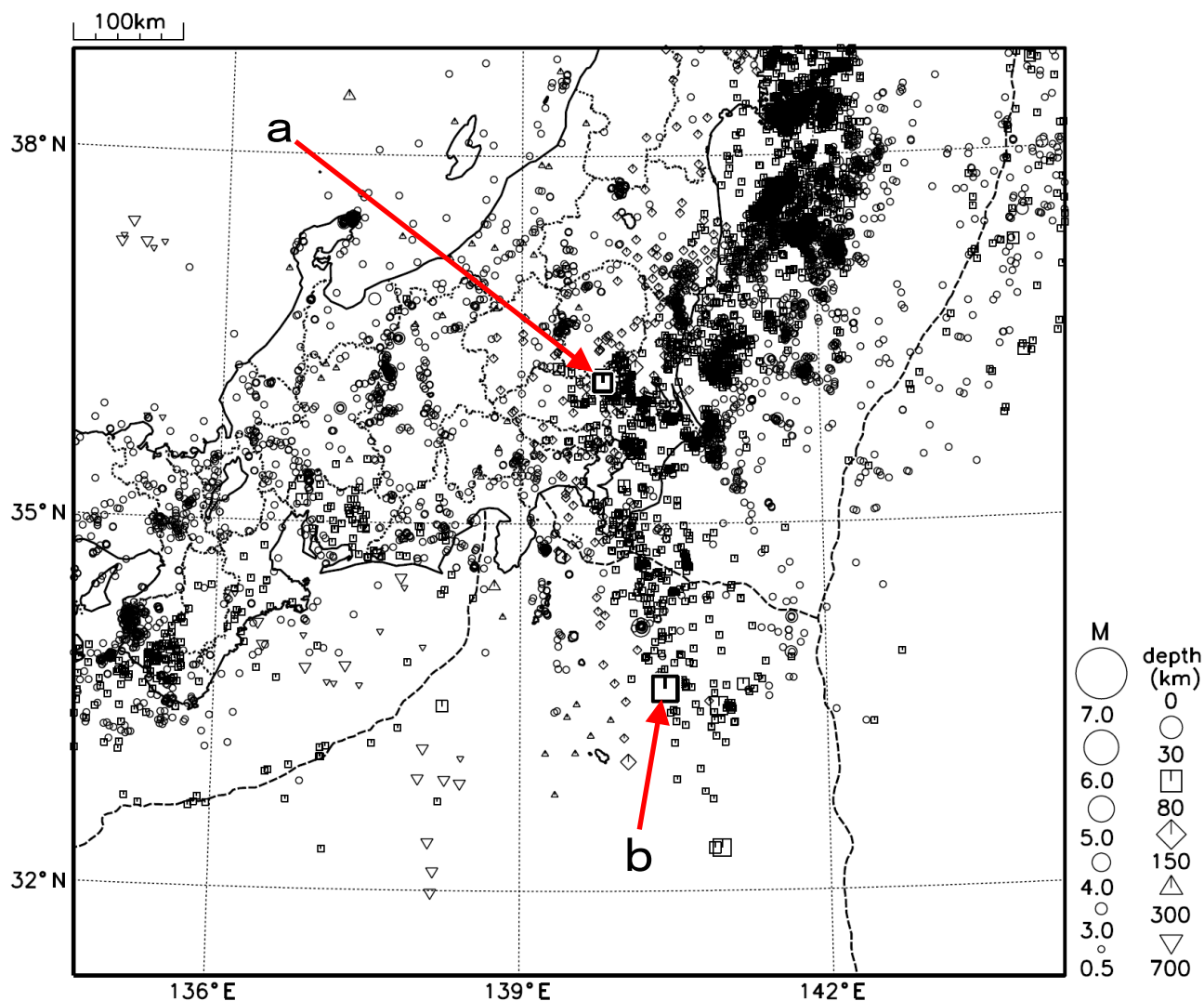


図7 関東・中部地方の震央分布図（2021年3月1日～3月31日、 $M \geq 0.5$ ）

〔概況〕

3月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は49回（2月は44回）であった。

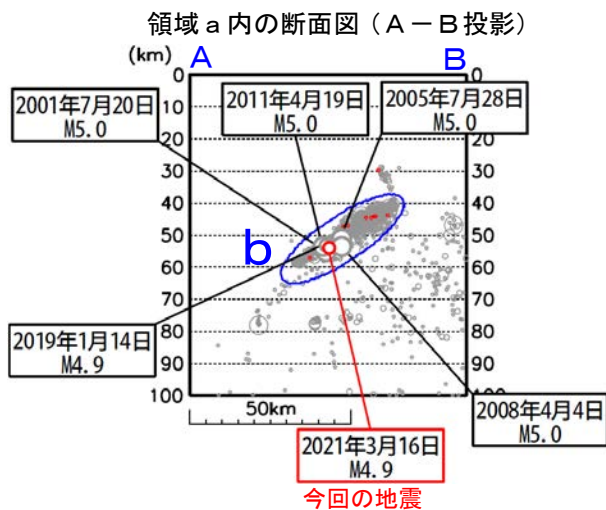
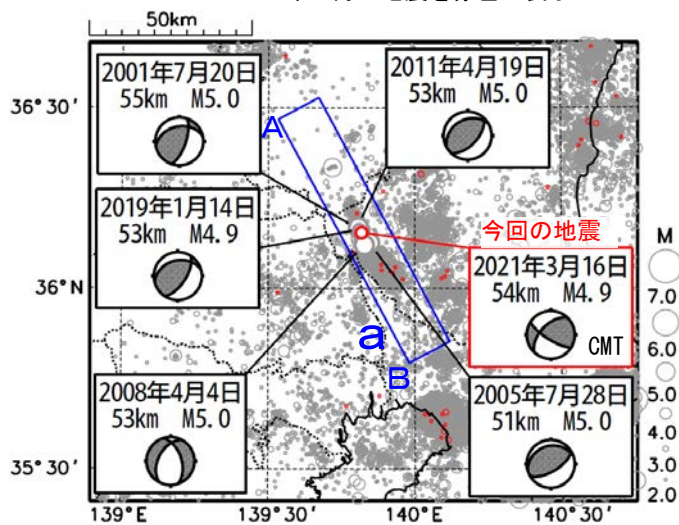
3月中の主な活動は次の通りである。

16日04時56分に茨城県南部の深さ54kmでM4.9の地震（図7中のa）が発生し、茨城県土浦市で震度4を観測したほか、関東地方を中心に宮城県から静岡県にかけて震度3～1を観測した（p.6、13参照）。

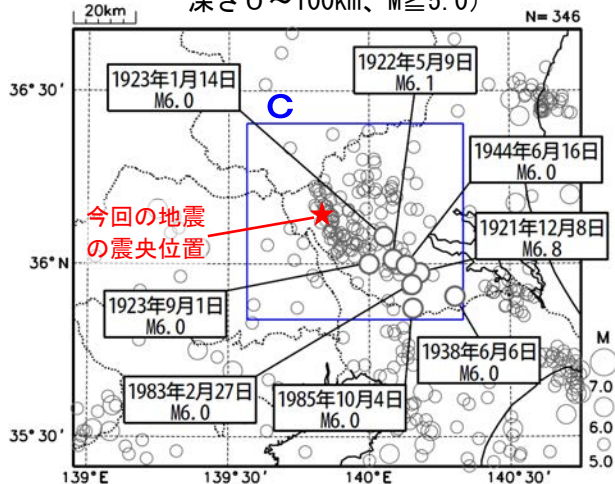
28日09時26分に八丈島東方沖の深さ55kmでM5.6の地震（図7中のb）が発生し、千葉県館山市、東京都三宅村・御蔵島村・八丈町で震度3を観測したほか、東北・関東・東海・甲信地方にかけて震度2～1を観測した（p.14参照）。

3月16日 茨城県南部の地震

震央分布図
(1997年10月1日～2021年3月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 2.0$)
2021年3月の地震を赤色で表示



震央分布図
(1919年1月1日～2021年3月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 5.0$)

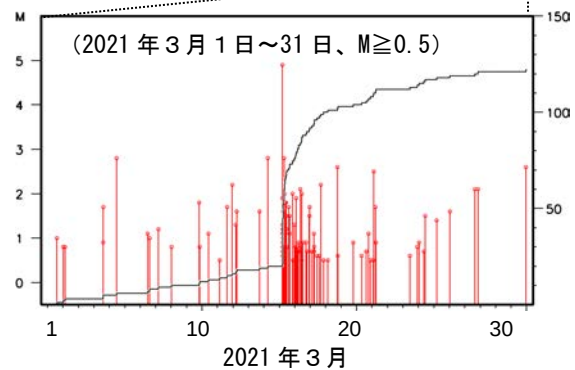
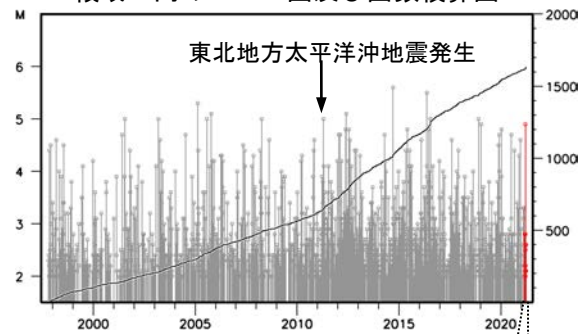


2021年3月16日04時56分に茨城県南部の深さ54kmでM4.9の地震（最大震度4）が発生した。この地震は、発震機構（CMT解）が南北方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型で、フィリピン海プレート内部で発生した。

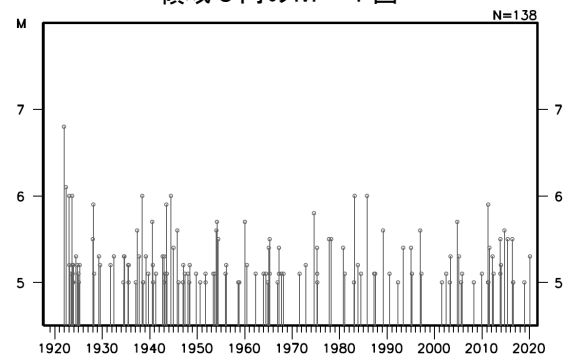
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）は活動が活発な領域で、「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」発生以降、地震活動がより活発になった。M5.0以上の地震も度々発生しており、2005年7月28日に発生したM5.0の地震（最大震度4）では、軽傷者1人、建物のガラス破損等の被害を生じた（総務省消防庁による）。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、M6.0程度の地震が時々発生している。

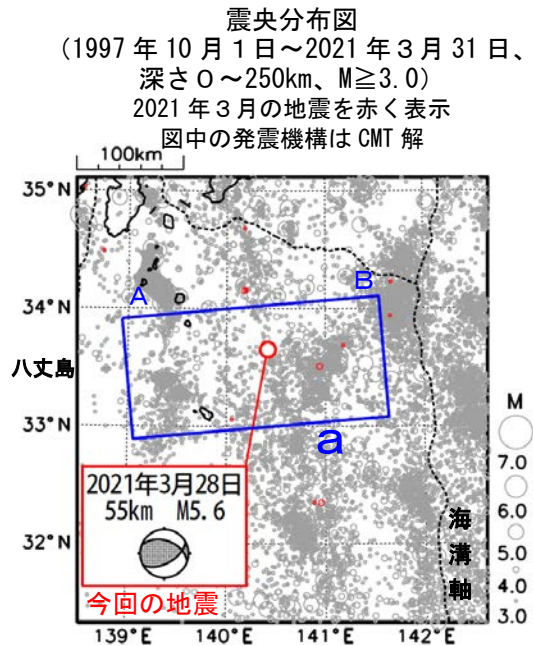
領域b内のM-T図及び回数積算図



領域c内のM-T図



3月28日 八丈島東方沖の地震

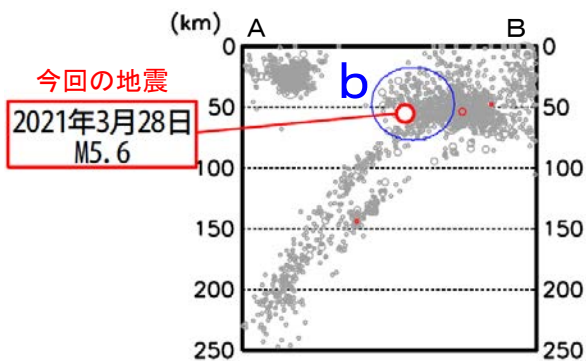


2021年3月28日09時26分に八丈島東方沖の深さ55kmでM5.6の地震（最大震度3）が発生した。この地震の発震機構（CMT解）は南北方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

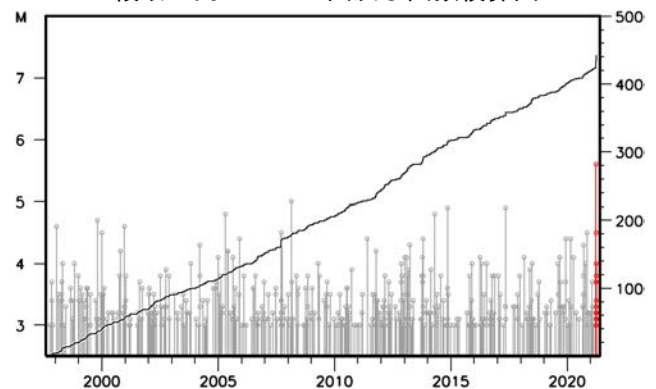
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）では、M4.0以上の地震が時々発生している。

1919年以降の活動をみると、今回の震央周辺（領域c）では、1972年2月29日にM7.0の地震（最大震度5）が発生し、千葉県館山市布良で最大23cmの高さの津波が観測された。また、1972年12月4日にM7.2の地震（最大震度6、「1972年12月4日八丈島東方沖地震」）が発生し、和歌山県串本町袋港で最大35cmの高さの津波が観測された（いずれの地震も津波の高さは、験震時報（第38巻）による）。

領域a内の断面図（A-B投影）

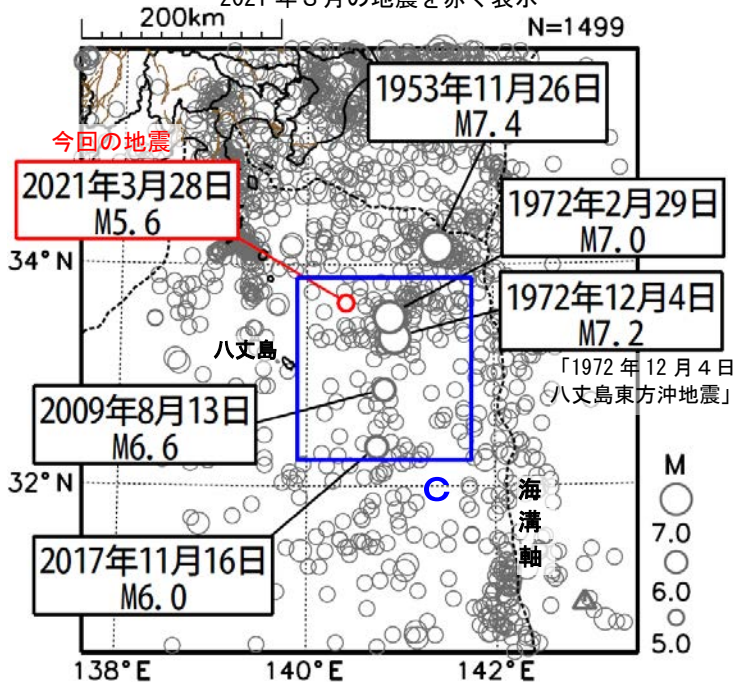


領域b内のM-T図及び回数積算図

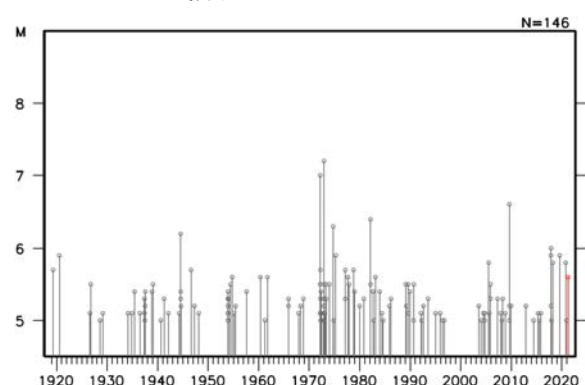


震央分布図

(1919年1月1日～2021年3月31日、
深さ0～250km、 $M \geq 5.0$)
2021年3月の地震を赤く表示



領域c内のM-T図



○近畿・中国・四国地方の地震活動

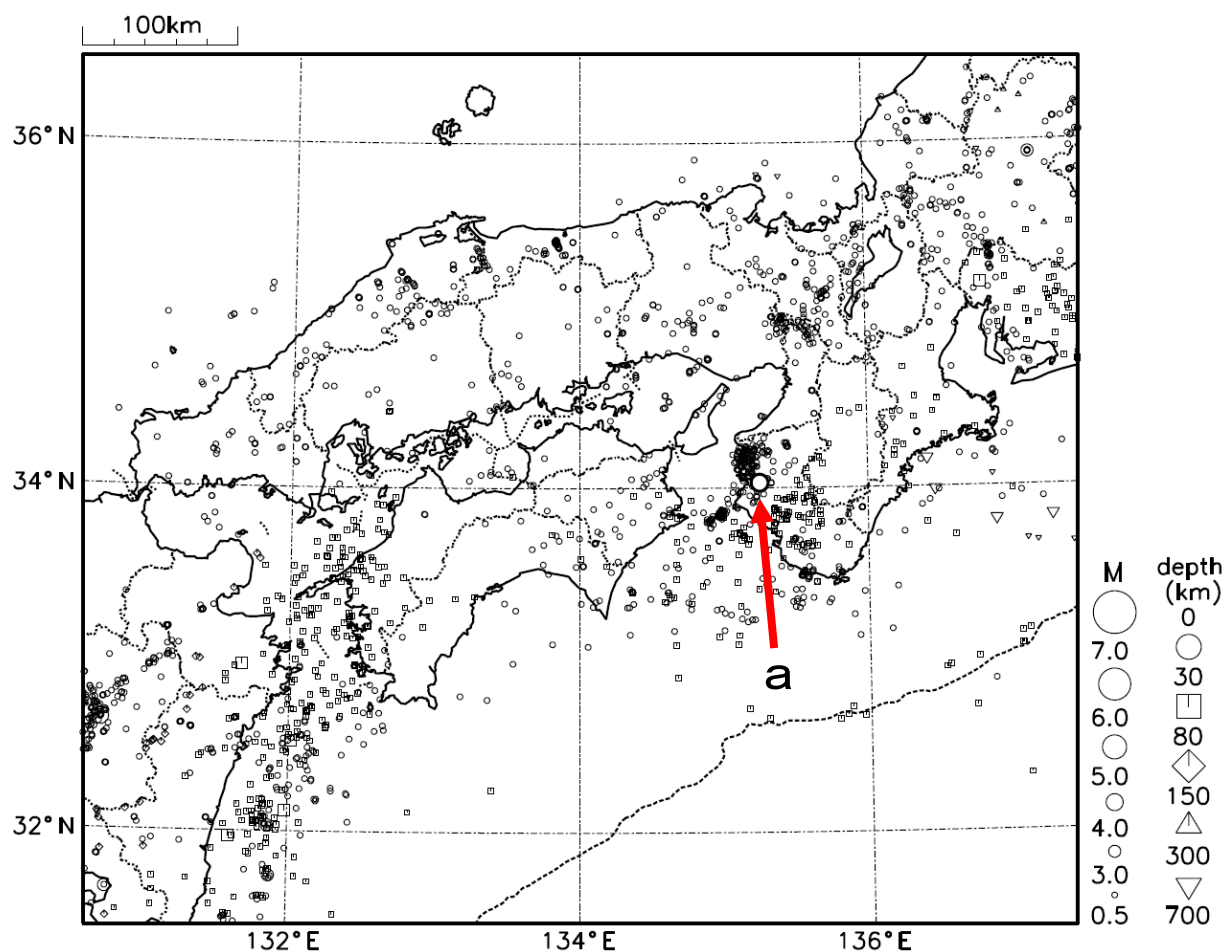


図8 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2021年3月1日～3月31日、 $M \geq 0.5$ ）

[概況]

3月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は21回（2月は48回）であった。3月中の主な地震活動は次のとおりである。

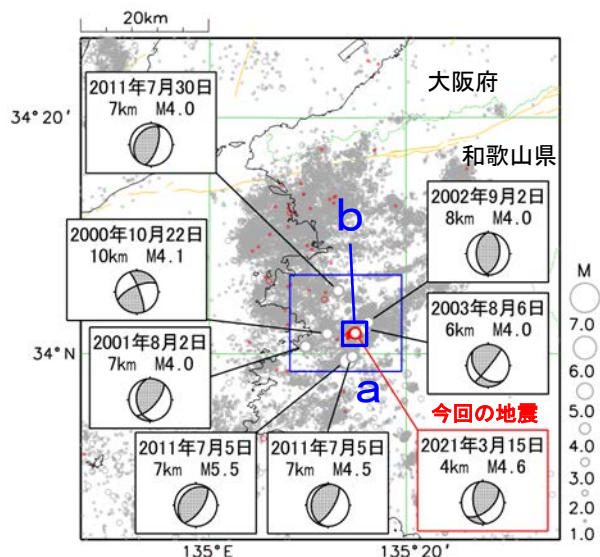
15日00時25分に和歌山県北部の深さ4kmでM4.6の地震（図8中のa）が発生し、和歌山県湯浅町で震度5弱を観測したほか、東海・近畿・中国・四国地方で震度4～1を観測した（p. 5、16参照）。

3月15日 和歌山県北部の地震

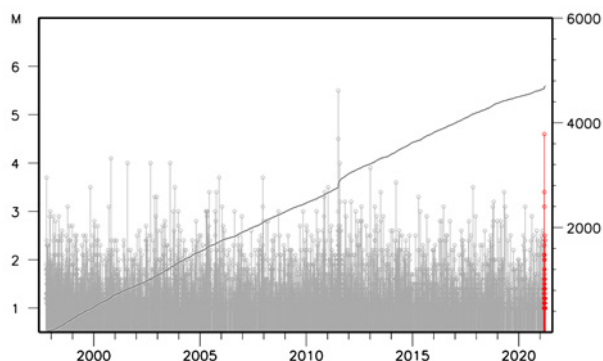
震央分布図

(1997年10月1日～2021年3月31日、
深さ0～20km、 $M \geq 1.0$)

2021年3月の地震を赤色で表示
橙色の線は地震調査研究推進本部の
長期評価による活断層を示す)

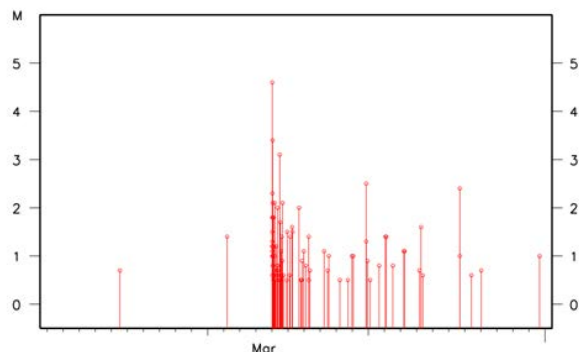


領域a内のM-T図及び回数積算図



領域b内のM-T図

(2021年3月1日～31日、 $M \geq 0.5$)



2021年3月15日00時25分に和歌山県北部の深さ4kmで $M4.6$ の地震(最大震度5弱)が発生した。この地震は地殻内で発生し、発震機構は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型である。今回の震源とほぼ同じ場所(領域b)では地震活動が活発となり、同日00時59分に $M3.4$ 、11時37分に $M3.1$ の地震(共に最大震度3)が発生するなど、震度1以上を観測する地震が16回(31日24時現在)発生したが、活動は次第に減衰しつつある。

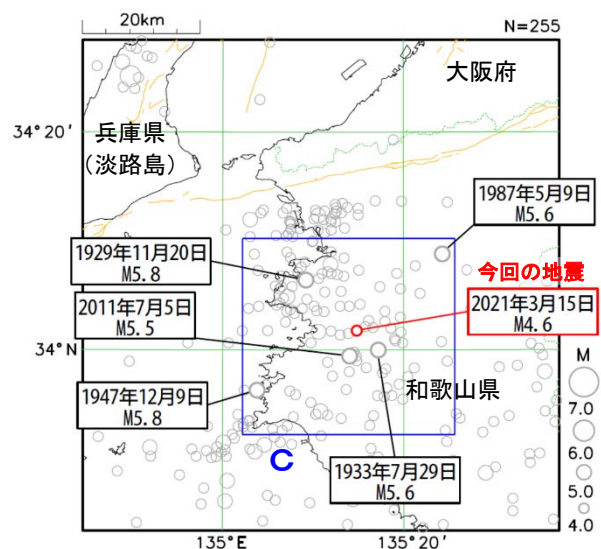
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域a)では、定常的な地震活動があり、 $M4.0$ 程度の地震が時々発生しており、2011年7月5日に $M5.5$ (最大震度5強)の地震が発生し、住家一部破損 21 棟などの被害が生じている(総務省消防庁による)。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、 $M5.0$ を超える地震が時々発生しているが、 $M6.0$ を超える地震は発生していない。

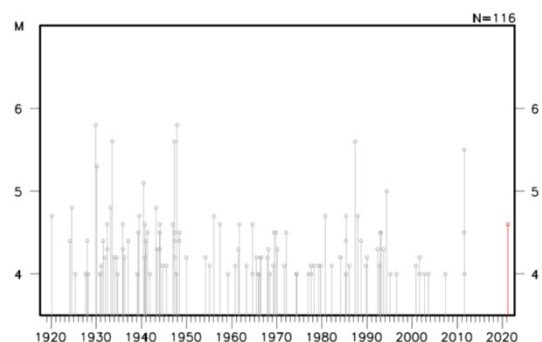
震央分布図

(1919年1月1日～2021年3月31日、
深さ0～40km、 $M \geq 4.0$)

2021年3月の地震を赤色で表示
橙色の線は地震調査研究推進本部の
長期評価による活断層を示す)



領域c内のM-T図



○九州地方の地震活動

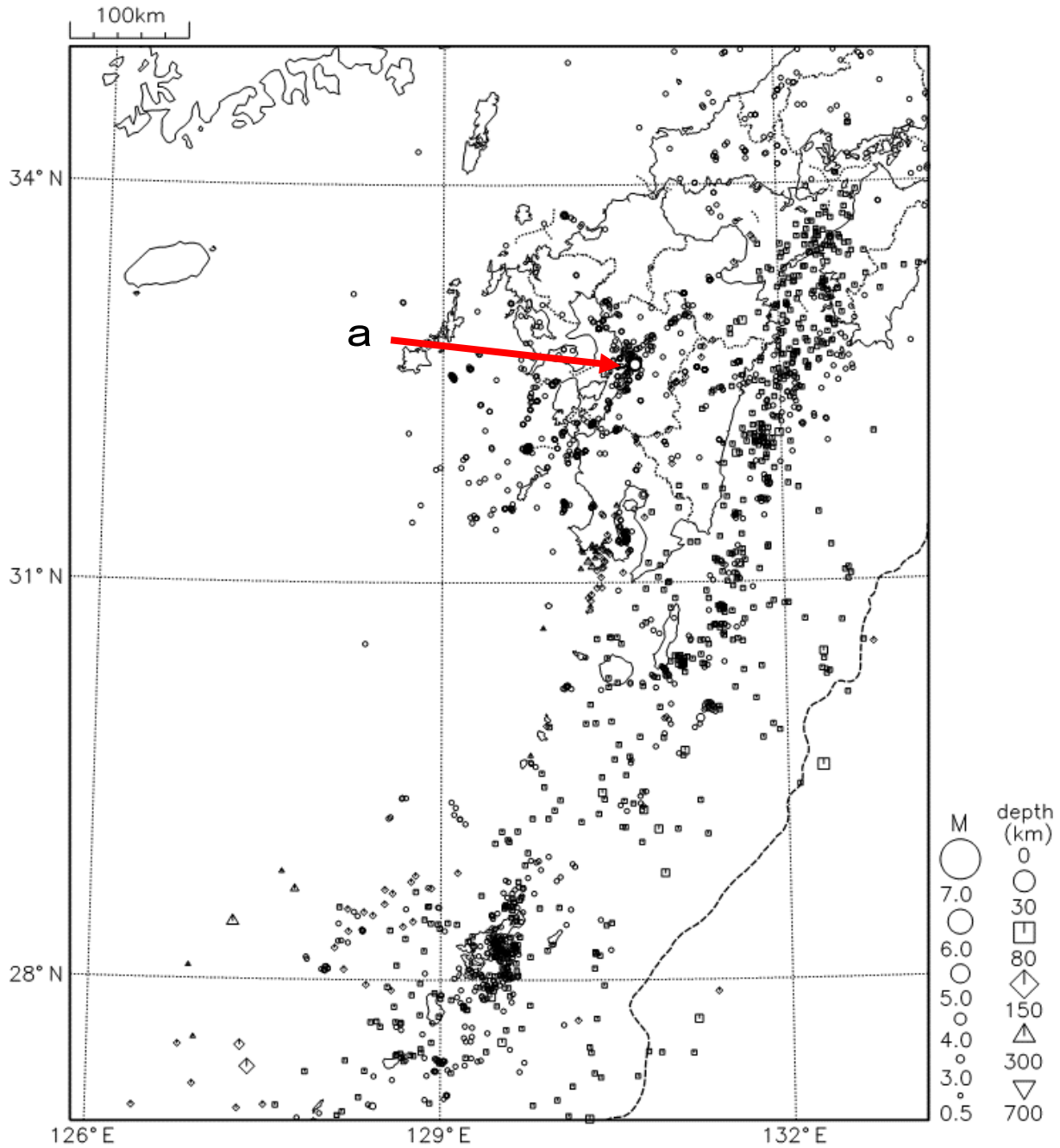


図9 九州地方の震央分布図（2021年3月1日～3月31日、 $M \geq 0.5$ ）

[概況]

3月に九州地方で震度1以上を観測した地震は23回（2月は19回）であった。3月中の主な活動は次のとおりである。

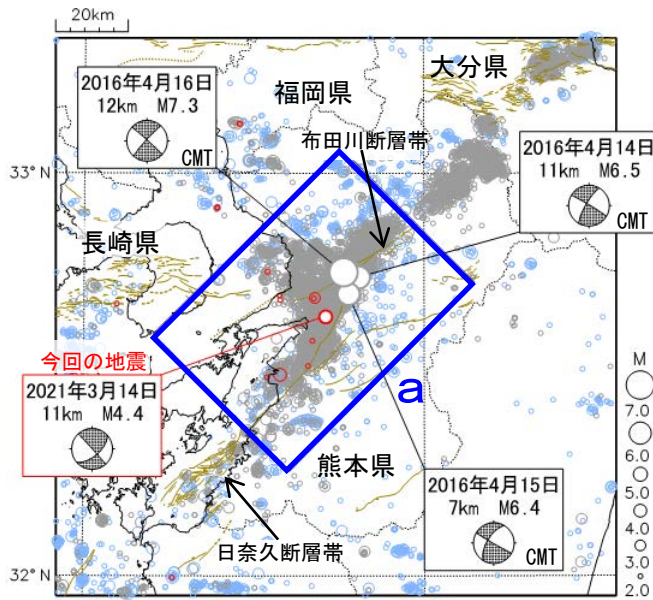
14日09時22分に熊本県熊本地方の深さ11kmでM4.4の地震（図9中のa）が発生し、熊本県で震度4を観測したほか、九州地方と高知県で震度3～1を観測した（p. 4、18参照）。

3月14日 熊本県熊本地方の地震

震央分布図

(2000年10月1日～2021年3月31日、
深さ0～20km、 $M \geq 2.0$)

2016年4月14日21時以前に発生した地震を薄青色○、
2016年4月14日21時以降に発生した地震を灰色○、
2021年3月に発生した地震を赤色○で表示

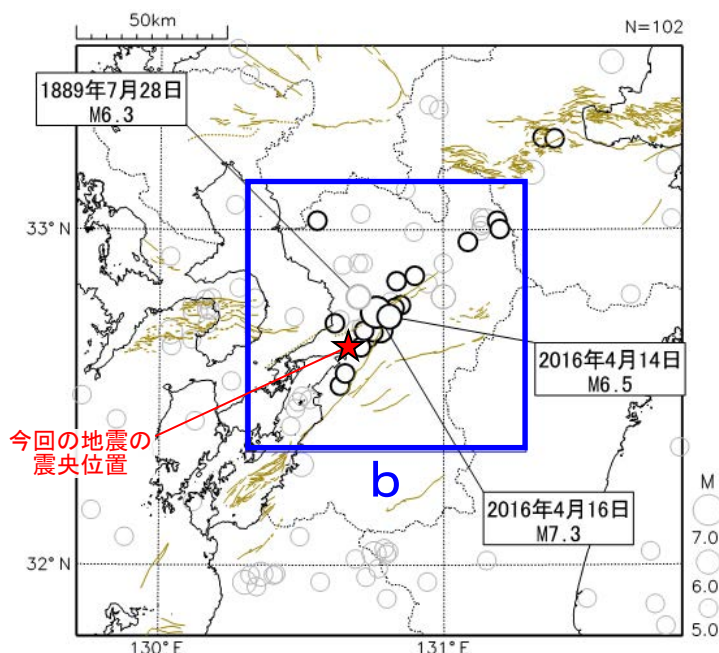


図中の細線は地震調査研究推進本部の
長期評価による活断層を示す

震央分布図

(1885年1月1日～2021年3月31日、
深さ0～50km、 $M \geq 5.0$)

2016年4月14日21時以前に発生した地震を灰色○、
2016年4月14日21時以降に発生した地震を黒色○で表示
震源要素は、1885年～1918年は茅野・宇津(2001)、宇津
(1982, 1985)による※



★は今回の地震の震央位置

図中の細線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す

※宇津徳治(1982)：日本付近のM6.0以上の地震および被害地震の表：1885年～1980年、
震研彙報、56、401-463。

宇津徳治(1985)：日本付近のM6.0以上の地震および被害地震の表：1885年～1980年
(訂正と追加)、震研彙報、60、639-642。

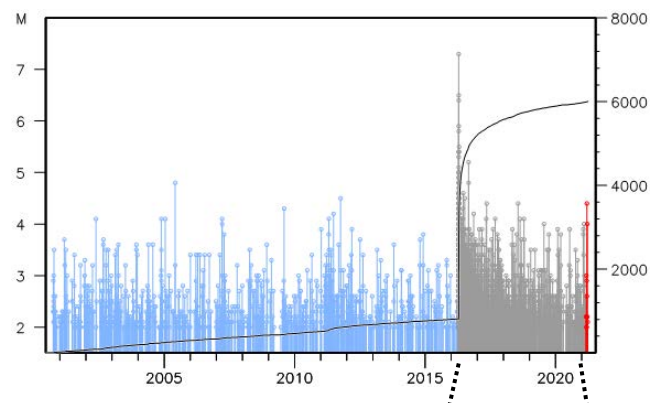
茅野一郎・宇津徳治(2001)：日本の主な地震の表、「地震の事典」第2版、朝倉書店、657pp。

2021年3月14日09時22分に、熊本県熊本地方の深さ11kmでM4.4の地震（最大震度4）が発生した。この地震は地殻内で発生した。この地震の発震機構は、南北方向に張力軸を持つ横ずれ断層型である。

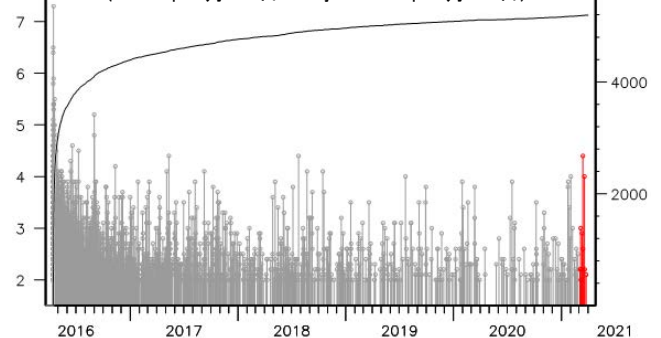
この地震の震央付近（領域a）では「平成28年（2016年）熊本地震」が発生している。この地震により、熊本県で死者273人、大分県で死者3人などの被害が生じた（熊本県は2021年3月12日現在、熊本県による、その他は2019年4月12日現在、総務省消防庁による）。

1885年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、M5.0以上の地震が時々発生している。このうち、1889年7月28日にはM6.3の地震が発生し、熊本市を中心に熊本県で死者19人、家屋全倒234棟などの被害が生じた（「日本被害地震総覧」による）。

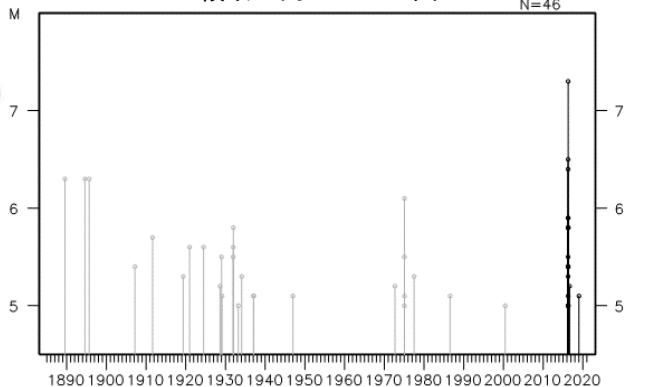
領域a内のM-T図と回数積算図



(2016年4月14日21時～2021年3月31日)



領域b内のM-T図



○沖縄地方の地震活動

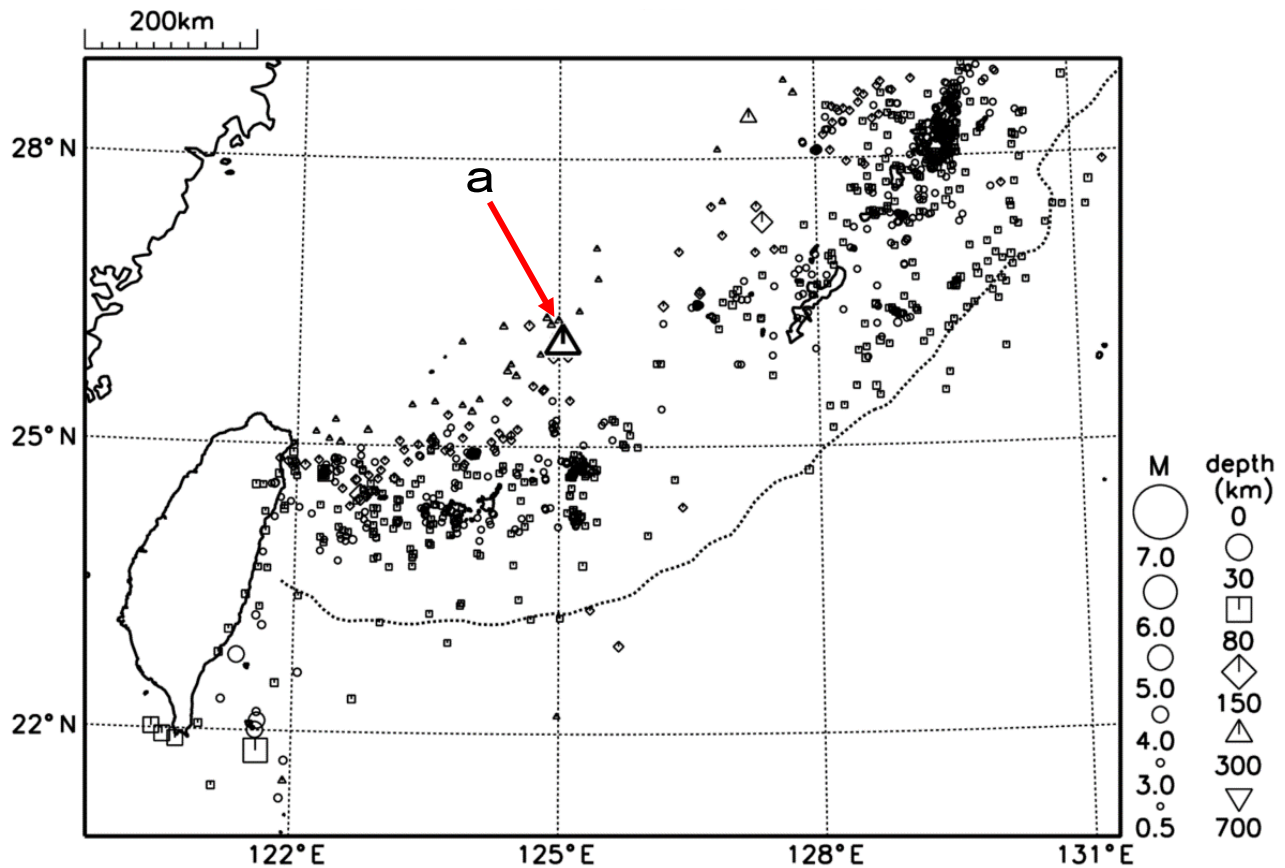


図10 沖縄地方の震央分布図（2021年3月1日～3月31日、 $M \geq 0.5$ ）

[概況]

3月に沖縄地方で震度1以上を観測した地震は2回（2月は7回）であった。
3月中の主な活動は次の通りである。

27日07時02分に宮古島北西沖の深さ152kmでM6.2の地震（図10中のa）が発生し、鹿児島県の徳之島、与論島、沖縄県の沖縄諸島、大東諸島、先島諸島の広い範囲にかけて震度2～1を観測した（p.20参照）。

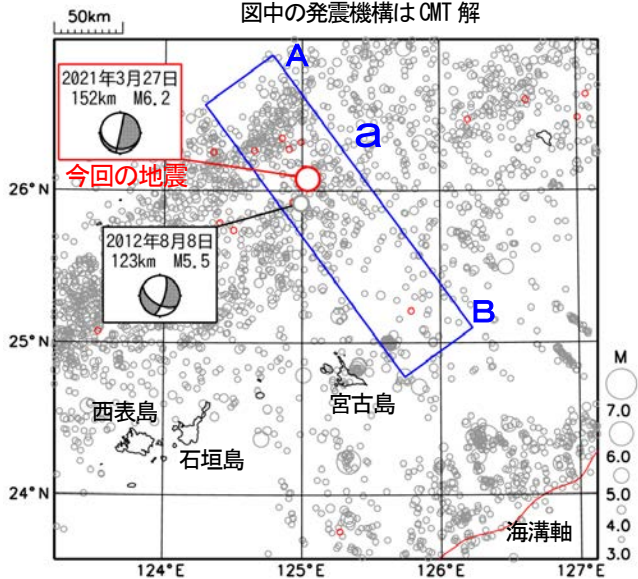
3月27日 宮古島北西沖の地震

震央分布図

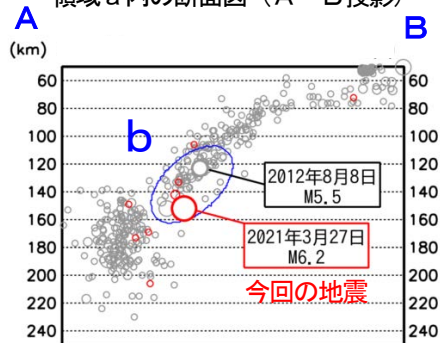
(2000年7月1日～2021年3月31日、
深さ 50～250km、 $M \geq 3.0$)

2021年3月の地震を赤く表示

図中の発震機構はCMT解



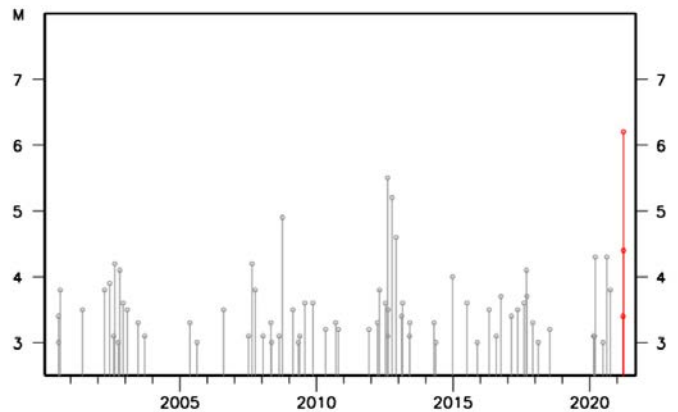
領域a内の断面図（A-B投影）



2021年3月27日07時02分に宮古島北西沖の深さ152kmでM6.2の地震（最大震度2）が発生した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した。発震機構（CMT解）は、フィリピン海プレートが沈み込む方向に圧力軸を持つ型である。

2000年7月以降の活動をみると、この地震の震源付近（領域b）では、2012年8月8日にM5.5の地震（最大震度2）が発生しているが、M6.0以上の地震は今回が初めてである。

領域b内のM-T図

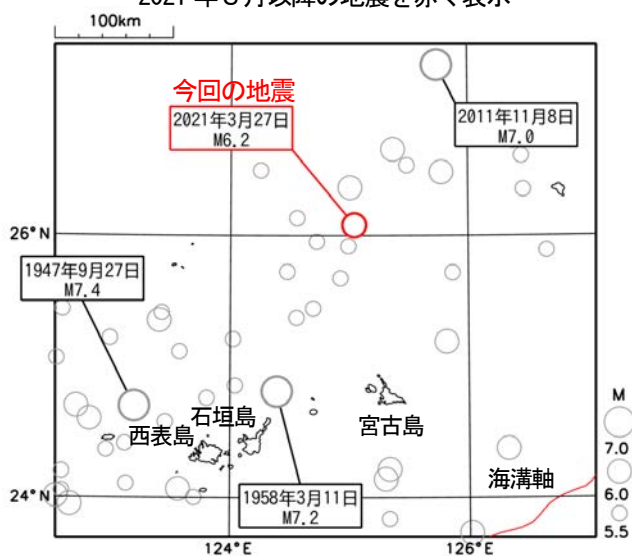


1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺では、過去にM6.0以上の地震が時々発生しており、1947年9月にはM7.4の地震（最大震度5）が発生し、先島諸島で死者5人のほか、地割れや落石、山崩れ等の被害が生じた（被害は、「日本被害地震総覧」による）。

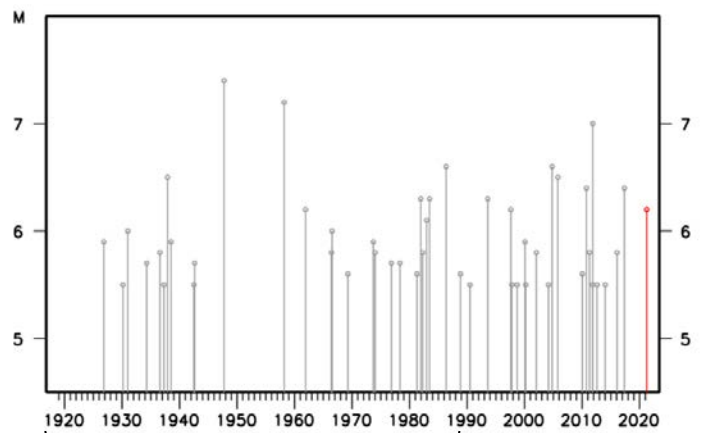
震央分布図

(1919年1月1日～2021年3月31日、
深さ 50～300km、 $M \geq 5.5$)

2021年3月以降の地震を赤く表示



左図領域のM-T図



（この期間は検知能力が低い）

○その他の地域の地震活動

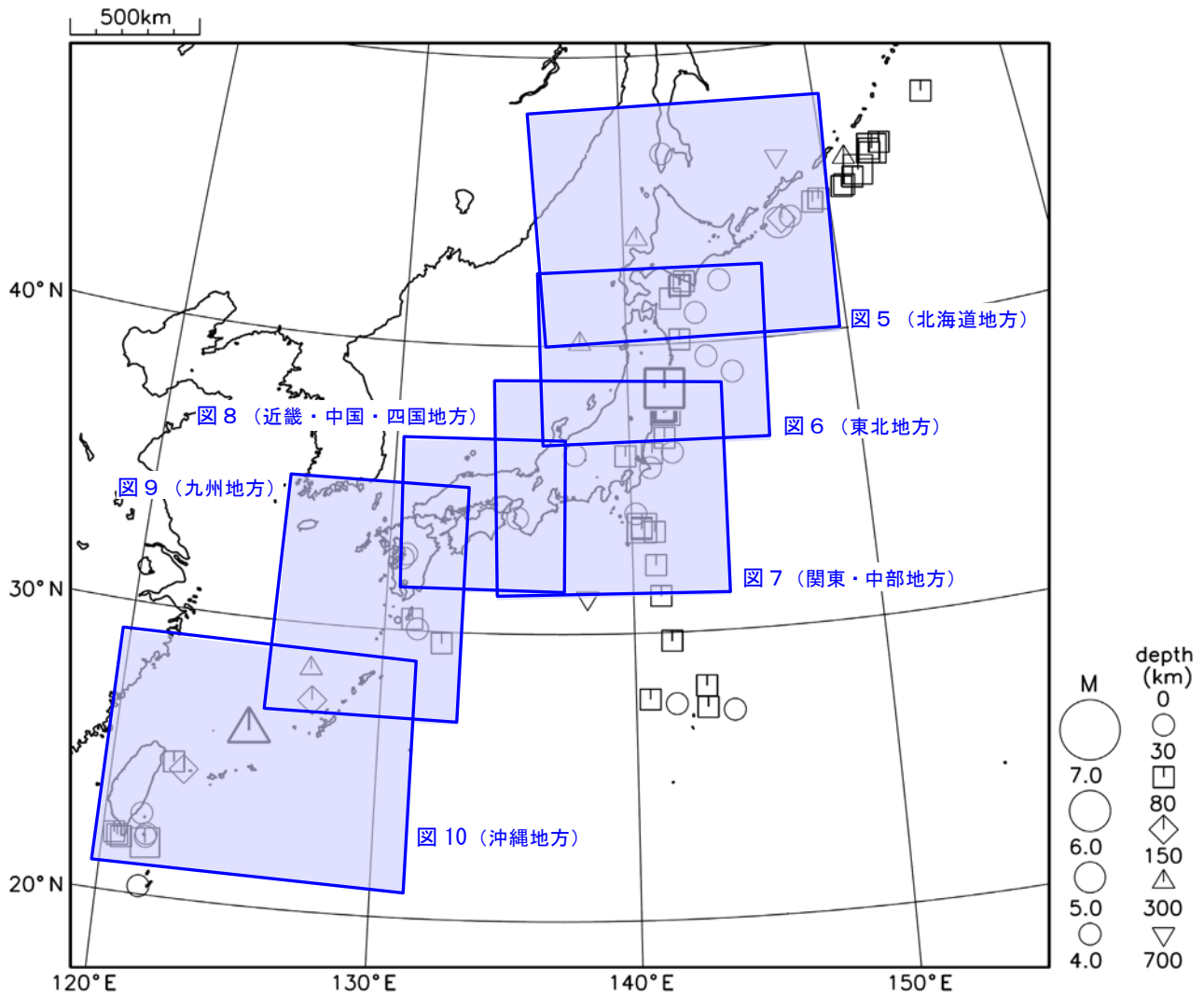


図11 日本周辺で発生した主な地震の震央分布図（2021年3月1日～3月31日、 $M \geq 4.0$ ）

〔概況〕

3月に日本周辺で発生した $M6.0$ 以上の地震は2回であった（2月は1回）。

3月中に図5～10の領域外で特に目立った活動はなかった。

南海トラフ周辺の地殻活動

気象庁は、第42回南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、第420回地震防災対策強化地域判定会（定例）を開催し、令和3年4月7日に「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」として次の内容の南海トラフ地震関連解説情報を発表した。これに関連する資料をp.24～59に掲載する。

現在のところ、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時^{（注）}と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

（注）南海トラフ沿いの大規模地震（M8～M9クラス）は、「平常時」においても今後30年以内に発生する確率が70～80%であり、昭和東南海地震・昭和南海地震の発生から既に70年以上が経過していることから切迫性の高い状態です。

1. 地震の観測状況

（顕著な地震活動に関係する現象）

南海トラフ周辺では、特に目立った地震活動はありませんでした。

（ゆっくりすべりに関係する現象）

プレート境界付近を震源とする深部低周波地震（微動）のうち、主なものは以下のとおりです。

（1）紀伊半島西部：3月16日から17日

（2）四国西部：3月20日から4月1日

2. 地殻変動の観測状況

（ゆっくりすべりに関係する現象）

上記（1）、（2）の深部低周波地震（微動）とほぼ同期して、周辺に設置されている複数のひずみ計でわずかな地殻変動を観測しました。周辺の傾斜データでも、わずかな変化が見られています。

G N S S観測によると、2019年春頃から四国中部でそれまでの傾向とは異なる地殻変動が観測されています。また、2020年夏頃から紀伊半島西部・四国東部で観測されている、それまでの傾向とは異なる地殻変動は、最近では鈍化しているように見えます。加えて、2020年夏頃から九州北部及び九州南部でそれまでの傾向とは異なる地殻変動が観測されています。このうち、九州北部の地殻変動は、最近では鈍化しているように見えます。

（長期的な地殻変動）

G N S S観測等によると、御前崎、潮岬及び室戸岬のそれぞれの周辺では長期的な沈降傾向が継続しています。

3. 地殻活動の評価

（ゆっくりすべりに関係する現象）

上記（1）、（2）の深部低周波地震（微動）と地殻変動は、想定震源域のプレート境界深部において発生した短期的ゆっくりすべりに起因するものと推定しています。

2019年春頃からの四国中部の地殻変動、2020年夏頃からの紀伊半島西部・四国東部での地殻変動、2020年夏頃からの九州北部及び九州南部での地殻変動は、それぞれ四国中部周辺、紀伊水道周辺、日向灘北部及び日向灘南部のプレート境界深部における長期的ゆっくりすべりに起因するものと推定しています。このうち、紀伊水道周辺及び日向灘北部の長期的ゆっくりすべりは、最近では鈍化しています。

これらの深部低周波地震（微動）、短期的ゆっくりすべり、及び長期的ゆっくりすべりは、それぞれ、従来からも繰り返し観測されてきた現象です。

（長期的な地殻変動）

御前崎、潮岬及び室戸岬のそれぞれの周辺で見られる長期的な沈降傾向はフィリピン海プレートの沈み込みに伴うもので、その傾向に大きな変化はありません。

上記観測結果を総合的に判断すると、南海トラフ地震の想定震源域ではプレート境界の固着状況に特段の変化を示すようなデータは得られておらず、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平

常時と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

〔「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」についての頁で使われる用語〕

・「想定震源域」

南海トラフ沿いの大規模地震発生時に、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界が破壊されると想定される領域。「想定震源域」全体もしくは一部が破壊されていると考えられている。

・「クラスタ」、「クラスタ除去」

地震は時間空間的に群(クラスタ: cluster)をなして起きることが多くある。「本震とその後に起きる余震」、「群発地震」などが典型的なクラスタで、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。例えば、相互の震央間の距離が3 km 以内で、相互の発生時間差が7日以内の地震群をクラスタとして扱い、その中の最大の地震をクラスタに含まれる地震の代表とし、地震が1つ発生したと扱う。

・「長期的ゆっくりすべり（長期的スロースリップ）」

想定震源域の深部で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界が数ヶ月～数年間かけてゆっくりとすべる現象で、数年～十年程度の間隔で繰り返し発生していると考えられている。例えば、東海地域では、前々回は2000年秋頃～2005年夏頃にかけて発生し、前回は2013年はじめ頃から2017年はじめ頃にかけて発生した。

・「深部低周波地震（微動）」

深さ約30km～40kmで発生する、通常の地震より長周期の波が卓越する地震を「深部低周波地震」と言う。長野県南部～日向灘にかけては帯状につながる深部低周波地震の震央分布が見られる。深部低周波微動は、P波やS波が明瞭ではなく震動が継続するもので、現象的には深部低周波地震と同じであるが、解析手法に違いがあるため、深部低周波地震が観測されない場合にも観測されることがある。

・「短期的ゆっくりすべり（短期的スロースリップ）」

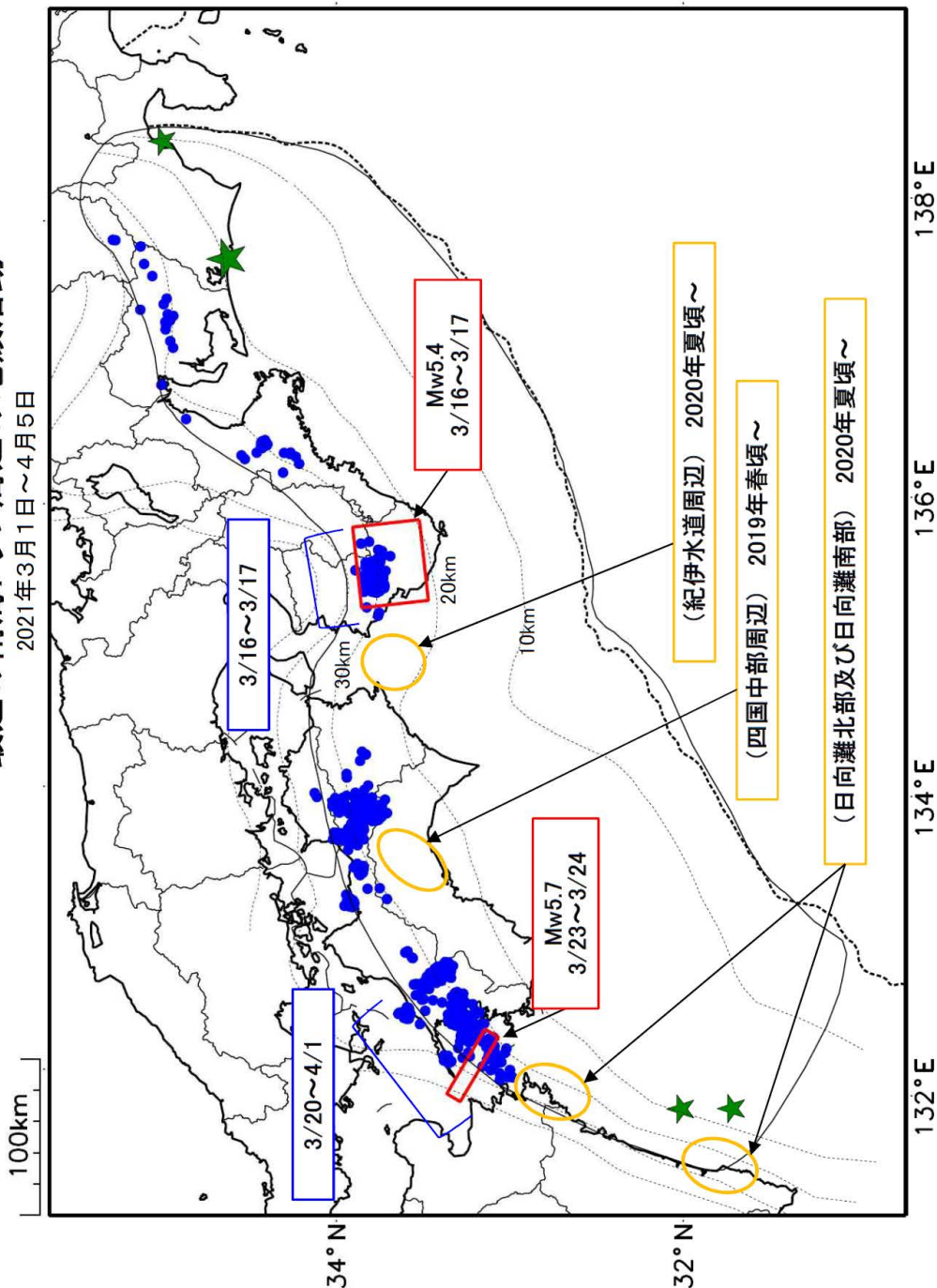
「短期的ゆっくりすべり」は、長期的ゆっくりすべりが発生する領域のさらに深部の、深部低周波地震（微動）の発生領域とほぼ同じ領域でのフィリピン海プレートと陸のプレートの境界のすべりと考えられている。数日～1週間程度継続する「短期的ゆっくりすべり（短期的スロースリップ）」が観測されるときは、ほぼ同時に深部低周波地震（微動）活動が観測されることが多い。短期的ゆっくりすべりは、数ヶ月から1年程度の間隔で繰り返し発生している。

注）地震活動および地殻活動の解析にはHirose et al. (2008)、Baba et al. (2002)によるフィリピン海プレートと陸のプレートの境界データを使用している。

気象庁では、大規模地震の切迫性が高いと指摘されている南海トラフ周辺の地震活動や地殻変動等の状況を定期的に評価するため、南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、地震防災対策強化地域判定会を毎月開催して委員の意見提供等を受け、現在の状況を「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」として取りまとめ南海トラフ地震関連解説情報を発表している。

最近の南海トラフ周辺の地殻活動

2021年3月1日～4月5日



通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上).....気象庁の解析結果による。
 深部低周波地震(微動).....(震源データ)気象庁の解析結果による。(活動期間)気象庁の解析結果による。
 短期的ゆっくりすべり.....【紀伊半島西部、四国西部】産業技術総合研究所の解析結果による。
 長期的ゆっくりすべり.....【四国中部周辺、紀伊水道周辺、日向灘北部及び日向灘南部】国土地理院の解析結果を元におよその場所を表示している。

※地図中の点線は、
 Hirose et al.(2008), Baba
 et al.(2002)によるフィリ
 ッププレート上面の深さを
 示す。
 ※M5.0以上の地震に吹き
 出しを付けている。

気象庁作成

令和3年3月1日～令和3年4月5日の主な地震活動

○南海トラフ巨大地震の想定震源域およびその周辺の地震活動：

【最大震度3以上を観測した地震もしくはM3.5以上の地震及びその他の主な地震】

月/日	時:分	震央地名	深さ (km)	M	最大 震度	発生場所
3/3	01:28	日向灘	25	3.7	1	
3/27	22:56	日向灘	27	3.6	2	
3/31	03:08	駿河湾	25	3.9	3	フィリピン海プレート内部
4/5	06:22	静岡県西部	36	4.3	3	フィリピン海プレート内部

※震源の深さは、精度がやや劣るものは表記していない。

※太平洋プレートの沈み込みに伴う震源が深い地震は除く。

○深部低周波地震（微動）活動期間

四国	紀伊半島	東海
■四国東部 3月5日～11日 3月16日～25日 3月27日～28日 4月2日 ■四国中部 3月13日 3月18日 4月2日～3日 ■四国西部 2月28日～3月1日 3月3日～4日 3月7日～8日 3月12日～13日 <u>3月20日～4月1日</u> ・・・(2)	■紀伊半島北部 3月4日～5日 3月21日 3月29日 ■紀伊半島中部 （特段の活動はなかった） ■紀伊半島西部 3月7日 3月9日～10日 <u>3月16日～17日</u> ・・・(1) 3月21日～22日 3月24日 3月29日 4月2日～3日	3月4日～5日 3月7日～8日 3月16日～18日 3月29日～30日

※深部低周波地震（微動）活動は、気象庁一元化震源を用い、地域ごとの一連の活動（継続日数2日以上または活動日数1日の場合で複数個検知したもの）について、活動した場所ごとに記載している。

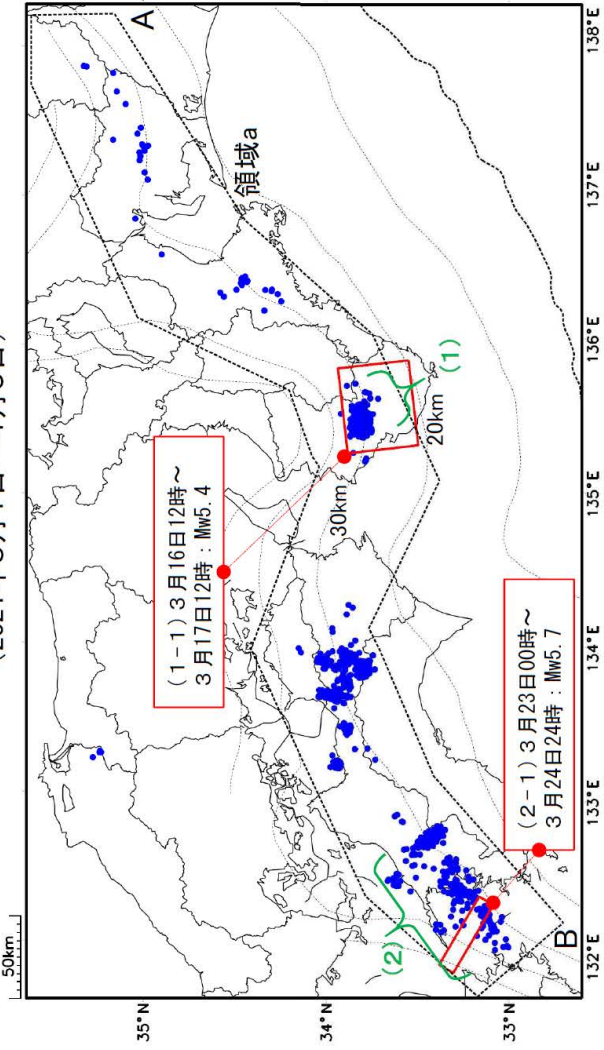
※ひずみ変化と同期して観測された深部低周波地震（微動）活動を赤字で示す。

※上の表中（1）、（2）を付した活動は、今期間、主な深部低周波地震（微動）活動として取り上げたものの。

気象庁作成

深部低周波地震（微動）活動と短期的ゆっくりすべりの全体概要

深部低周波地震（微動）の震央分布図と短期的ゆっくりすべりの断層モデル
(2021年3月1日～4月5日)

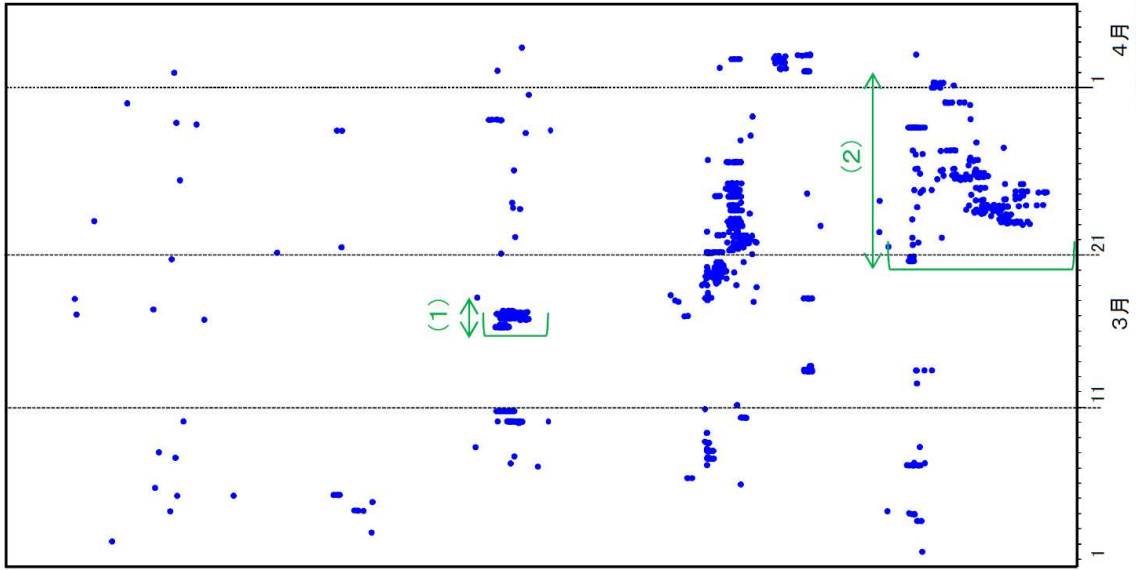


主な深部低周波地震（微動）活動と短期的ゆっくりすべり

活動場所		深部低周波地震（微動）活動の期間	短期的ゆっくりすべりの期間と規模
(1)	紀伊半島西部	3月16日～17日	(1-1) 3月16日12時～3月17日12時 : Mw5.4
(2)	四国西部	3月20日～4月1日	(2-1) 3月23日00時～3月24日24時 : Mw5.7

● : 深部低周波地震（微動）震央（気象庁の解析結果を示す） 期間（気象庁の解析結果を示す）
□ : 短期的ゆっくりすべりの断層モデル（紀伊半島西部、四国西部：産業技術総合研究所の解析結果を示す）
点線は、Hirose et al.(2008)、Baba et al.(2002)によるフィリピン海プレート上面の深さ（10kmここの等深線）を示す。

領域a（点線矩形）内の深部低周波地震（微動）の時間分布図（A-B投影）

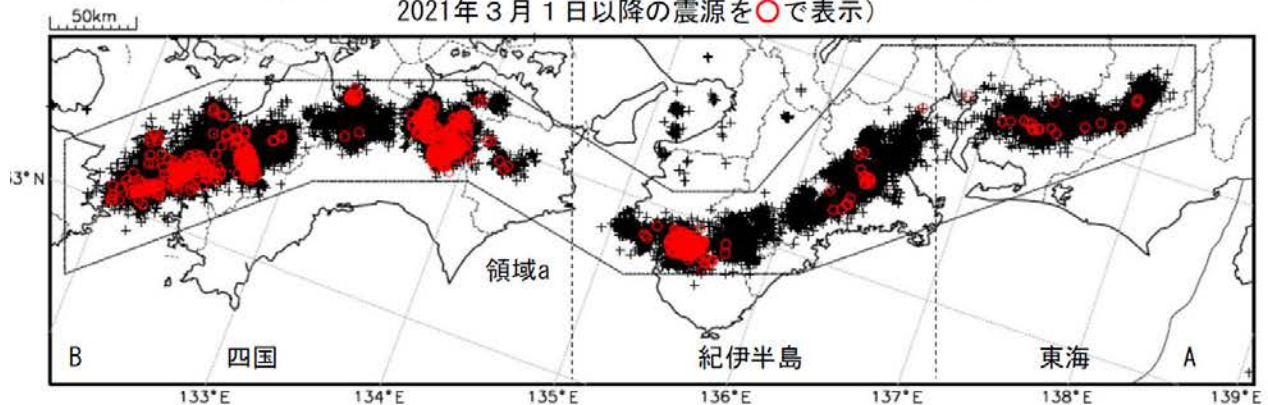


気象庁作成

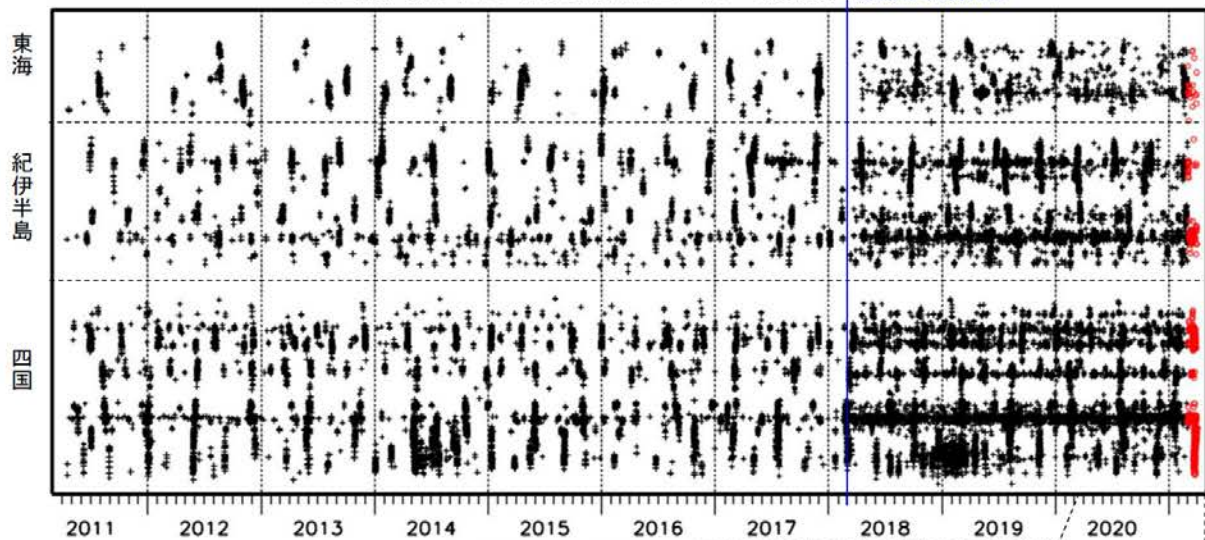
深部低周波地震（微動）活動（2011年4月1日～2021年3月31日）

深部低周波地震（微動）は、「短期的ゆっくりすべり」に密接に関連する現象とみられており、プレート境界の状態の変化を監視するために、その活動を監視している。

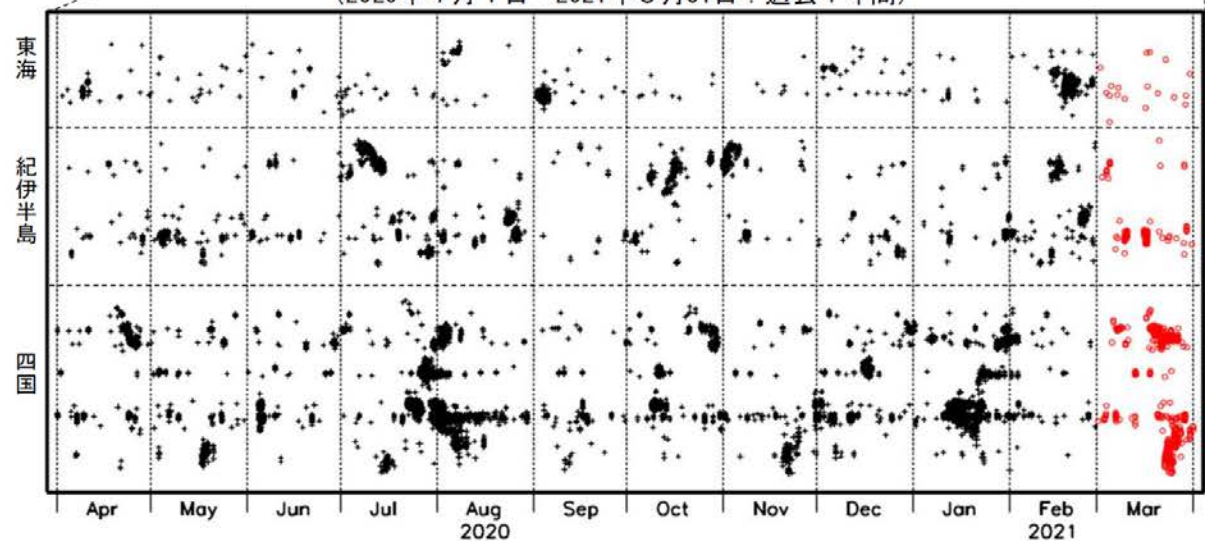
震央分布図（2011年4月1日～2021年3月31日：過去10年間
2021年3月1日以降の震源を○で表示）



上図領域a内の時空間分布図（A-B投影）※2018年3月22日



（2020年4月1日～2021年3月31日：過去1年間）



※2018年3月22日から、深部低周波地震（微動）の処理方法の変更（Matched Filter法の導入）により、それ以前と比較して検知能力が変わっている。

気象庁作成

紀伊半島・東海地域の深部低周波微動活動状況
(2021年3月)



- 顕著な活動は、とくにみられなかった。

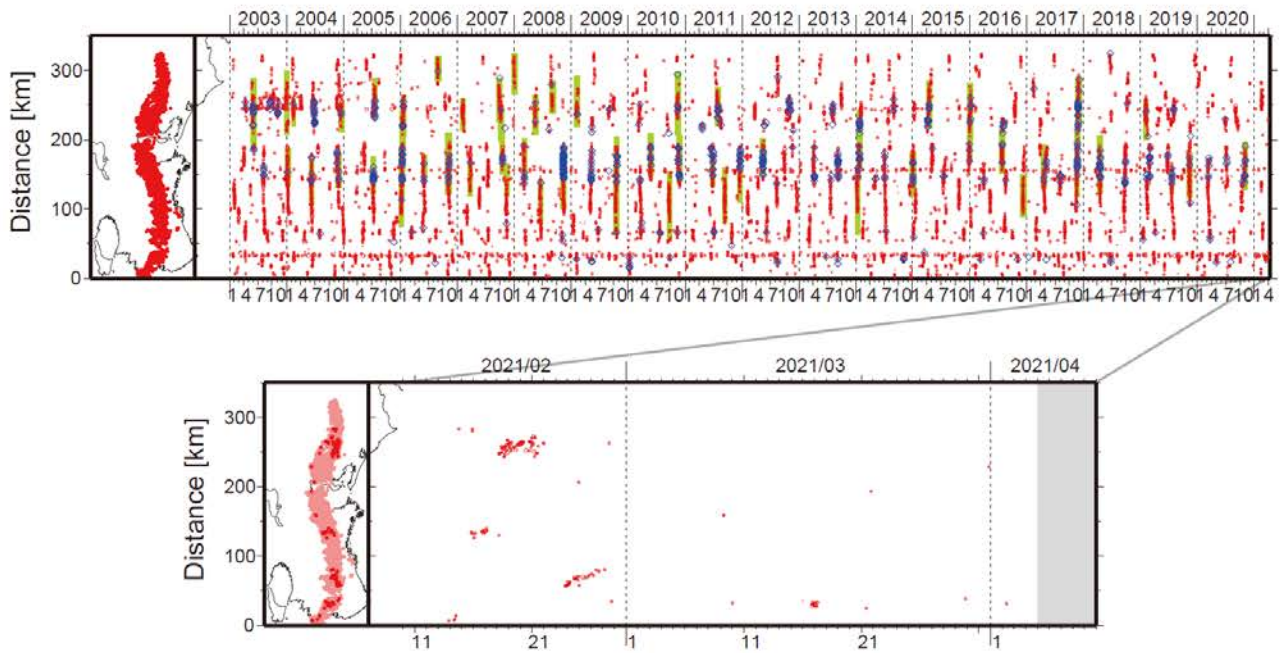


図1. 紀伊半島・東海地域における2003年1月～2021年4月4日までの深部低周波微動の時空間分布(上図)．赤丸はエンベロープ相関・振幅ハイブリッド法 (Maeda and Obara, 2009) およびクラスタ処理 (Obara et al., 2010) によって1時間毎に自動処理された微動分布の重心である．青菱形は周期20秒に卓越する超低周波地震 (Ito et al., 2007) である．黄緑色の太線はこれまでに検出された短期的スロースリップイベント (SSE) を示す．下図は2021年3月を中心とした期間の拡大図である．3月以降の期間については、顕著な活動がみられなかったものの、3月16～17日頃に和歌山県中部において小規模な活動がみられた。

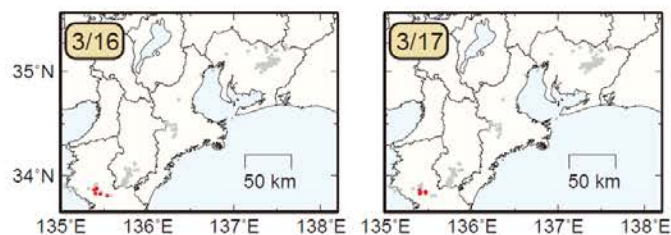


図2. 各期間に発生した微動（赤丸）の分布．灰丸は、図1の拡大図で示した期間における微動分布を示す。

紀伊半島西部の深部低周波地震（微動）活動と 短期的ゆっくりすべり

3月16日から17日にかけて紀伊半島西部で深部低周波地震（微動）を観測した。

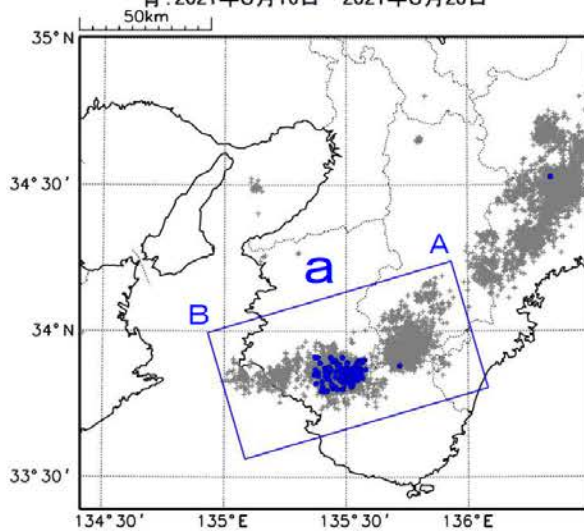
深部低周波地震（微動）活動とほぼ同期して、周辺に設置されている複数のひずみ計で地殻変動を観測している。これらは、短期的ゆっくりすべりに起因すると推定される。

深部低周波地震（微動）活動

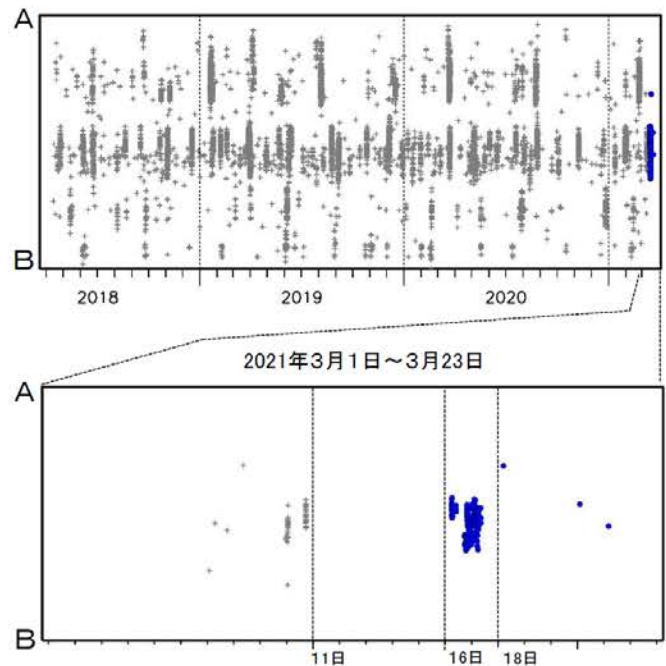
震央分布図（2018年4月1日～2021年3月23日、
深さ0～60km、Mすべて）

灰：2018年4月1日～2021年03月15日、

青：2021年3月16日～2021年3月23日



震央分布図の領域a内の時空間分布図（A-B投影）



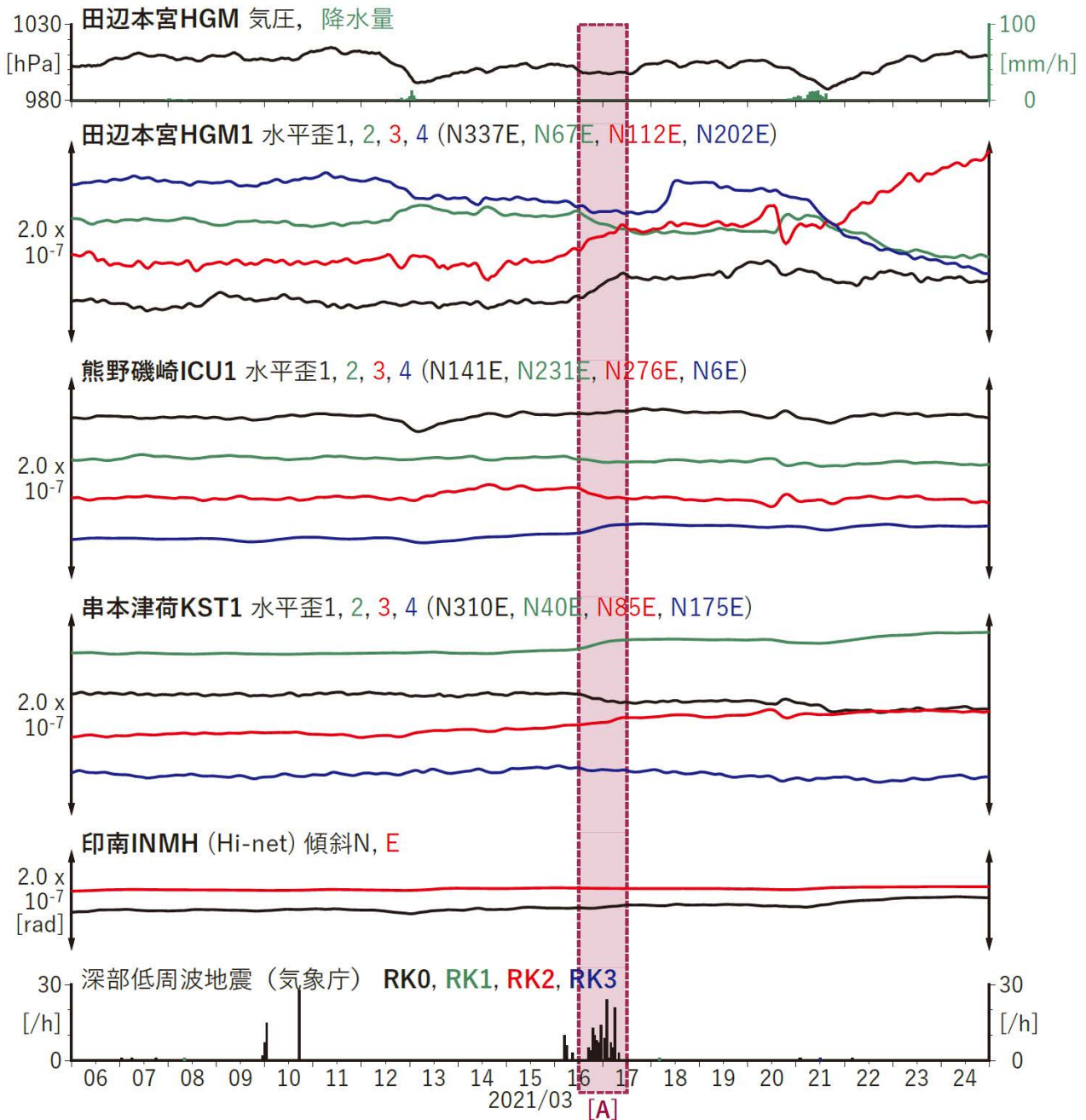
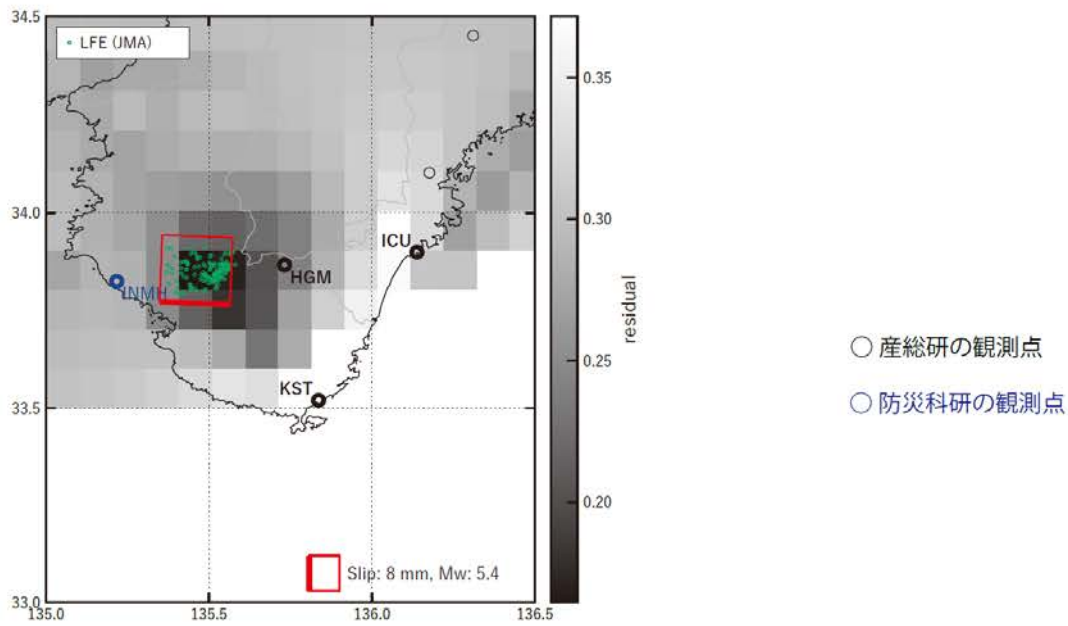


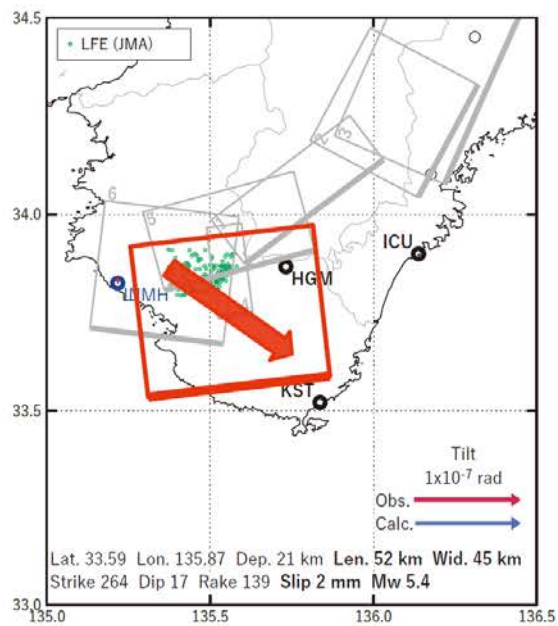
図2 歪・傾斜の時間変化（2021/03/06 00:00 - 2021/03/25 00:00 (JST)）

[A]2021/03/16PM-17AM

(a) 断層の大きさを固定した場合の断層モデルと残差分布



(b1) 推定した断層モデル



(b2) 主歪

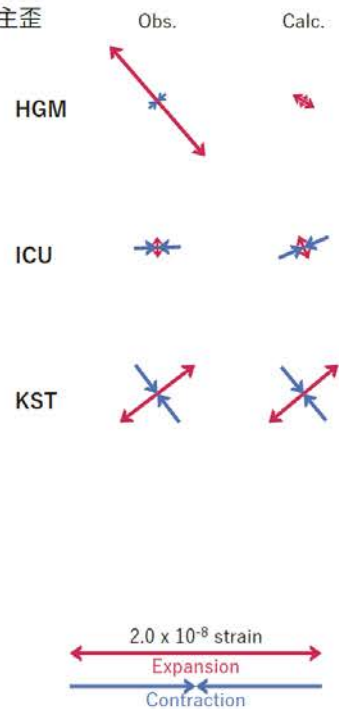


図3 2021/03/16PM - 17AM の歪・傾斜変化（図2[A]）を説明する断層モデル。

(a) プレート境界面に沿って分布させた20×20kmの矩形断層面を移動させ、各位置で残差の総和を最小とするすべり量を選んだ時の残差の総和の分布。赤色矩形が残差の総和が最小となる断層面の位置。

(b1) (a)の位置付近をグリッドサーチして推定した断層面（赤色矩形）と断層パラメータ。灰色矩形は最近周辺で発生したイベントの推定断層面。

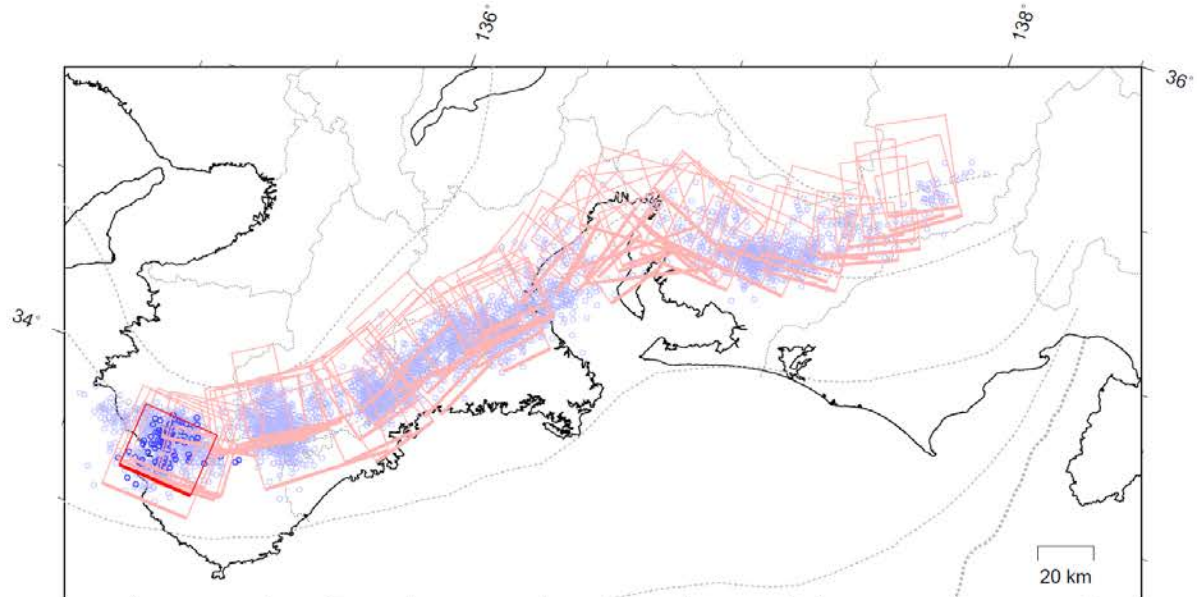
1: 2021/02/23PM-26AM (Mw5.8), 2: 2020/10/13PM-15AM (Mw5.7), 3: 2020/10/15PM-16AM (Mw5.6),
4: 2020/10/03PM-04 (Mw5.2), 5: 2020/08/23-26 (Mw5.8), 6: 2020/05/04-05AM (Mw5.4)

(b2) 主歪の観測値と(b1)に示した断層モデルから求めた計算値との比較。

東海～紀伊半島 短期的ゆっくりすべりの活動状況

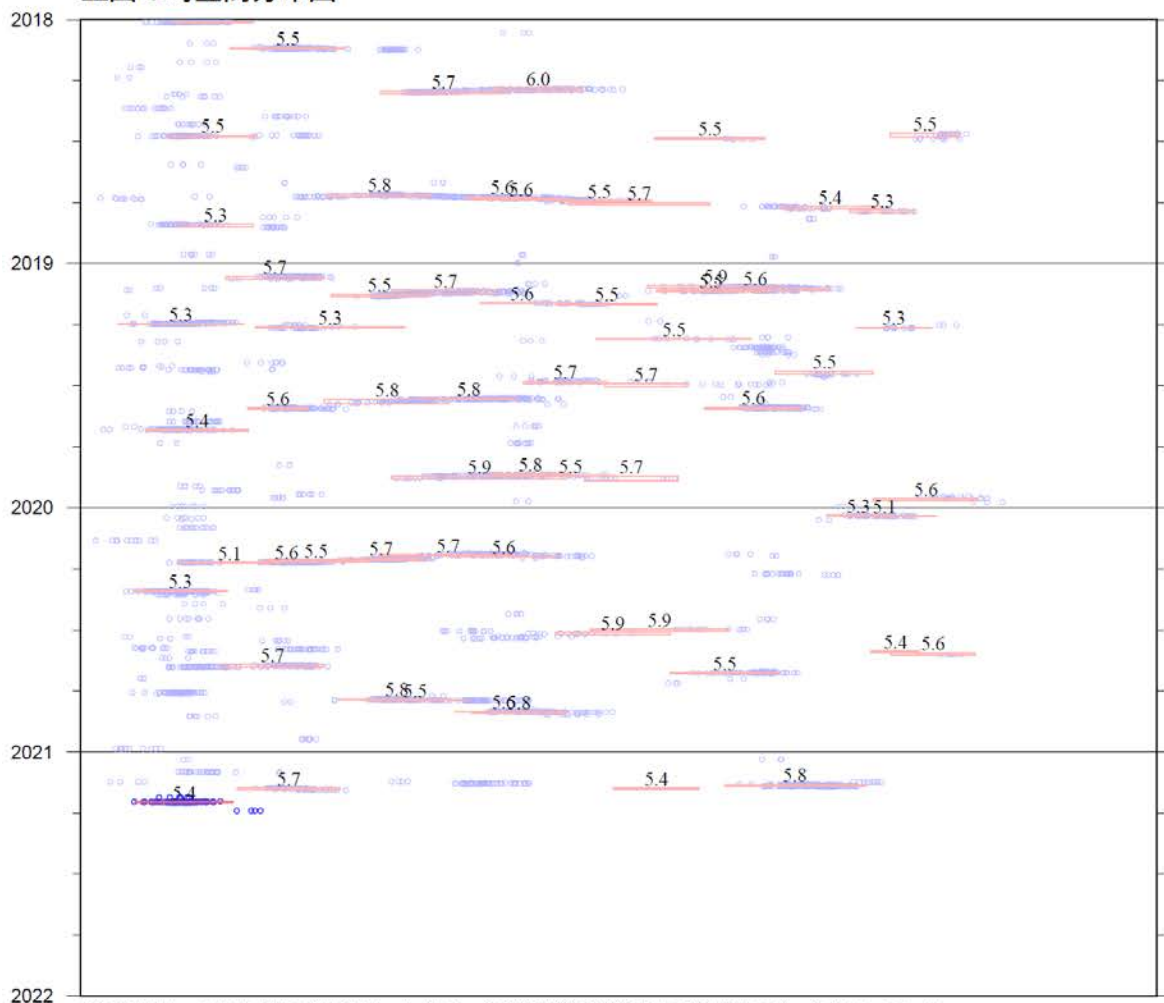
2018年1月1日～2021年3月31日

(2021年3月1日以降を濃く表示)



※破線は、フィリピン海プレート上面の等深線を示す。
※赤矩形は、気象庁による短期的ゆっくりすべりの断層モデル（参考解を含む）を示す。

上図の時空間分布図



※短期的ゆっくりすべりの解析には、気象庁、産業技術総合研究所及び静岡県データのデータを用いている。

※赤矩形の上に表示されている数字は解析されたM₀を示す。

※青丸はエンベロープ相関法（防災科学技術研究所、東京大学地震研究所との共同研究による成果）で得られた低周波微動の震央を示す。

気象庁作成

四国の深部低周波微動活動状況（2021年3月）



防災科研



- 3月16～24日頃に四国東部において、やや活発な微動活動。
- 3月22～28日頃に豊後水道から四国西部において、やや活発な微動活動。

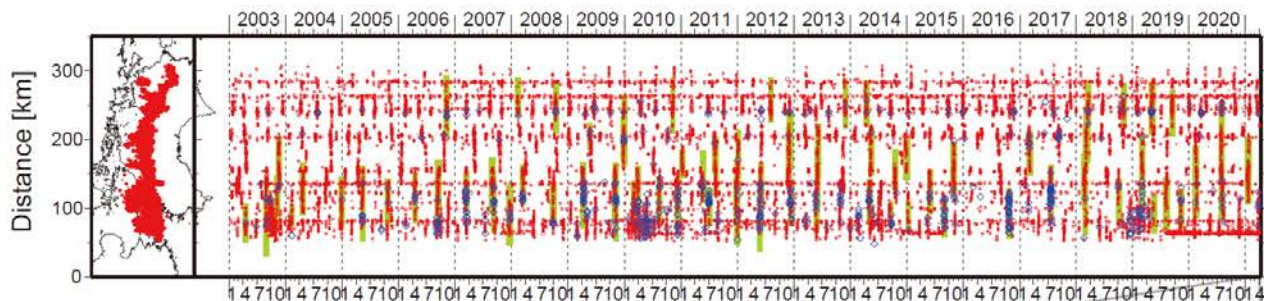


図1. 四国における2003年1月～2021年4月4日までの深部低周波微動の時空間分布(上図). 赤丸はエンベロープ相関・振幅ハイブリッド法 (Maeda and Obara, 2009) およびクラスター処理 (Obara et al., 2010) によって1時間毎に自動処理された微動分布の重心である. 青菱形は周期20秒

に卓越する超低周波地震 (Ito et al., 2007) である. 黄緑色太線は、これまでに検出された短期的スロースリップイベント (SSE) を示す. 下図は2021年3月を中心とした期間の拡大図である. 3月16日～24日頃には、徳島県中部から愛媛・香川・徳島県境付近においてやや活発な微動活動がみられた. この活動では、西方向への活動域の移動がみられた. 3月22～28日頃には、豊後水道から愛媛県西部においてやや活発な微動活動がみられた. この活動は豊後水道で開始し、25日頃まで東西両方向に活動域の移動がみられたのち、26日頃からは愛媛県西部において活動がみられた. その他の活動としては、3月31日～4月1日頃には、愛媛県西部において小規模な活動がみられた. 3月7～8日頃に香川・徳島県境付近において、4月2～3日頃には愛媛県東部において、それぞれごく小規模な活動がみられた.

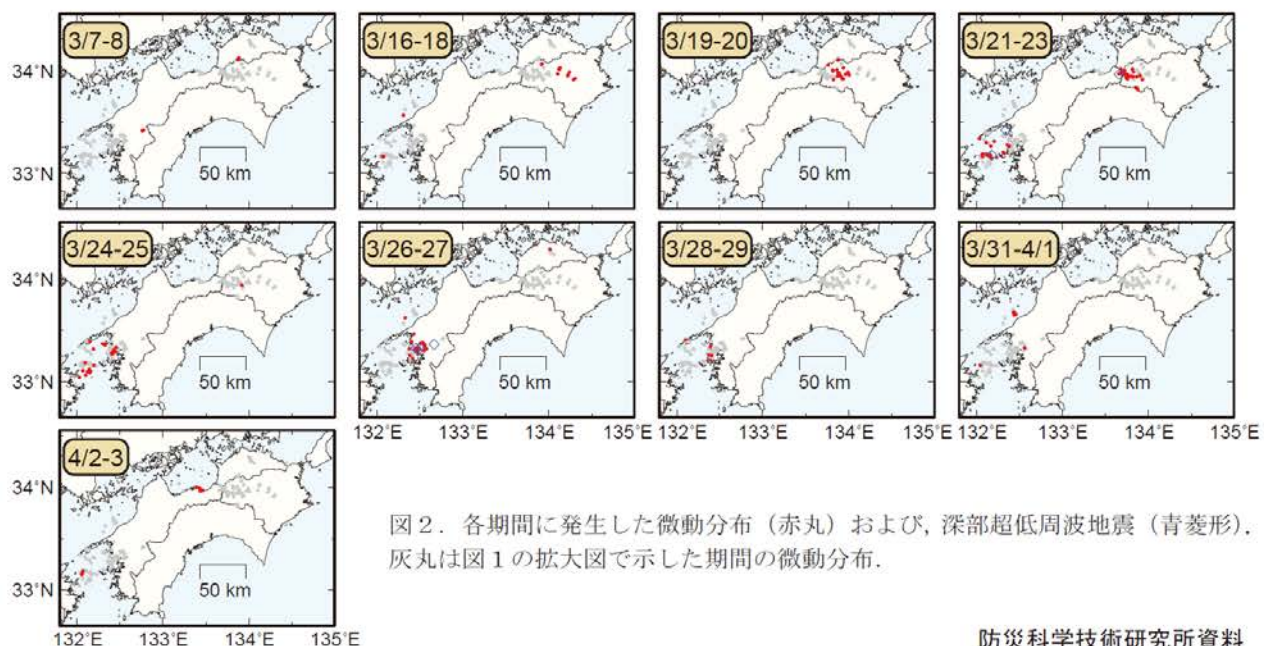


図2. 各期間に発生した微動分布(赤丸)および、深部超低周波地震(青菱形). 灰丸は図1の拡大図で示した期間の微動分布.

防災科学技術研究所資料

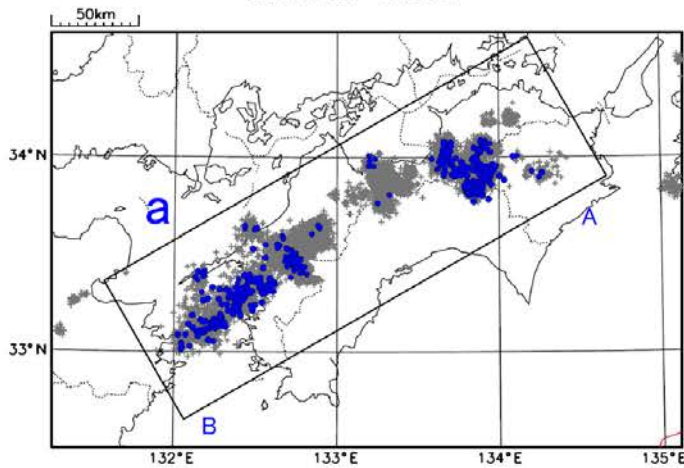
四国の深部低周波地震（微動）活動と短期的ゆっくりすべり

3月20日から四国西部で深部低周波地震（微動）を観測している。
深部低周波地震（微動）活動とほぼ同期して、周辺に設置されている複数のひずみ計で地殻変動を観測している。これらは、短期的ゆっくりすべりに起因すると推定される。

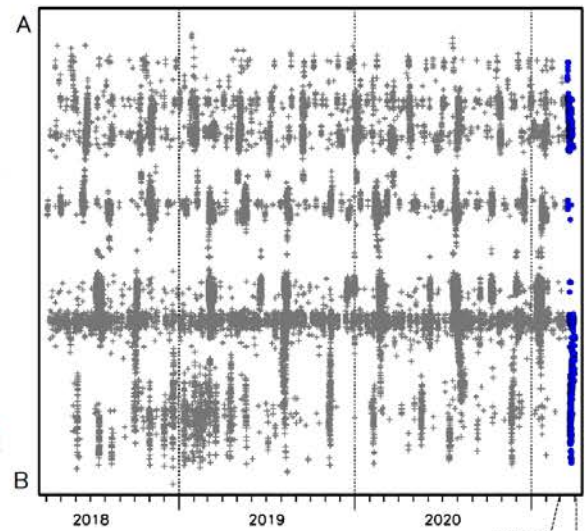
深部低周波地震（微動）活動

震央分布図（2018年4月1日～2021年3月31日、
深さ0～60km、Mすべて）

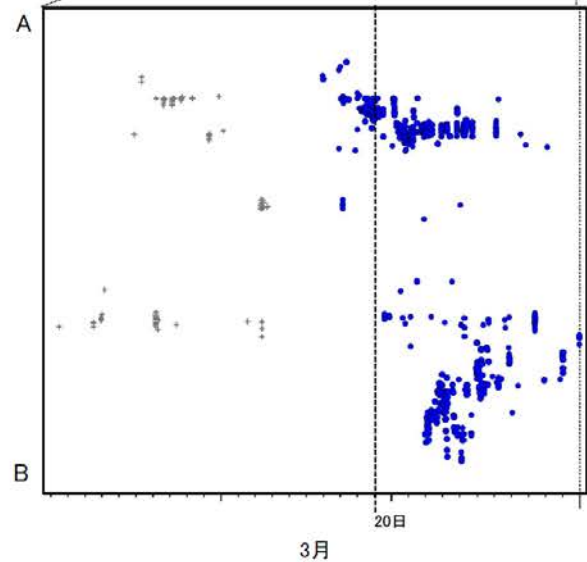
灰：2018年4月1日～2021年3月15日、
青：3月16日～3月31日



震央分布図の領域a内の時空間分布図（A－B投影）



2021年3月1日～3月31日



気象庁作成

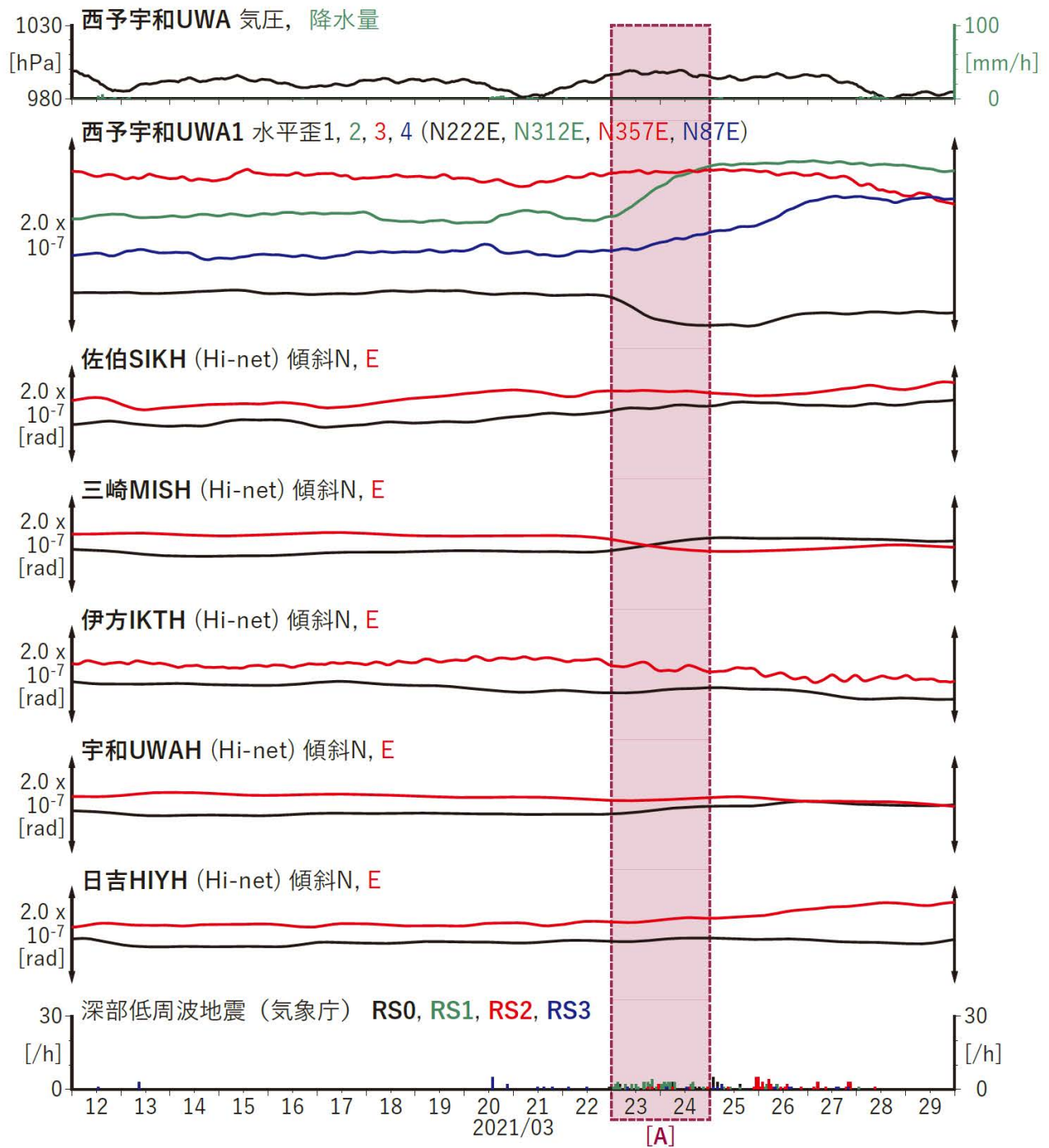
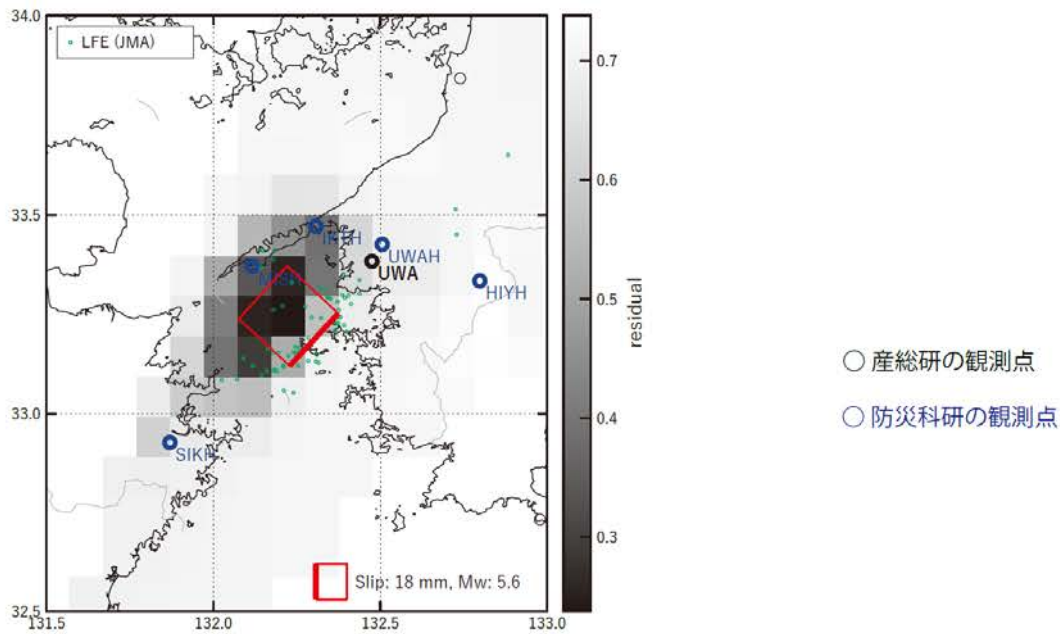


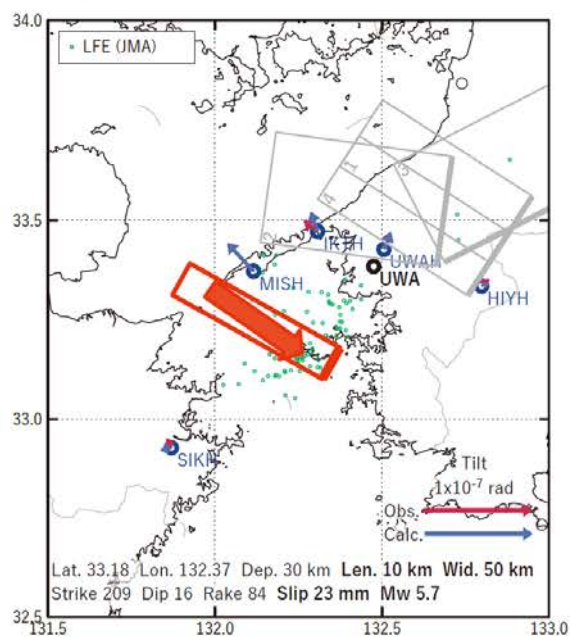
図8 歪・傾斜の時間変化（2021/03/12 00:00 - 2021/03/30 00:00 (JST)）

[A]2021/03/23-24

(a) 断層の大きさを固定した場合の断層モデルと残差分布



(b1) 推定した断層モデル



(b2) 主歪



図9 2021/03/23 - 24 の歪・傾斜変化（図8[A]）を説明する断層モデル。

(a) プレート境界面に沿って分布させた20×20kmの矩形断層面を移動させ、各位置で残差の総和を最小とするすべり量を選んだ時の残差の総和の分布。赤色矩形が残差の総和が最小となる断層面の位置。

(b1) (a)の位置付近をグリッドサーチして推定した断層面（赤色矩形）と断層パラメータ。灰色矩形は最近周辺で発生したイベントの推定断層面。

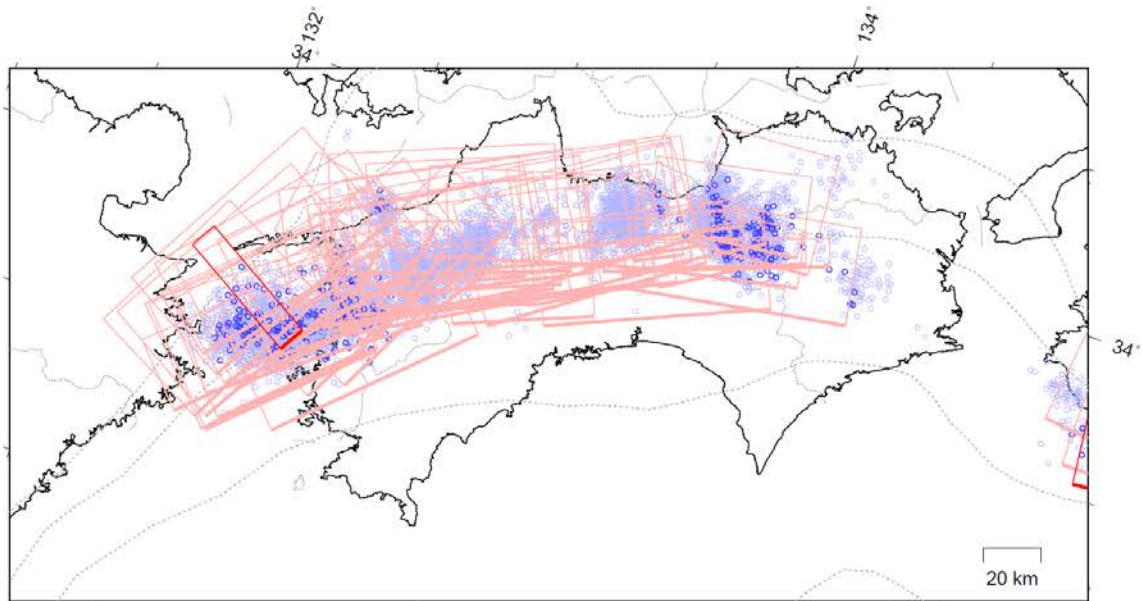
1: 2021/01/11-18 (Mw5.8), 2: 2021/01/19-21AM (Mw5.7), 3: 2021/01/21PM-23 (Mw5.8),
4: 2021/01/24-28AM (Mw5.6)

(b2) 主歪の観測値と(b1)に示した断層モデルから求めた計算値との比較。

四国 短期的ゆっくりすべりの活動状況

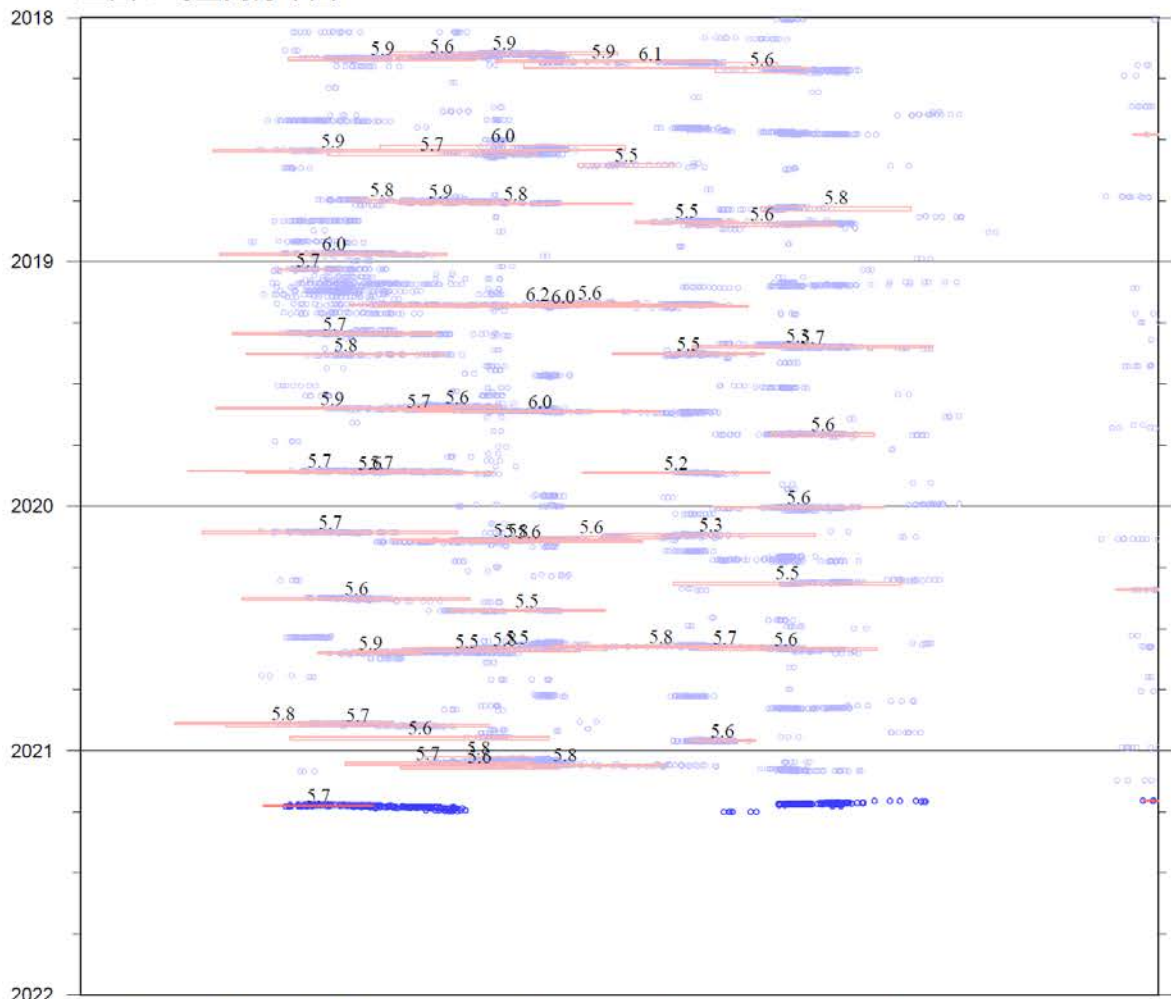
2018年1月1日～2021年4月1日

（2021年3月1日以降を濃く表示）



※破線は、フィリピン海プレート上面の等深線を示す。
※赤矩形は、産業技術総合研究所による短期的ゆっくりすべりの断層モデルを示す。

上図の時空間分布図



※短期的ゆっくりすべりの解析には、産業技術総合研究所及び防災科学技術研究所のデータを用いている。

※赤矩形の上に表示されている数字は解析されたMwを示す。

※青丸はエンベロープ相関法（防災科学技術研究所、東京大学地震研究所との共同研究による成果）で得られた低周波微動の震央を示す。

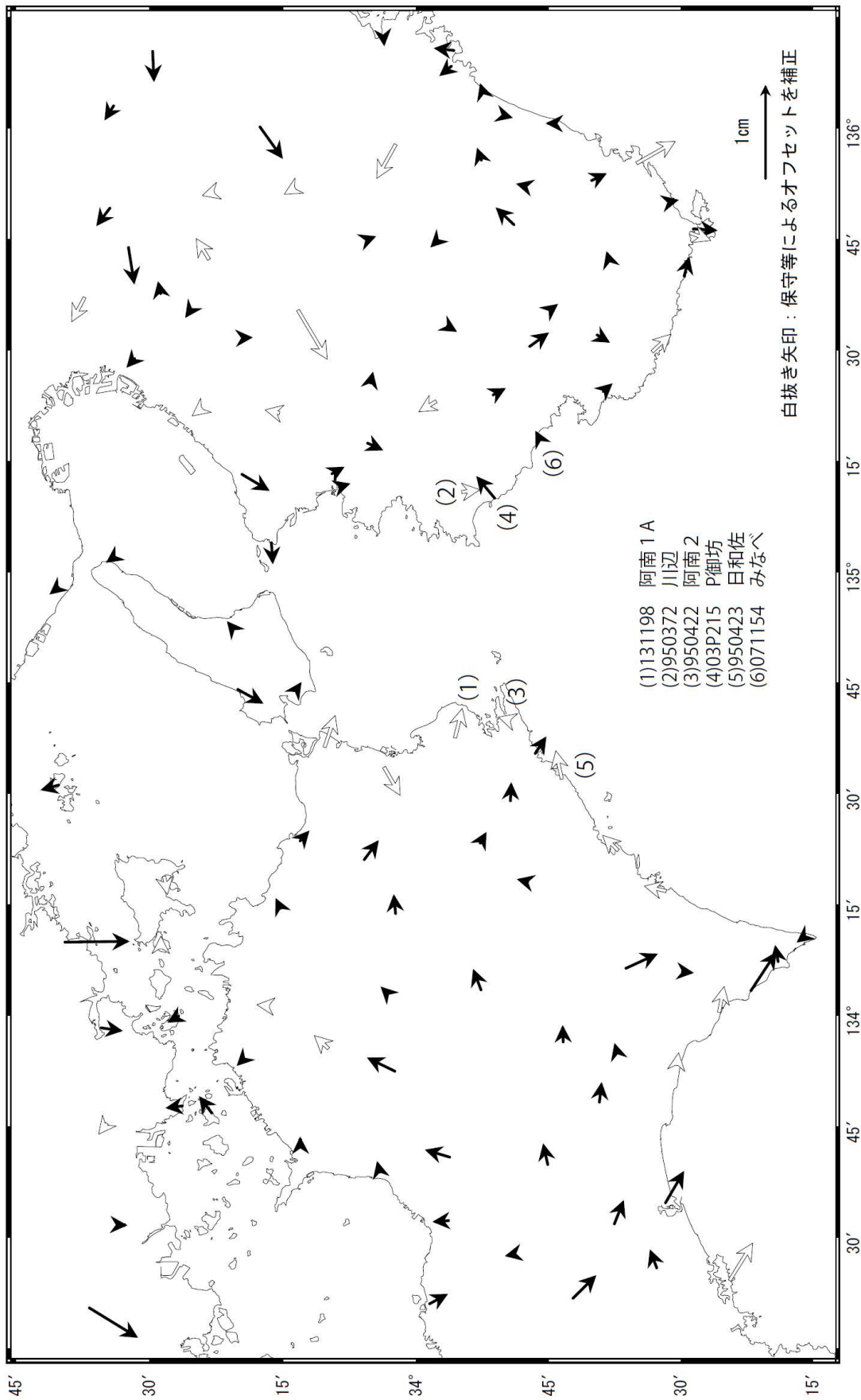
気象庁作成

（国土地理院による GNSS 解析）

紀伊半島西部・四国東部の非定常水平地殻変動（1次トレンド・年周期・半年周期除去後）

基準期間：2020/05/29～2020/06/04[F3：最終解]
比較期間：2021/03/14～2021/03/20[R3：速報解]

計算期間：2017/01/01～2017/12/31



固定局：網野(960640)

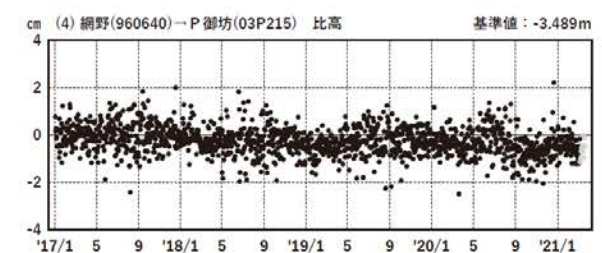
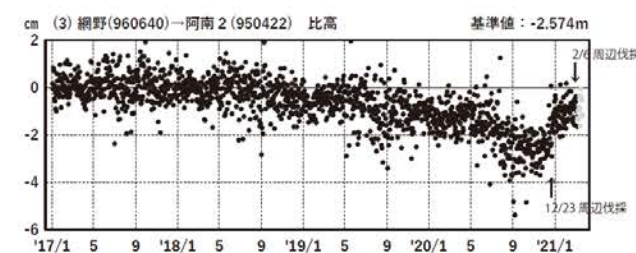
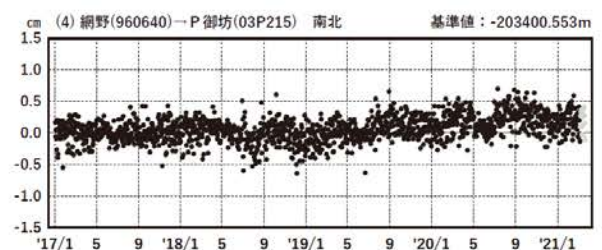
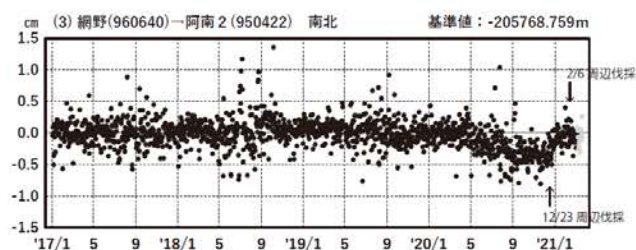
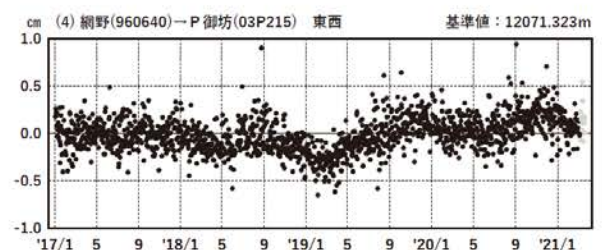
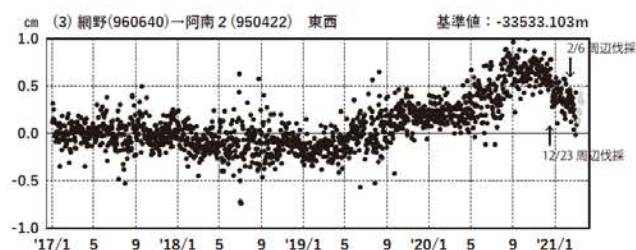
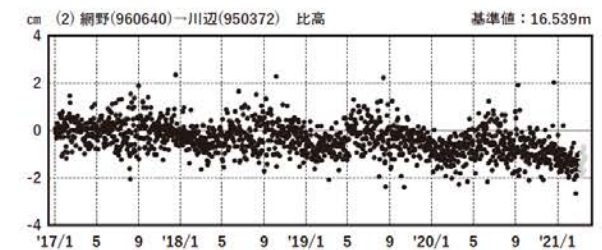
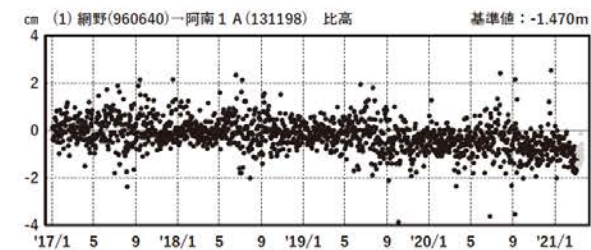
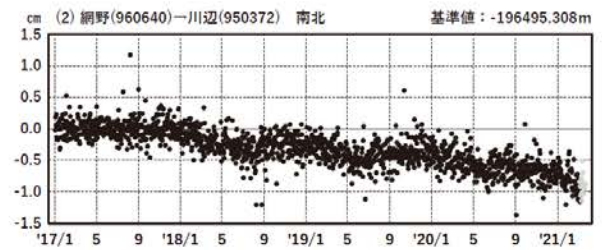
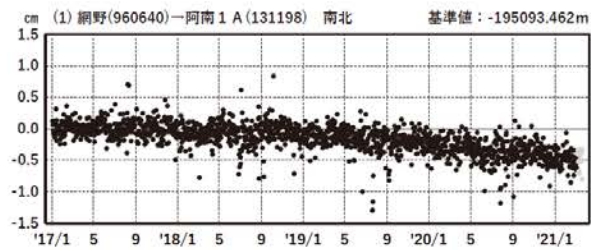
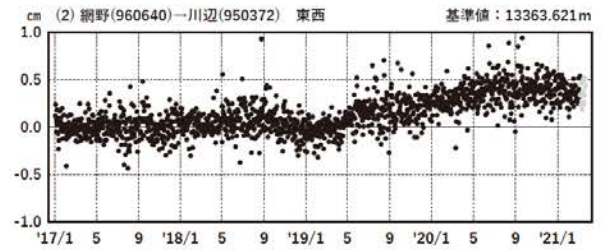
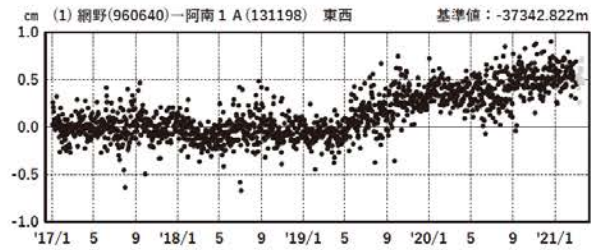
国土地理院

紀伊半島西部・四国東部 GNSS連続観測時系列(1)

1次トレンド・年周成分・半年周成分除去後グラフ

期間: 2017/01/01~2021/03/22 JST

計算期間: 2017/01/01~2018/01/01



●---[F3:最終解] ○---[R3:速報解]

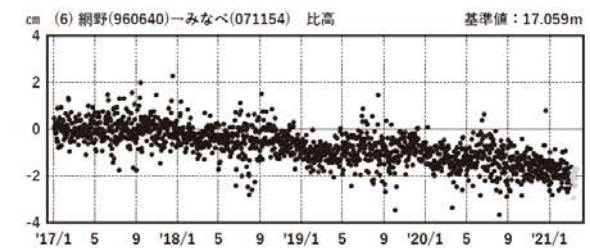
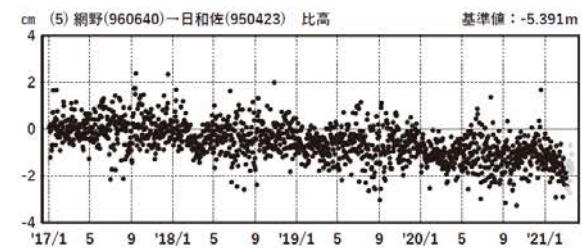
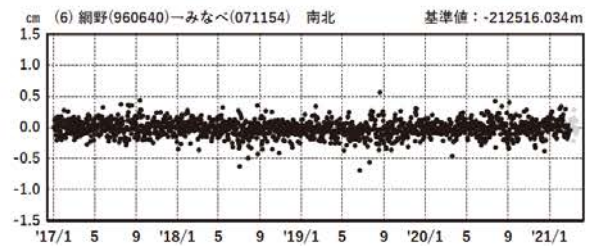
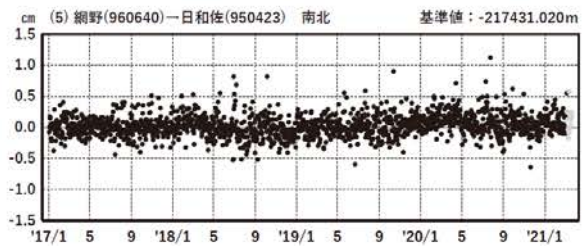
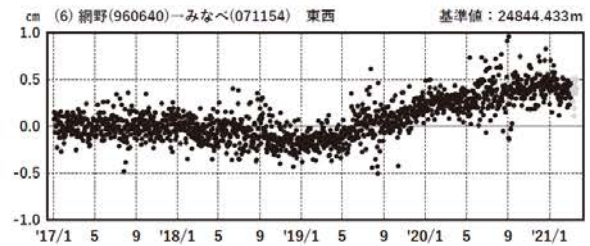
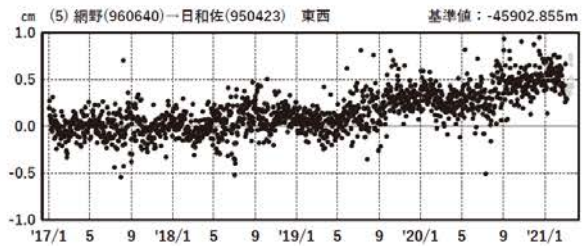
国土地理院

紀伊半島西部・四国東部 GNSS連続観測時系列(2)

1次トレンド・年周成分・半年周成分除去後グラフ

期間: 2017/01/01~2021/03/22 JST

計算期間: 2017/01/01~2018/01/01

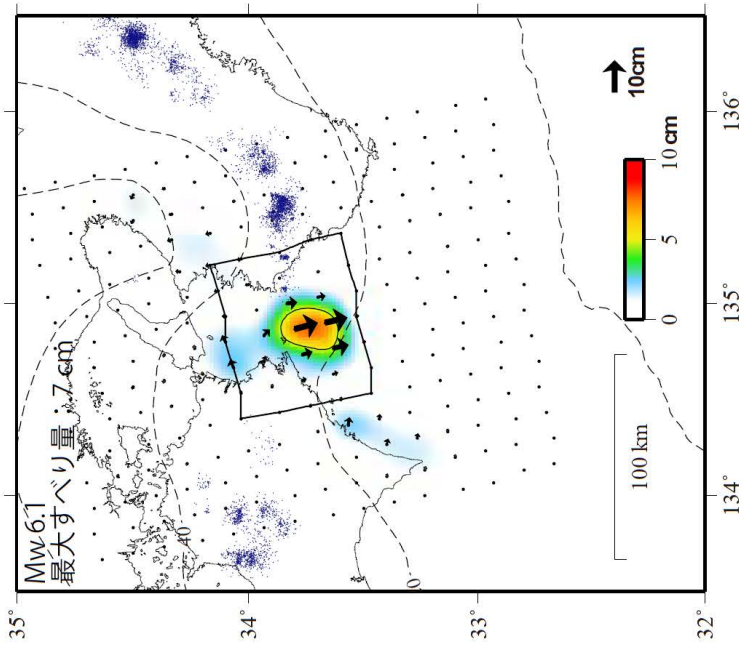


●---[F3:最終解] ○---[R3:速報解]

国土地理院

GNSSデータから推定された
紀伊水道の長期的ゆっくりすべり（暫定）

推定すべり分布
(2020/6/1 - 2021/3/10)



推定したすべり量が標準偏差 (σ) の3倍以上のグリッドを黒色表示している。

使用データ：F3解 (2018/1/1 - 2021/2/20) + R3解 (2021/2/21 - 2021/3/10) ※電子基準点の保守等による変動は補正済み
トレンド期間：2017/1/1 - 2018/1/1 (年周・半年周成分は2017/1/1 - 2021/2/9のデータで補正)

モーメント計算範囲：左図の黒枠内側

観測値：3日間の平均値をカルマンフィルターで平滑化した値

黒破線：フィリピン海プレート上面の等深線 (弘瀬・他、2007)

すべり方向：東向きから南向きの範囲に拘束

赤丸：低周波地震 (気象庁一元化震源) (期間：2019/1/1 - 2019/12/31)

固定局：網野

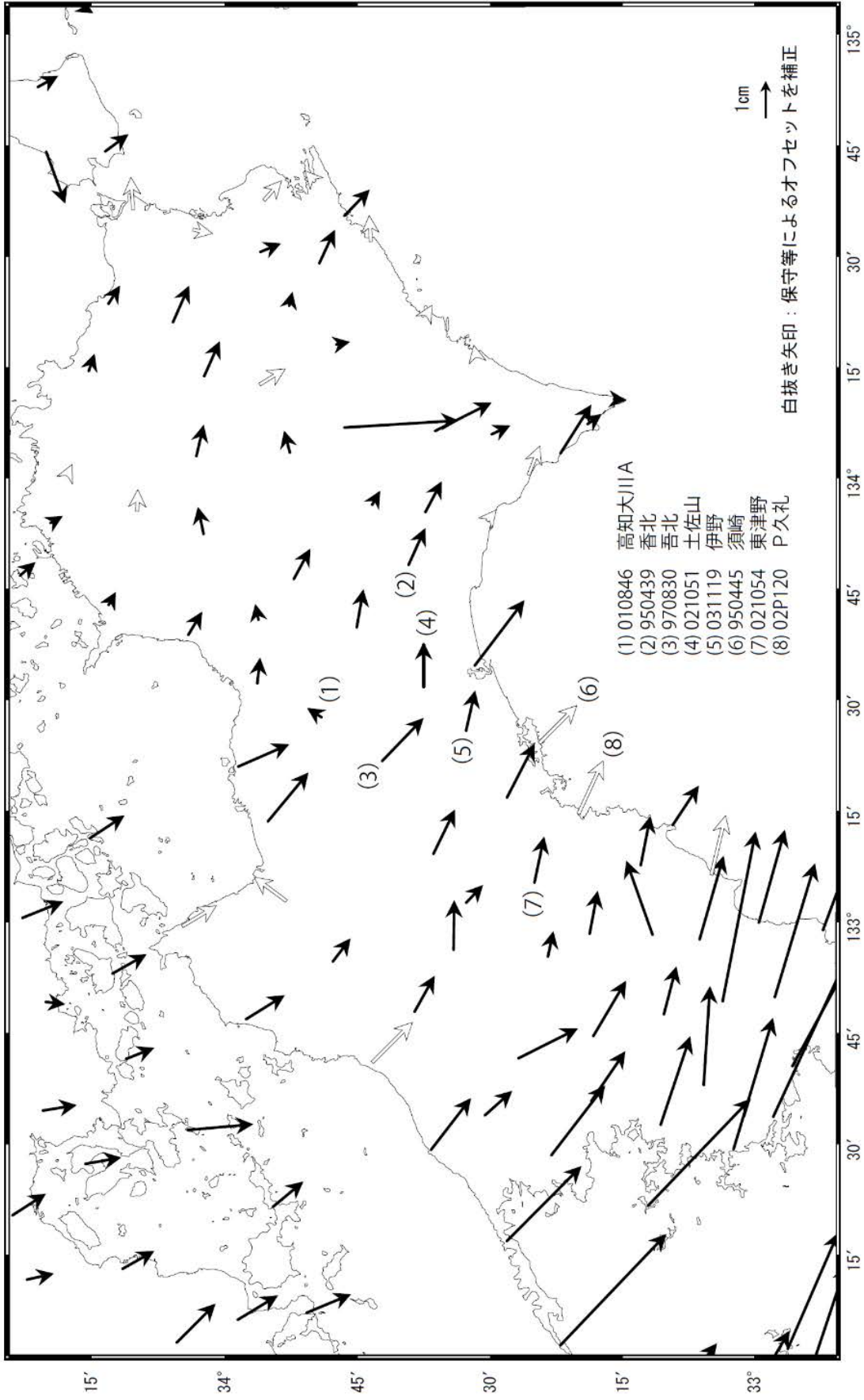
国土地理院

（国土地理院による GNSS 解析）

四国中部の非定常水平地殻変動（1次トレンド・年周期・半年周期除去後）

基準期間：2017/12/29～2018/01/04[F3：最終解]
比較期間：2021/03/14～2021/03/20[R3：速報解]

計算期間：2017/01/01～2018/01/01



固定局：網野(960640)

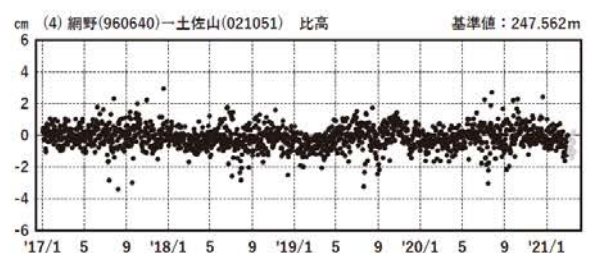
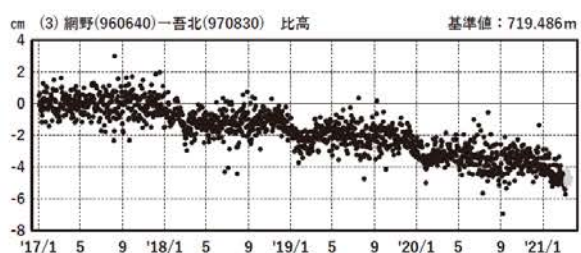
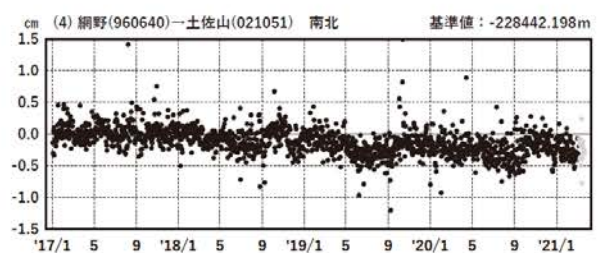
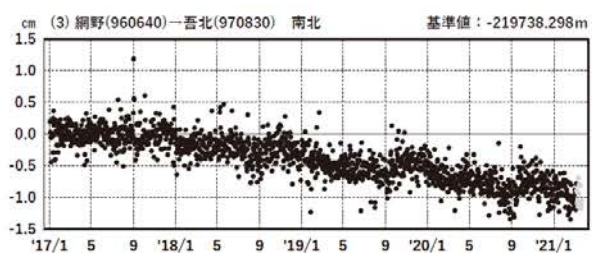
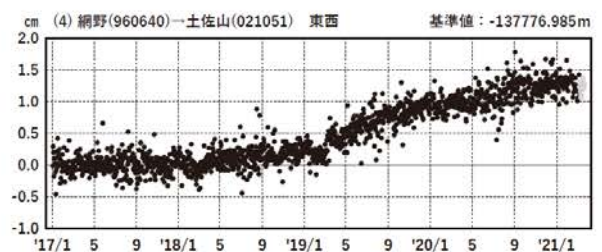
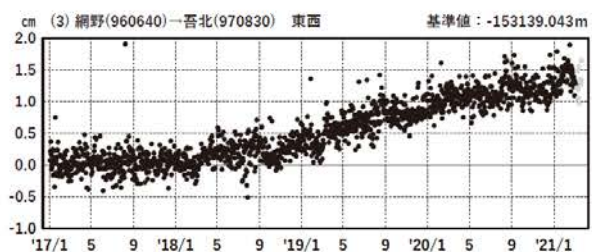
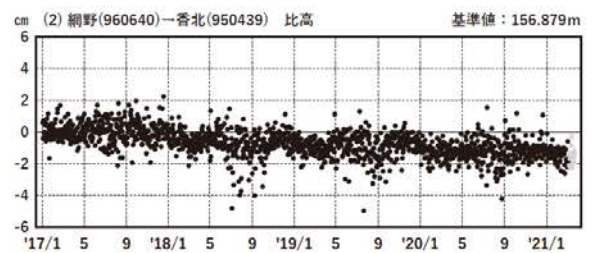
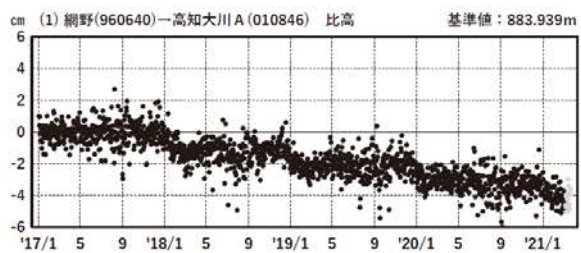
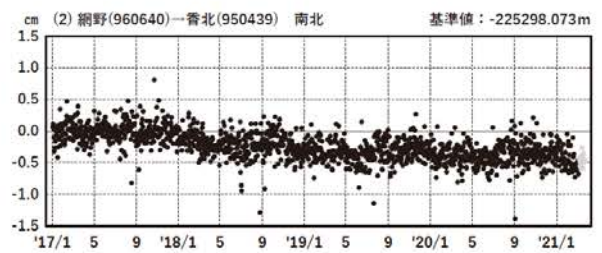
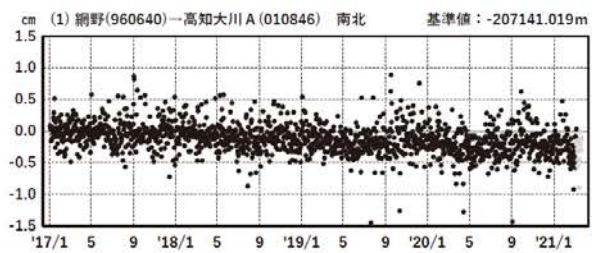
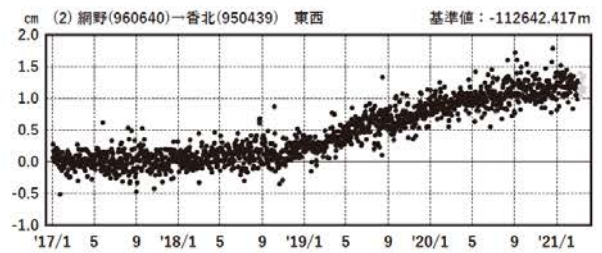
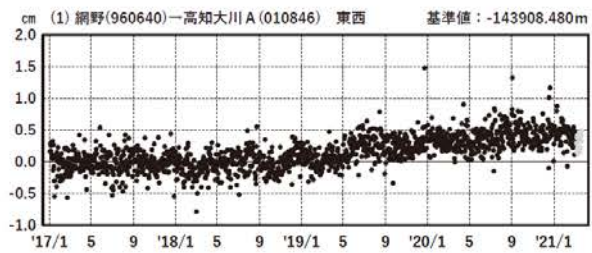
国土地理院

四国中部 G N S S 連続観測時系列 (1)

1次トレンド・年周成分・半年周成分除去後グラフ

期間: 2017/01/01~2021/3/22 JST

計算期間: 2017/01/01~2018/01/01



●---[F3:最終解] ○---[R3:速報解]

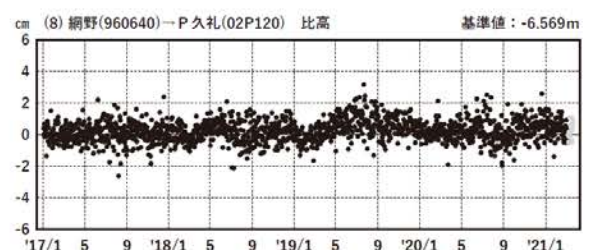
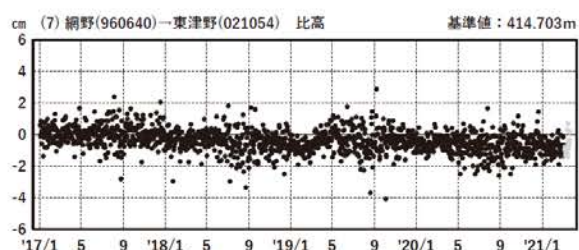
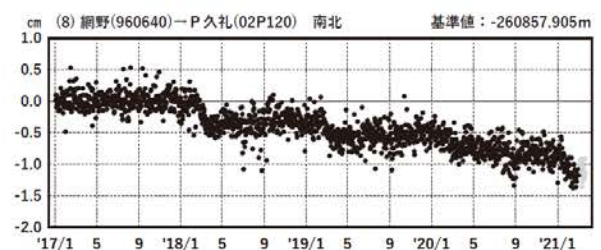
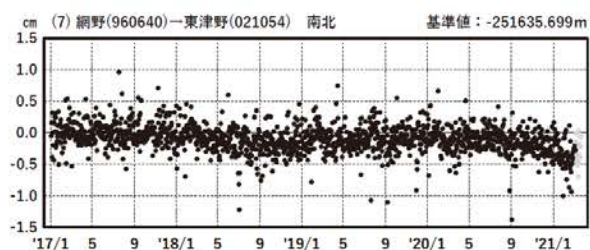
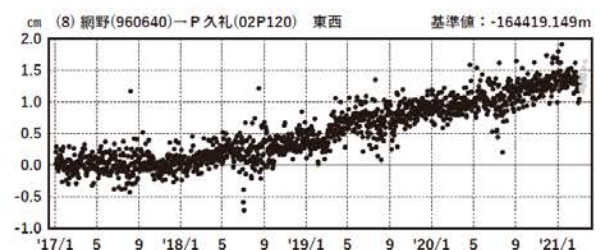
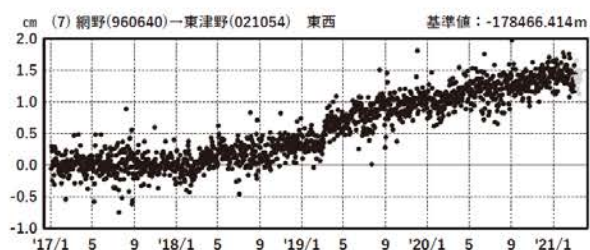
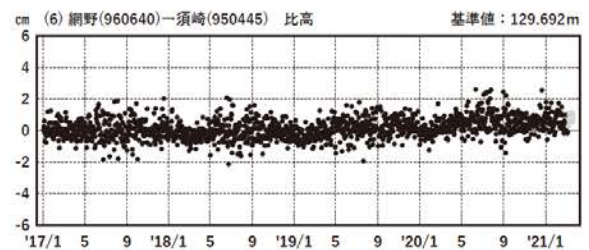
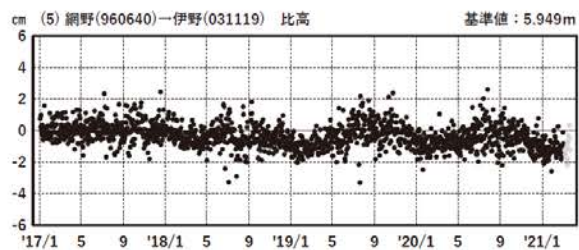
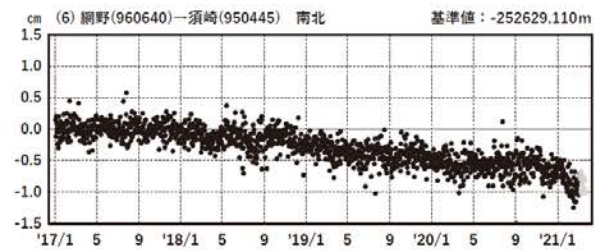
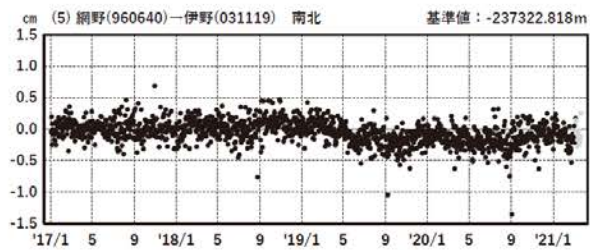
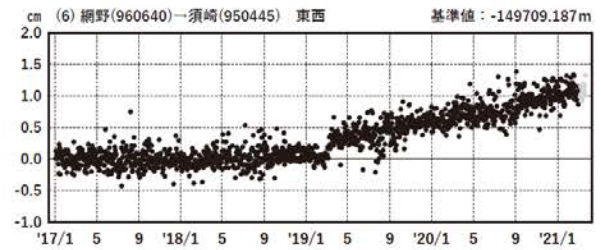
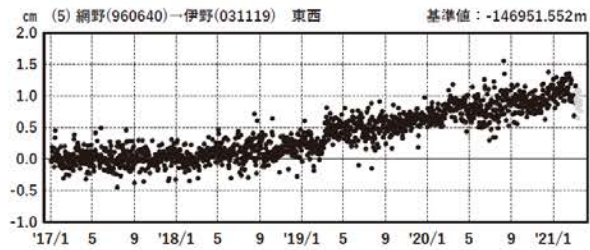
国土地理院

四国中部 G N S S連続観測時系列 (2)

1次トレンド・年周成分・半年周成分除去後グラフ

期間: 2017/01/01~2021/3/22 JST

計算期間: 2017/01/01~2018/01/01

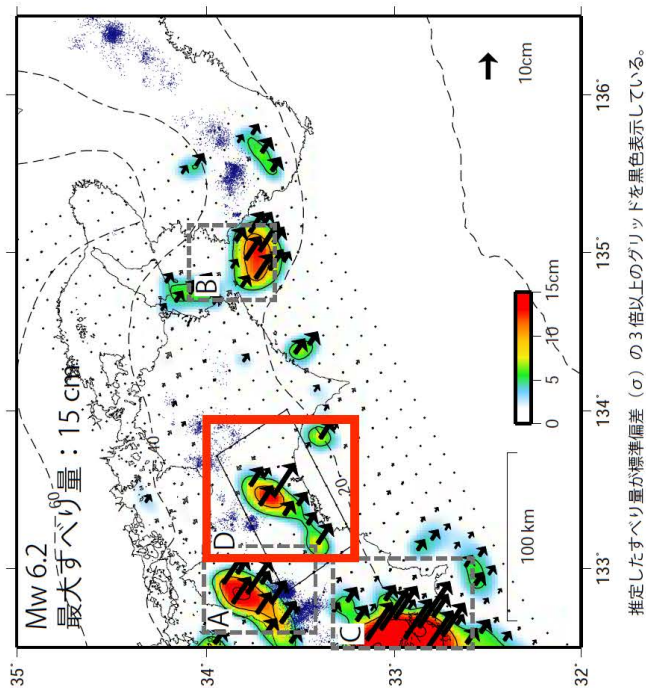


●---[F3:最終解] ○---[R3:速報解]

国土地理院

GNSSデータから推定された 四国中部の長期的ゆっくりすべり（暫定）

推定すべり分布 (2019/1/1 - 2021/3/9)

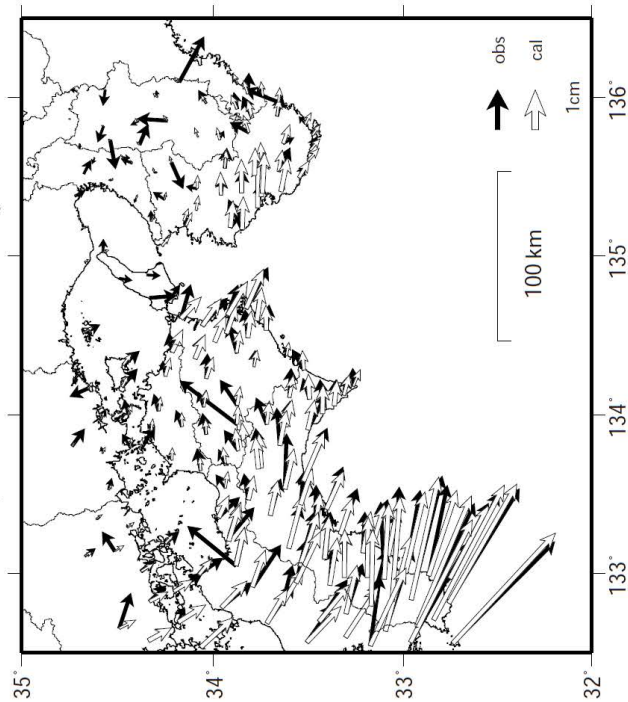


- A 四国西部の短期的ゆっくりすべり
- B 紀伊水道の長期的ゆっくりすべり
- C 豊後水道の長期的ゆっくりすべり
- D 四国中部の長期的ゆっくりすべり

使用データ：F3解 (2019/1/1 - 2021/2/20) + R3解 (2021/2/21 - 2021/3/9) ※電子基準点の保守等による変動は補正済み
 トレンド期間：2017/1/1 - 2018/1/1 (年周)・半年周成分は2017/1/1 - 2021/3/9のデータで補正)
 モーメント計算範囲：左図の黒枠内側

観測値：3日間の平均値をカルマンフィルターで平滑化した値
 黒破線：フィリピン海プレート上面の等深線 (弘瀬・他、2007)
 すべり方向：プレートの沈み込み方向と平行な方向に拘束
 赤丸：低周波地震 (気象庁一元化震源) (期間：2019/1/1 - 2019/12/31)
 固定局：網野

観測値 (黒) と計算値 (白) の比較 (2019/1/1 - 2021/3/9)

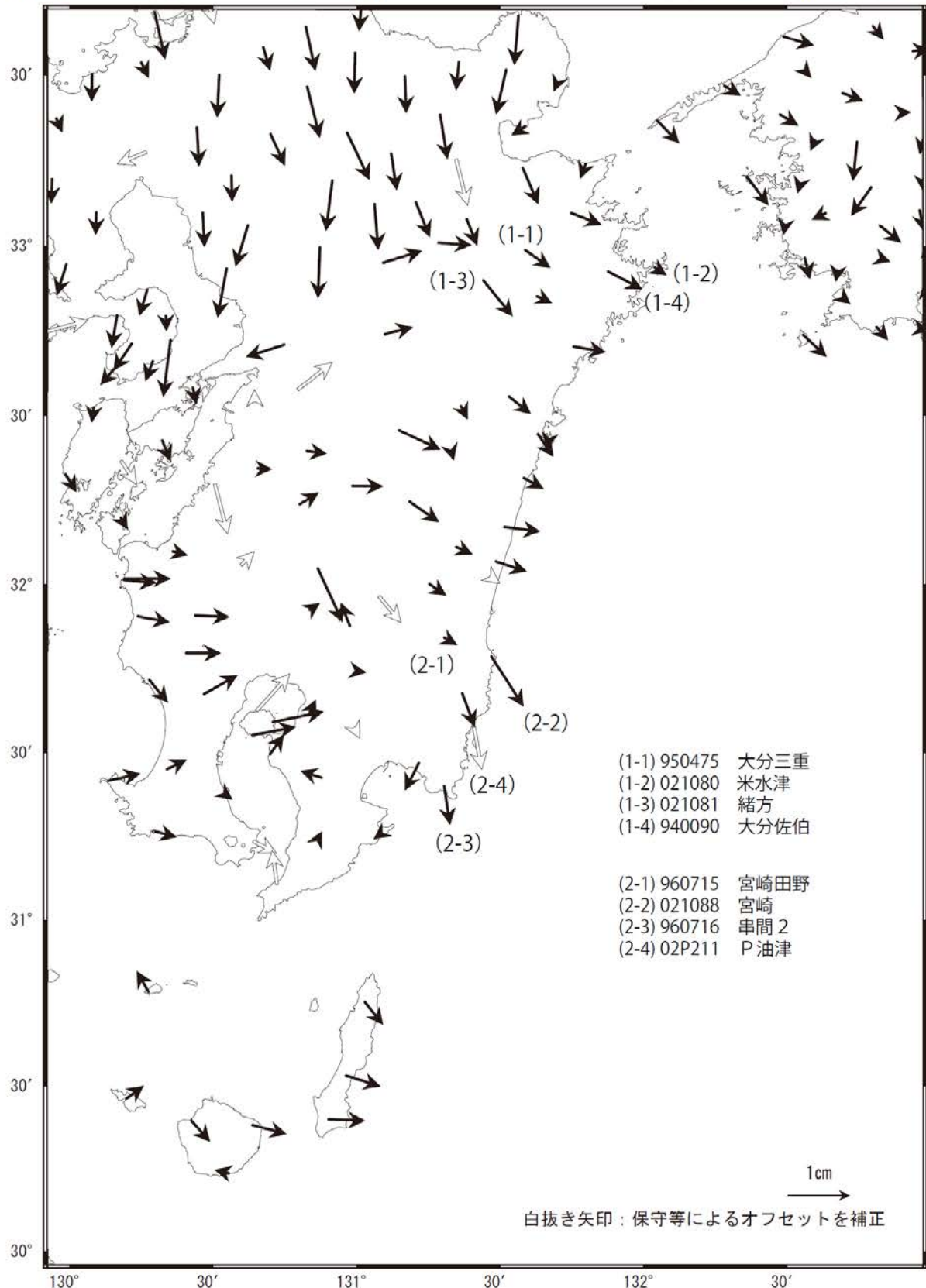


（国土地理院による GNSS 解析）

九州北部、南部の非定常水平地殻変動（1次トレンド・年周期・半年周期除去後）

基準期間：2020/01/01～2020/01/07[F3:最終解]
比較期間：2021/03/14～2021/03/20[R3:速報解]

計算期間：2017/01/01～2017/12/31



固定局：三隅(950388)

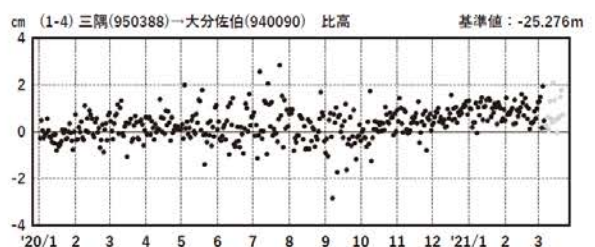
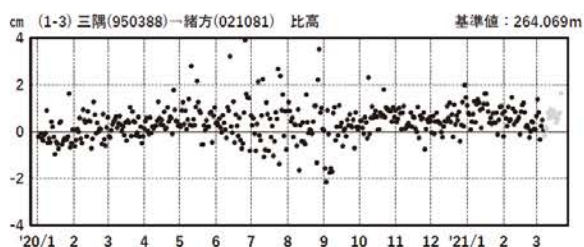
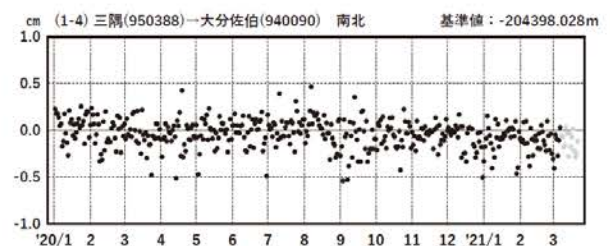
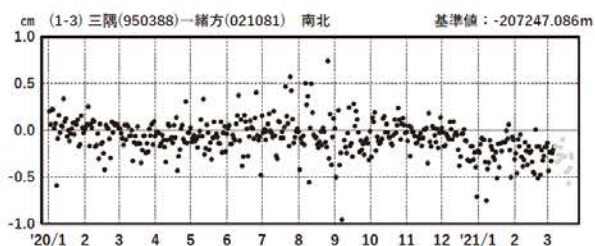
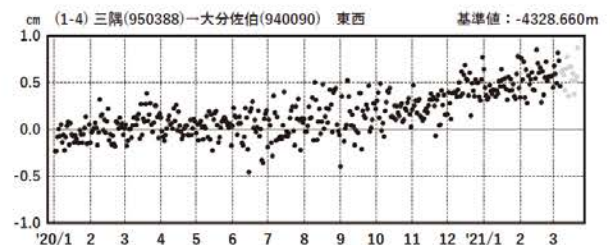
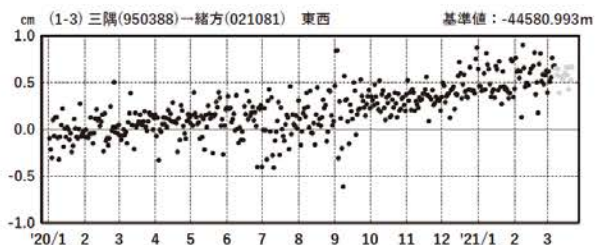
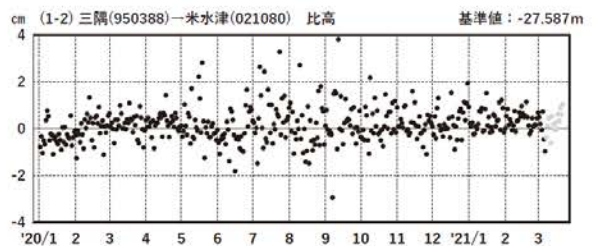
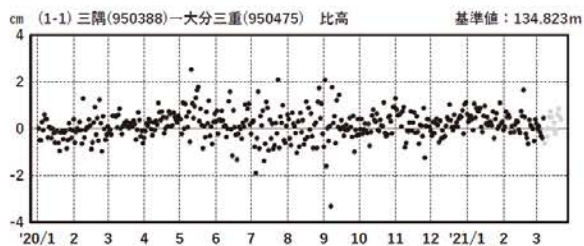
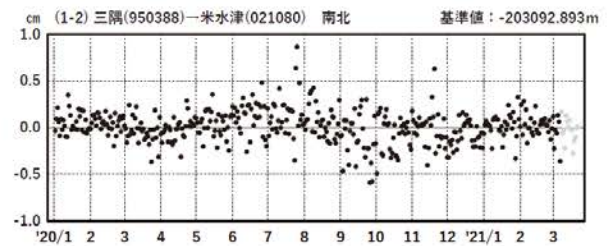
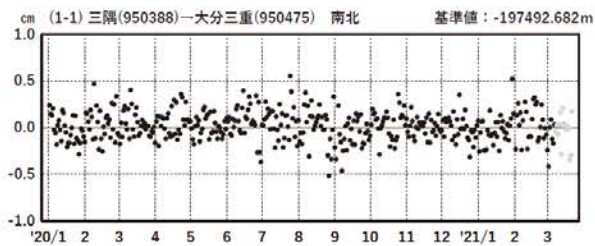
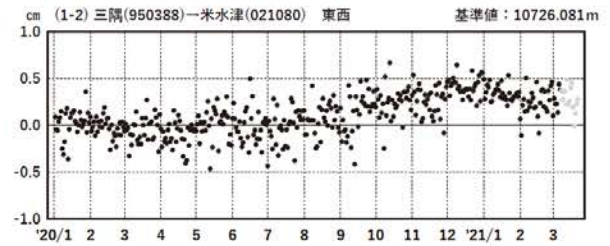
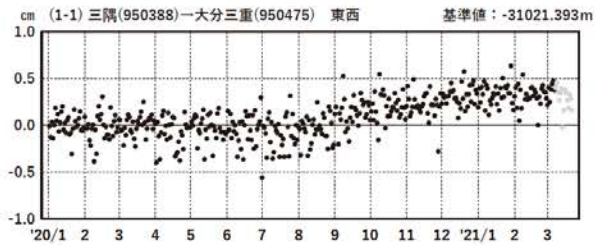
国土地理院

九州北部、南部 G N S S 連続観測時系列 (1)

1次トレンド・年周成分・半年周成分除去後グラフ

期間: 2017/01/01~2021/03/22 JST

計算期間: 2017/01/01~2018/01/01



●---[F3:最終解] ●---[R3:速報解]

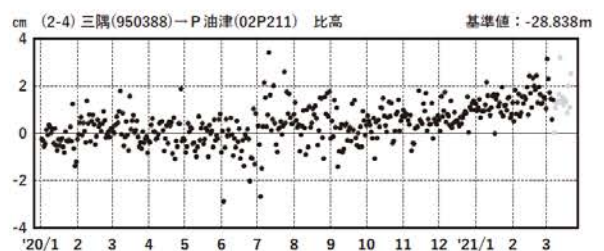
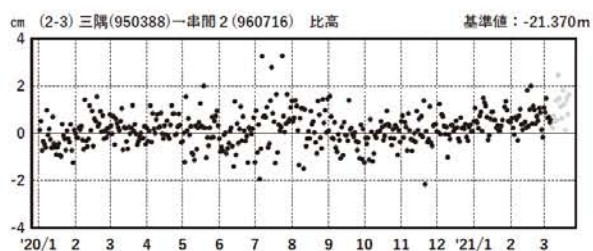
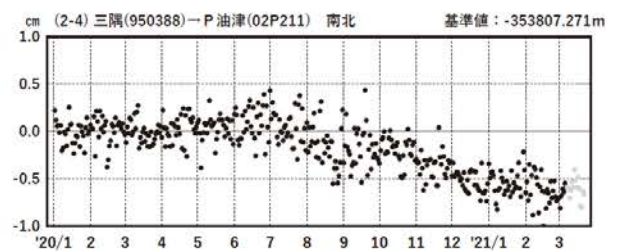
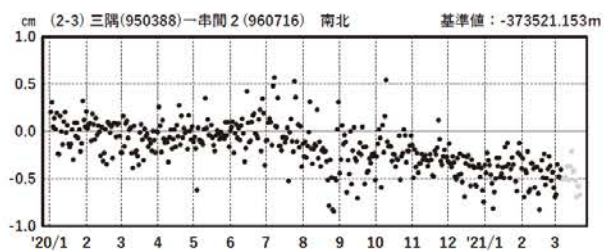
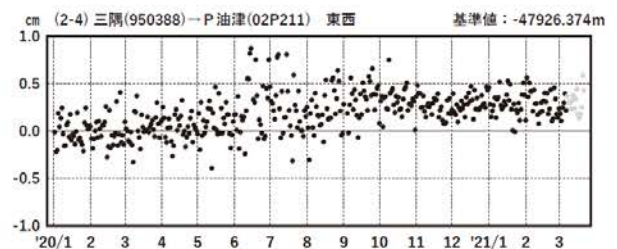
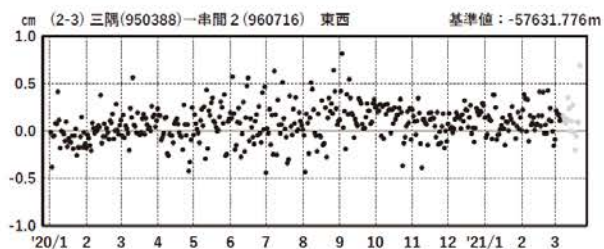
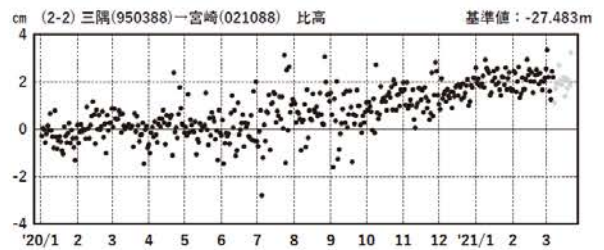
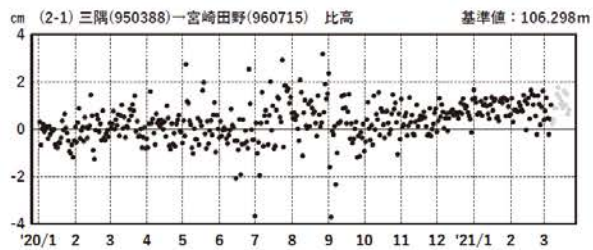
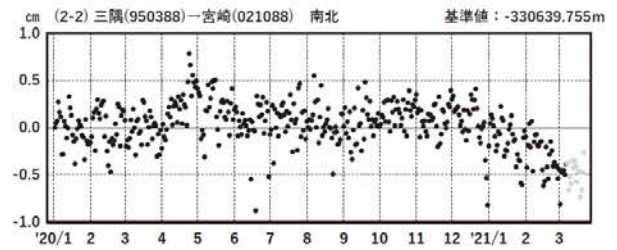
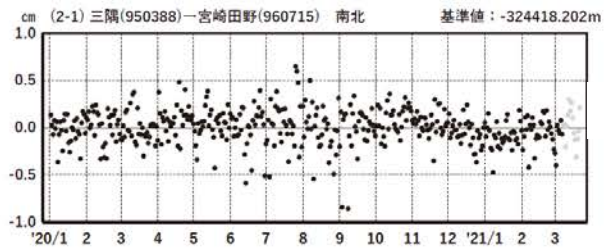
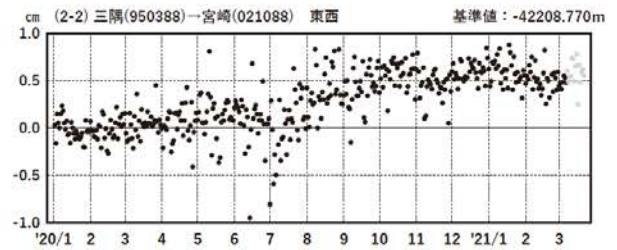
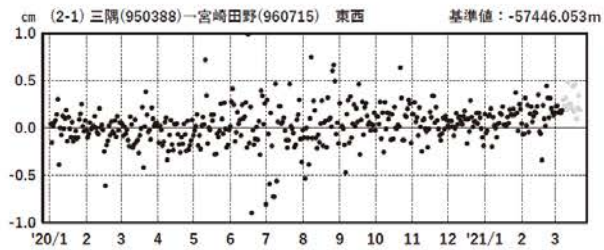
国土地理院

九州北部、南部 G N S S 連続観測時系列 (2)

1次トレンド・年周成分・半年周成分除去後グラフ

期間: 2017/01/01~2021/03/22 JST

計算期間: 2017/01/01~2018/01/01

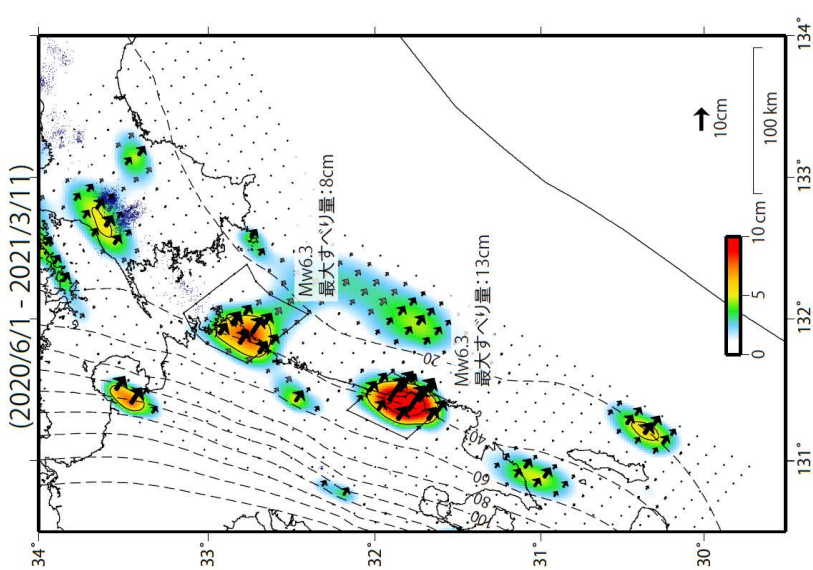


●---[F3:最終解] ●---[R3:速報解]

国土地理院

GNSSデータから推定された
日向灘北部、南部の長期的ゆっくりすべり（暫定）

推定すべり分布



推定したすべり量が標準偏差 (σ) の3倍以上のグリッドを黒色表示している。

使用データ：F3解 (2020/1/1 - 2021/2/20) + R3解 (2021/2/21 - 2021/3/11) ※電子基準点の保守等による変動は補正済み

トレンド期間：2017/1/1 - 2018/1/1

(年周・半年周成分は、種子島周辺は2017/1/1-2019/1/1、それ以外の地域は2017/1/1 - 2021/3/11のデータで補正)

モーメント計算範囲：左図の黒枠内側

観測値：3日間の平均値をカルマンフィルターで平滑化した値

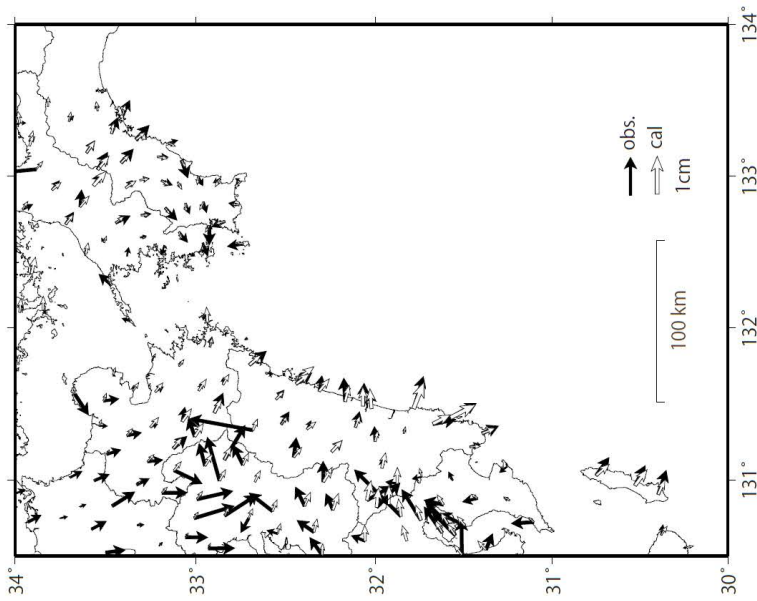
黒破線：フィリピン海プレート上面の等深線 (弘瀬・他、2007)

すべり方向：プレートの流れ込み方向と平行な方向に拘束

青丸：低周波地震 (気象庁一元化震源) (期間：2019/1/1 - 2019/12/31)

固定局：三隅

観測値 (黒) と計算値 (白) の比較
(2020/6/1 - 2021/3/11)

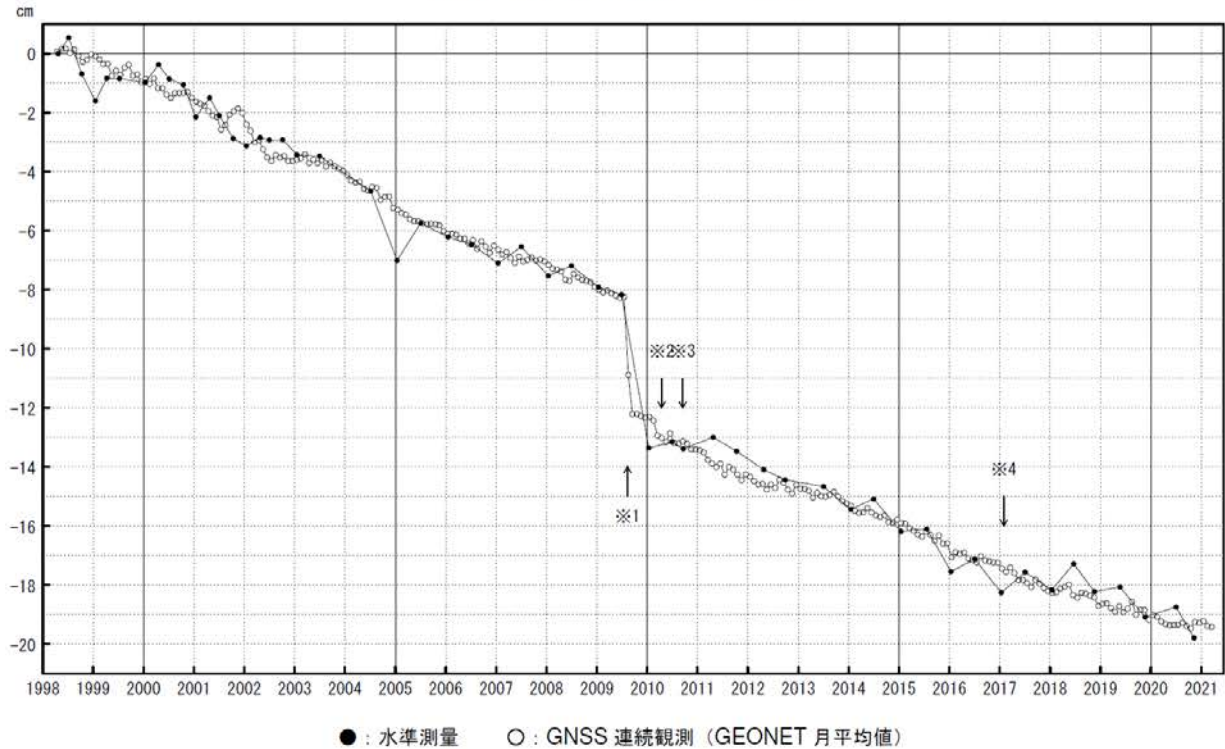


御前崎 電子基準点の上下変動

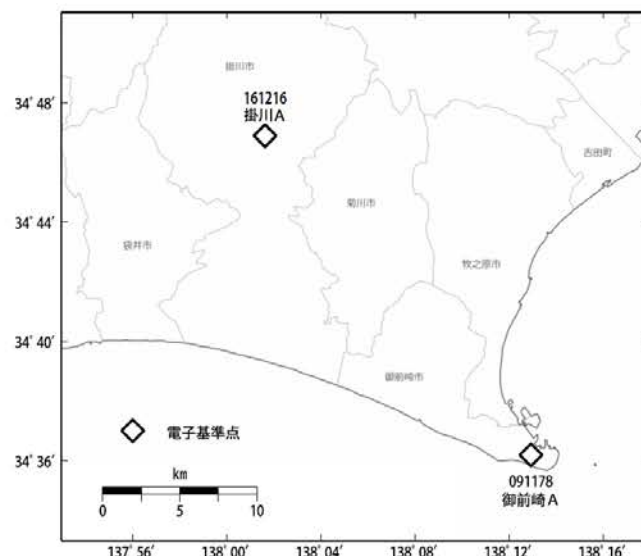
水準測量と GNSS 連続観測

掛川に対して、御前崎が沈降する長期的な傾向が続いている。

掛川 A (161216) - 御前崎 A (091178)



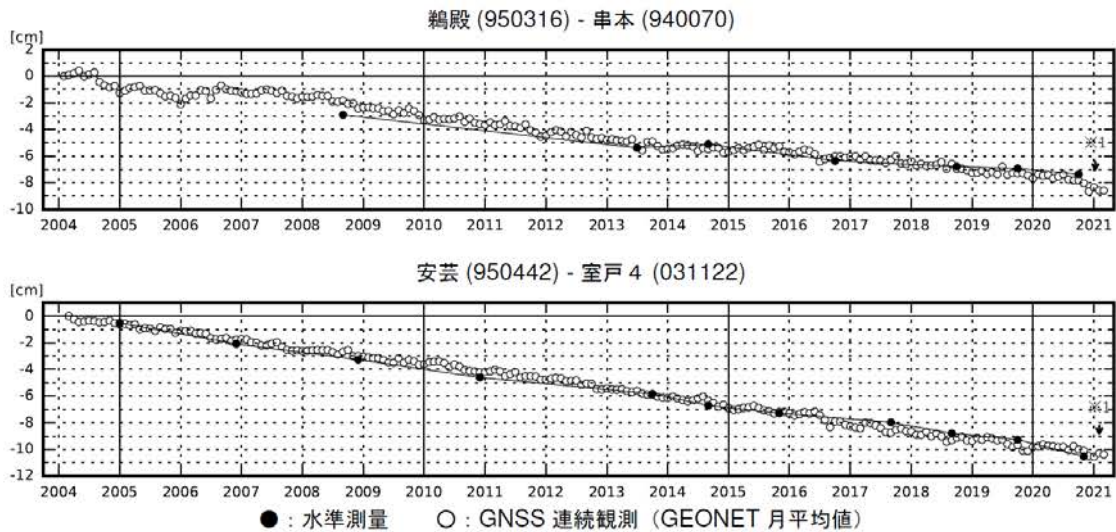
- ・ 水準測量による結果は、最初のプロット点の値を 0cm として描画している。
 - ・ GNSS 連続観測のプロット点は、GEONET による日々の座標値（F5：最終解）から計算した値の月平均値。最新のプロット点は 3/1～3/6 の平均。
 - ・ GNSS 連続観測による結果については、水準測量の全期間との差が最小となるように描画している。
- ※1 電子基準点「御前崎」は 2009 年 8 月 11 日の駿河湾の地震 (M6.5) に伴い、地表付近の局所的な変動の影響を受けた。
- ※2 2010 年 4 月以降は、電子基準点「御前崎」をより地盤の安定している場所に移転し、電子基準点「御前崎 A」とした。上記グラフは電子基準点「御前崎」と電子基準点「御前崎 A」のデータを接続して表示している。
- ※3 水準測量の結果は移転後初めて変動量が計算できる 2010 年 9 月から表示している。
- ※4 2017 年 1 月 30 日以降は、電子基準点「掛川」は移転し、電子基準点「掛川 A」とした。上記グラフは電子基準点「掛川」と電子基準点「掛川 A」のデータを接続して表示している。



国土地理院

紀伊半島及び室戸岬周辺 電子基準点の上下変動

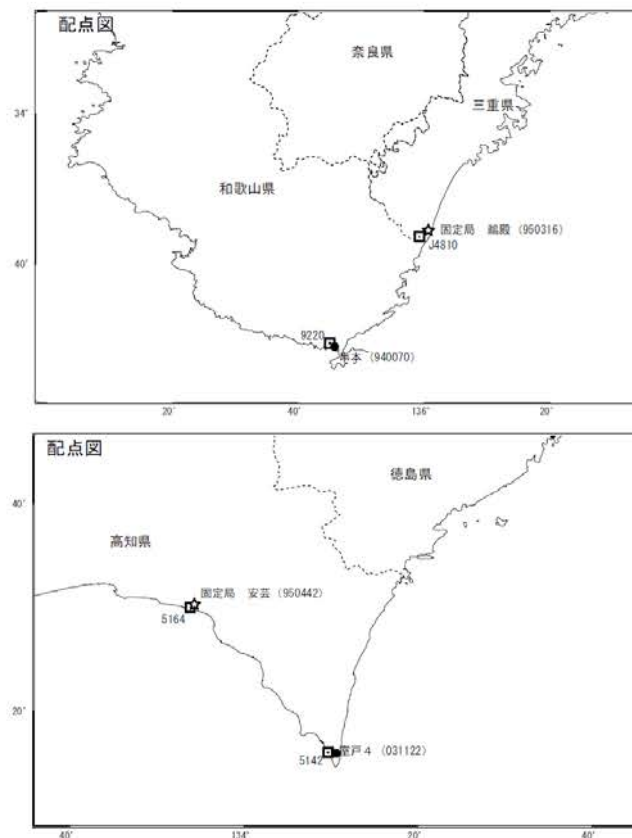
潮岬周辺及び室戸岬周辺の長期的な沈降傾向が続いている。



- ・ GNSS 連続観測のプロット点は、GEONET による日々の座標値（F5：最終解）から計算した値の月平均値である。（最新のプロット点：3/1～3/6 の平均値）
- ・ 水準測量の結果は、最寄りの一等水準点の結果を表示しており、GNSS 連続観測の全期間の値との差が最小となるように描画している。
- ・ 水準測量による結果については、最寄りの一等水準点の結果を表示している。

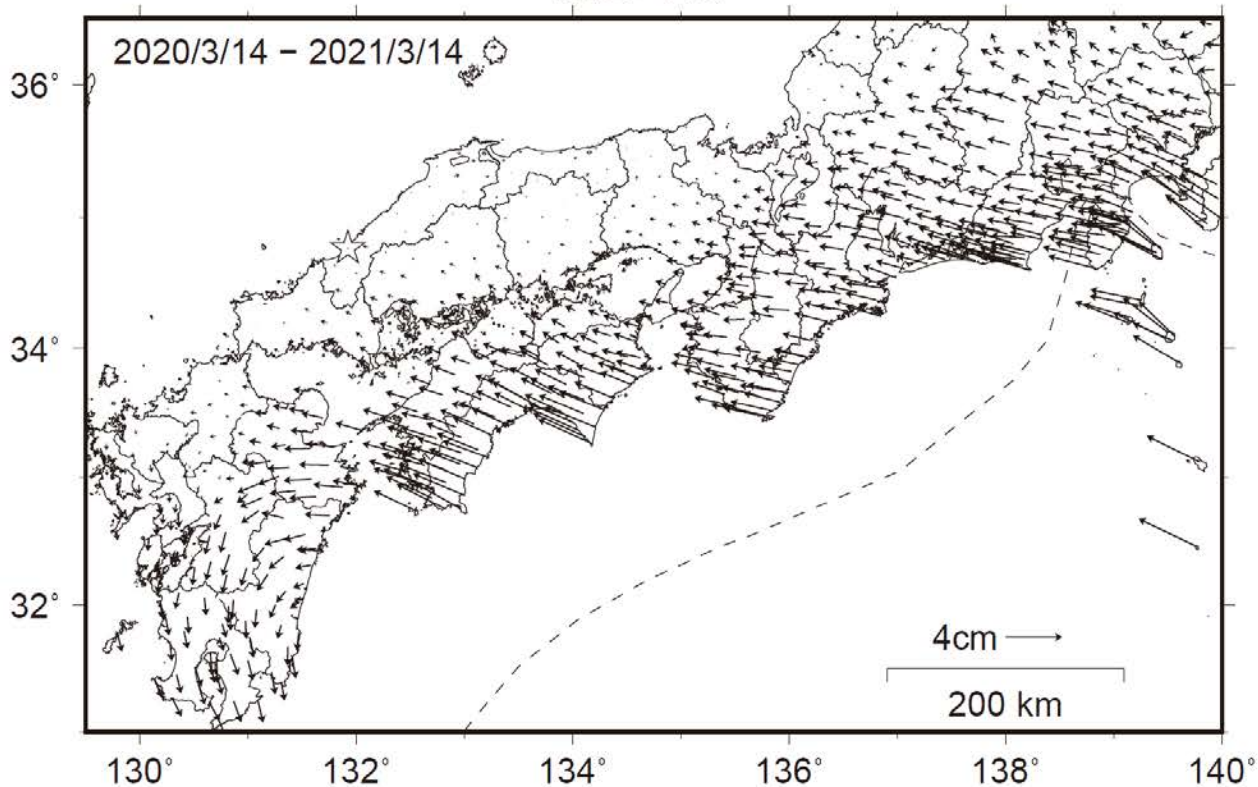
※ 1 2021/1/9 に電子基準点「串本」のアンテナ更新及びレドーム交換を実施した。

※ 2 2021/2/2 に電子基準点「安芸」のアンテナ更新及びレドーム交換を実施した。

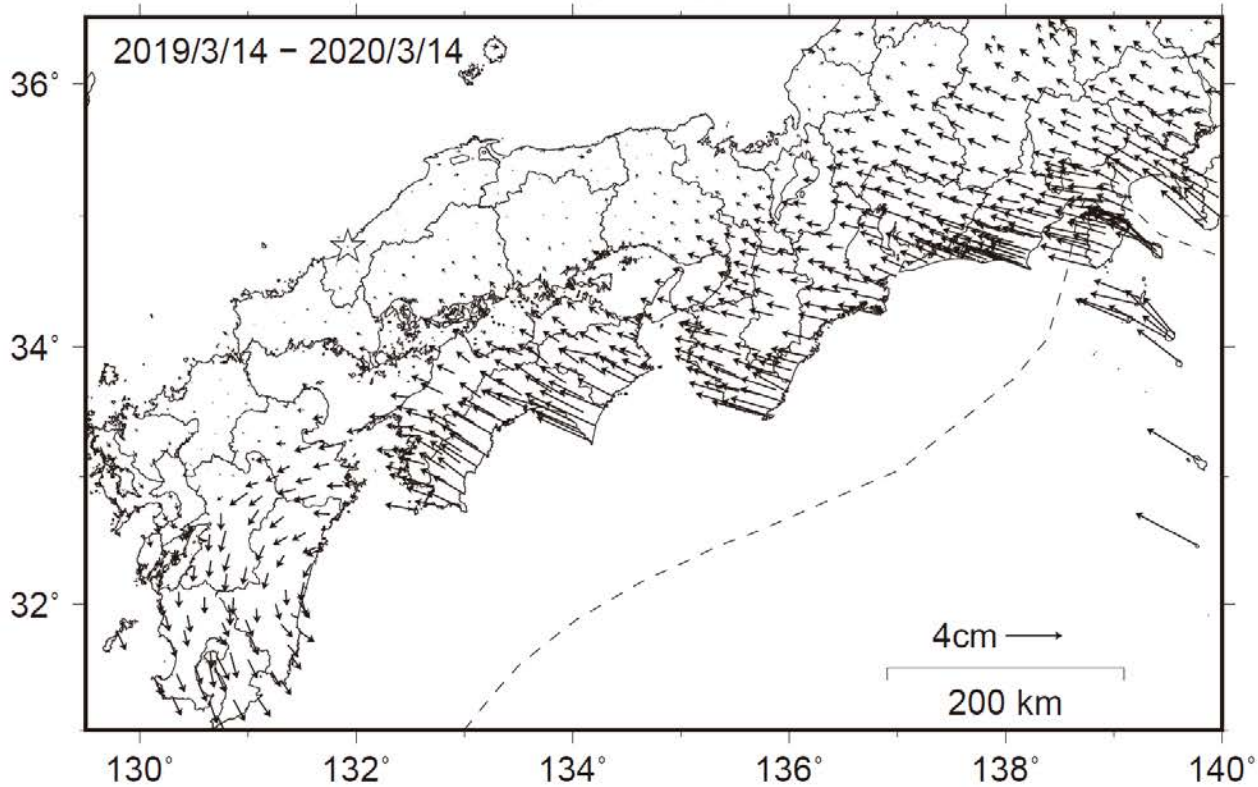


南海トラフ沿いの水平地殻変動【固定局：三隅】

【最近1年間】



【1年前の1年間】



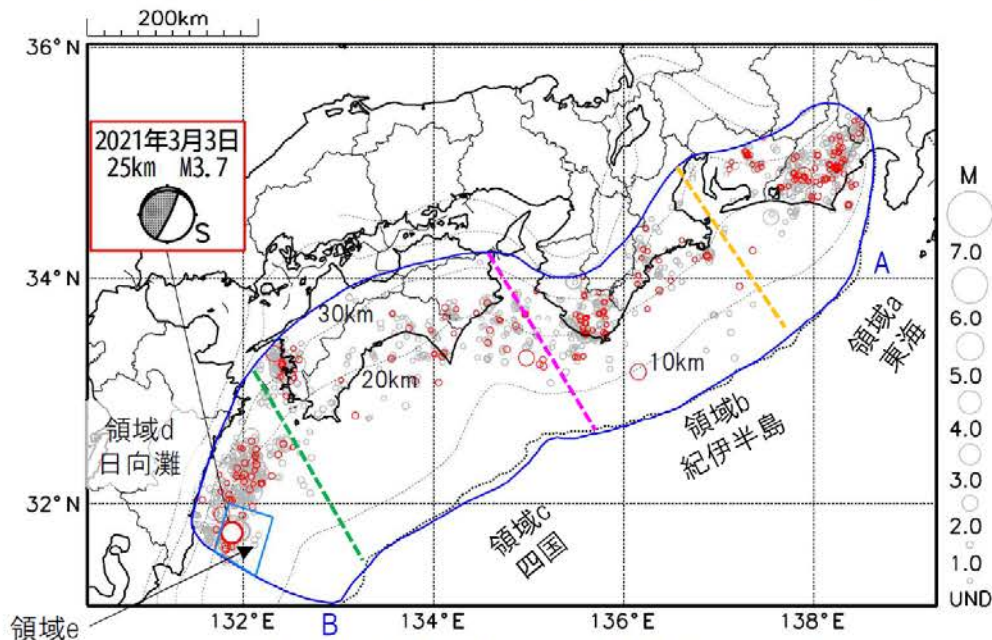
- ・ GEONETによる日々の座標値 (F5解、R5解) を使用している。
- ・ 各日付 ± 6 日の計 13 日間の変動量の中央値をとり、その差から 1 年間の変動量を表示している。

プレート境界とその周辺の地震活動

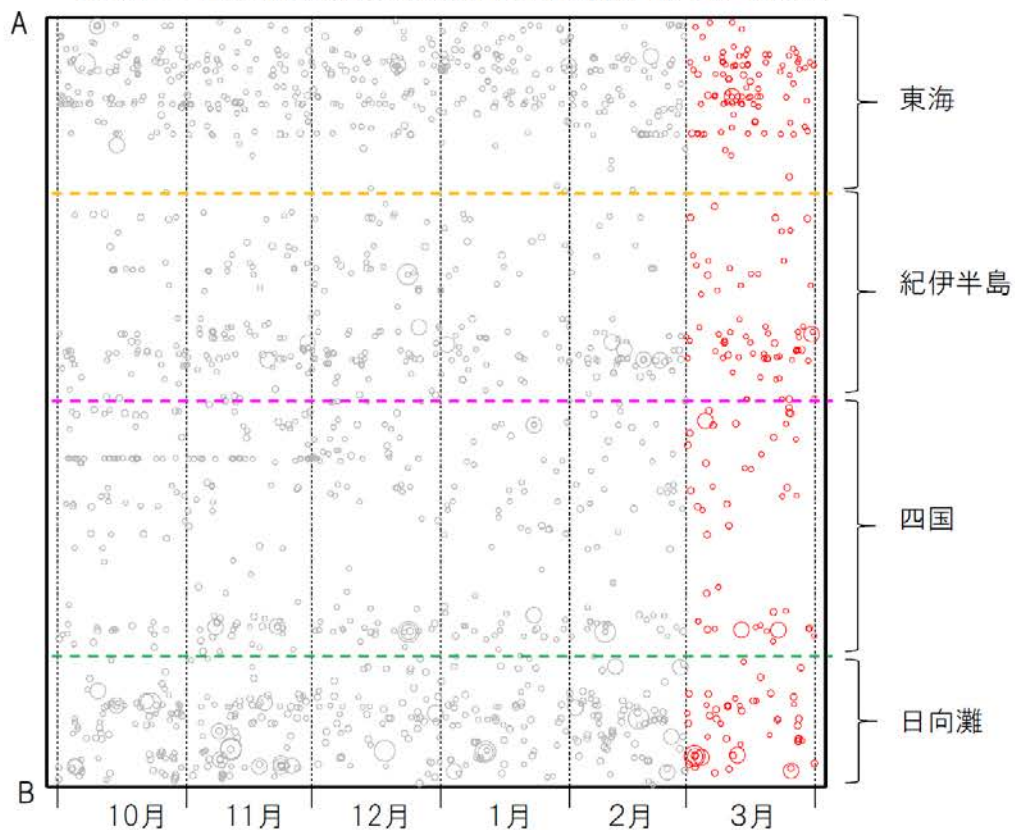
フィリピン海プレート上面の深さから±6km未満の地震を表示している。
日向灘の領域e内のみ、深さ20km～30kmの地震を追加している。

震央分布図

（2020年10月1日～2021年3月31日、M全て、2021年3月の地震を赤く表示）



南海トラフ巨大地震の想定震源域内の時空間分布図（A-B投影）



- ・フィリピン海プレート上面の深さは、Hirose et al.(2008)、Baba et al.(2002)による。震央分布図中の点線は10kmごとの等深線を示す。
- ・今期間の地震のうち、M3.2以上の地震で想定南海トラフ地震の発震機構解と類似の型の地震に吹き出しを付している。吹き出しの右下の数値は、フィリピン海プレート上面の深さからの差（+は浅い、-は深い）を示す。
- ・発震機構解の横に「S」の表記があるものは、精度がやや劣るものである。

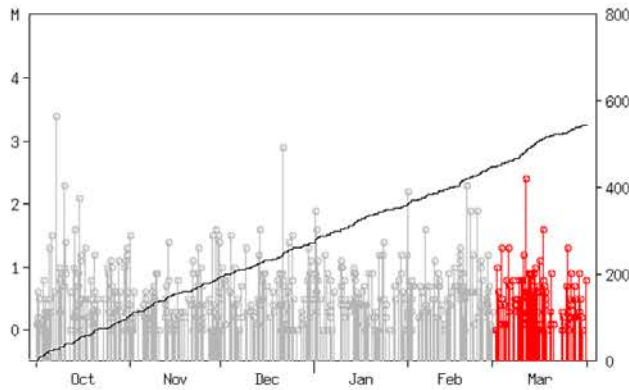
気象庁作成

プレート境界とその周辺の地震活動

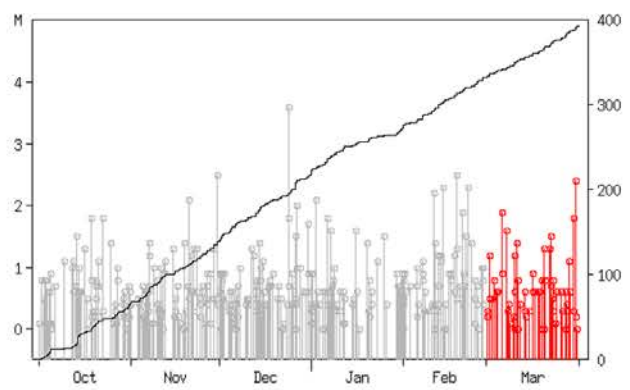
フィリピン海プレート上面の深さから±6km未満の地震を表示している。

震央分布図の各領域内のMT図・回数積算図

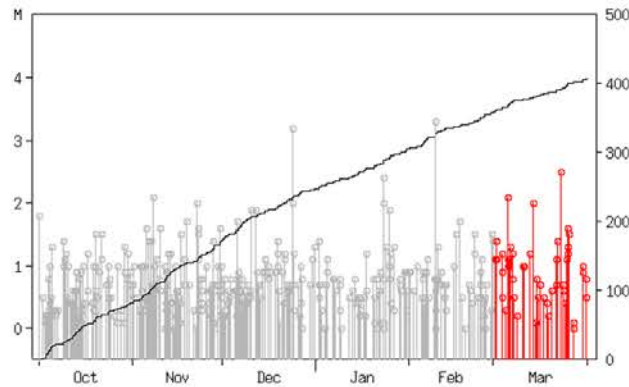
領域a内(東海)



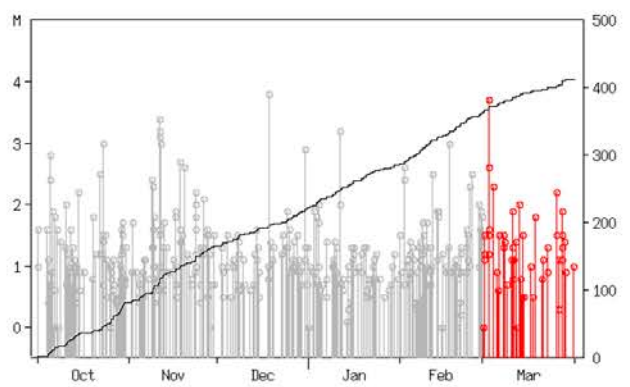
領域b内(紀伊半島)



領域c内(四国)



領域d内(日向灘)

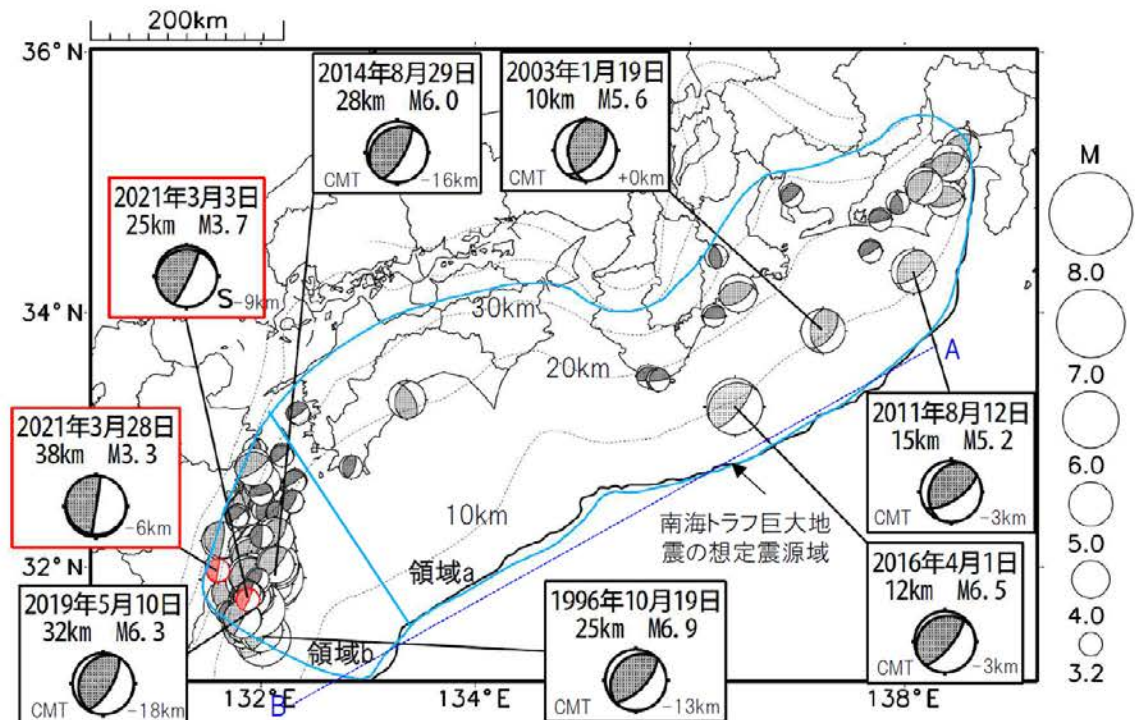


※M全ての地震を表示していることから、検知能力未満の地震も表示しているため、回数積算図は参考として表記している。

気象庁作成

想定南海トラフ地震の発震機構解と類似の型の地震

震央分布図(1987年9月1日～2021年3月31日、M $\geq$ 3.2、2021年3月の地震を赤く表示)



・フィリピン海プレート上面の深さは、Hirose et al.(2008)、Baba et al.(2002)による。震央分布図中の点線は10kmごとの等深線を示す。

・今期間に発生した地震(赤)、日向灘のM6.0以上、その他の地域のM5.0以上の地震に吹き出しを付けている。

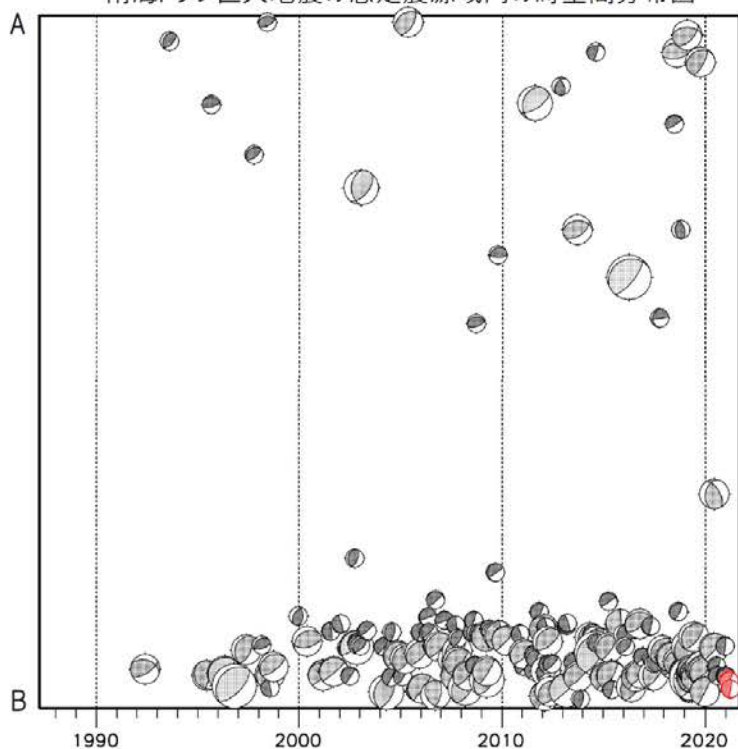
・発震機構解の横に「S」の表記があるものは、精度がやや劣るものである。

・吹き出しの右下の数値は、フィリピン海プレート上面の深さからの差を示す。+は浅い、-は深いことを示す。

・吹き出しに「CMT」と表記した地震は、発震機構解と深さはCMT解による。Mは気象庁マグニチュードを表記している。

・発震機構解の解析基準は、解析当時の観測網等に応じて変遷しているため一定ではない。

南海トラフ巨大地震の想定震源域内の時空間分布図



プレート境界型の地震と類似の型の発震機構解を持つ地震は以下の条件で抽出した。

【抽出条件】

- ・M3.2以上の地震
- ・領域a内(南海トラフの想定最大規模の想定震源域内)で発生した地震
- ・発震機構解が以下の条件を全て満たしたものを抽出した。

P軸の傾斜角が45度以下

P軸の方位角が65度以上180度以下(※)

T軸の傾斜角が45度以上

N軸の傾斜角が30度以下

※以外の条件は、東海地震と類似の型を抽出する条件と同様

・発震機構解は、CMT解と初動解の両方で検索をした。

・同一の地震で、CMT解と初動解の両方がある場合はCMT解を選択している。

・東海地方から四国地方(領域a)は、フィリピン海プレート上面の深さから±10km未満の地震のみ抽出した。日向灘(領域b)は、+10km～-20km未満の震源を抽出した。CMT解はセントロイドの深さを使用した。

気象庁作成

南海トラフ巨大地震の想定震源域とその周辺の地震活動指数

2021年3月31日

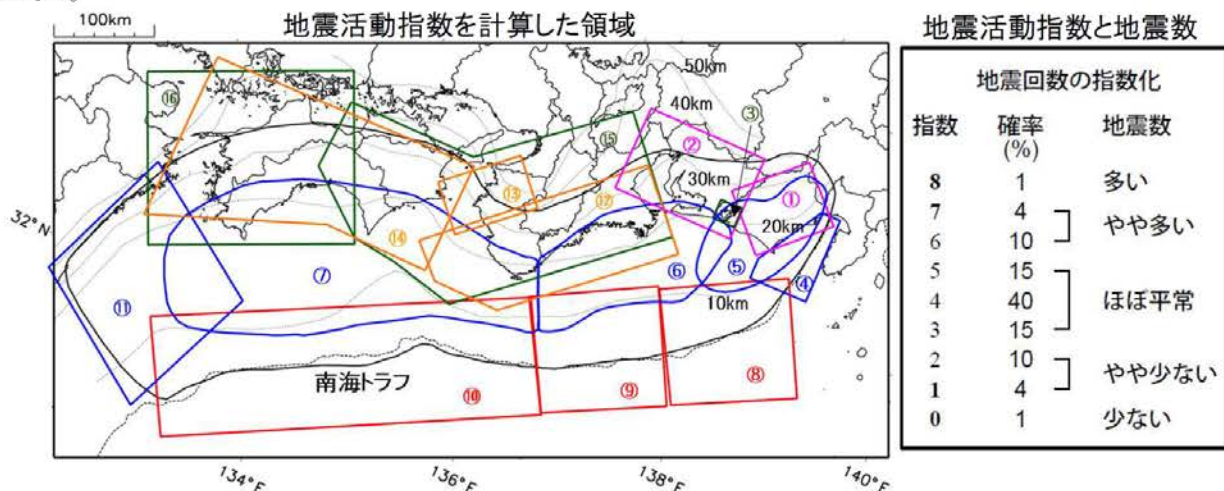
領域	①静岡県 中西部		②愛知県		③浜名湖 周辺	④駿河 湾	⑤東海	⑥東南 海	⑦南海
	地	ブ	地	ブ	ブ	全	全	全	全
地震活動指数	3	4	6	4	6	5	2	2	4
平均回数	16.5	18.5	26.5	13.7	13.4	13.3	18.2	19.4	21.3
MLきい値	1.1		1.1		1.1	1.4	1.5	2.0	2.0
クラスタ 除去	距離		3km		3km	10km	10km	10km	10km
	日数		7日		7日	10日	10日	10日	10日
対象期間	60日	90日	60日	30日	360日	180日	90日	360日	90日
深さ	0～ 30km	0～ 60km	0～ 30km	0～ 60km	0～ 60km	0～ 60km	0～ 60km	0～ 100km	0～ 100km

領域	南海トラフ沿い		⑪日向 灘	⑫紀伊 半島	⑬和歌 山	⑭四国	⑮紀伊半 島	⑯四国
	⑧東側	⑩西側						
	全	全	全	地	地	地	ブ	ブ
地震活動指数	5	0	5	4	2	3	3	4
平均回数	12.1	14.6	20.6	22.8	41.7	30.4	27.7	28.1
MLきい値	2.5	2.5	2.0	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5
クラスタ 除去	距離		10km	10km	10km	3km	3km	3km
	日数		10日	10日	10日	7日	7日	7日
対象期間	720日	360日	60日	120日	60日	90日	30日	30日
深さ	0～ 100km	0～ 100km	0～ 100km	0～ 20km	0～ 20km	0～ 20km	20～ 100km	20～ 100km

* 基準期間は、全領域1997年10月1日～2021年3月31日

* 領域欄の「地」は地殻内、「ブ」はフィリピン海プレート内で発生した地震であることを示す。ただし、震源の深さから便宜的に分類しただけであり、厳密に分離できていない場合もある。「全」は浅い地震から深い地震まで全ての深さの地震を含む。

* ⑨の領域(三重県南東沖)は、2004年9月5日以降の地震活動の影響で、地震活動指数を正確に計算できないため、掲載していない。



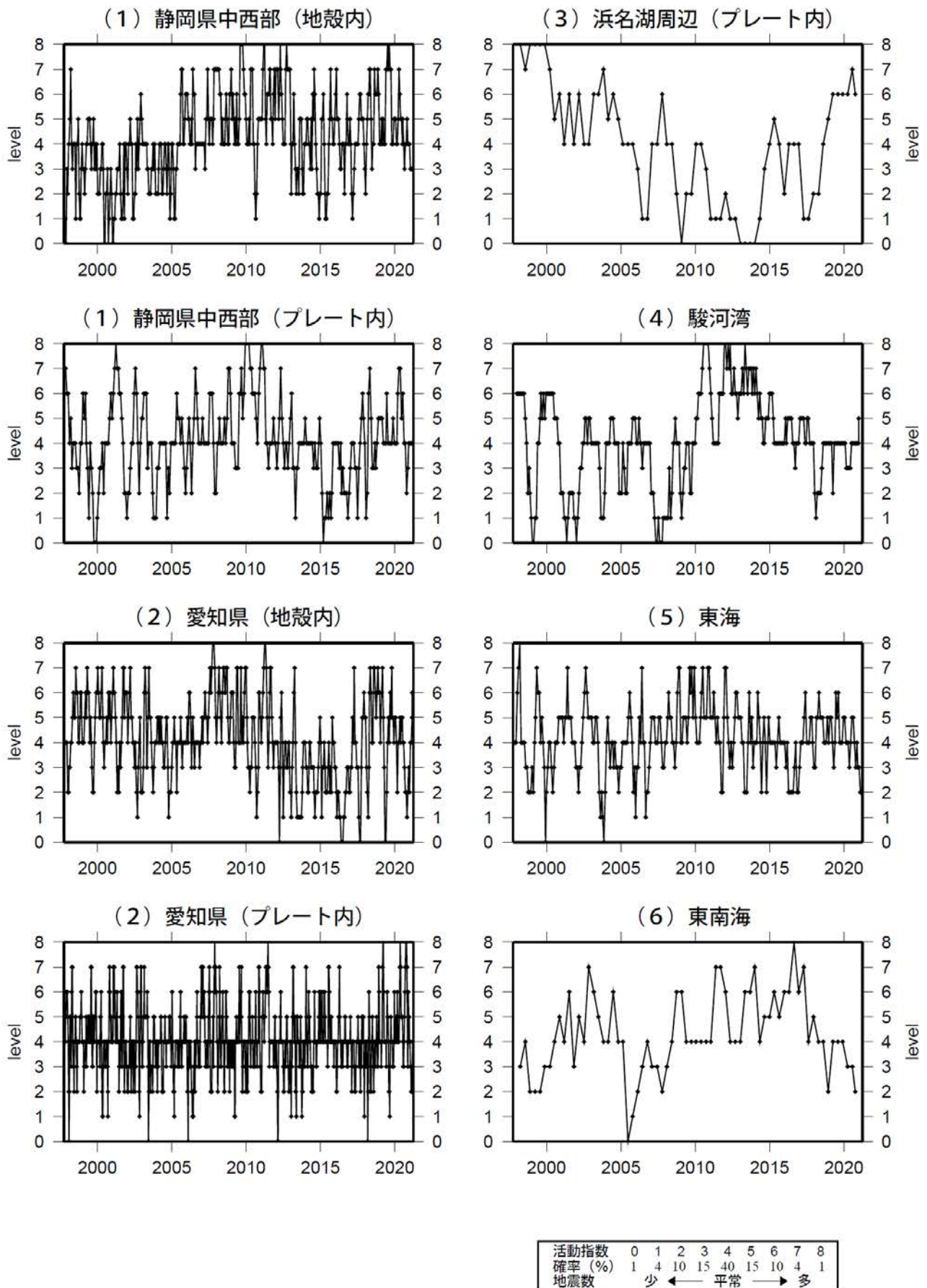
* 黒色実線は、南海トラフ巨大地震の想定震源域を示す。

* Hirose et al.(2008)、Baba et al.(2002)によるプレート境界の等深線を破線で示す。

気象庁作成

地震活動指数一覧

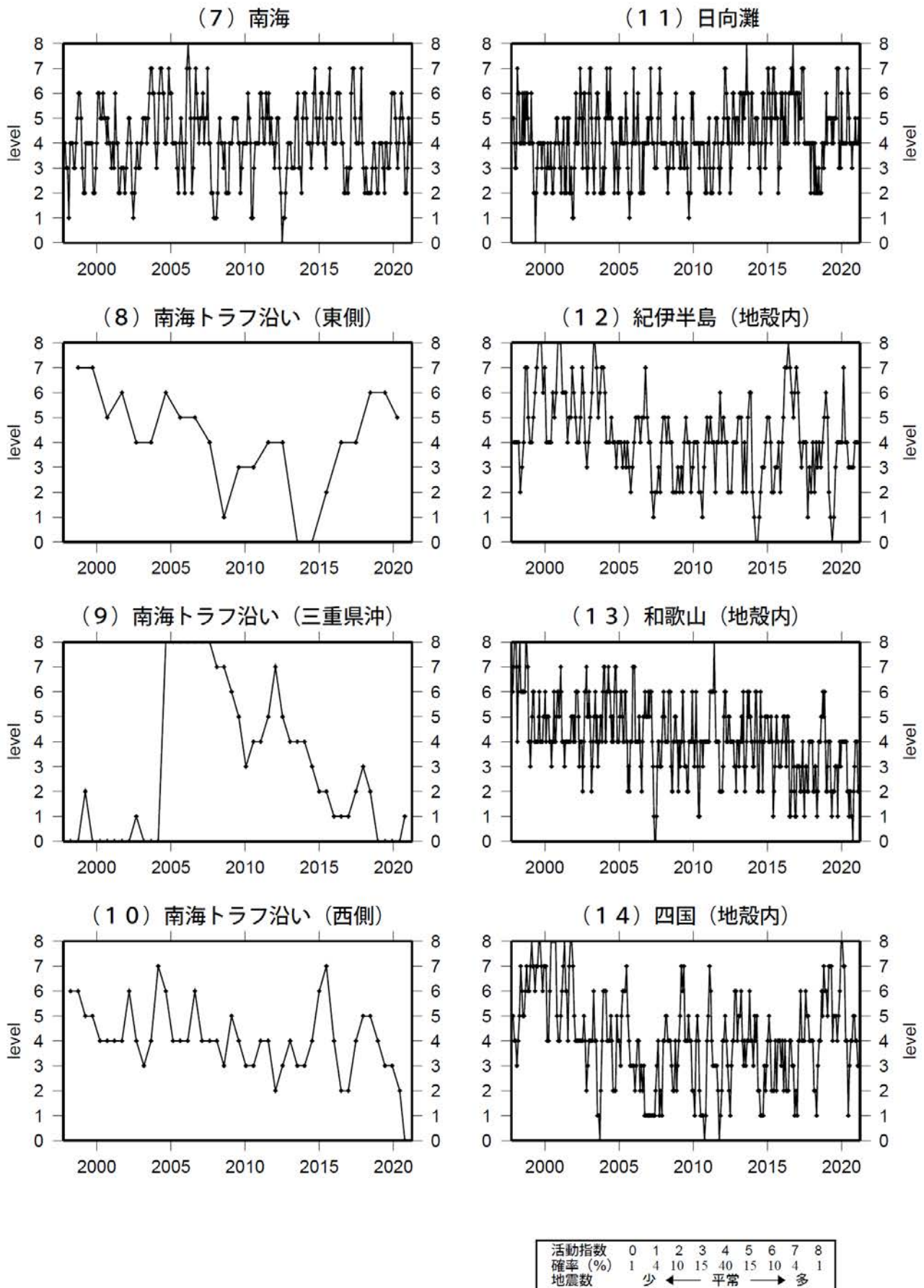
2021年03月31日



気象庁作成

地震活動指数一覧

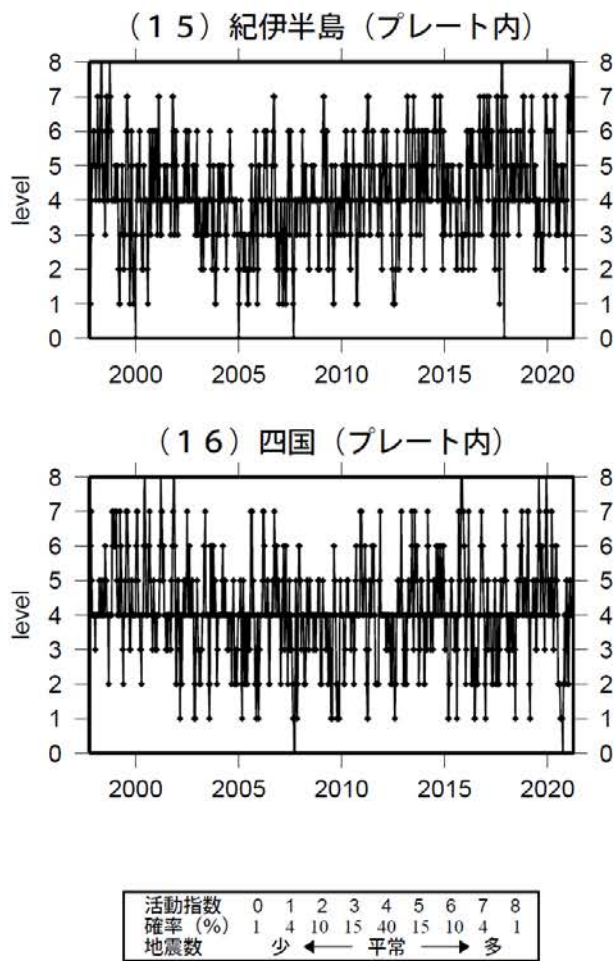
2021年03月31日



気象庁作成

地震活動指数一覧

2021年03月31日



気象庁作成

● 日本の主な火山活動

全国月間火山概況（令和3年3月）

警報・予報事項に変更のあった火山は以下のとおりです。その他の火山では、警報・予報事項に変更はありません（令和3年4月8日14時現在）。

諏訪之瀬島では、31日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）に引き上げ、4月5日（期間外）に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引き下げました。

薩摩硫黄島では、8日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベル2（火口周辺規制）を切り替え、警戒が必要な範囲を、これまでの硫黄岳火口中心から概ね1kmから、概ね0.5kmに変更しました。

浅間山では、23日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げました。

霧島山（新燃岳）では、1日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。

草津白根山（白根山（湯釜付近））では、23日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。

表1 令和3年4月8日現在の火山現象に関する警報及び予報の発表状況

特別警報・ 警報・予報	噴火警戒レベル 及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	桜島、口永良部島
	入山危険	西之島※
	レベル2 （火口周辺規制）	浅間山、薩摩硫黄島、諏訪之瀬島
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報(周辺海域)	周辺海域警戒	福德岡ノ場※
噴火予報	レベル1（活火山である ことに留意）	アトサヌプリ、雌阿寒岳、大雪山、十勝岳、樽前山、俱多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山、岩木山、八甲田山、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、鳥海山、栗駒山、蔵王山、吾妻山、安達太良山、磐梯山、那須岳、日光白根山、草津白根山（白根山（湯釜付近））、草津白根山（本白根山）、新潟焼山、弥陀ヶ原、焼岳、乗鞍岳、御嶽山、白山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、新島、神津島、三宅島、八丈島、青ヶ島、鶴見岳・伽藍岳、九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、霧島山（大幡池）、霧島山（新燃岳）、霧島山（御鉢）
	活火山であることに留意	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、雄阿寒岳、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、恐山、十和田、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳、高原山、男体山、赤城山、榛名山、草津白根山、横岳、妙高山、アカンダナ山、利島、御蔵島、ベヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、嬬婦岩、海形海山、海德海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山、三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、霧島山、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄島、西表島北北東海底火山、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山

※印を付した火山は火山現象に関する海上警報も発表中。

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>



図1 火山現象に関する警報を発表中の火山

【各火山の活動状況及び警報・予報事項】（3月1日～4月5日）

全国の主な火山の活動状況及び警報・予報事項は以下のとおりです。その他の火山については、警報・予報事項に変更はありません。

草津白根山（白根山（湯釜付近））〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕←23日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引下げ

湯釜付近を震源とする火山性地震は引き続き発生しているものの、地震活動は1月下旬以降低調な状態で推移しています。また、傾斜計による観測では、湯釜浅部の膨張によると考えられる明瞭な変化は認められず、2月下旬以降は概ね停滞しています。

以上のことから、白根山（湯釜付近）では、火山活動が静穏時の状態に戻る傾向にあり、湯釜火口から概ね1kmの範囲に影響を及ぼす噴火の可能性は低くなっていると判断し、23日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。

湯釜火口から概ね500mの範囲では、ごく小規模な火山灰等の噴出の可能性がありますので、地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。また、湯釜火口周辺では火山ガスの噴出がみられ、その周辺のくぼ地や谷地形などでは高濃度の火山ガスが滞留することがありますので注意してください。

浅間山〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕←23日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）へ引上げ

浅間山では15日頃から、浅間山の西側での膨張を示すと考えられるわずかな傾斜変動が認められています。また、20日以降、山体浅部を震源とする火山性地震が増加しています。

浅間山では火山活動が高まっており、今後、山頂火口から概ね2km以内に影響を及ぼす小噴火の可能性があります。このため、23日16時00分に火口周辺警報（火口周辺規制）を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）に引き上げました。

山頂火口から概ね2kmの範囲では、弾道を描いて飛散する大きな噴石や火砕流に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

西之島〔火口周辺警報（入山危険）及び火山現象に関する海上警報〕

2020年8月下旬以降噴火は確認されていません。火山活動は低下しているものの、山頂火口内に噴気や高温域が認められており、噴火が再開する可能性があります。山頂火口から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石や溶岩流に警戒してください。

硫黄島〔火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報〕

GNSS連続観測によると、長期的に島全体の隆起を示す地殻変動がみられています。また、硫黄島の島内は全体的に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、過去には各所で小規模な噴火が発生しています。

火山活動はやや活発な状態で推移しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されますので、従来から小規模な噴火がみられていた領域では噴火に警戒してください。

福德岡ノ場〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

海上保安庁、第三管区海上保安本部、海上自衛隊及び気象庁によるこれまでの観測によると、福德岡ノ場付近の海面には長期にわたり火山活動によるとみられる変色水等が確認されています。

今後も小規模な海底噴火が発生すると予想されますので、周辺海域では噴火に警戒してください。

霧島山（新燃岳）〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕←1日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引下げ

新燃岳では、火口直下を震源とする火山性地震が2020年12月18日から増加し、多い状態となりました。その後、地震回数は2021年1月から次第に減少し、2月以降は少ない状態で経過しています。地熱域、噴気活動、火山ガスの放出量には、火山性地震の増加に対応した活動の高まりは見られていません。また、GNSS連続観測では、霧島山の深い場所でのマグマの蓄積を示すと考えられる基線の伸びは認められません。

これらのことから、新燃岳では1日に噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。

活火山であることから、新燃岳火口内、火口縁及び西側斜面の割れ目付近では、火山灰の噴出や火山ガス等に注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

桜島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）〕

南岳山頂火口では、噴火活動が続いています。弾道を描いて飛散する大きな噴石は最大で4合目（南岳山頂火口より1,300mから1,700m）まで達しました。また、噴煙は最高で火口縁上3,200mまで上がりました。

広域のGNSS連続観測では、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部で長期にわたり供給されたマグマが蓄積した状態が継続しており、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量が多い状態が続いていることから、南岳山頂火口を中心に、噴火活動が継続すると考えられます。

南岳山頂火口及び昭和火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

薩摩硫黄島【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】←8日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベル2（火口周辺規制）を切替え

火山性地震や微動の発生状況に特段の変化はありませんが、夜間に火映が観測され、時折噴煙が高くなるなど、長期的には熱活動が高まった状態が続いています。

火口から概ね0.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。また、火山ガスにも注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

なお、噴火警戒レベルの改定に伴い、令和3年3月8日に火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）を発表し、警戒が必要な範囲を、これまでの硫黄岳火口中心から概ね1kmから、概ね0.5kmに変更しました。

口永良部島【火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）】

2月21日（期間外）以降、新岳火口付近の浅い所を震源とする火山性地震が増加していましたが、増減を繰り返しながら次第に減少しています。

火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は、概ね少ない状態となっています。

GNSS 連続観測では、島内の一部の基線でみられていたわずかな伸びの傾向は認められなくなりました。

新岳火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。また、向江浜地区から新岳の南西にかけての火口から海岸までの範囲では、火砕流に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください

諏訪之瀬島【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】←31日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）に引き上げ、4月5日（期間外）に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引下げ

御岳（おたけ）火口では、活発な噴火活動が継続しています。今期間は一時的に火山活動の高まりがみられました。

御岳火口では、2日から7日及び30日から31日にかけて爆発が増加しました。30日から31日には火口から1km付近まで飛散する大きな噴石を複数回観測したことから、火山活動が高まっていると判断し、31日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）に引き上げました。

その後、爆発回数は減少し、4月1日（期間外）以降、火口から1km付近まで飛散する大きな噴石は観測されないことから、5日に火口周辺警報を発表して、噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引き下げました。

火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

（火山の順は日本活火山総覧（第4版）による）

令和3年3月 地震・火山月報（防災編）

資料1 全国の火山現象に関する特別警報・警報・予報の発表状況のまとめ

(1) 主な活火山

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
北海道地方	アトサヌプリ	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	雌阿寒岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年9月29日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年10月17日噴火予報（平常） 2008年11月17日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年12月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年4月10日噴火予報（レベル1、平常） 2015年7月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年11月13日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年11月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年12月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	大雪山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年3月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	十勝岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年12月16日噴火予報（レベル1、平常） 2014年12月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年2月24日噴火予報（レベル1、平常）
	樽前山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	倶多楽	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年10月1日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	有珠山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年6月9日噴火予報（レベル1、平常）
	北海道駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	恵山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
東北地方	岩木山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	秋田焼山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2013年7月25日噴火予報（レベル1、平常）
	八甲田山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	十和田	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常）
	岩手山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	秋田駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年10月27日噴火予報（レベル1、平常）
	鳥海山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年3月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	栗駒山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	蔵王山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年4月13日火口周辺警報（火口周辺危険） 2015年6月16日噴火予報（活火山であることに留意） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年1月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年3月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）

令和3年3月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
東北地方	吾妻山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2014年12月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年10月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年9月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月22日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年5月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年6月17日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	安達太良山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	磐梯山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
関東・中部地方	那須岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	日光白根山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年12月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	草津白根山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年11月27日噴火予報（活火山であることに留意）
	草津白根山（白根山（湯釜付近））	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2009年4月10日噴火予報（レベル1、平常）切替 2014年6月3日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年6月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年4月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年9月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年9月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年11月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月23日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	草津白根山（本白根山）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年1月23日火口周辺警報（火口周辺危険） 2018年1月23日火口周辺警報（入山危険） 2018年3月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年11月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	浅間山	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月7日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月15日噴火予報（レベル1、平常） 2015年6月11日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年8月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年8月7日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2019年8月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年11月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年6月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年2月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2021年3月23日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	新潟焼山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	弥陀ヶ原	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	焼岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
	乗鞍岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年3月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）

令和3年3月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
関東・中部地方	御嶽山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2008年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2014年9月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2014年9月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年1月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年3月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年6月26日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年8月21日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	白山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2015年9月2日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	富士山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	箱根山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2009年3月31日噴火予報（レベル1、平常） 2015年5月6日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年6月30日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年9月11日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年11月20日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年5月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年10月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	伊豆東部火山群	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2011年3月31日噴火予報（レベル1、平常）
伊豆・小笠原諸島	伊豆大島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	新島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	神津島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2019年7月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	三宅島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年3月31日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年6月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	八丈島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	青ヶ島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	ペヨネース列岩	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2017年3月24日噴火警報（周辺海域警戒） 2018年10月31日噴火予報（活火山であることに留意）
	西之島	火口周辺警報（入山危険）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2013年11月20日火口周辺警報（火口周辺危険） 2014年6月3日火口周辺警報（入山危険） 2014年6月11日火口周辺警報（入山危険）切替 2015年2月24日火口周辺警報（入山危険）切替 2016年2月17日火口周辺警報（入山危険）切替 2016年8月17日火口周辺警報（火口周辺危険） 2017年2月14日噴火予報（活火山であることに留意） 2017年4月20日火口周辺警報（入山危険） 2018年6月20日火口周辺警報（火口周辺危険） 2018年7月13日火口周辺警報（入山危険） 2018年10月31日火口周辺警報（火口周辺危険） 2019年12月5日火口周辺警報（入山危険） 2019年12月16日火口周辺警報（入山危険）切替 2020年12月18日火口周辺警報（入山危険）切替
	硫黄島	火口周辺警報（火口周辺危険）	2007年12月1日火口周辺警報（火口周辺危険）
	福德岡ノ場	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火警報（周辺海域警戒）

令和3年3月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	鶴見岳・伽藍岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年7月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	九重山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	阿蘇山	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2011年5月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年6月20日噴火予報（レベル1、平常） 2013年9月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年10月11日噴火予報（レベル1、平常） 2013年12月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2014年3月12日噴火予報（レベル1、平常） 2014年8月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年9月14日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年11月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年10月8日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2016年12月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年2月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年3月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年3月29日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年4月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年8月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	雲仙岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
	霧島山	噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年12月6日噴火予報（活火山であることに留意）
	霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2014年10月24日火口周辺警報（火口周辺危険） 2015年5月1日噴火予報（平常） 2016年2月28日火口周辺警報（火口周辺危険） 2016年3月29日噴火予報（活火山であることに留意） 2016年12月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2016年12月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年1月13日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2017年5月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年10月31日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年2月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年4月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2018年5月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	霧島山（大幡池）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2021年3月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	霧島山（新燃岳）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月29日噴火予報（レベル1、平常） 2010年3月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月16日噴火予報（レベル1、平常） 2010年5月6日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年1月26日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2011年1月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年2月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年3月22日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年6月26日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2013年10月22日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年5月26日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2017年10月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年10月11日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2017年10月15日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2017年10月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年3月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替

令和3年3月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	霧島山(新燃岳) (つづき)		2018年3月15日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2018年6月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年1月18日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年2月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年4月5日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年11月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年12月20日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年1月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年12月11日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2020年12月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月1日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	霧島山（御鉢）	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2018年2月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年3月15日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	桜島	火口周辺警報 （レベル3、入山規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年2月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年2月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年4月8日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年7月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年7月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年8月28日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年3月2日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月10日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年7月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2010年9月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年10月13日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2012年3月12日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年3月21日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年8月15日噴火警報（レベル4、避難準備） 2015年9月1日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年11月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年2月5日火口周辺警報（レベル3、入山規制）
	薩摩硫黄島	火口周辺警報 （レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年11月29日噴火予報（レベル1、平常） 2013年6月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年7月10日噴火予報（レベル1、平常） 2017年1月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年2月24日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年3月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年4月27日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2019年11月2日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月8日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）切替
	口永良部島	火口周辺警報 （レベル3、入山規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年1月25日噴火予報（レベル1、平常） 2008年9月4日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月27日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年8月4日噴火予報（レベル1、平常） 2009年9月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年10月30日噴火予報（レベル1、平常） 2011年12月15日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年1月20日噴火予報（レベル1、平常） 2014年8月3日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2014年8月7日火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2015年5月29日噴火警報（レベル5、避難） 2015年10月21日噴火警報（レベル5、避難）切替 2016年6月14日火口周辺警報（レベル3、入山規制）

令和3年3月 地震・火山月報（防災編）

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	口永良部島（つづき）		2018年4月18日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年8月15日噴火警報（レベル4、避難準備） 2018年8月29日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2019年6月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2019年10月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年1月19日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年2月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制）
	諏訪之瀬島	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2020年12月28日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年1月14日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2021年3月31日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2021年4月5日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）

注）特別警報、警報及び予報の発表履歴欄には、2007年12月1日の火山現象に関する警報・予報及び噴火警戒レベルの運用開始からの経過を示しています。この表では、主な活火山として、警報を発表している、または常時観測を行っている火山を示しています。また、ここで示すレベルは噴火警戒レベルを示しています。

（2）その他の活火山

以下の活火山（*印を除く）では2007年12月1日に噴火予報（平常）を発表しました。また、*印の活火山では、活火山として選定された2011年6月7日に噴火予報（平常）を発表し、**印の活火山では、活火山として選定された後の2017年12月5日に噴火予報（活火山であることに留意）を発表しました。その後、いずれも火山活動に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

	火山名
北海道地方	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山*、摩周、雄阿寒岳*、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山
東北地方	恐山、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳
関東・中部地方	高原山、男体山**、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、アカランダナ山
伊豆・小笠原諸島	利島、御蔵島、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、海德海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山
中国・九州地方 及び南西諸島	三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄鳥島、西表島北北東海底火山

注）2015年5月18日から（平常）は（活火山であることに留意）に変更しました。

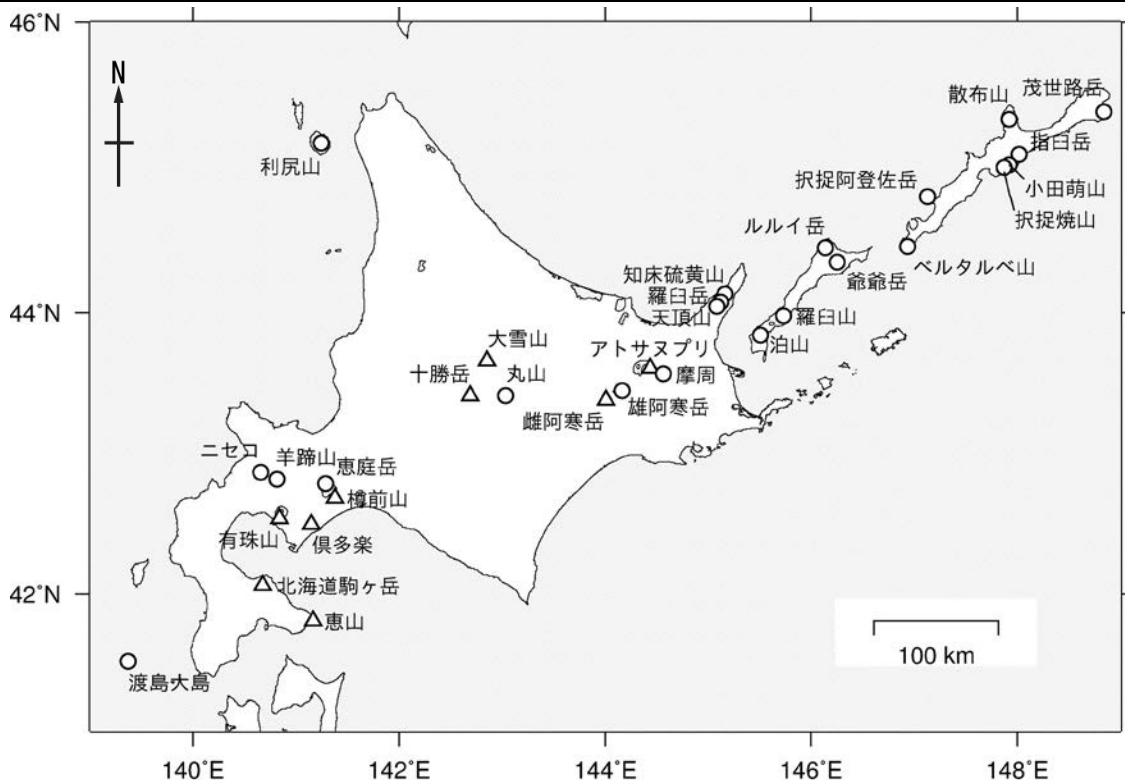
○ 北海道地方の火山活動

管内月間火山概況（令和3年3月）

札幌管区気象台
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（3月31日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル 及びキーワード	該当火山
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	アトサヌプリ、雌阿寒岳、大雪山、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山
	活火山であることに留意	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、雄阿寒岳、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山



凡 例

噴火警戒レベル対象火山 ▲：噴火警報発表中 △：噴火予報発表中
 噴火警戒レベル対象外の火山 ●：噴火警報発表中 ○：噴火予報発表中

※噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用しています。

この管内月間火山概況は気象庁のホームページでも閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国土交通省北海道開発局、国土地理院、北海道大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、北海道、地方独立行政法人北海道立総合研究機構エネルギー・環境・地質研究所及び森町のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

各火山の活動状況及び予報警報事項（3月1日～31日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

アトサヌプリ〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

雌阿寒岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

噴気活動はやや低下していますが、北西斜面 06 噴気孔列は現在もやや活発な状態を維持しています。火山性地震の増加はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められませんが、今後の活動の推移に注意してください。

大雪山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

十勝岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

十勝岳では、2006 年から 2017 年秋頃にかけて山体浅部が膨張し、その状態が現在も維持されています。火山性地震の一時的な増加、火山性微動や火山性地震と同期した傾斜変動は時折観測されており、振子沢噴気孔群や 62-2 火口では地熱域の拡大や高温の状態が確認されています。火山活動の活発化を示唆する現象が観測されていますので、今後の活動推移には注意が必要です。

樽前山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

9 日に火山性地震が一時的に増加し、18 日には継続時間が短く振幅の小さな火山性微動を観測しました。しかしその後、火山活動は静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

一方、山頂溶岩ドーム周辺では高温の状態が続いていますので、突発的な火山ガス等の噴出に注意してください。

倶多楽〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

有珠山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

9 日から10日にかけて山頂火口原のやや深い領域を震源とする火山性地震が増加しましたが、地震回数の加速度的な増加はなく、噴火の兆候は認められません。

北海道駒ヶ岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

恵山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

○ 東北地方の火山活動

管内月間火山概況（令和3年3月）

仙台管区気象台
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（3月31日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル 及びキーワード	該当火山
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	岩木山、八甲田山、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、鳥海山、栗駒山、蔵王山、吾妻山、安達太良山、磐梯山
	活火山であることに留意	恐山、十和田、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳

各火山の活動状況及び予報警報事項（3月1日～31日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

岩木山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

八甲田山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

十和田〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

秋田焼山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

岩手山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

秋田駒ヶ岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

今期間、火山活動に特段の変化はありませんでした。

山頂付近では、2017年9月以降、火山性地震の活動がやや活発な状況が続いています。また、女岳付近では地熱活動も継続的に認められますので、今後の火山活動の推移に注意してください。

鳥海山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕



火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

栗駒山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

蔵王山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

吾妻山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

2020年3月頃からみられた吾妻山深部の膨張を示す変化は、10月頃から鈍化がみられており、その他の観測データを含めて火山活動の活発化を示す変化は認められません。

大穴火口付近では熱活動が継続しており、噴出現象が突発的に発生する可能性があることに留意が必要です。また、入山する際には火山ガスに注意してください。

安達太良山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

磐梯山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報警報事項に変更はありません。

※噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用しています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページ（https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php）でも閲覧することができます。

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国土交通省東北地方整備局、国土地理院、北海道大学、弘前大学、東北大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、青森県及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

○ 関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の火山活動

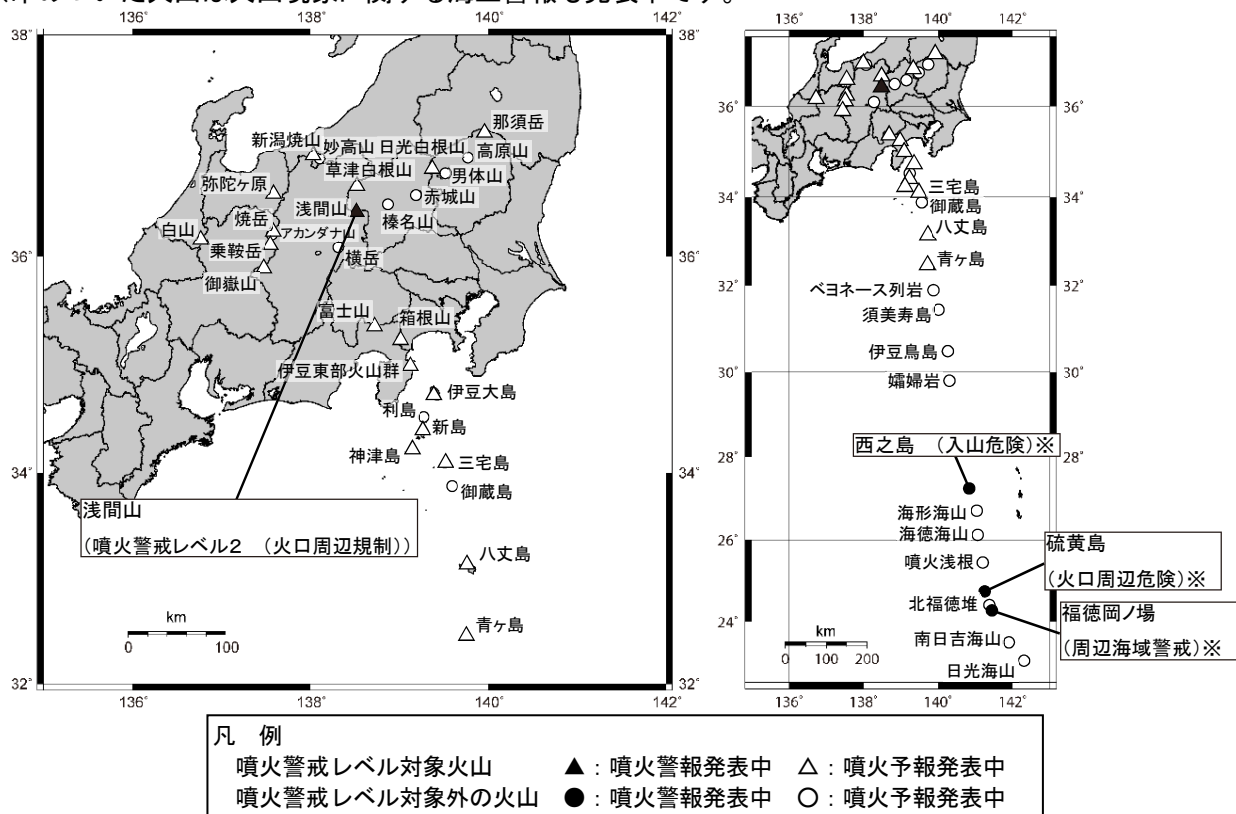
管内月間火山概況（令和3年3月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（3月31日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル 及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	入山危険	西之島※
	レベル2（火口周辺規制）	浅間山
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	福德岡ノ場※
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	那須岳、日光白根山、草津白根山（白根山（湯釜付近））、草津白根山（本白根山）、新潟焼山、弥陀ヶ原、焼岳、乗鞍岳、御嶽山、白山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、新島、神津島、三宅島、八丈島、青ヶ島
	活火山であることに留意	高原山、男体山、赤城山、榛名山、草津白根山、横岳、妙高山、アカンダナ山、利島、御蔵島、ベヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、孺婦岩、海形海山、海徳海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山

※印のついた火山は火山現象に関する海上警報も発表中です。



* 噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用されています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページ (https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php) でも閲覧することができます。本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、北陸地方整備局、関東地方整備局、中部地方整備局、国土地理院、海上保安庁、海上自衛隊、東北大学、東京大学、東京工業大学、名古屋大学、京都大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、東京都、新潟県、長野県、岐阜県、神奈川県温泉地学研究所及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

各火山の活動状況及び予報警報事項（3月1日～31日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりです。

草津白根山（白根山（湯釜付近））では、23日に噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）を発表しました。

浅間山では、23日に火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）を発表しました。

その他の火山では、予報警報事項に変更はありません。

那須岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

日光白根山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

草津白根山（白根山（湯釜付近））〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕←23日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引下げ

湯釜付近を震源とする火山性地震は引き続き発生しているものの、地震活動は1月下旬以降低調な状態で推移しています。また、傾斜計による観測では、湯釜浅部の膨張によると考えられる明瞭な変化は認められず、2月下旬以降は概ね停滞しています。

以上のことから、白根山（湯釜付近）では、火山活動が静穏時の状態に戻る傾向にあり、湯釜火口から概ね1kmの範囲に影響を及ぼす噴火の可能性は低くなっていると判断し、23日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。

湯釜火口から概ね500mの範囲では、ごく小規模な火山灰等の噴出の可能性がありますので、地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。また、湯釜火口周辺では火山ガスの噴出がみられ、その周辺のくぼ地や谷地形などでは高濃度の火山ガスが滞留することがありますので注意してください。

草津白根山（本白根山）〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

ただし、2018年1月のように突発的に噴火が発生したことを踏まえ、今後も火口付近では、突発的な噴出に注意する必要があります。地元自治体の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

浅間山〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕←23日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）へ引上げ

浅間山では15日頃から、浅間山の西側での膨張を示すと考えられるわずかな傾斜変動が認められています。また、20日以降、山体浅部を震源とする火山性地震が増加しています。

浅間山では火山活動が高まっており、今後、山頂火口から概ね2km以内に影響を及ぼす小噴火の可能性があります。このため、23日16時00分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）に引き上げました。

山頂火口から概ね2kmの範囲では、弾道を描いて飛散する大きな噴石や火砕流に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

新潟焼山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

しかしながら、新潟焼山はこれまでも噴煙活動の活発化を繰り返しているため、今後の活動の推移に注意してください。

弥陀ヶ原〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地震活動は静穏で、火山活動によるとみられる地殻変動もみられませんが、立山地獄谷では活発な熱活動が続いているので、今後の火山活動の推移に注意してください。また、地獄谷付近では火山ガスに注意が必要です。

焼岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

山頂付近の微小な地震活動が継続しており、GNSS連続観測では山頂付近で緩やかな膨張が続いてい

るとみられます。中長期的に焼岳の火山活動は高まってきており、今後の火山活動の推移に注意してください。

乗鞍岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

御嶽山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

噴煙活動や山頂直下付近の地震活動は緩やかな低下が続いており、火山活動の静穏化の傾向が続いています。

ただし、2014年に噴火が発生した火口列の一部の噴気孔では、引き続き噴気が勢いよく噴出しています。状況によっては、火山灰等のごく小規模な噴出が突発的に発生する可能性があります。

噴気活動の活発な噴気孔から概ね500mの範囲では、突発的な火山灰等のごく小規模な噴出に注意が必要です。

地元自治体等が行う立入規制等に留意し、登山する際はヘルメットを持参するなどの安全対策をしてください。

白山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

富士山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

箱根山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地震活動は低調で、火山活動によるとみられる地殻変動は観測されていません。

ただし、大涌谷周辺の想定火口域では活発な噴気活動が続いていますので、火山灰等の突発的な噴出現象に注意する必要があります。

伊豆東部火山群〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

伊豆大島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

噴気活動は低調で、火山性地震は少ない状態で経過しており、ただちに噴火が発生する兆候は認められません。長期的に継続していた山体の膨張は、2018年頃からほぼ停滞しています。これまでの膨張により地下深部にマグマが供給された状態にあり、火山活動はやや高まった状態にあると考えられますので、今後の火山活動の推移に注意してください。

新島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

神津島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

三宅島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、火山ガス放出量も極めて少ない状態で経過しています。

しかし、地殻変動観測では山体が膨張する変化が継続しており、長期的には地下へマグマが供給されていると考えられます。また、山体浅部の膨張を示すと考えられる地殻変動も観測されています。今後の火山活動に注意してください。

噴煙活動は低調ではあるものの、主火孔からの噴煙活動が引き続き認められることから、火口内では火山灰等が突発的に噴出する可能性がありますので、山頂火口内及び主火孔から500m以内では火山灰噴出に警戒してください。

八丈島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

青ヶ島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

令和3年3月 地震・火山月報（防災編）

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

西之島〔火口周辺警報（入山危険）及び火山現象に関する海上警報〕

2020年8月下旬以降噴火は確認されていません。火山活動は低下しているものの、山頂火口内に噴気や高温域が認められており、噴火が再開する可能性があります。山頂火口から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石や溶岩流に警戒してください。

硫黄島〔火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報〕

GNSS連続観測によると、長期的に島全体の隆起を示す地殻変動がみられています。また、硫黄島の島内は全体的に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、過去には各所で小規模な噴火が発生しています。

火山活動はやや活発な状態で推移しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されますので、従来から小規模な噴火がみられていた領域では噴火に警戒してください。

福德岡ノ場〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

海上保安庁、第三管区海上保安本部、海上自衛隊及び気象庁によるこれまでの観測によると、福德岡ノ場付近の海面には長期にわたり火山活動によるとみられる変色水等が確認されています。

今後も小規模な海底噴火が発生すると予想されますので、周辺海域では噴火に警戒してください。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

○ 近畿・中国・四国地方の火山活動

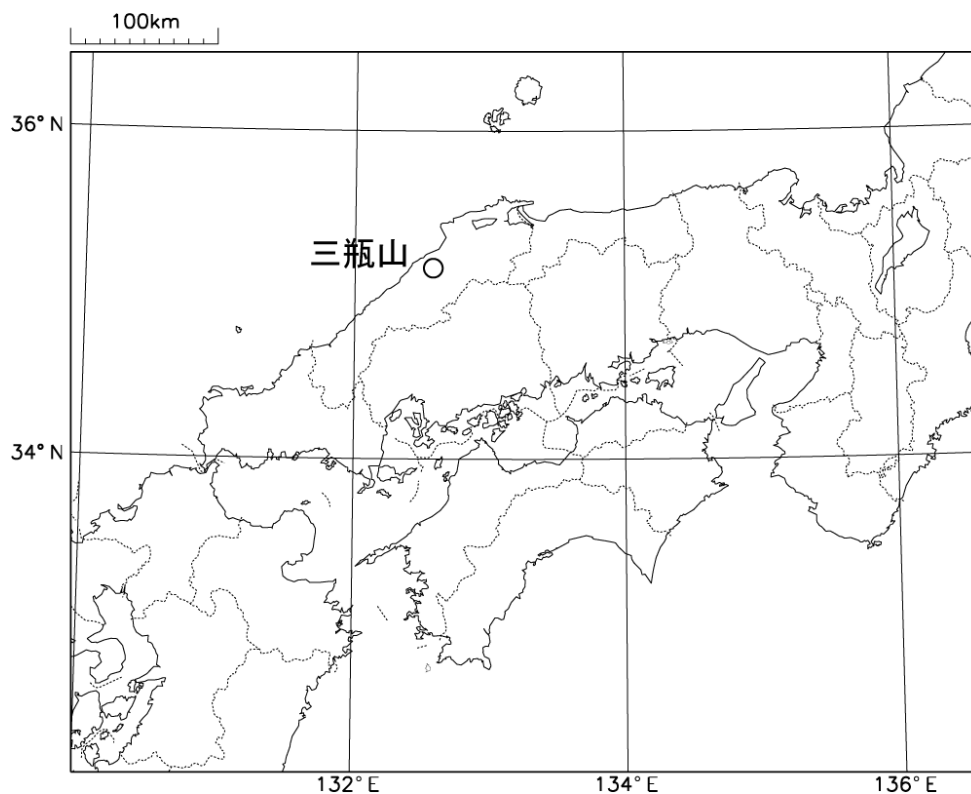
管内月間火山概況（令和3年3月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター
大阪管区气象台地震火山課

噴火警報及び噴火予報の発表状況と活動状況（3月31日現在）

三瓶山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。



この管内月間火山概況は気象庁ホームページ（https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php）でも閲覧することができます。

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国立研究開発法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

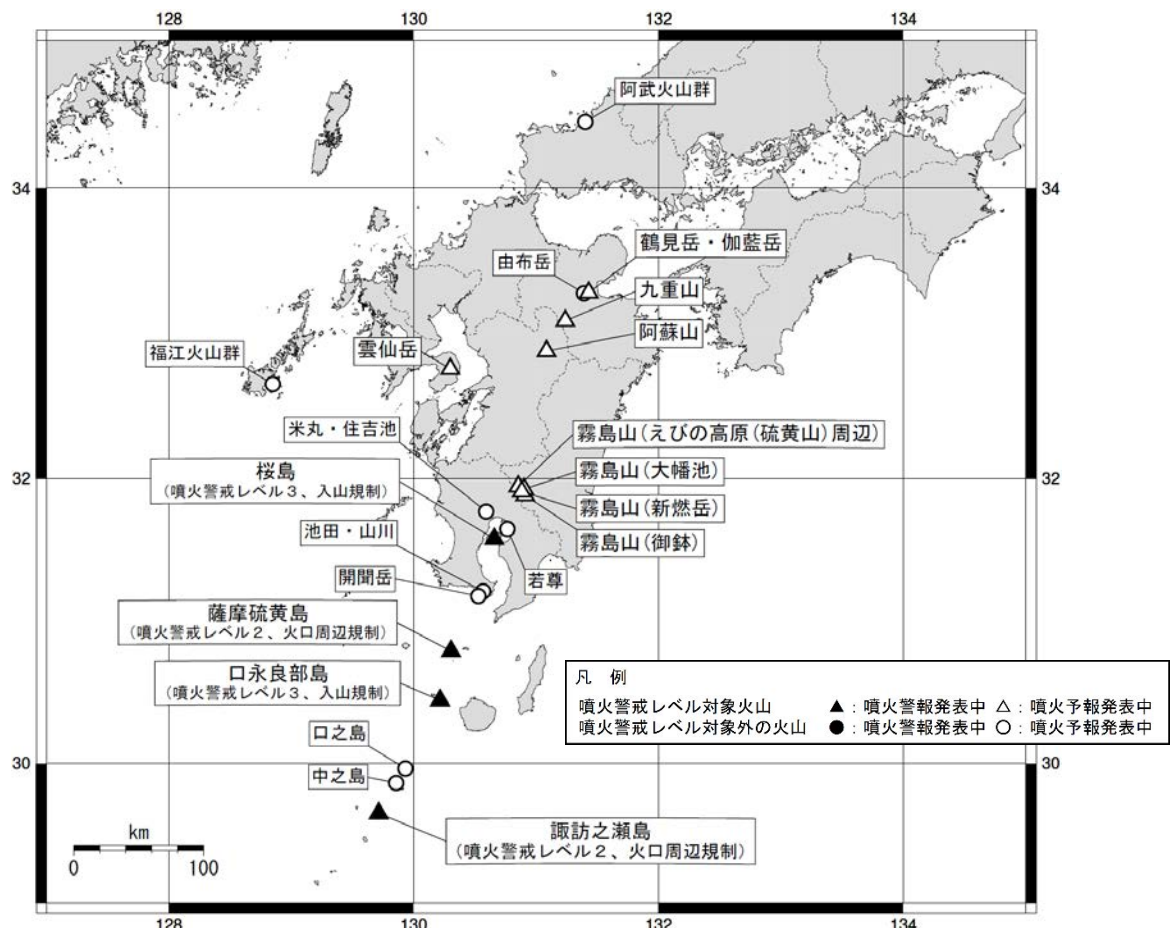
○ 九州地方の火山活動

管内月間火山概況（令和3年3月）

福岡管区気象台
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（令和3年4月5日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル 及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	桜島、口永良部島
	レベル2（火口周辺規制）	薩摩硫黄島、諏訪之瀬島
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	鶴見岳・伽藍岳、九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、霧島山（大幡池）、霧島山（新燃岳）、霧島山（御鉢）
	活火山であることに留意	阿武 ^{あぶ} 火山群、由布岳、福江火山群、米丸 ^{よねまる} ・住吉池、若尊 ^{わかみこ} 、池田・山川 ^{かいもん} 、開聞岳、口之島、中之島



噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用されています。

この管内月間火山概況は福岡管区気象台ホームページ（<https://www.data.jma.go.jp/fukuoka/index.html>）や気象庁ホームページ（https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php）でも閲覧することができます。

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、九州地方整備局、国土地理院、東京大学、京都大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、大分県、長崎県、宮崎県、鹿児島県、屋久島町、三島村、十島村及び阿蘇火山博物館のデータも利用して作成しています。

資料の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

各火山の活動状況及び予報警報事項（3月1日～4月5日）

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりです。

霧島山（新燃岳）では、1日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。

薩摩硫黄島では、8日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベル2（火口周辺規制）を切り替えました。

霧島山（大幡池）では、30日の噴火警戒レベルの運用開始に伴い、噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）を発表しました。

諏訪之瀬島では、31日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）に引き上げました。4月5日（期間外）に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引き下げました。

鶴見岳・伽藍岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

九重山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はありませんが、2014年以降、硫黄山付近の噴気孔群地下の温度上昇を示唆する全磁力の変化がみられており、わずかに火山活動が高まっている可能性があります。今後の火山活動に留意してください。

阿蘇山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

阿蘇山では、火山活動は低下した状態で推移しています。

火山性微動の振幅は小さい状態で経過し、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量はやや少ない状態で経過しています。

GNSS連続観測では、深部にマグマだまりがあると考えられている草千里を挟む基線において、2020年7月頃からわずかな縮みの傾向がみられます。

活火山であることから、火口内では土砂や火山灰を噴出する可能性があります。また、火口付近では火山ガスに注意してください。

地元自治体等が実施している立入規制等に留意してください。

雲仙岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はありませんが、2010年頃から普賢岳から平成新山直下の深さ1～2kmを震源とする火山性地震が時々発生していますので、今後の火山活動に留意してください。

霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺） [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

硫黄山では、活発な噴気活動が続いています。火山性地震は概ね少ない状態で経過していますが、2020年5月頃から、地震回数がわずかに増加した状態が続いています。また、GNSS連続観測では、同時期から山体浅部の膨張を示すわずかな伸びが認められています。以上のことから、今後火山活動が活発化する可能性があります。

現在活発な噴気活動がみられている硫黄山の西側500mの噴気地帯から概ね100mの範囲、及び硫黄山火口内では、熱水・熱泥等が飛散する可能性がありますので注意してください。また、火山ガスにも注意が必要です。地元自治体等が行う立ち入り規制に従うとともに、火口周辺や噴気孔の近くには留まらないでください。

霧島山（大幡池） [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）] ←30日の噴火警戒レベル運用開始に伴い、噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）を発表

火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

活火山であることから、規模の小さな噴出現象が突発的に発生する可能性がありますので、留意してください。

きりしまやま しんもえだけ
霧島山（新燃岳）〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕 ←1日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引下げ

新燃岳では、火口直下を震源とする火山性地震が2020年12月18日から増加し、多い状態となりました。その後、地震回数は2021年1月から次第に減少し、2月以降は少ない状態で経過しています。地熱域、噴気活動、火山ガスの放出量には、火山性地震の増加に対応した活動の高まりは見られていません。また、GNSS連続観測では、霧島山の深い場所でのマグマの蓄積を示すと考えられる基線の伸びは認められません。

これらのことから、新燃岳では1日に噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。

活火山であることから、新燃岳火口内、火口縁及び西側斜面の割れ目付近では、火山灰の噴出や火山ガス等に注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

きりしまやま おはち
霧島山（御鉢）〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

活火山であることから、火口内でごく少量の火山灰等を噴出する規模の小さな現象が突発的に発生する可能性がありますので注意してください。

地元自治体等が行う立入規制等に留意してください。

さくらじま
桜島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）〕

南岳山頂火口では、噴火活動が続いています。弾道を描いて飛散する大きな噴石は最大で4合目（南岳山頂火口より1,300mから1,700m）まで達しました。また、噴煙は最高で火口縁上3,200mまで上がりました。

広域のGNSS連続観測では、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部で長期にわたり供給されたマグマが蓄積した状態が継続しており、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量が多い状態が続いていることから、南岳山頂火口を中心に、噴火活動が継続すると考えられます。

南岳山頂火口及び昭和火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

さつま いおうじま
薩摩 硫黄島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕 ←8日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベル2（火口周辺規制）を切り替え

火山性地震や微動の発生状況に特段の変化はありませんが、夜間に火映が観測され、時折噴煙が高くなるなど、長期的には熱活動が高まった状態が続いています。

火口から概ね0.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。また、火山ガスにも注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

なお、噴火警戒レベルの改定に伴い、令和3年3月8日に火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）を発表し、警戒が必要な範囲を、これまでの硫黄岳火口中心から概ね1kmから、概ね0.5kmに変更しました。

くちのえらぶじま

口永良部島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）]

2月21日（期間外）以降、新岳火口付近の浅い所を震源とする火山性地震が増加していましたが、増減を繰り返しながら次第に減少しています。

火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は、概ね少ない状態となっています。

GNSS 連続観測では、島内の一部の基線でみられていたわずかな伸びの傾向は認められなくなりました。

新岳火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。また、向江浜地区から新岳の南西にかけての火口から海岸までの範囲では、火砕流に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

すわのせじま

諏訪之瀬島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）] ←31日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）に上げ、4月5日（期間外）に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引下げ

御岳（おたけ）火口では、活発な噴火活動が継続しています。今期間は一時的に火山活動の高まりがみられました。

御岳火口では、2日から7日及び30日から31日にかけて爆発が増加しました。30日から31日には火口から1km付近まで飛散する大きな噴石を複数回観測したことから、火山活動が高まっていると判断し、31日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）に引き上げました。

その後、爆発回数は減少し、4月1日（期間外）以降、火口から1km付近まで飛散する大きな噴石は観測されないことから、5日に火口周辺警報を発表して、噴火警戒レベルを3（入山規制）から2（火口周辺規制）に引き下げました。

火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

上記以外の火山の活動状況に変化はなく、予報事項に変更はありません。

○ 沖縄地方の火山活動

管内月間火山概況（令和3年3月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター
沖縄气象台地震火山課

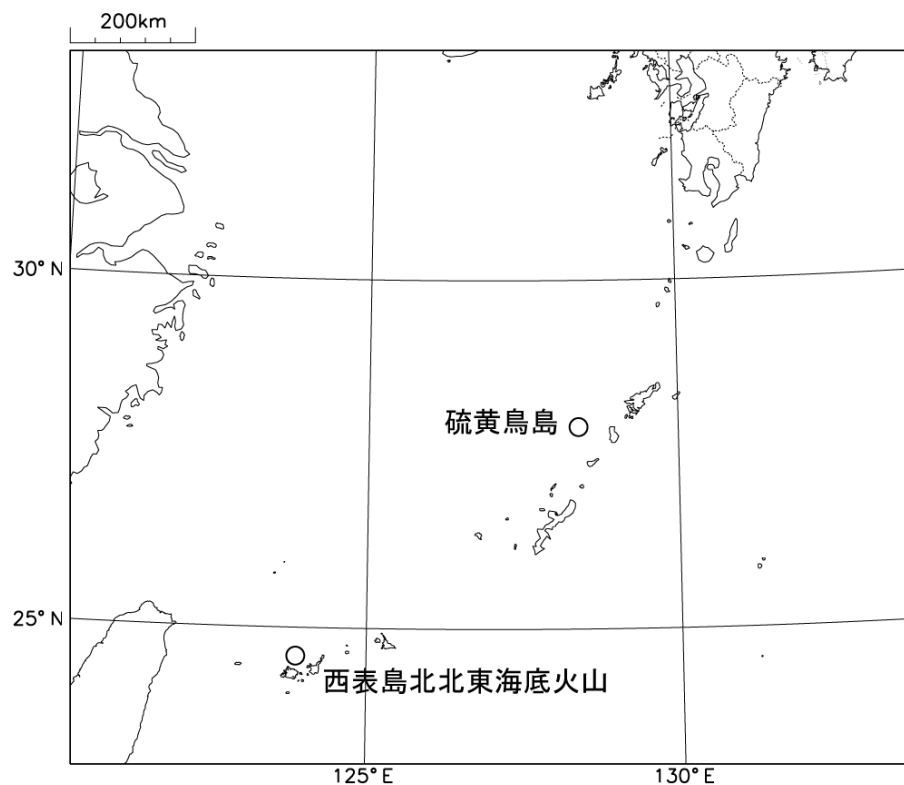
噴火警報及び噴火予報の発表状況と活動状況（3月31日現在）

硫黄島〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

西表島北北東海底火山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。



この管内月間火山概況は気象庁ホームページ（https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php）でも閲覧することができます。

本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています。

表 令和3年3月の火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報の発表履歴

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する 特別警報・警報・予報・情報等		概要
桜島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 3、入山規制)	解説情報 第18号～26号	1日、5日、8日、 12日、15日、19日、 22日、26日、29日 16時00分	噴火、火山性地震・微動、地殻変動等の火山活動の状況。現地調査による火山ガス等の状況。上空からの観測結果。
		降灰予報（速報）	6日 23時51分 9日 22時37分 10日 15時35分 14日 01時32分 27日 02時45分 02時58分 29日 16時07分 30日 04時47分	噴火発生から1時間以内に予想される降灰量分布や小さな噴石の落下範囲を予想。
		降灰予報（詳細）	7日 00時07分 9日 22時48分 10日 15時45分 14日 01時48分 27日 03時21分 29日 16時20分 30日 04時59分	噴火発生から6時間先までに予想される降灰量分布や降灰開始時刻を予想。
口永良部島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 3、入山規制)	解説情報 第19号～27号	1日 16時10分 5日、8日、12日、 15日、19日、22日、 26日、29日 16時00分	火山性地震、微動、噴煙、地殻変動、火山ガス等の火山活動の状況。現地観測による地熱域の状況。上空からの観測結果。
諏訪之瀬島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	解説情報 第13号～14号	3日 09時10分 5日 16時00分	噴石の飛散、噴火の状況。 噴煙、火山性地震・微動等の火山活動の状況。
		解説情報（臨時） 第15号～18号	6日 04時40分 6日、7日、8日 16時00分	爆発に伴い大きな噴石が火口から約900mまで到達。
		解説情報 第19号～21号	12日、19日、26日 16時00分	噴火の状況。 噴煙、火山性地震・微動等の火山活動の状況。上空からの観測結果。
		解説情報（臨時） 第22号	30日 23時05分	爆発に伴い大きな噴石が火口から約800mまで到達。
		降灰予報（速報）	6日 16時33分 18時12分 20時15分 9日 09時52分 19時17分 15日 07時29分 18日 03時38分	噴火発生から1時間以内に予想される降灰量分布や小さな噴石の落下範囲を予想。
		降灰予報（詳細）	6日 16時45分 18時24分 20時24分 9日 10時05分 19時27分 15日 07時41分 18日 03時49分	噴火発生から6時間先までに予想される降灰量分布や降灰開始時刻を予想。
	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 3、入山規制)	火口周辺警報	31日 03時30分	御岳火口から概ね2kmの範囲では、弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒。
薩摩硫黄島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	解説情報 第23号～24号	31日 04時35分 16時00分	噴石が火口から1km近くまで飛散。 噴火の状況。噴煙、火山性地震・微動等の火山活動の状況。上空からの観測結果。
		火口周辺警報	8日 14時00分	噴火警戒レベルを改定し、警戒が必要な範囲を、硫黄岳火口中心から概ね0.5kmに変更。
		解説情報 第9号～13号	1日、8日、15日、 22日、29日 16時00分	噴煙、火山性地震、地殻変動等の火山活動の状況。

令和3年3月 地震・火山月報（防災編）

草津白根山 （白根山（湯釜付近））	火口周辺警報 （噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）	解説情報 第18号～24号	1日、5日、8日、 12日、15日、19日、 22日 16時00分	火山性地震、湯釜火口内の状況、地殻 変動等の火山活動の状況。
	噴火予報（噴火警戒 レベル1、活火山で あることに留意）	噴火予報	23日 11時00分	湯釜火口から概ね1kmの範囲に影響 を及ぼす噴火の可能性は低下。
		解説情報 第25号	23日 11時10分	湯釜火口から概ね1kmの範囲に影響 を及ぼす噴火の可能性は低下。
浅間山	噴火予報（噴火警戒 レベル1、活火山で あることに留意）	解説情報（臨時） 第12号	22日 16時00分	山体浅部を震源とする火山性地震が 増加。
	火口周辺警報 （噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）	火口周辺警報	23日 16時00分	山頂火口から概ね2kmの範囲では、 大きな噴石や火砕流に警戒。
		解説情報 第13号～19号	23日 16時10分 24日、25日、26日、 27日、28日、29日 16時00分	火山性地震、地殻変動、噴煙、火山 ガス等の火山活動の状況。
十勝岳	噴火予報（噴火警戒 レベル1、活火山で あることに留意）	解説情報 第1号	14日 09時40分	62-2火口付近で微弱な火映を観測。
有珠山	噴火予報（噴火警戒 レベル1、活火山で あることに留意）	解説情報 第1号～5号	9日 15時30分 10日 11時30分 11日 11時42分 12日 11時20分 16時15分	火山性地震がやや多い状況。傾斜変動 を観測。
霧島山（えび の高原（硫黄 山）周辺）	噴火予報（噴火警戒 レベル1、活火山で あることに留意）	解説情報 第1号～2号	3日 17時30分 8日 16時00分	硫黄山西側500m付近での硫黄の 燃焼と煙の発生。地殻変動の状況。
霧島山 （新燃岳）	噴火予報（噴火警戒 レベル1、活火山で あることに留意）	噴火予報	1日 11時00分	火口周辺に影響を及ぼす噴火の可能 性は低下。
		解説情報 第18号	1日 11時10分	火山性地震、火山ガス、地熱域、地殻 変動状況。
霧島山 （大幡池）	噴火予報（噴火警戒 レベル1、活火山で あることに留意）	噴火予報	30日 14時00分	噴火警戒レベルの運用を開始。

注1）表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。

注2）草津白根山（白根山（湯釜付近））、浅間山、霧島山（新燃岳）、桜島、薩摩硫黄島、口永良部島、諏訪之瀬島においては、毎日02時から3時間毎に8回降灰予報（定時）を発表している。ただし、草津白根山の発表は23日08時で終了し、浅間山の発表は23日17時から開始した。

● 世界の主な地震

令和3年（2021年）3月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

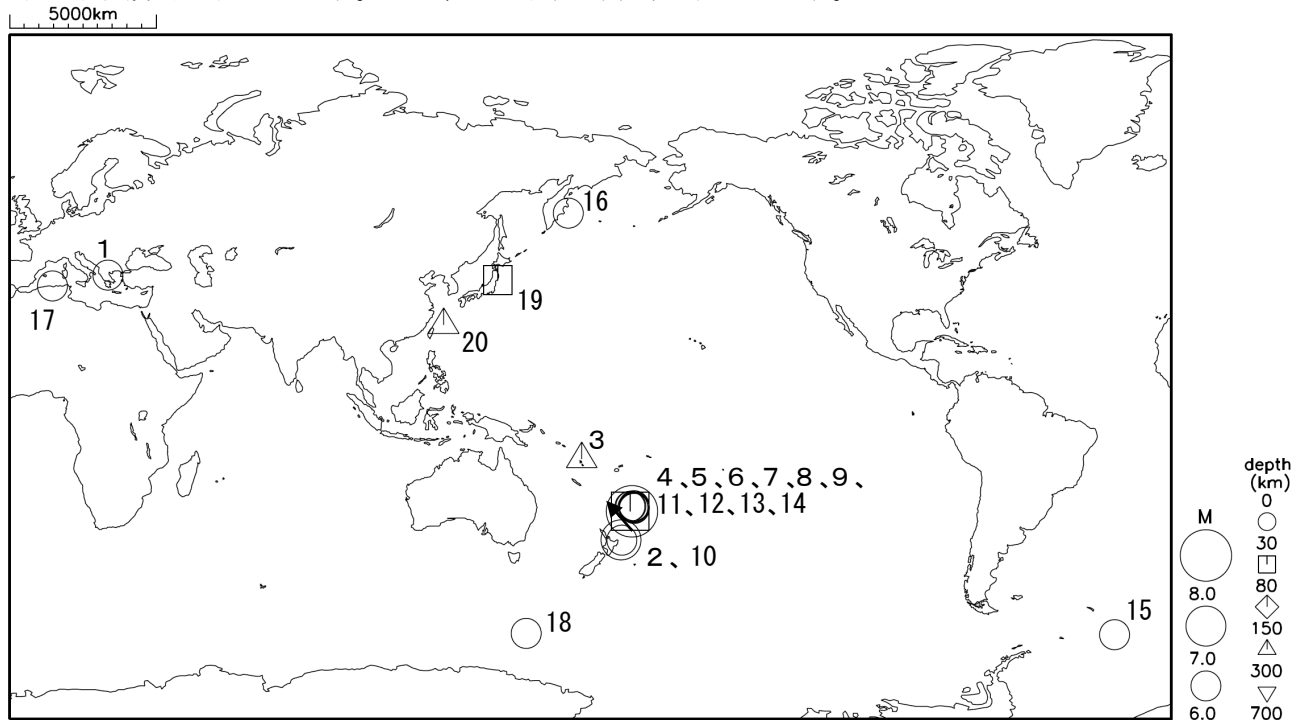


図1 令和3年（2021年）3月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布

表1 令和3年（2021年）3月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Mj	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北西	遠地
1	03日19時16分	N39° 45.8′	E 22° 10.5′	10			6.3	ギリシア			
2	04日22時27分	S37° 32.5′	E179° 21.5′	15			(7.2)	ニュージーランド、北島東方沖	津波観測0.28m (ロッティンポイント)		○
3	05日01時53分	S14° 27.8′	E167° 19.2′	173			6.1	バヌアツ諸島			
4	05日02時41分	S29° 40.5′	W177° 50.4′	43			(7.4)	ケルマデック諸島	津波観測0.31m (ラウルフィッシングロック)		○
5	05日04時28分	S29° 43.3′	W177° 16.7′	29			(8.1)	ケルマデック諸島	津波観測0.56m (ノーフォーク島)		○
6	05日05時25分	S28° 23.2′	W176° 41.3′	10			6.1	ケルマデック諸島			
7	05日08時13分	S28° 29.0′	W176° 38.3′	25			6.1	ケルマデック諸島			
8	05日11時30分	S28° 42.8′	W176° 33.4′	17			6.3	ケルマデック諸島			
9	05日23時24分	S28° 54.8′	W176° 35.7′	14			6.2	ケルマデック諸島			
10	06日09時16分	S37° 36.5′	E179° 36.6′	13			6.3	ニュージーランド、北島東方沖			
11	06日16時16分	S28° 37.2′	W177° 00.1′	10			6.1	ケルマデック諸島			
12	06日21時05分	S28° 20.1′	W177° 54.4′	10			6.2	ケルマデック諸島			
13	06日22時12分	S28° 17.5′	W177° 37.5′	10			6.1	ケルマデック諸島			
14	14日06時21分	S28° 08.8′	W176° 38.6′	14			6.0	ケルマデック諸島			
15	14日21時05分	S59° 52.9′	W 29° 28.1′	10			6.0	サウスサンドウィッチ諸島			
16	17日03時38分	N54° 42.1′	E163° 12.4′	22			6.6	ロシア、カムチャツカ半島東方沖		○	
17	18日09時04分	N36° 54.8′	E 5° 11.9′	8			6.0	アルジェリア北部	負傷者6人以上		
18	20日14時19分	S59° 37.2′	E150° 18.8′	10			6.1	マクオーリー島西方			
19	20日18時09分	N38° 28.0′	E141° 37.6′	59		6.9	(7.0)	宮城県沖	負傷者11人など	○	
20	27日07時02分	N26° 04.6′	E125° 02.4′	152		6.2	(6.0)	宮古島北西沖			

- 震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの” Earthquake Archive Search & URL Builder” (<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による(2021年4月1日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mjの欄に記載したマグニチュード、Mwの欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは、気象庁による。Mwの欄に下付きで「G」を付して記載したモーメントマグニチュードは、Global CMTによる。
- 被害状況は、出典のないものはOCHA (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所)、国内は、総務省消防庁による。
- 地震発生時刻は日本時間〔日本時間＝協定世界時＋9時間〕である。
- 「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報 (NWPTA) (※) を発表したことを表す。
- ※気象庁ホームページの「国際的な津波監視体制」(<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/joho/nwpta.html>) 参照。
- 「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。
- 深さに「*」を付したものは、気象庁によるCMT解のセントロイドの深さを表す。
- 津波の観測値は、米国海洋大気庁 (NOAA; National Oceanic and Atmospheric Administration) による。

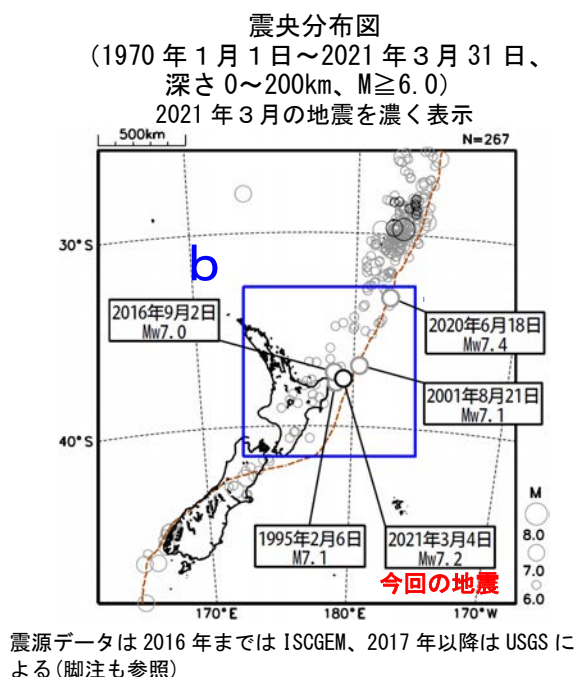
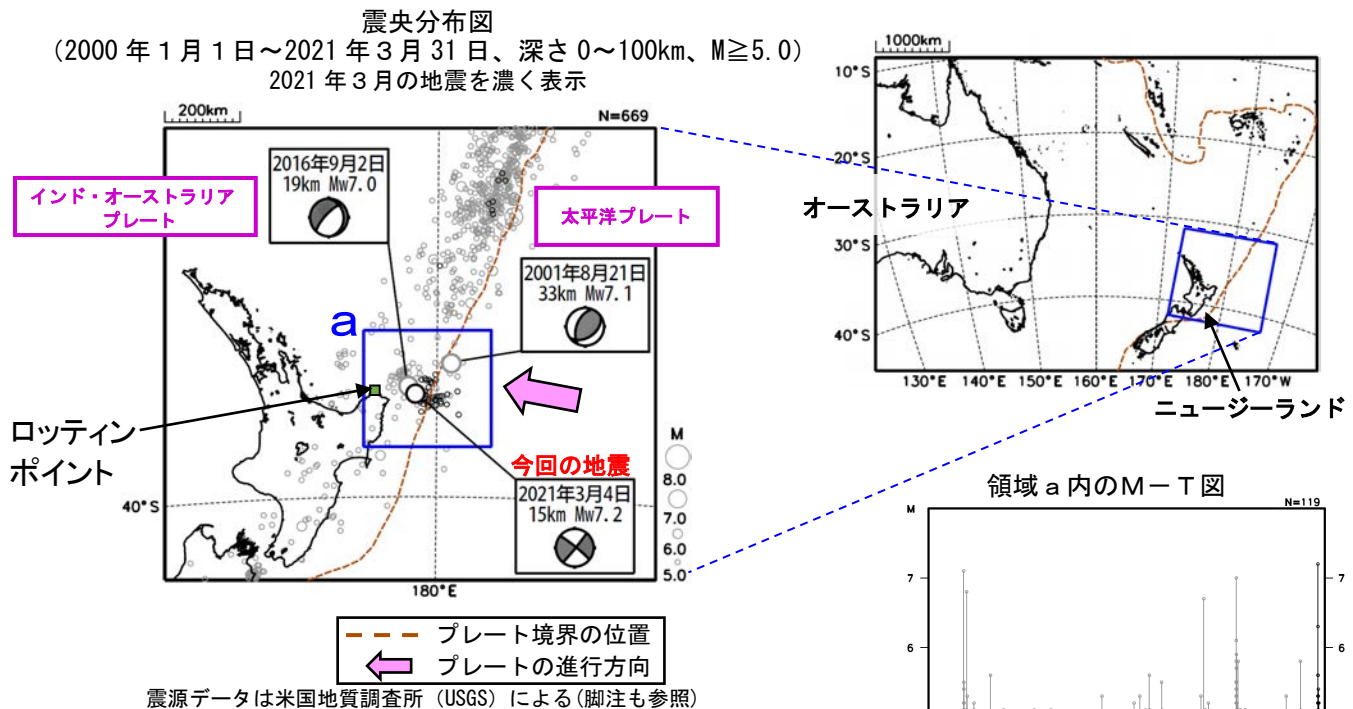
3月4日 ニュージーランド、北島東方沖の地震

2021年3月4日22時27分（日本時間、以下同じ）にニュージーランドの北島東方沖の深さ15kmでMw7.2の地震が発生した。この地震は、発震機構が南北方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型で、太平洋プレート内部で発生した。

気象庁は、この地震に対して、同日22時51分（日本への津波の影響なし）と、23時29分（現地で津波を観測）に遠地地震に関する情報を発表した。この地震によりロッティンポイント（ニュージーランド）で0.28mなどの津波を観測した。

2000年以降の活動をみると、今回の地震の震源周辺（領域a）では、M7.0以上の地震が3回発生している。2016年9月2日に発生したMw7.0の地震では、ロッティンポイント（ニュージーランド）で0.21mの津波が観測された。

1970年以降の活動をみると、今回の地震の震源周辺（領域b）では、M7.0以上の地震が時々発生している。



※本資料中、今回の地震及び2016年9月2日、2020年6月18日の地震の発震機構とMwは気象庁による。2001年8月21日の地震の発震機構とMwはGlobal CMTによる。震源データは2021年4月1日現在のものである。プレート境界の位置と進行方向はBird (2003)より引用。津波の高さは、米国海洋大気庁 (NOAA) による (2021年4月1日現在)。

*参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4 (3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

3月5日 ケルマデック諸島の地震

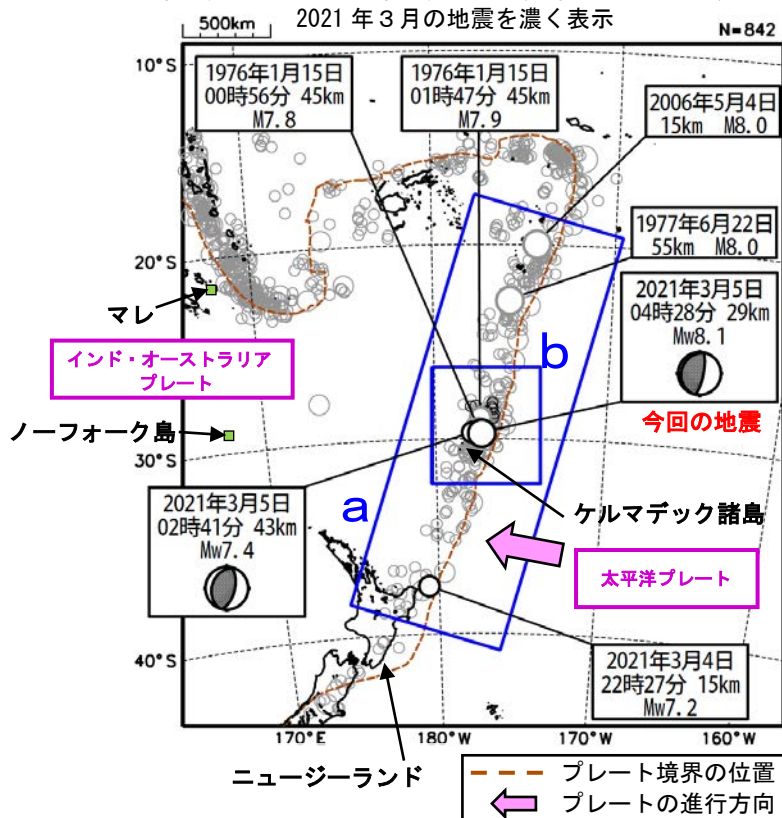
2021年3月5日04時28分（日本時間、以下同じ）にケルマデック諸島の深さ29kmでMw8.1の地震が発生した。この地震は、発震機構が西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートとインド・オーストラリアプレートとの境界で発生した。気象庁は、この地震に対して、同日04時59分（日本への津波の有無を調査中）と、10時08分（日本の沿岸では若干の海面変動あり）に遠地地震に関する情報を発表した。この地震によりマレ（ニューカレドニア）で1m※、ノーフォーク島（オーストラリア）で0.56mなどの津波を観測した。

また、今回の地震が発生する約1時間50分前の02時41分に、今回の地震の震央近傍の深さ43kmでMw7.4の地震が発生した。この地震は、発震機構が西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートとインド・オーストラリアプレートとの境界で発生した。気象庁は、この地震に対して、同日03時24分（日本への津波の影響なし）と、04時10分（現地で津波を観測）に遠地地震に関する情報を発表した。この地震によりフィッシングロック（ニュージーランド）で0.31mなどの津波を観測した。

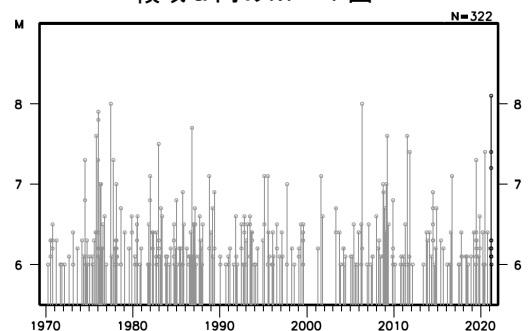
1970年以降の活動をみると、今回の地震の震源周辺（領域b）では、M7.0以上の地震が時々発生している。

震央分布図

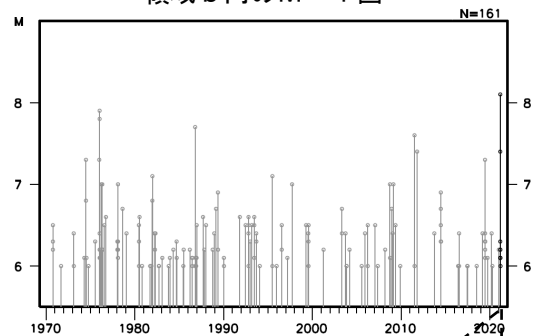
(1970年1月1日～2021年3月31日、深さ0～100km、M $\geq$ 6.0)



領域a内のM-T図

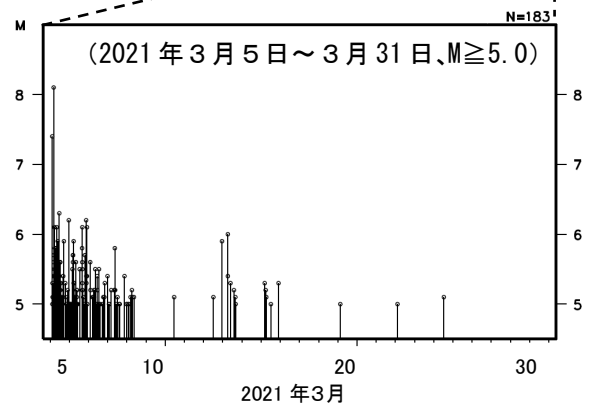
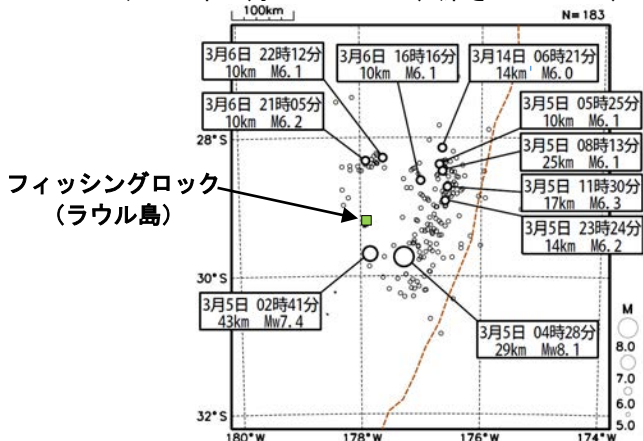


領域b内のM-T図



領域b内の震央分布図

(2021年3月5日～31日、深さ0～100km、M $\geq$ 5.0)



※本資料中、今回の地震及び3月4日22時27分、3月5日02時41分の地震の発震機構とMwは気象庁による。

震源データは2016年まではISCGEM、2017年以降は米国地質調査所（USGS）による（2021年4月1日現在）。プレート境界の位置と進行方向はBird（2003）より引用。津波の高さは、米国海洋大気庁（NOAA）による（2021年4月1日現在）。

※※マレの津波の高さは目視による。

*参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

令和3年3月 地震・火山月報（防災編）

2021年3月5日04時28分に発生したケルマデック諸島の地震（Mw8.1）により、日本国内でも津波を観測した。岩手県の久慈港や東京都の父島二見で最大19cmの津波を観測したほか、北海道から千葉県にかけての太平洋側沿岸で津波を観測した。

2021年3月5日04時28分に発生したMw8.1の地震による日本国内の津波観測値

都道府県	観測点名	所属	第一波	最大波	
			到達時刻	発現時刻	高さ (cm)
北海道	釧路	気象庁	5日 - : -	5日 23:13	9cm
	浜中町霧多布港	国土交通省港湾局	5日 - : -	5日 20:15	7cm
	十勝港	国土交通省港湾局	5日 - : -	5日 22:01	12cm
	えりも町庶野*1	気象庁	5日 - : -	5日 22:12	0.1m
	浦河	国土交通省港湾局	5日 - : -	5日 18:09	12cm
青森県	むつ市関根浜	気象庁	5日 - : -	6日 02:54	7cm
	むつ小川原港	国土交通省港湾局	5日 - : -	5日 20:08	8cm
	八戸港	国土交通省港湾局	5日 - : -	6日 00:45	11cm
岩手県	久慈港	国土交通省港湾局	5日 - : -	6日 02:15	19cm
	宮古	気象庁	5日 - : -	6日 00:47	7cm
宮城県	石巻市鮎川	気象庁	5日 - : -	5日 21:59	10cm
	仙台港	国土交通省港湾局	5日 - : -	5日 19:49	17cm
福島県	相馬	国土地理院	5日 - : -	5日 21:43	14cm
	いわき市小名浜	気象庁	5日 - : -	6日 03:37	8cm
茨城県	大洗	気象庁	5日 - : -	6日 11:52	11cm
千葉県	銚子*1	気象庁	5日 - : -	6日 02:36	0.1m
	館山市布良	気象庁	5日 - : -	5日 21:43	7cm
東京都	父島二見	気象庁	5日 - : -	5日 16:19	19cm

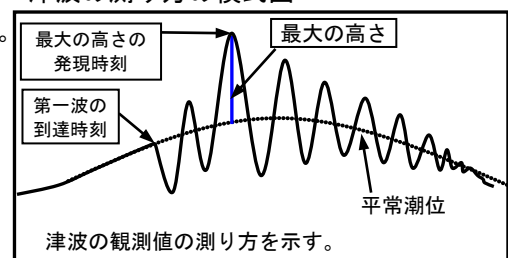
- は値が決定できないことを示す。

※観測値は後日の精査により変更される場合がある。

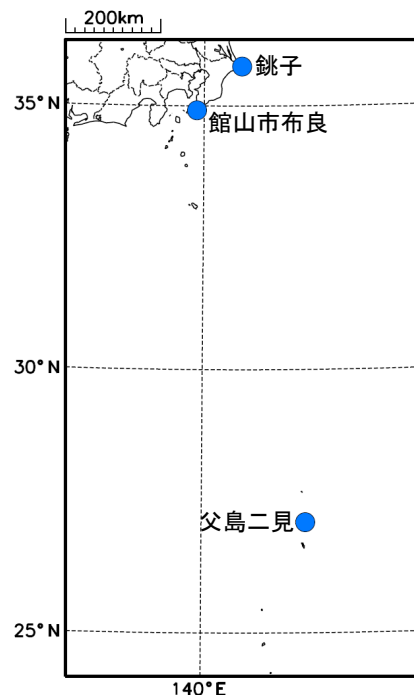
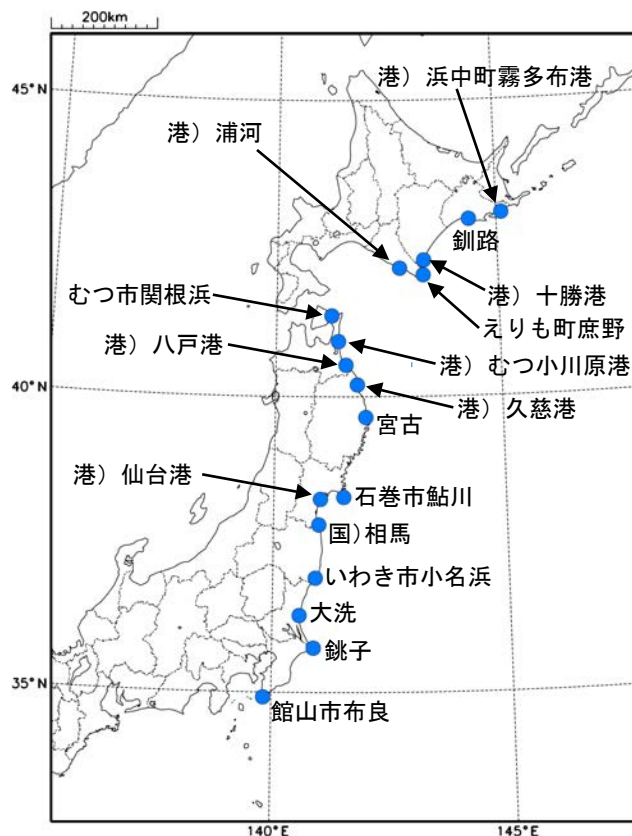
※所属機関の観測波形データをもとに気象庁が読み取った値。

*1 は巨大津波観測計により観測されたことを示す。

津波の測り方の模式図



津波を観測した地点



※ 港) は国土交通省港湾局、国) は国土地理院、海) は海上保安庁の所属であることを示す。

● 世界の主な火山活動

令和3年（2021年）3月に顕著な被害を伴った噴火が報告された主な火山（日本を除く）*は以下のとおり。



図 令和3年（2021年）3月に顕著な被害を伴った噴火が発生した主な火山（日本を除く）*

* 米国スミソニアン自然史博物館のホームページ“Global Volcanism Program | Smithsonian / USGS Weekly Volcanic Activity Report” (http://www.volcano.si.edu/reports_weekly.cfm) による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁：「火山観測指針（参考編）」による。

●特集1. 2021年3月20日 宮城県沖の地震

(1) 概要

2021年3月20日18時09分に宮城県沖の深さ59kmでM6.9の地震が発生し、宮城県で震度5強を観測したほか、東北地方を中心に北海道から近畿地方にかけて震度5弱～1を観測した。また、宮城県北部で長周期地震動階級3を観測したほか、東北地方から中部地方にかけて長周期地震動階級2～1を観測した。この地震は、発震機構（CMT解）が西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。気象庁はこの地震に対して、最初の地震波の検知から4.6秒後の18時09分58.9秒と6.6秒後の18時10分00.9秒に緊急地震速報（警報）を発表した。

気象庁はこの地震に伴い、同日18時11分に宮城県に津波注意報を発表した。この地震による津波は観測されなかった。

この地震の発生後、震源付近では地震活動が活発になり、3月31日までに震度1以上を観測した地震が29回発生している。

この地震により、負傷者11人、住家一部破損2棟などの被害が生じた（2021年3月29日17時00分現在、総務省消防庁による）。

仙台管区気象台は、震度5強を観測した震度観測点及びその周辺を中心に気象庁機動調査班（JMA-MOT）を派遣し、震度観測点の観測環境調査と周辺の被害調査を実施した。その結果、震度観測点の観測環境が地震によって変化していないこと、及び震度観測点周辺の被害や揺れの状況が気象庁震度階級関連解説表と整合していることを確認した。

被害状況を表1-1に、宮城県沖の地震に対して発表した津波注意報を図1-1に、震度1以上の日別最大震度別地震回数表を表1-2に、震度1以上の日別地震回数グラフを図1-2に、気象庁が発表した主な情報及び報道発表を表1-3に示す。

表1-1 2021年3月20日の宮城県沖の地震による被害状況
（2021年3月29日17時00分現在、総務省消防庁による）

都道府県名	人的被害			住家被害
	負傷者		合計	一部破損棟
	重傷	軽傷		
	人	人	人	
岩手県		1	1	1
宮城県	1	8	9	1
福島県		1	1	
合 計	1	10	11	2



図1-1 3月20日の宮城県沖の地震に対して発表した津波注意報

表1-2 震度1以上の日別最大震度別地震回数表
（2021年3月20日18時～3月31日24時）

期間	最大震度別回数										震度1以上を 観測した回数	
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7		回数	累計
3/20 18時-24時	13	3	0	0	0	1	0	0	0		17	17
3/21 00時-24時	7	1	0	0	0	0	0	0	0		8	25
3/22 00時-24時	2	0	0	0	0	0	0	0	0		2	27
3/23 00時-24時	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	27
3/24 00時-24時	0	1	0	0	0	0	0	0	0		1	28
3/25 00時-24時	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	28
3/26 00時-24時	0	1	0	0	0	0	0	0	0		1	29
3/27 00時-24時	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	29
3/28 00時-24時	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	29
3/29 00時-24時	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	29
3/30 00時-24時	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	29
3/31 00時-24時	1	0	0	0	0	0	0	0	0		1	30
総数	23	6	0	0	0	1	0	0	0			30

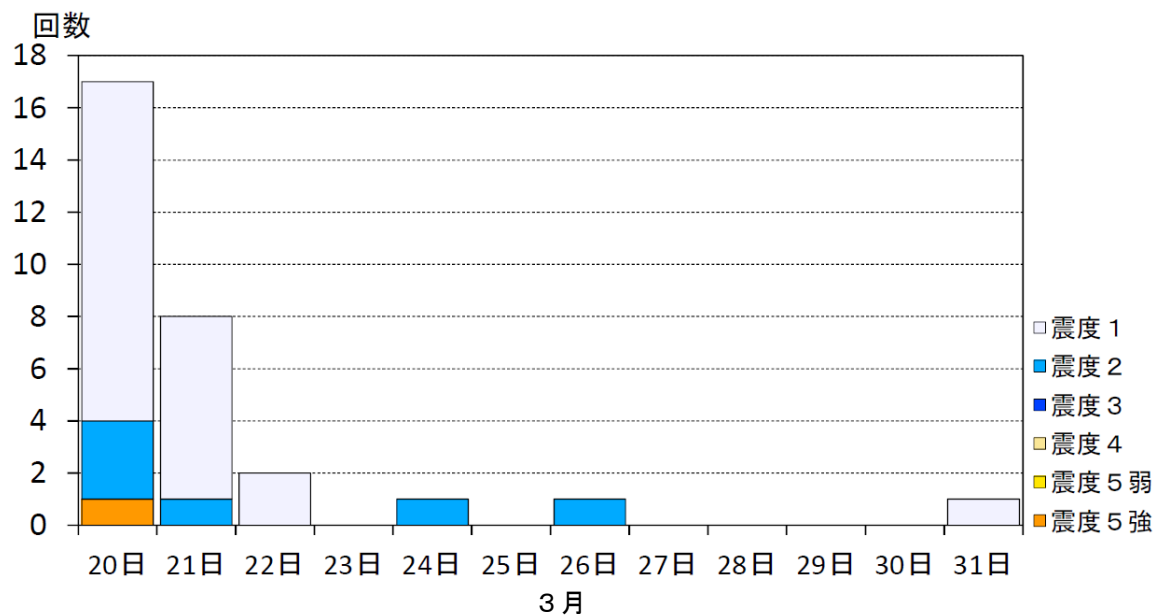


図 1-2 震度 1 以上の日別地震回数グラフ
(2021年3月20日18時～3月31日24時)

表 1-3 気象庁が発表した主な情報及び報道発表 (2021年3月20日18時～21時)

月 日	時刻	情報発表、報道発表等の状況	備考 (主な内容等)
3 月 20 日	18 時 09 分	地震発生	宮城県沖、M6.9、最大震度 5 強
	18 時 09 分	緊急地震速報 (警報) (第 1 報)	
	18 時 10 分	緊急地震速報 (警報) (第 2 報)	
	18 時 11 分	津波注意報・津波予報 (若干の海面変動)	宮城県に津波注意報を、北海道太平洋沿岸東部、北海道太平洋沿岸中部、北海道太平洋沿岸西部、青森県太平洋沿岸、岩手県、福島県、茨城県に津波予報 (若干の海面変動) を発表。
		津波情報 (津波到達予想時刻・予想される津波の高さ)	
		震度速報	3 月 20 日 18 時 09 分頃、宮城県北部、宮城県中部で最大震度 5 強 (1 報目)
		震度速報	3 月 20 日 18 時 09 分頃、宮城県北部、宮城県南部、宮城県中部で最大震度 5 強 (2 報目)
	18 時 12 分	津波情報 (各地の満潮時刻・津波到達予想時刻)	
		震度速報	3 月 20 日 18 時 09 分頃、宮城県北部、宮城県南部、宮城県中部で最大震度 5 強 (3 報目)
		震度速報	3 月 20 日 18 時 09 分頃、宮城県北部、宮城県南部、宮城県中部で最大震度 5 強 (4 報目)
	18 時 13 分	地震情報 (震源・震度に関する情報)	[3 月 20 日 18 時 09 分頃の宮城県沖の地震] 宮城県北部、宮城県南部、宮城県中部で最大震度 5 強
		地震情報 (各地の震度に関する情報発表)	
	18 時 37 分	地震解説資料 (緊急版)	
	19 時 30 分	津波注意報 (解除)・津波予報 (若干の海面変動)	宮城県の津波注意報を解除、津波予報 (若干の海面変動) に切替え、岩手県、福島県の津波予報 (若干の海面変動) を継続。
	20 時 20 分	地震情報 (顕著な地震の震源要素更新のお知らせ)	[3 月 20 日 18 時 09 分の宮城県沖の地震]
		報道発表 (第 1 報) (注)	令和 3 年 3 月 20 日 18 時 09 分頃の宮城県沖の地震について - 「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」 について (第 91 報) -

(注) 3 月 29 日に報道発表 (「令和 3 年 3 月 20 日 18 時 09 分頃の宮城県沖の地震について (第 2 報) - 「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」 について (第 92 報) -」) を行った。

（２）地震活動

ア．地震の発生場所の詳細及び余震活動

2021年3月20日18時09分に宮城県沖の深さ59kmでM6.9の地震（最大震度5強）が発生した。この地震は、発震機構（CMT解）が西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。その後、この地震の震源付近（領域b）では地震活動が活発になり、3月31日までにM4.0以上の地震が6回発生している。

1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域b）では「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」（以下、「東北地方太平洋沖地震」）の発生前はM5.0以上の地震が発生していなかったが、「東北地方太平洋沖地震」の発生以降は地震活動が活発になり、M5.0以上の地震が時々発生している。

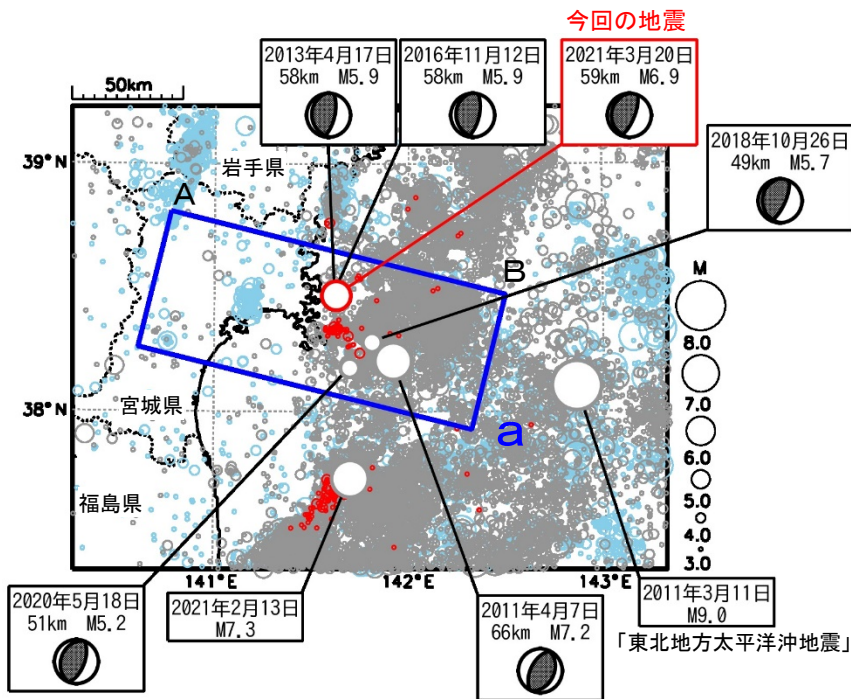


図2-1 震央分布図
(1997年10月1日～2021年3月31日、深さ0～150km、 $M \geq 3.0$)
2011年3月10日以前の地震を薄い青、2011年3月11日以降の地震を灰色、
2021年3月の地震を赤色で表示
図中の発震機構はCMT解

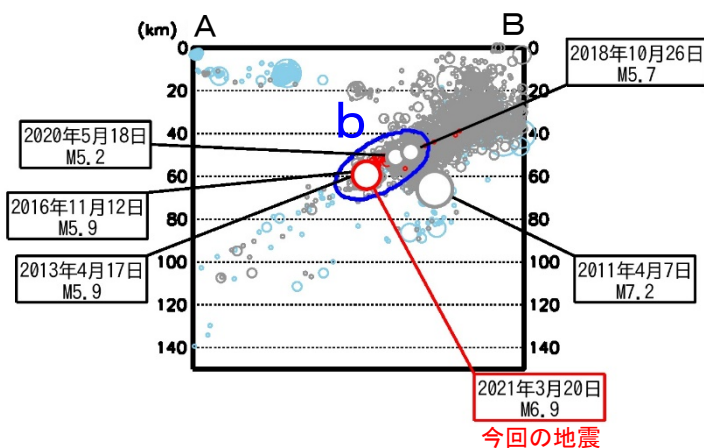


図2-2 領域a内の断面図（A－B投影）

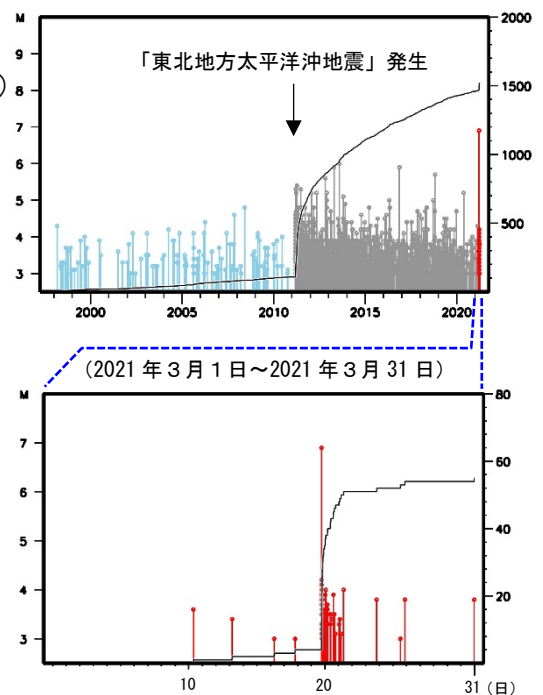


図2-3 領域b内のM－T図
及び回数積算図

イ. 発震機構

1997年10月から2021年3月までに発生した地震の発震機構を図2-4に示す。今回の地震の震央付近（領域a）では、今回の地震と同じ逆断層型の地震が多く発生している。また、今回の地震の圧力軸の方向は、周辺の地震の発震機構の圧力軸の向きと調和的である。

また、図2-5に、今回の地震が発生して以降の発震機構（初動解）の分布と地震の型の分布を示す。今回の地震を含め、発震機構が求まった地震のほとんどは、逆断層型の地震である。

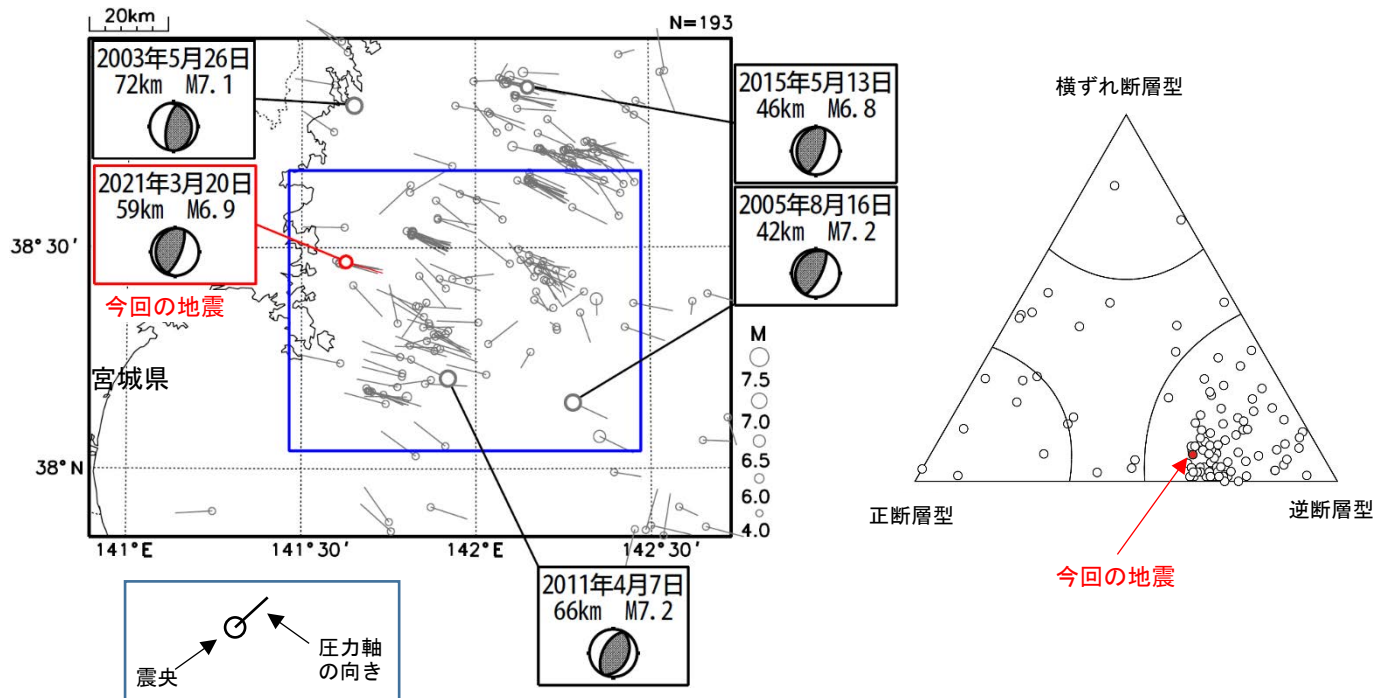


図2-4 発震機構解の震央分布図（左）と領域a内の発震機構の型の分布（右）
（1997年10月1日～2021年3月31日、深さ20km～80km、 $M \geq 4.0$ ）
発震機構はCMT解による

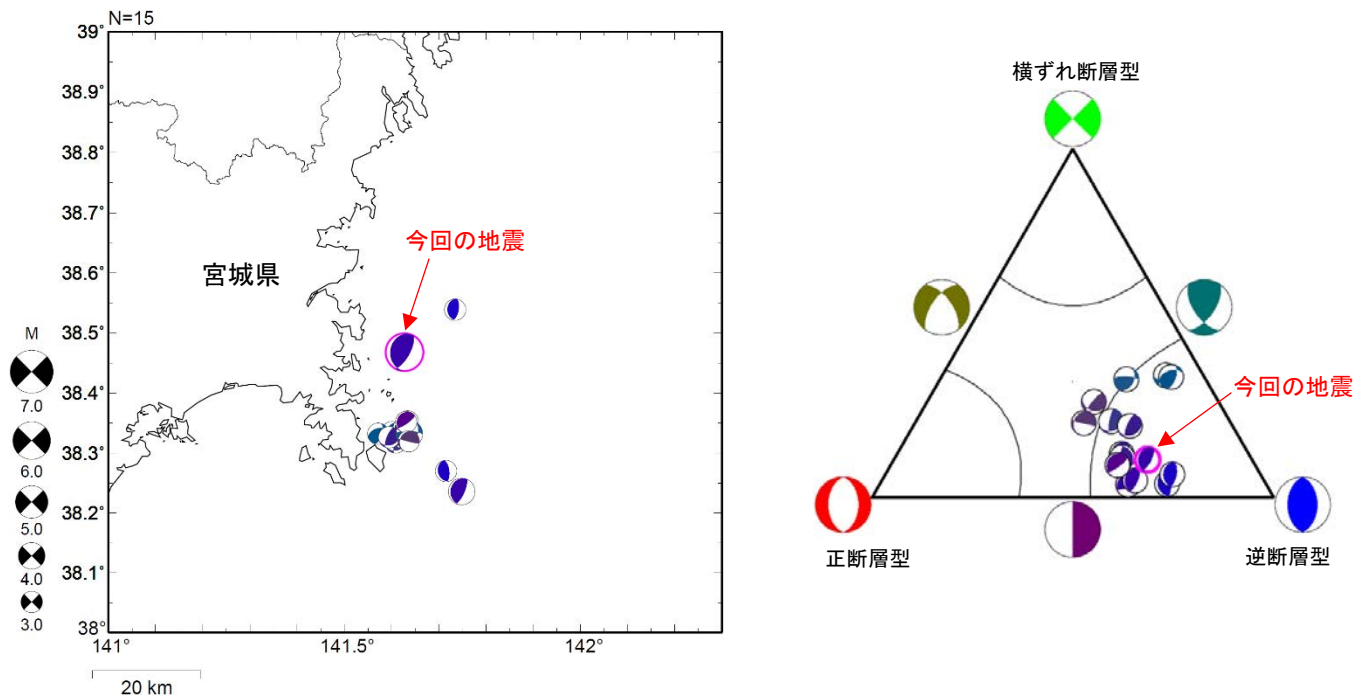


図2-5 発震機構（初動解）分布図（左）と発震機構の型の分布（右）
2021年3月20日～3月31日、深さ20km～80km、 $M \geq 3.0$ 、発震機構は初動解による
逆断層型の地震を青色、正断層型の地震を赤色、横ずれ断層型を緑色で表示した。

ウ. 平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震の余震域の活動

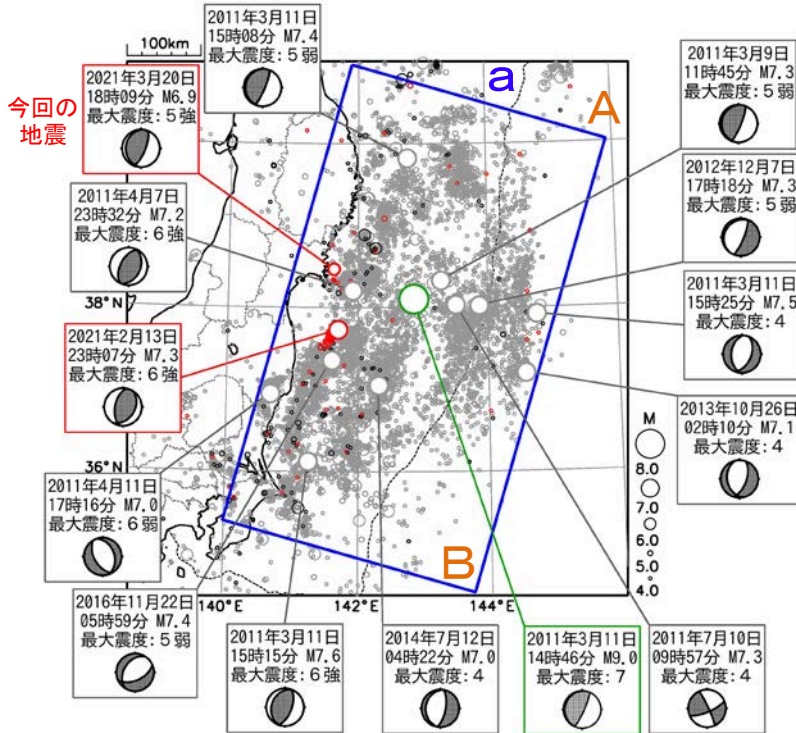


図2-6 震央分布図

（2011年3月1日～2021年3月31日、深さすべて、 $M \geq 4.0$ ）
2020年3月以前の地震を薄く、2020年4月～2020年12月の地震を濃く、
2021年1月～2021年3月の地震を赤く表示。図中の発震機構はCMT解。

2011年3月11日に発生した「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震域での地震回数は次第に少なくなっているものの、本震発生以前に比べて地震回数の多い状態が継続している。

余震域で発生した $M4.0$ 以上の地震回数は、本震発生後1年間（5,387回）と比べて、9年後からの1年間（2020年3月11日14時46分～2021年3月11日14時45分：212回）では25分の1以下にまで、時間の経過とともに大局的には減少してきている。しかし、沿岸部、日本海溝軸付近及びその東側では、本震発生前の平均的な地震回数（2001年～2010年の年平均回数：138回）に比べると引き続き地震回数が多い状態にある。

今回の地震及び領域a内の $M7.0$ 以上の地震、2021年1月～2021年3月の最大規模の地震に吹き出しをつけた。
吹き出し緑枠の地震は、2011年3月11日 $M9.0$ の本震である。

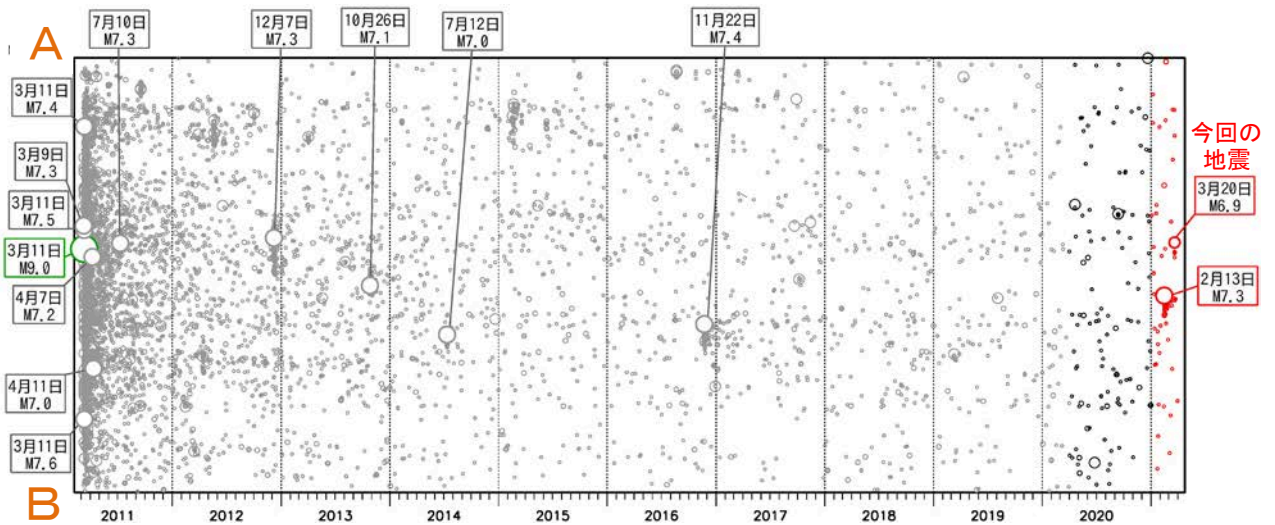


図2-7 領域a内の地震の時空間分布（A-B投影）

3,116
786
378
220
204

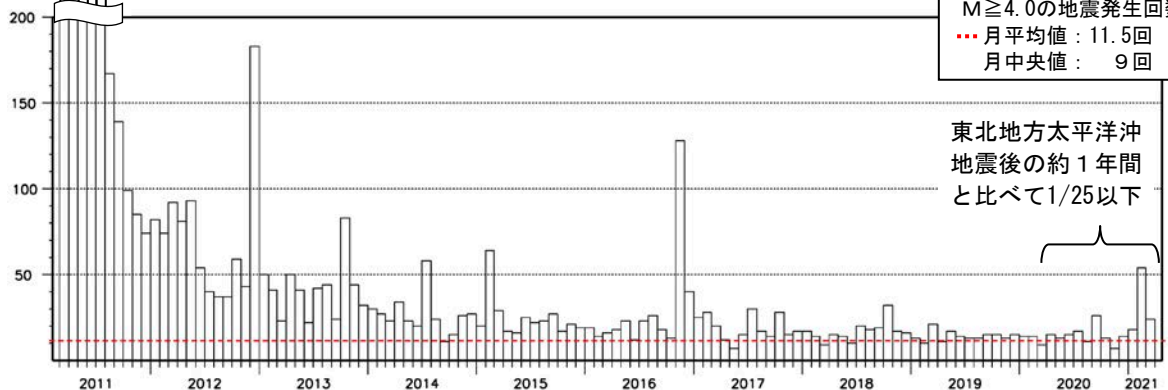


図2-8 領域a内の地震の月別回数（ $M \geq 4.0$ ）

（参考）
2001年～2010年の
 $M \geq 4.0$ の地震発生回数
... 月平均値：11.5回
月中央値：9回

東北地方太平洋沖
地震後の約1年間
と比べて1/25以下

エ. 過去の地震活動

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域a）では「東北地方太平洋沖地震」の発生前からM7.0以上の地震が時々発生している。このうち、1978年6月12日には「1978年宮城県沖地震」（M7.4、最大震度5）が発生し、気仙沼漁港で120cm（全振幅）の津波を観測した。この地震により、死者28人、負傷者1,325人、住家全壊1,183棟、半壊5,574棟などの被害が生じた（被害は「日本被害地震総覧」による）。

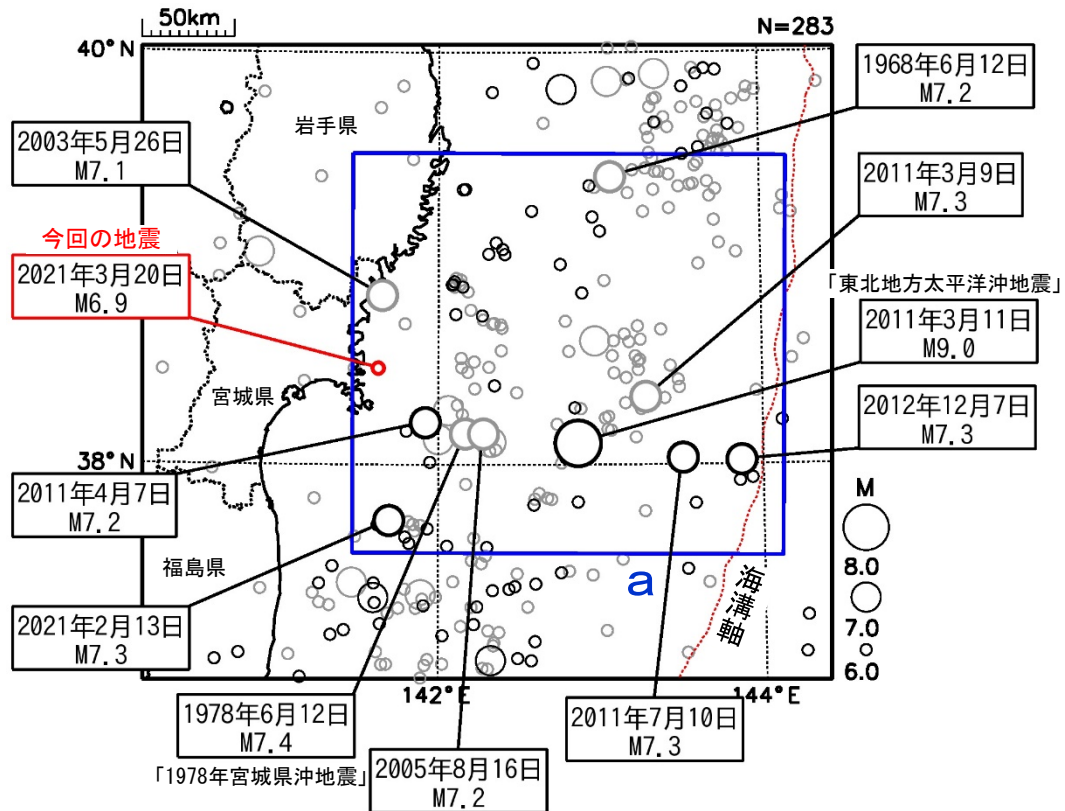


図2-9 震央分布図
(1919年1月1日～2021年3月31日、深さ0～150km、 $M \geq 6.0$)
2011年3月10日以前の地震を灰色、2011年3月11日以降の地震を黒色、
2021年3月の地震を赤色で表示

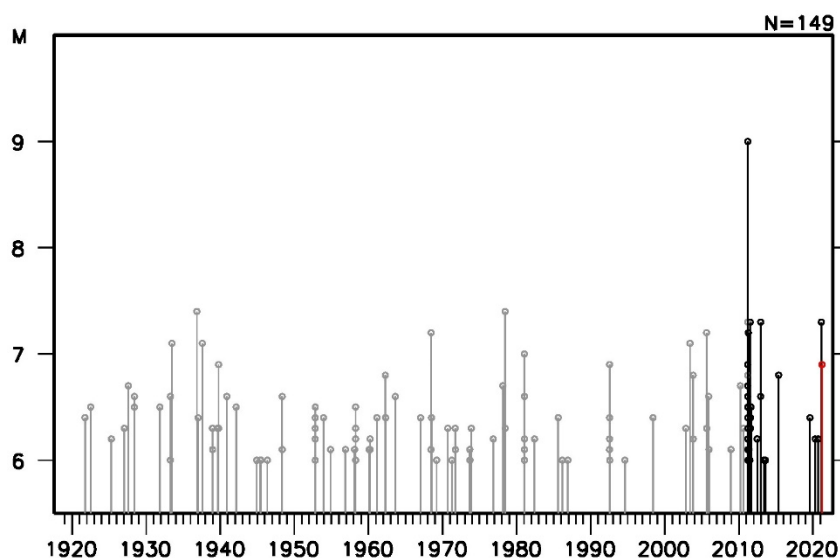


図2-10 領域a内のM-T図

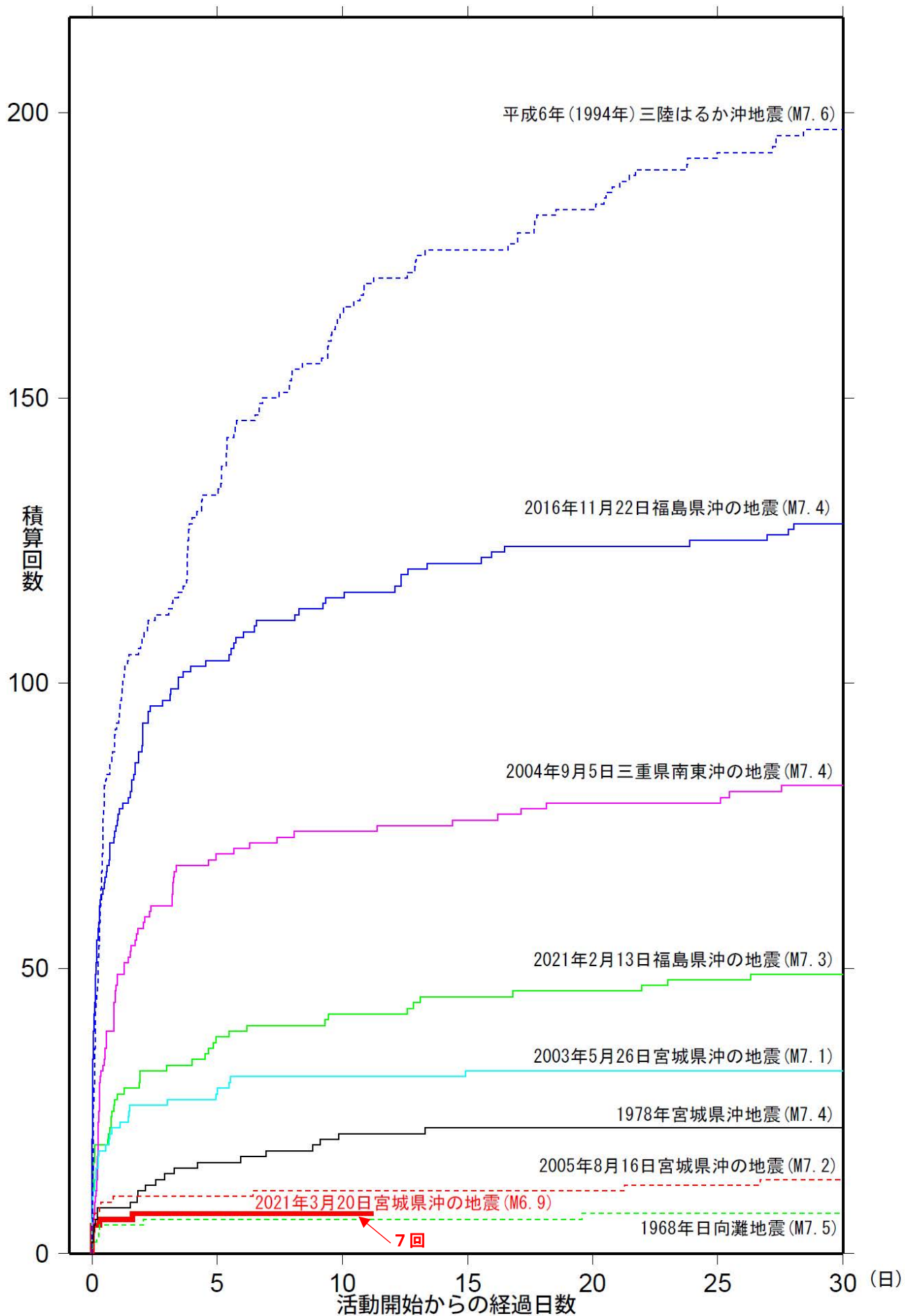
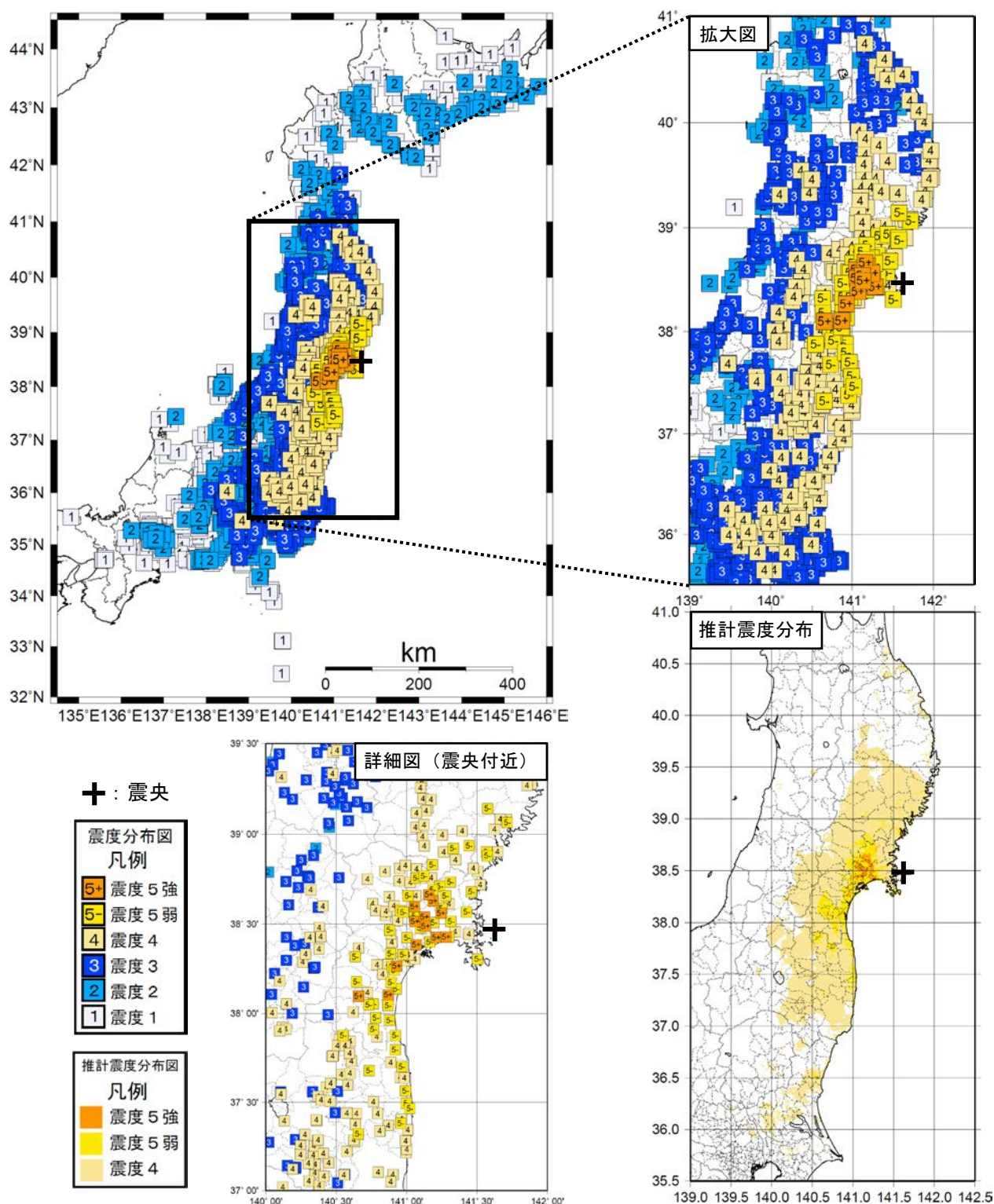


図2-11 主な地震の回数比較（マグニチュード4.0以上、2021年3月31日24時00分現在）
 地震のマグニチュードについてはこれまでの最大のものを示す。
 資料は、後日の調査で変更される場合がある。

（3）震度と加速度

2021年3月20日18時09分に発生した地震（M6.9）により、宮城県で震度5強を観測したほか、東北地方を中心に北海道から近畿地方にかけて震度5弱～1を観測した。

この地震の震度分布図を図3-1に、震度5弱以上を観測した地点の計測震度及び最大加速度を表3-1に示す。



＜推計震度分布図について＞

地震の際に観測される震度は、ごく近い場所でも地盤の違いなどにより1階級程度異なることがある。また、このほか震度を推計する際にも誤差が含まれるため、推計された震度と実際の震度が1階級程度ずれることがある。

このため、個々のメッシュの位置や震度の値ではなく、大きな震度の面的な広がり具合とその形状に着目して利用されたい。なお、この推計震度分布図は震度の精査後に再作成したものであり、地震発生直後に発表したものと一部異なる。

図3-1 2021年3月20日18時09分 宮城県沖の地震（M6.9、深さ59km、最大震度5強）の震度分布図及び推計震度分布図（+印は震央を表す。）

令和3年3月 地震・火山月報（防災編）

表3-1 2021年3月20日18時09分 宮城県沖の地震の計測震度および最大加速度（震度5弱以上）

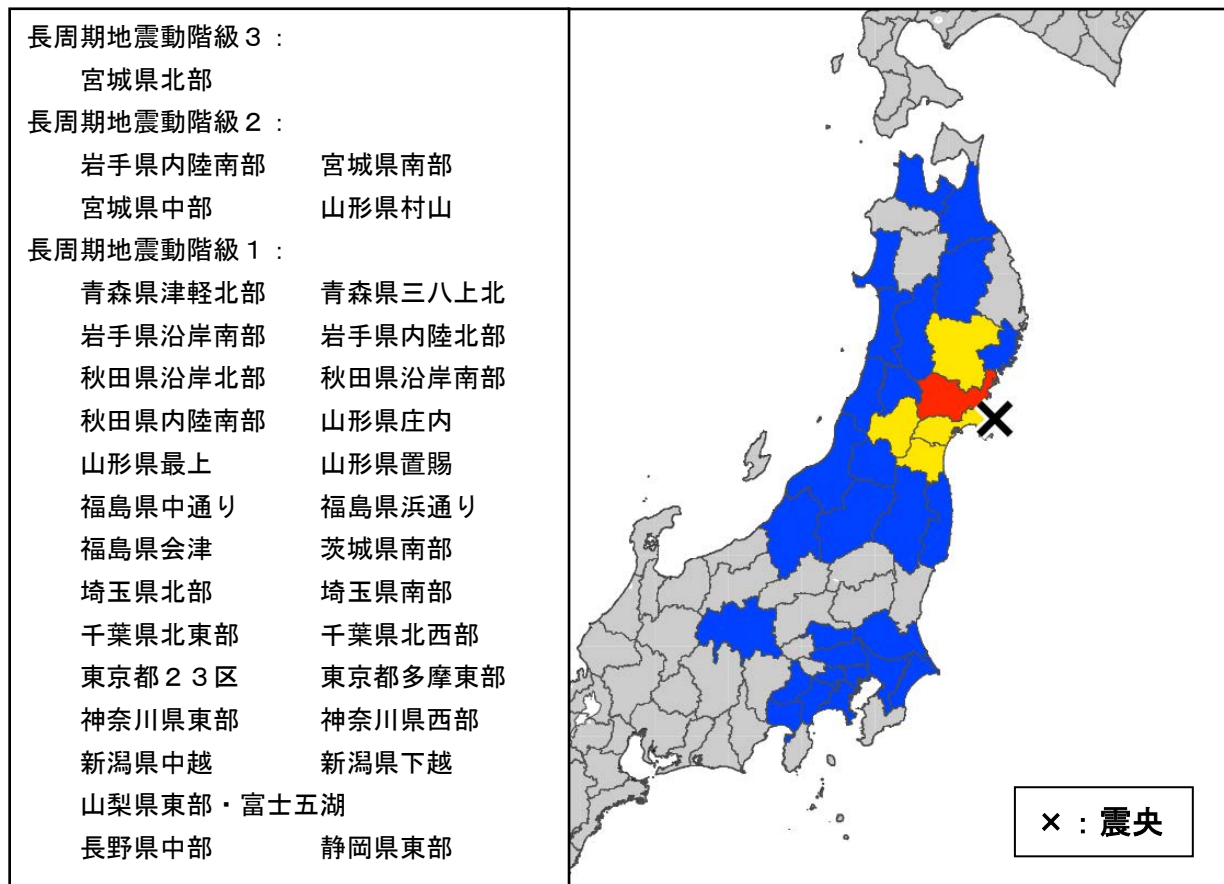
都道府県	市区町村	観測点名	震度	計測震度	最大加速度 (gal = cm/s/s)				震央距離 (km)
					合成	南北成分	東西成分	上下成分	
宮城県	涌谷町	涌谷町新町裏	5強	5.3	258.0	246.7	238.2	106.6	43.9
宮城県	美里町	宮城美里町木間塚*	5強	5.3	185.2	93.2	180.9	83.3	42.6
宮城県	仙台市宮城野区	仙台宮城野区苦竹*	5強	5.3	397.1	270.9	311.7	121.5	64.7
宮城県	石巻市	石巻市大街道南*	5強	5.2	267.6	188.2	234.0	90.9	30.2
宮城県	石巻市	石巻市桃生町*	5強	5.2	252.4	210.8	231.6	179.7	34.6
宮城県	松島町	松島町高城	5強	5.2	310.5	257.2	219.6	114.3	49.3
宮城県	登米市	登米市南方町*	5強	5.1	247.3	161.1	240.1	82.3	45.8
宮城県	大崎市	大崎市松山*	5強	5.1	214.9	163.9	184.7	65.3	49.4
宮城県	岩沼市	岩沼市桜*	5強	5.1	312.0	191.3	301.0	116.8	77.4
宮城県	登米市	登米市米山町*	5強	5.0	187.4	108.1	160.8	130.2	41.7
宮城県	大崎市	大崎市田尻*	5強	5.0	282.8	211.0	259.8	87.2	51.4
宮城県	蔵王町	蔵王町円田*	5強	5.0	213.0	212.7	141.0	54.3	93.9
宮城県	東松島市	東松島市矢本*	5強	5.0	227.9	189.0	220.3	122.8	36.4
宮城県	栗原市	栗原市若柳*	5弱	4.9	178.2	128.8	155.5	67.9	54.6
宮城県	登米市	登米市迫町*	5弱	4.9	191.1	124.6	182.0	118.5	45.3
宮城県	美里町	宮城美里町北浦*	5弱	4.9	308.5	213.2	285.7	110.3	50.0
宮城県	大崎市	大崎市鹿島台*	5弱	4.9	265.3	248.8	216.2	97.3	45.9
宮城県	名取市	名取市増田*	5弱	4.9	260.4	207.4	256.8	81.3	72.1
宮城県	石巻市	石巻市前谷地*	5弱	4.9	159.1	81.8	122.4	99.7	37.7
宮城県	利府町	利府町利府*	5弱	4.9	204.4	190.6	99.3	68.0	58.7
宮城県	大衡村	大衡村大衡*	5弱	4.9	263.7	225.5	222.2	111.6	64.8
福島県	国見町	国見町藤田*	5弱	4.9	189.0	181.6	165.2	57.5	114.8
福島県	双葉町	双葉町両竹*	5弱	4.9	158.2	97.4	157.4	62.2	123.6
宮城県	川崎町	宮城川崎町前川*	5弱	4.8	450.5	446.8	384.8	111.0	91.6
宮城県	亘理町	亘理町悠里*	5弱	4.8	374.0	275.5	251.0	97.6	81.3
宮城県	東松島市	東松島市小野*	5弱	4.8	289.0	272.1	211.9	110.9	40.8
福島県	大熊町	大熊町大川原*	5弱	4.8	247.1	232.4	238.9	108.3	134.5
福島県	南相馬市	南相馬市小高区*	5弱	4.8	178.6	171.2	163.3	57.7	114.9
岩手県	住田町	住田町世田米*	5弱	4.7	389.3	221.8	349.6	92.1	74.8
宮城県	気仙沼市	気仙沼市赤岩	5弱	4.7	199.2	158.8	196.8	55.8	45.8
宮城県	登米市	登米市豊里町*	5弱	4.7	208.7	160.1	143.4	120.1	35.0
宮城県	登米市	登米市登米町*	5弱	4.7	128.1	101.3	111.9	84.1	36.7
宮城県	大崎市	大崎市古川旭*	5弱	4.7	152.8	142.3	126.5	72.2	57.3
宮城県	名取市	仙台空港	5弱	4.7	219.5	212.9	203.5	95.1	71.2
宮城県	角田市	角田市角田*	5弱	4.7	151.7	128.5	138.4	51.4	91.9
宮城県	丸森町	丸森町鳥屋*	5弱	4.7	112.2	98.8	73.2	37.3	97.5
宮城県	大郷町	大郷町粕川*	5弱	4.7	295.8	133.9	287.9	130.7	54.2
福島県	相馬市	相馬市中村*	5弱	4.7	199.6	179.8	180.2	55.1	97.1
福島県	南相馬市	南相馬市鹿島区西町*	5弱	4.7	205.8	204.6	178.1	112.0	103.2
岩手県	一関市	一関市花泉町*	5弱	4.6	227.5	225.9	195.0	109.4	55.4
宮城県	気仙沼市	気仙沼市笹が陣*	5弱	4.6	263.1	194.9	203.9	101.6	48.1
宮城県	栗原市	栗原市高清水*	5弱	4.6	200.0	158.8	158.3	86.3	57.3
宮城県	登米市	登米市中田町	5弱	4.6	186.5	154.1	183.9	89.8	43.0
宮城県	南三陸町	南三陸町志津川	5弱	4.6	221.4	198.7	152.4	96.0	27.2
宮城県	大河原町	大河原町新南*	5弱	4.6	127.4	106.9	119.7	67.9	91.0
宮城県	石巻市	石巻市泉町	5弱	4.6	267.7	194.7	210.2	90.8	28.7
宮城県	石巻市	石巻市鮎川浜*	5弱	4.6	548.5	460.8	529.8	117.7	21.2
宮城県	石巻市	石巻市相野谷*	5弱	4.6	140.2	83.0	137.4	79.3	27.3
岩手県	大船渡市	大船渡市大船渡町	5弱	4.5	225.1	188.5	207.4	53.2	66.6
岩手県	一関市	一関市千厩町*	5弱	4.5	309.7	232.8	294.8	143.9	56.1
岩手県	一関市	一関市室根町*	5弱	4.5	334.8	304.0	225.9	133.8	54.1
宮城県	栗原市	栗原市志波姫*	5弱	4.5	131.7	107.3	100.3	54.9	57.8
宮城県	登米市	登米市東和町*	5弱	4.5	295.4	232.0	292.3	166.5	40.0
宮城県	大崎市	大崎市古川三日町	5弱	4.5	162.3	150.5	117.0	75.1	59.3
宮城県	柴田町	柴田町船岡	5弱	4.5	349.8	216.7	342.8	116.6	88.3
宮城県	山元町	山元町浅生原*	5弱	4.5	187.9	149.9	161.8	111.4	86.3
宮城県	仙台市青葉区	仙台青葉区作並*	5弱	4.5	210.0	209.9	123.1	72.9	87.8
宮城県	仙台市宮城野区	仙台宮城野区五輪	5弱	4.5	163.2	146.6	106.2	64.7	67.5
宮城県	仙台市若林区	仙台若林区遠見塚*	5弱	4.5	160.8	160.2	112.2	45.2	66.9
宮城県	仙台市泉区	仙台泉区監藍*	5弱	4.5	142.6	130.7	116.5	48.8	66.0
宮城県	石巻市	石巻市北上町*	5弱	4.5	351.3	285.7	265.3	168.6	20.3
福島県	田村市	田村市湊根町*	5弱	4.5	151.6	104.1	107.1	48.9	153.4
福島県	浪江町	浪江町幾世橋	5弱	4.5	146.9	138.2	103.0	66.7	121.6
福島県	新地町	新地町谷地小屋*	5弱	4.5	201.7	143.1	179.4	71.2	90.3
福島県	飯館村	飯館村伊丹沢*	5弱	4.5	322.5	173.0	286.3	131.9	117.5

観測点名の*印は、地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点を示す。

（４）長周期地震動

ア．観測した長周期地震動階級

2021年3月20日18時09分に発生した宮城県沖の地震（M6.9）により、宮城県北部で長周期地震動階級3を観測したほか、東北地方から中部地方にかけて長周期地震動階級2～1を観測した。



長周期地震動階級の凡例：■ 階級1 ■ 階級2 ■ 階級3 ■ 階級4

図4－1 長周期地震動階級1以上を観測した地域の分布図

表4－1 長周期地震動階級関連解説表

長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
長周期地震動階級1	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。	ブラインドなど吊り下げもの大きく揺れる。	－
長周期地震動階級2	室内で大きな揺れを感じ、物につかまりたいと感じる。物につかまらなと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。	－
長周期地震動階級3	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
長周期地震動階級4	立っていることができない、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。

※ 長周期地震動階級に関する詳細は、「地震・火山月報（防災編）」令和2年12月号の付録10「長周期地震動階級関連解説表」を参照のこと。

令和3年3月 地震・火山月報（防災編）

表4-2 長周期地震動階級1以上を観測した地域・観測点

2021年3月20日 18時09分 宮城県沖 北緯38度28.0分 東経141度37.6分 深さ59km M6.9				
都道府県	長周期 地震動階級	地域名称	観測点名称	震度
宮城県	3	宮城県北部	涌谷町新町裏	5強
	2	宮城県北部	栗原市栗駒	4
			登米市中田町	5弱
			大崎市古川三日町	5弱
			大崎市古川大崎	4
		宮城県南部	仙台空港	5弱
		宮城県中部	仙台宮城野区五輪	5弱
			石巻市泉町	5弱
			松島町高城	5強
	1	宮城県北部	気仙沼市赤岩	5弱
			気仙沼市本吉町西川内	4
			南三陸町志津川	5弱
		宮城県南部	柴田町船岡	5弱
			丸森町上滝	4
		宮城県中部	仙台青葉区大倉	4
			石巻市大瓜	4
岩手県	2	岩手県内陸南部	奥州市水沢大鐘町	4
	1	岩手県沿岸南部	大船渡市大船渡町	5弱
			大船渡市猪川町	4
		岩手県内陸北部	二戸市福岡	3
		岩手県内陸南部	北上市柳原町	4
			一関市大東町	4
山形県	2	山形県村山	河北町谷地	4
	1	山形県庄内	鶴岡市馬場町	3
			酒田市亀ヶ崎	3
			遊佐町遊佐	3
		山形県最上	新庄市東谷地田町	3
		山形県村山	山形市緑町	3
		山形県置賜	米沢市駅前	4
			米沢市アルカディア	4
			山形小国町岩井沢	3
			白鷹町黒鴨	3
青森県	1	青森県津軽北部	青森市花園	3
			五所川原市栄町	2
		青森県三八上北	五戸町古館	4
秋田県	1	秋田県沿岸北部	能代市緑町	3
		秋田県沿岸南部	秋田市山王	3
			秋田市雄和女米木	3
		秋田県内陸南部	横手市雄物川町今宿	3
			湯沢市沖鶴	3

表4-2 長周期地震動階級1以上を観測した地域・観測点（続き）

2021年3月20日 18時09分 宮城県沖 北緯38度28.0分 東経141度37.6分 深さ59km M6.9				
都道府県	長周期 地震動階級	地域名称	観測点名称	震度
福島県	1	福島県中通り	福島市松木町	4
		福島県浜通り	いわき市小名浜	4
			浪江町幾世橋	5弱
			南相馬市原町区三島町	4
			南相馬市鹿島区柗窪	4
		福島県会津	猪苗代町城南	3
茨城県	1	茨城県南部	土浦市常名	4
			茨城鹿嶋市鉢形	3
			潮来市堀之内	3
			坂東市岩井	3
			筑西市舟生	4
埼玉県	1	埼玉県北部	久喜市下早見	3
		埼玉県南部	さいたま浦和区高砂	3
千葉県	1	千葉県北東部	香取市佐原平田	3
		千葉県北西部	浦安市日の出	4
東京都	1	東京都23区	東京江戸川区中央	3
		東京都多摩東部	八王子市大横町	3
神奈川県	1	神奈川県東部	横浜鶴見区大黒ふ頭	—
		神奈川県西部	相模原中央区中央	3
新潟県	1	新潟県中越	南魚沼市六日町	3
		新潟県下越	胎内市新和町	3
			新潟空港	3
			新潟中央区美咲町	2
			新潟秋葉区程島	3
			新潟西蒲区役所	2
山梨県	1	山梨県東部・富士五湖	富士河口湖町船津	3
長野県	1	長野県中部	諏訪市湖岸通り	3
静岡県	1	静岡県東部	御殿場市萩原	3

イ. 地震波形等

図4-2から図4-4に、涌谷町新町裏、大崎市古川大崎、大崎市古川三日町の各観測点における地震波形、絶対速度応答スペクトル及び絶対加速度応答スペクトルを示す。また、図に掲載した観測点の位置、及び震央との位置関係を図4-5に示す。なお、以下では、長周期地震動階級を単に「階級」、絶対速度応答スペクトルを「Sva」と略す。

涌谷町新町裏は、この地震で最も大きな階級3を観測した地点で、周期1.8秒でSvaが最大値を示した（図4-2）。また、階級2を観測した10地点のうち7地点では、涌谷町新町裏と同様に、周期区分の1秒台でSvaが最大値を示した。一方、栗原市栗駒では周期区分の2秒台で、大崎市古川大崎、大崎市古川三日町では周期区分の3秒台でSvaが最大であった（図4-3、図4-4、表4-3）。

また、階級1の地点では、茨城県、埼玉県、千葉県、東京都において、周期5秒以上でSvaが最大となる観測点があった（表4-4）。

【観測地点】 地点名：海谷町新町裏 地域名：宮城県北部 観測時間 2021.03.20 18:09:40～18:14:40	【震度】 5強	【長周期地震動階級】 3	【長周期地震動の周期別階級】 <table><tr><th>周期</th><th>1秒台</th><th>2秒台</th><th>3秒台</th><th>4秒台</th><th>5秒台</th><th>6秒台</th><th>7秒台</th></tr><tr><th>階級</th><td>3</td><td>3</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>0</td><td>0</td></tr></table>	周期	1秒台	2秒台	3秒台	4秒台	5秒台	6秒台	7秒台	階級	3	3	1	1	1	0	0
周期	1秒台	2秒台	3秒台	4秒台	5秒台	6秒台	7秒台												
階級	3	3	1	1	1	0	0												

①

①

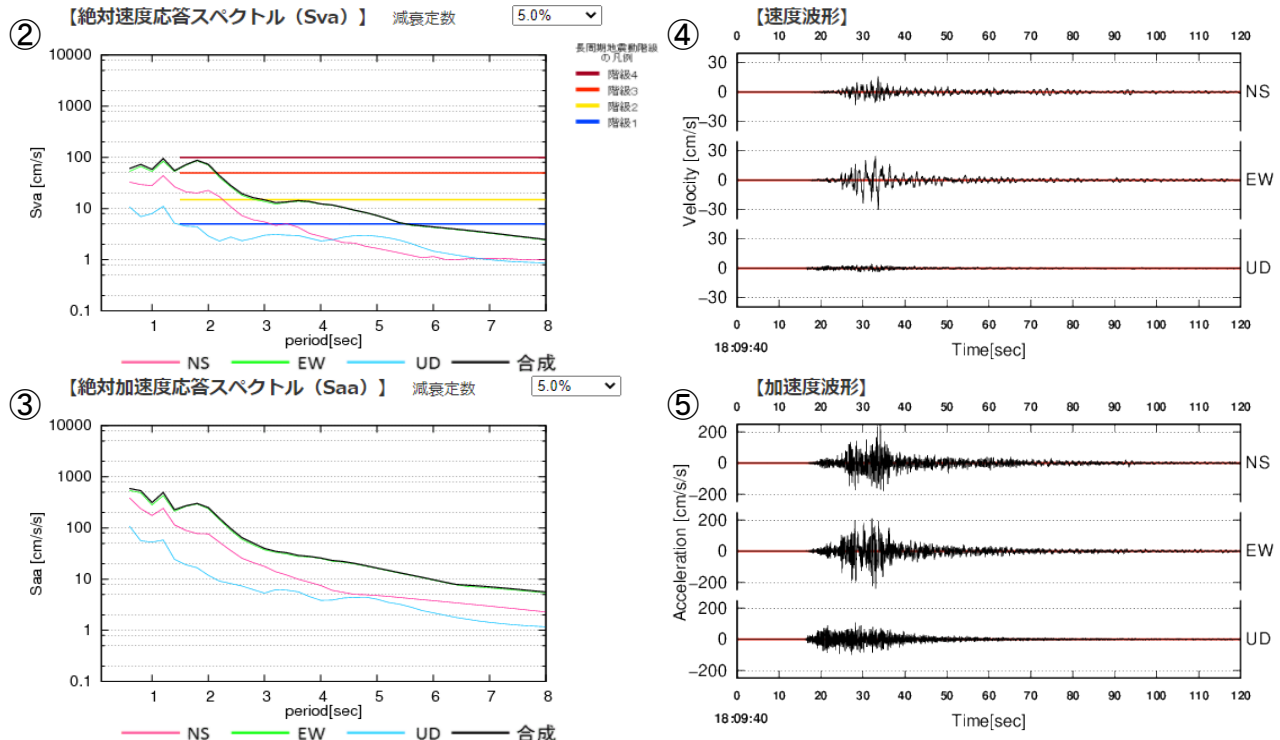


図4-2 蒲谷町新町裏で観測した波形、絶対速度応答スペクトル及び絶対加速度応答スペクトル（ただし、速度波形、加速度波形は18時09分40秒からの2分間を表示）

図4-2から図4-4の説明

- ① 観測点名，地域名称，地震波形の観測時間，観測点における震度，観測点における長周期地震動階級，観測点における周期別階級（周期区分別の絶対速度応答スペクトルの最大値から長周期地震動階級を求めたもの）．周期区分は，周期1.6秒～周期1.8秒を1秒台，周期2.0秒～周期2.8秒を2秒台，周期3.0秒～周期3.8秒を3秒台，周期4.0秒～周期4.8秒を4秒台，周期5.0秒～周期5.8秒を5秒台，周期6.0秒～周期6.8秒を6秒台，周期7.0秒～周期7.8秒を7秒台と表示している．
- ② 絶対速度応答スペクトルグラフ．横軸は周期（秒），縦軸は速度応答値（単位は cm/sec）で，NS（赤），EW（緑），UD（青）の3成分及び水平動合成（黒）について表示した．減衰定数5%はビル設計に一般的に用いられている値である．
- ③ 絶対加速度応答スペクトルグラフ．横軸は周期（秒），縦軸は加速度応答値（単位は cm/sec/sec）で，NS（赤），EW（緑），UD（青）の3成分及び水平動合成（黒）について表示した．減衰定数5%はビル設計に一般的に用いられている値である．
- ④ 速度波形表示．成分は，上から南北成分（NS），東西成分（EW），上下成分（UD）である．3成分とも同じ縮尺で示す．
- ⑤ 加速度波形表示．表示は④と同じ．

【観測地点】 地点名：大崎市古川大崎 地域名：宮城県北部 観測時間 2021.03.20 18:09:40~18:16:40	【震度】 4	【長周期地震動階級】 2	【長周期地震動の周期別階級】 <table><tr><th>周期</th><th>1秒台</th><th>2秒台</th><th>3秒台</th><th>4秒台</th><th>5秒台</th><th>6秒台</th><th>7秒台</th></tr><tr><th>階級</th><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>1</td><td>0</td><td>0</td></tr></table>							周期	1秒台	2秒台	3秒台	4秒台	5秒台	6秒台	7秒台	階級	2	2	2	2	1	0	0
周期	1秒台	2秒台	3秒台	4秒台	5秒台	6秒台	7秒台																		
階級	2	2	2	2	1	0	0																		

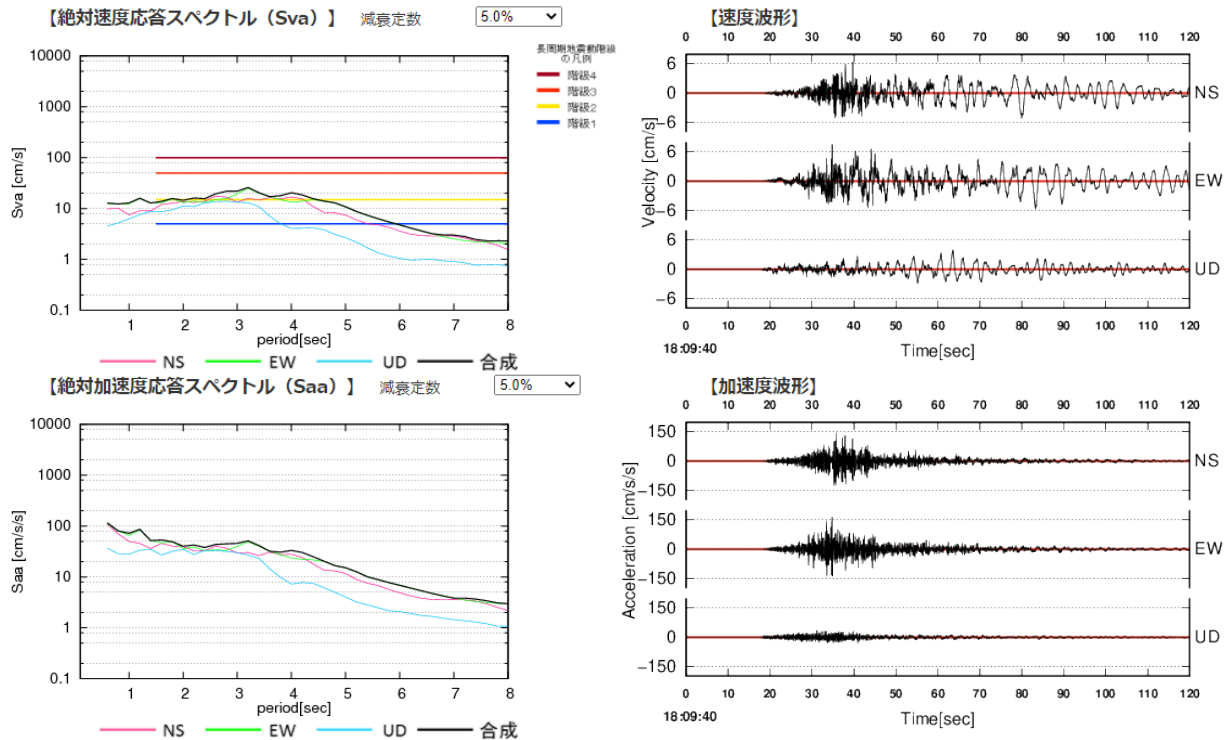


図4-3 大崎市古川大崎で観測した波形、絶対速度応答スペクトル及び絶対加速度応答スペクトル（ただし、速度波形、加速度波形は18時09分40秒からの2分間を表示）

【観測地点】 地点名：大崎市古川三日町 地域名：宮城県北部 観測時間 2021.03.20 18:09:40～18:14:40	【震度】 5弱	【長周期地震動階級】 2	【長周期地震動の周期別階級】 <table><tr><th>周期</th><th>1秒台</th><th>2秒台</th><th>3秒台</th><th>4秒台</th><th>5秒台</th><th>6秒台</th><th>7秒台</th></tr><tr><th>階級</th><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>0</td></tr></table>							周期	1秒台	2秒台	3秒台	4秒台	5秒台	6秒台	7秒台	階級	2	2	2	2	1	1	0
周期	1秒台	2秒台	3秒台	4秒台	5秒台	6秒台	7秒台																		
階級	2	2	2	2	1	1	0																		

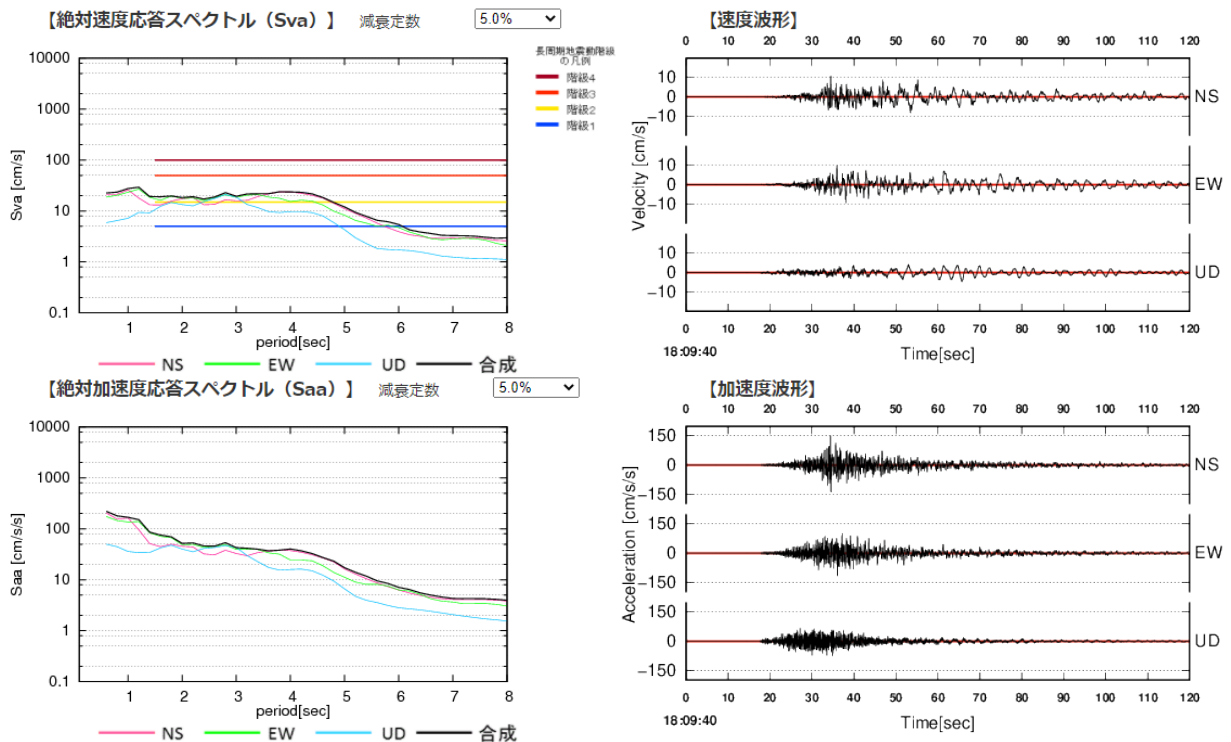


図4-4 大崎市古川三日町で観測した波形、絶対速度応答スペクトル及び絶対加速度応答スペクトル（ただし、速度波形、加速度波形は18時09分40秒からの2分間を表示）

令和3年3月 地震・火山月報（防災編）

表4-3 長周期地震動階級3以上を観測した観測点
（絶対速度応答スペクトル（Sva）の大きい順に表示）

2021年3月20日 18時09分 宮城県沖 北緯38度28.0分 東経141度37.6分 深さ59km M6.9						
都道府県	長周期地震動階級	最大 Sva (cm/s)	最大 Sva 対応 周期 (秒)	地域名称	観測点名称	震度
宮城県	3	87.61	1.8	宮城県北部	涌谷町新町裏	5 強
宮城県	2	42.55	1.6	宮城県北部	登米市中田町	5 弱
宮城県	2	31.13	1.6	宮城県中部	松島町高城	5 強
宮城県	2	30.01	1.8	宮城県南部	仙台空港	5 弱
宮城県	2	25.82	3.2	宮城県北部	大崎市古川大崎	4
岩手県	2	25.77	1.6	岩手県内陸南部	奥州市水沢大鐘町	4
宮城県	2	23.77	3.8	宮城県北部	大崎市古川三日町	5 弱
宮城県	2	20.82	1.6	宮城県中部	仙台宮城野区五輪	5 弱
宮城県	2	20.29	1.6	宮城県中部	石巻市泉町	5 弱
山形県	2	17.52	1.8	山形県村山	河北町谷地	4
宮城県	2	15.51	2.2	宮城県北部	栗原市栗駒	4

表4-4 長周期地震動階級1以上を観測した観測点のうち、
周期5秒以上で絶対速度応答スペクトル（Sva）が最大となった地点
（周期の長い順に表示）

2021年3月20日 18時09分 宮城県沖 北緯38度28.0分 東経141度37.6分 深さ59km M6.9						
都道府県	長周期地震動階級	最大 Sva (cm/s)	最大 Sva 対応 周期 (秒)	地域名称	観測点名称	震度
埼玉県	1	7.30	5.2	埼玉県北部	久喜市下早見	3
茨城県	1	6.95	5.2	茨城県南部	坂東市岩井	3
東京都	1	5.26	5.2	東京都23区	東京都江戸川区中央	3
千葉県	1	6.80	5.0	千葉県北西部	浦安市日の出	4

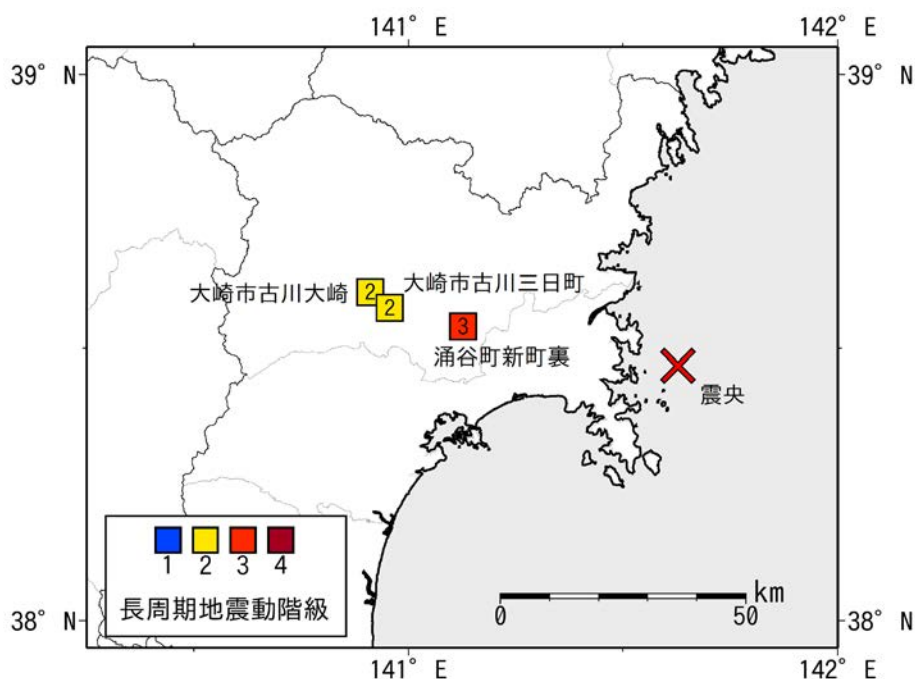


図4-5 地震波形、絶対速度応答スペクトル及び絶対加速度応答スペクトルを掲載した観測点の位置、及び震央との位置関係

（５）緊急地震速報の内容

2021年3月20日18時09分に発生した宮城県沖の地震（M6.9）に対して発表した緊急地震速報（警報）及び、緊急地震速報（予報）第51報（最終）について、その内容の詳細を以下の表及び図に示す。

なお、緊急地震速報の予報を含めた詳細については、「付録5．緊急地震速報の提供状況」（p.163～171）を参照。

表5－1 発生した地震の概要（暫定値）

地震発生日時	震央地名	北緯	東経	深さ	M	最大震度
令和3年03月20日 18時09分44.8秒	宮城県沖	38° 28.0′	141° 37.6′	59km	6.9	5強

表5－2 緊急地震速報の詳細（緊急地震速報（警報）は背景が灰色の時に発表）

提供時刻等		経過 時間	震源要素					予測震度
地震波 検知時刻			震央地名	北緯	東経	深さ	M	
第1報	18時09分58.9秒	4.6	宮城県沖	38.5	141.6	40km	5.7	※1
第8報	18時10分00.9秒	6.6	宮城県沖	38.5	141.6	50km	6.7	※7
第51報	18時13分05.9秒	191.6	宮城県沖	38.5	141.7	60km	7.2	※32

※1 震度4から5弱程度 宮城県中部

震度4程度 宮城県北部、岩手県内陸南部、宮城県南部

震度3から4程度 福島県中通り

※7 震度5強から6弱程度 宮城県中部

震度5強程度 宮城県北部

震度5弱程度 岩手県内陸南部、宮城県南部

震度4から5弱程度 福島県浜通り、福島県中通り、岩手県内陸北部

震度4程度 岩手県沿岸南部、山形県最上、山形県村山、山形県置賜、岩手県沿岸北部、山形県庄内、秋田県内陸南部、秋田県沿岸南部、福島県会津、青森県三八上北

※32 震度6弱から6強程度 宮城県中部

震度5強から6弱程度 宮城県北部、岩手県内陸南部

震度5強程度 宮城県南部

震度5弱から5強程度 岩手県沿岸南部、福島県浜通り、福島県中通り、岩手県内陸北部

震度5弱程度 山形県村山

震度4から5弱程度 秋田県内陸南部、山形県庄内、青森県三八上北

震度4程度 山形県最上、山形県置賜、岩手県沿岸北部、秋田県沿岸南部、福島県会津、秋田県沿岸北部、茨城県北部、栃木県北部、新潟県下越、秋田県内陸北部、青森県津軽南部、新潟県中越、青森県津軽北部、栃木県南部、茨城県南部、青森県下北、群馬県南部、埼玉県南部、東京都23区、千葉県北東部、静岡県東部、神奈川県東部

震度3から4程度 新潟県佐渡、埼玉県北部、千葉県北西部、渡島地方東部

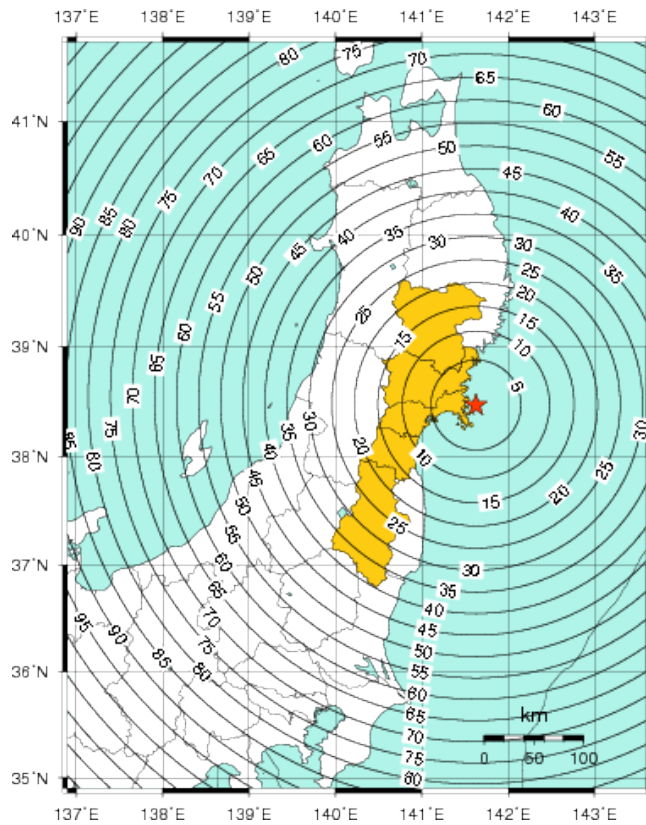


図5-1 警報第1報発表から主要動到達までの時間（秒）及び警報発表対象地域の分布図

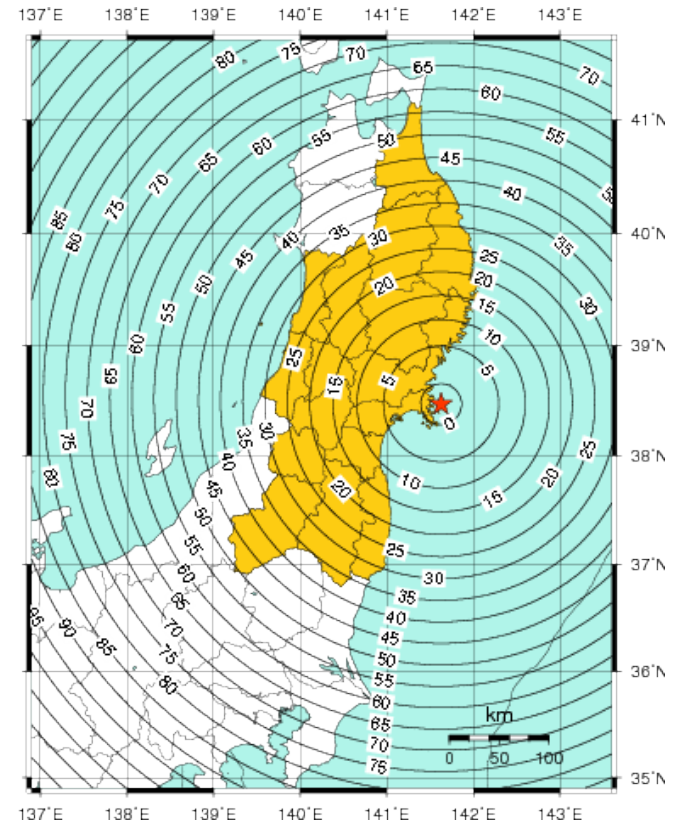


図5-2 警報第2報発表から主要動到達までの時間（秒）及び警報発表対象地域の分布図

★：震源

■：緊急地震速報(警報)を発表した地域

●特集2. 「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」について ～10年間の地震活動～

「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」（以下、東北地方太平洋沖地震という）の余震活動は、本震発生（2011年3月11日14時46分）の当日にM7.0以上の地震が3回発生するなど直後から極めて活発な状態で推移し、余震域は岩手県から千葉県北東部にかけての沿岸及びその沖合の広い範囲にわたった。余震域で発生したM4.0以上を観測した地震は、本震発生後の1年間では5387回発生したが、時間の経過と共に活動は低下し、本震発生9年後から1年間（2020年3月11日14時46分～2021年3月11日14時45分。以下、今期間という。）では212回と25分の1以下にまで減少してきている。しかしながら、沿岸部、日本海溝軸付近及びその東側では、東北地方太平洋沖地震発生以前である2001年から2010年の年平均回数（138回）に比べて地震回数の多い状態が続いている。

（1）余震域内の地震活動の状況

東北地方太平洋沖地震の余震域内（図1-1の領域a内）で、今期間に発生した最大規模の地震は、2021年2月13日の福島県沖の地震（M7.3、最大震度6強）である。余震域内で、M7.0以上を観測した地震は、2016年11月22日の福島県沖の地震（M7.4、最大震度5弱）以来である。また、最大震度6強以上を観測した地震は、2011年4月7日の宮城県沖の地震（M7.2、最大震度6強）以来である（図1-1、図1-2、表1-1）。

今期間にM4.0以上を観測した地震の回数及び震度1以上を観測した地震の回数は、それぞれ212回及び483回で、本震発生後1年間と比べてそれぞれ25分の1以下及び16分の1以下にまで減少してきている。しかし、東北地方太平洋沖地震発生以前（2001～2010年）の年平均回数（M4.0以上：138回、震度1以上：306回）に比べると引き続き地震回数が多い状態にあり（表1-1）、余震域内の一部領域で地震回数の多い状態が続いている（（3）参照）。一方、最近4年間の月別の地震回数をみると、回数の増減を繰り返しながら、大局的には緩やかに減少してきており、2021年2月を除いた今期間では、M4.0以上の地震回数が月15回程度、震度1以上の地震が月30回程度で推移している（図1-4、図1-6、表1-1）。

なお、「日本海溝沿いの地震活動の長期評価」によると、日本海溝沿いの領域では国内の他の海溝沿いの領域に比べて定常的に地震活動が活発で、規模の大きな地震が高い確率で発生すると評価されており、東北地方太平洋沖地震以前にも被害や津波を伴う地震が多数発生していることに留意が必要である（図1-7）。

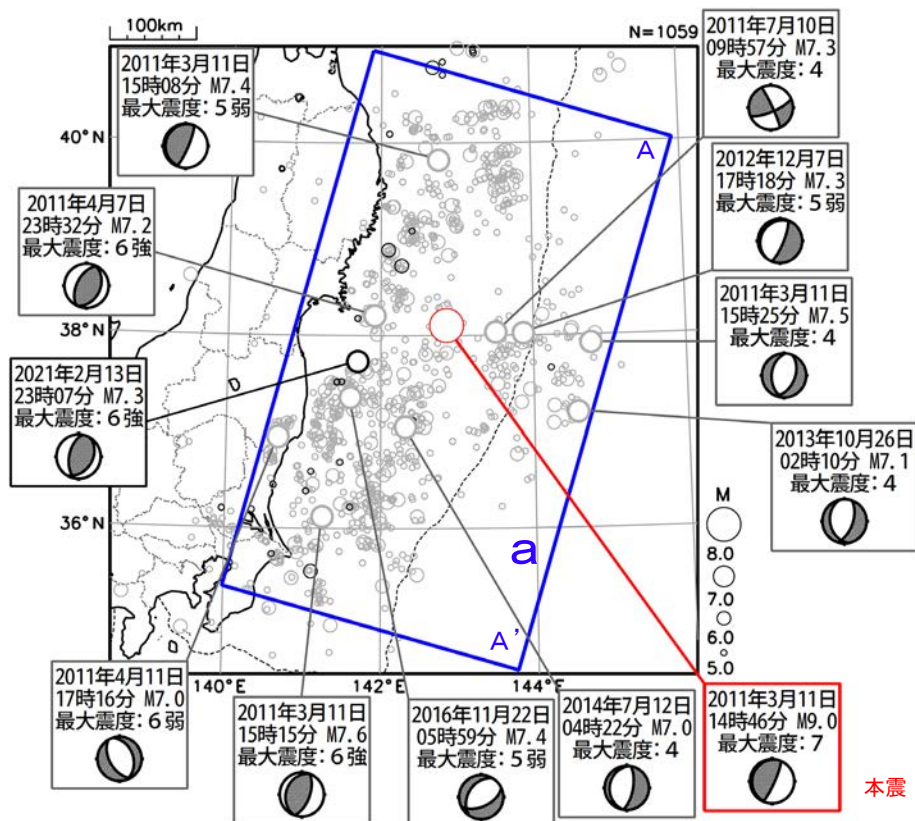


図1-1 震央分布図（2011年3月11日14時46分～2021年3月11日14時45分、深さすべて、M $\geq$ 5.0）

東北地方太平洋沖地震（赤色）の発生から9年後（2020年3月11日14時46分）以降に発生した地震を濃く表示している。

領域a内のM7.0以上の地震と9年後以降の1年間で最大規模の地震に吹き出しをつけた。発震機構はCMT解。

領域a：東北地方太平洋沖地震の余震域

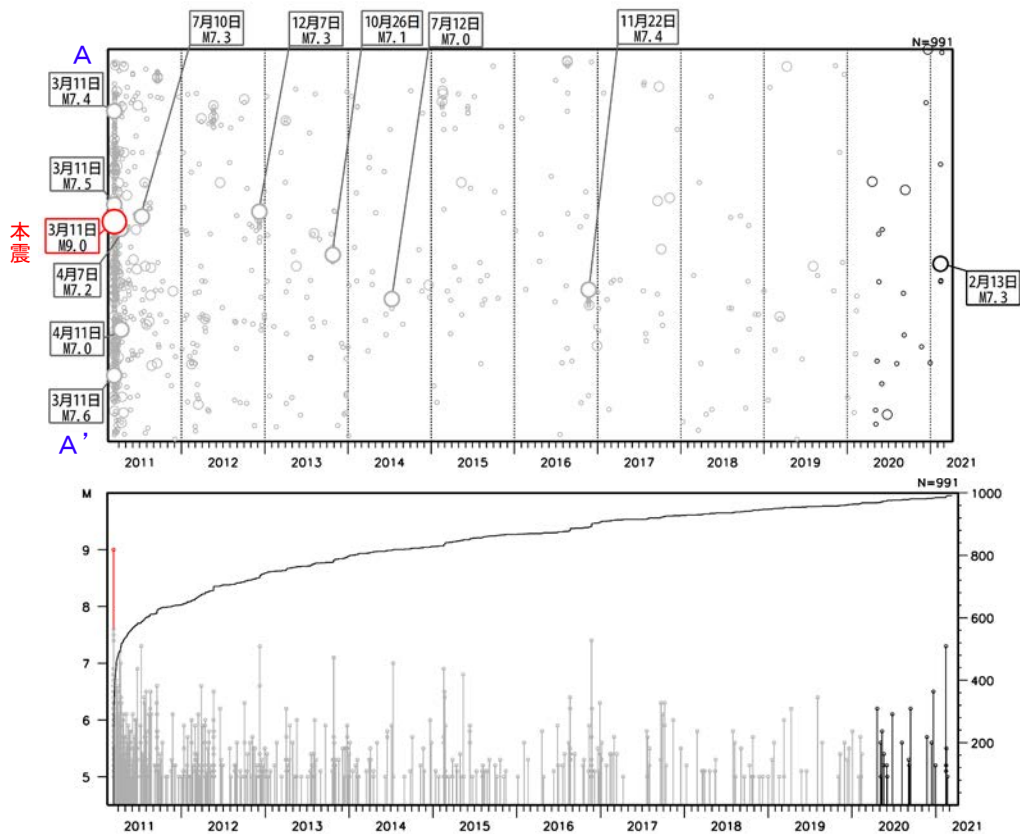
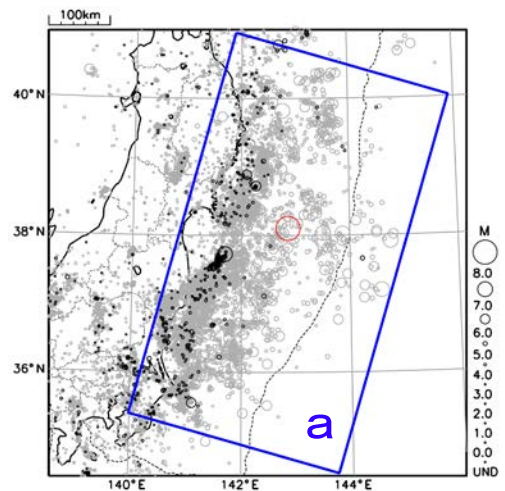


図1-2 図1-1領域a内の時空間分布図（上段、A-A'投影）とM-T図及び回数積算図（下段）
本震（赤色）の発生から9年後（2020年3月11日14時46分）以降に発生した地震を濃く表示している。
時空間分布図では、M7.0以上の地震と9年後以降の1年間で最大規模の地震に吹き出しをつけた。

図1-3 震度1以上を観測した地震の震央分布図
（2008年3月1日～2021年3月11日14時45分、深さ・Mすべて）
東北地方太平洋沖地震（赤色）の発生から9年後（2020年3月11日14時46分）以降に発生した地震を濃く表示している。
領域a：東北地方太平洋沖地震の余震域



（参考）
2001年～2010年に震度1以上
を観測した地震回数
月平均値：25.5回
月中央値：18回

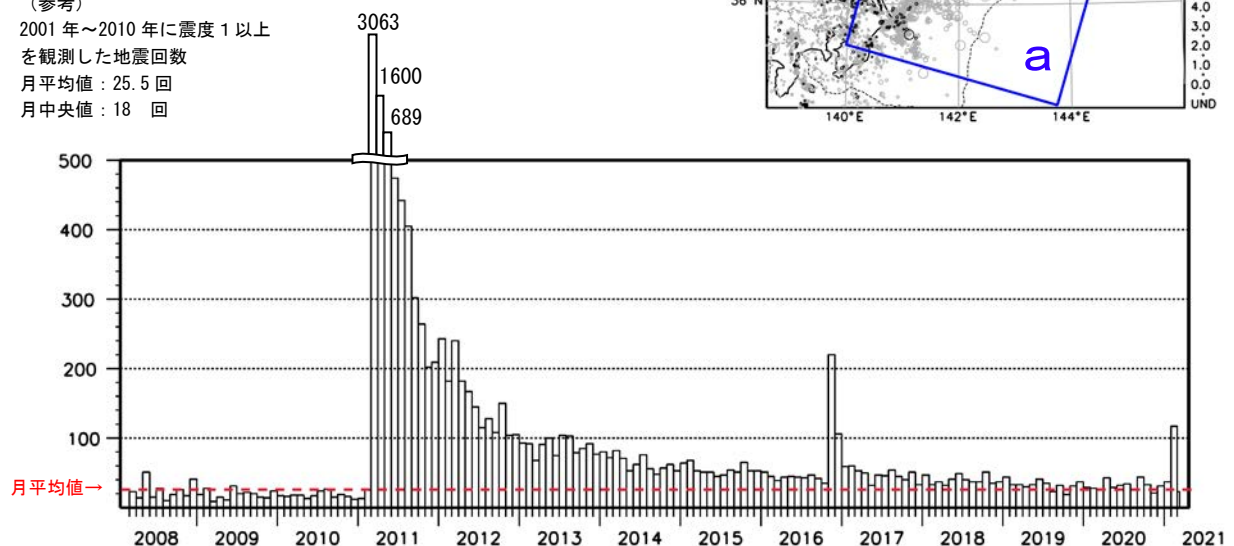


図1-4 余震域（図1-3の領域a）内で発生した地震のうち震度1以上を観測した地震の月別回数（2008年3月1日～2021年3月11日14時45分）

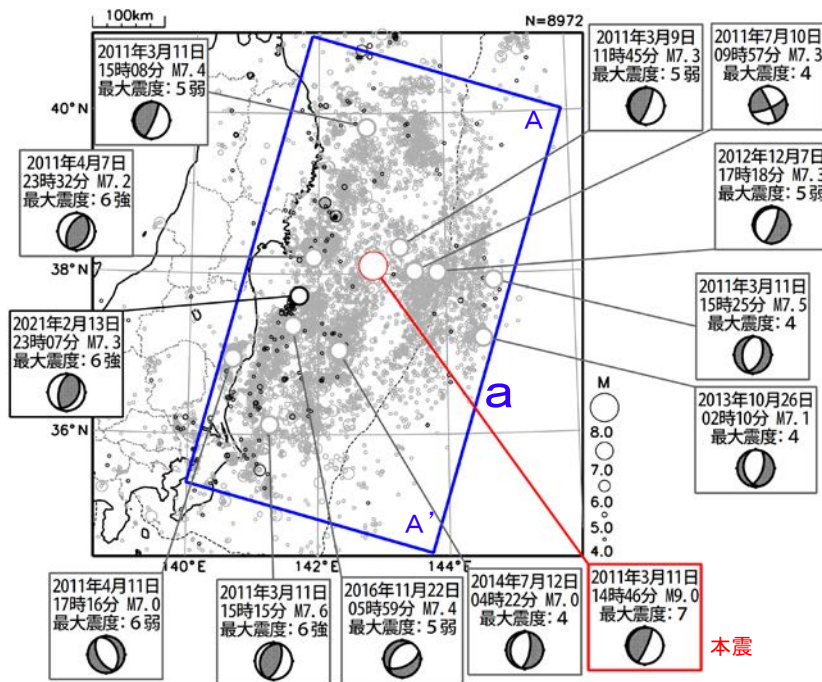


図1-5 震央分布図

(2011年3月1日～2021年3月11日 14時45分、深さすべて、 $M \geq 4.0$)
東北地方太平洋沖地震（赤色）の発生から9年後（2020年3月11日14時46分）以降に発生した地震を濃く表示している。
 $M7.0$ 以上の地震と9年後以降の1年間で最大規模の地震に吹き出しをつけた。発震機構はCMT解。
領域a：東北地方太平洋沖地震の余震域

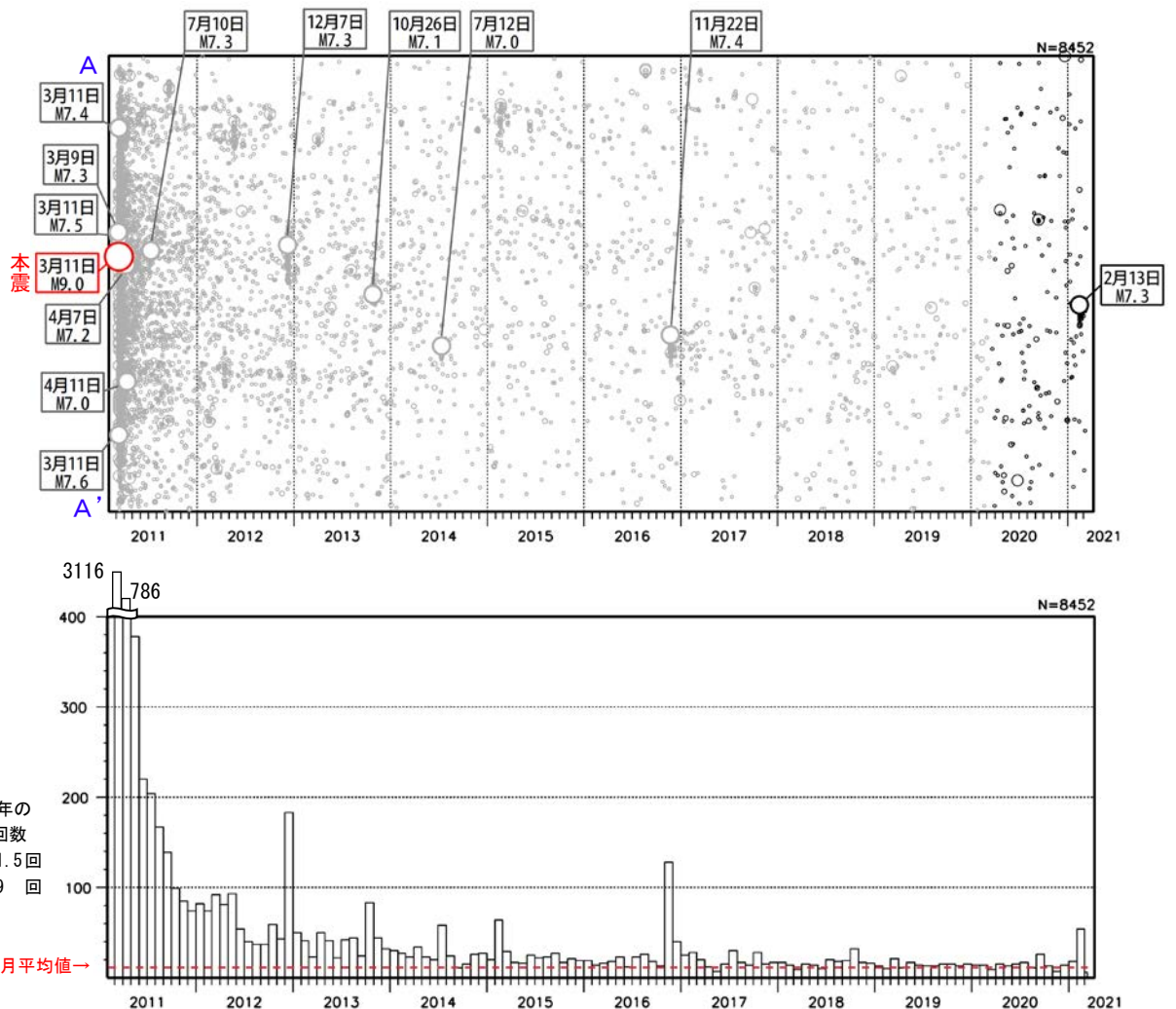


図1-6 図1-5領域a内の時空間分布図（上段、A-A'投影）と月別回数（下段）

時空間分布図では、本震の発生から9年後（2020年3月11日14時46分）以降に発生した地震を濃く表示し、 $M7.0$ 以上の地震と9年後以降の1年間で最大規模の地震に吹き出しをつけた。

令和3年3月 地震・火山月報（防災編）

表1-1 図1-1 領域a内の地震回数（本震を含む2011年3月11日14時46分～2021年3月11日14時45分）
 2012～2020年の各年の3月は上段が11日14時45分まで、下段が11日14時46分以降。合計の行の期間①は本震発生から1年間、
 期間②～⑨はそれぞれ本震発生の1～9年後から1年間の合計。2011年3月と2021年3月は1ヶ月間ではないことに注意。
 なお、表中の回数データは、再調査後、修正することがある。

		M4.0 ～ M4.9	M5.0 ～ M5.9	M6.0 ～ M6.9	M7.0 以上	M4.0 以上	M5.0 以上	最大震度										計
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7								
2011年	3月	2,562	408	68	4	3,042	480	1,730	862	311	89	17	6		1	1	3,017	
	4月	730	46	8	2	786	56	926	456	166	41	8		2	1		1,600	
	5月	349	28	1		378	29	421	191	61	14	2					689	
	6月	203	13	4		220	17	305	123	39	7	2					476	
	7月	185	15	3	1	204	19	287	120	26	7	1	2				443	
	8月	156	7	4		167	11	269	101	25	9	2					406	
	9月	121	15	3		139	18	190	78	28	6	1	1				304	
	10月	95	4			99	4	187	59	17	2						265	
	11月	81	3	1		85	4	132	52	16	1		1				202	
	12月	71	3			74	3	126	61	20	2						209	
	2012年	1月	72	10			82	10	152	65	21	5	1					244
		2月	65	8	1		74	9	113	49	14	5	1					182
3月		31	6			92	15	42	22	6		2					240	
		46	7	2														
4月		71	9	1		81	10	100	61	13	6	2					182	
5月		77	14	2		93	16	110	45	11	1						167	
6月		50	3	1		54	4	79	52	11	3						145	
7月		39	1			40	1	72	35	7	2						116	
8月		31	6			37	6	76	40	10	2		1				129	
9月		35	2			37	2	70	30	7	1						108	
10月		52	6	1		59	7	92	38	15	4	1					150	
11月		37	6			43	6	66	26	7	5						104	
12月	166	15	1	1	183	17	60	26	13	5	1					105		
2013年	1月	46	4			50	4	53	28	7	3	2					93	
	2月	39	2			41	2	61	18	11	2						92	
	3月	4				23	2	15	7	2							68	
		17	2															
	4月	41	8	1		50	9	63	19	5	3	1					91	
	5月	38	2	1		41	3	57	33	8	1		1				100	
	6月	21	1			22	1	44	26	4	1						75	
	7月	34	8			42	8	65	23	13	3						104	
	8月	41	2	1		44	3	59	34	9			1				103	
	9月	23	1			24	1	48	22	5	3		1				79	
	10月	74	8		1	83	9	45	27	8	5						85	
	11月	41	3			44	3	57	22	11	2						92	
12月	23	9			32	9	42	23	8	3	1					77		
2014年	1月	26	4			30	4	42	31	6	1						80	
	2月	23	4			27	4	39	27	3	3						72	
	3月	6				23	2	13	8								82	
		15	2															
	4月	30	4			34	4	39	22	8	2						71	
	5月	22	1			23	1	40	12		1						53	
	6月	17	3			20	3	40	13	6	3						62	
	7月	55	2		1	58	3	46	21	4	4	1					76	
	8月	23	1			24	1	35	17	3	1						56	
	9月	9	2			11	2	32	13		3						48	
	10月	14	1			15	1	39	14	2	2						57	
	11月	23	3			26	3	43	16	2	1						62	
12月	25	1	1		27	2	31	15	5	2						53		

令和3年3月 地震・火山月報（防災編）

表1-1 つづき

		M4.0 ～ M4.9	M5.0 ～ M5.9	M6.0 ～ M6.9	M7.0 以上	M4.0 以上	M5.0 以上	最大震度										計
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7								
2015年	1月	18	2			20	2	39	17	7	1						64	
	2月	53	8	3		64	11	39	22	4	2		1				68	
	3月	9				29	3	7	5	1							53	
		17	3					24	12	4								
	4月	14	3			17	3	34	13	4							51	
	5月	13	2	1		16	3	32	12	5	1		1				51	
	6月	20	5			25	5	28	14	3							45	
	7月	21	1			22	1	34	7	6							47	
	8月	18	5			23	5	25	16	11	2						54	
	9月	25	2			27	2	30	18	3							51	
	10月	15	2			17	2	46	15	3	1						65	
	11月	19	2			21	2	39	8	4	2						53	
12月	19				19	0	27	20	6							53		
2016年	1月	18	1			19	1	33	12	5	1						51	
	2月	12	2			14	2	25	14	4	2						45	
	3月	5				16	0	10	3	1							39	
		11						15	8	1	1							
	4月	16	2			18	2	26	13	5							44	
	5月	23				23	0	27	14	3	1						45	
	6月	9	3			12	3	30	9	5							44	
	7月	21	2			23	2	21	15	5	1		1				43	
	8月	17	7	2		26	9	25	15	5	2						47	
	9月	17	1			18	1	25	11	6							42	
	10月	11	2			13	2	20	12	1	2						35	
	11月	115	11	1	1	128	13	138	66	12	3	1					220	
12月	35	4	1		40	5	70	25	8	2			1			106		
2017年	1月	22	3			25	3	37	16	3	3						59	
	2月	25	3			28	3	31	21	6	2	1					61	
	3月	7				20	1	13	4	3							53	
		12	1					20	12		1							
	4月	11	1			12	1	38	7	3	2						50	
	5月	7				7	0	27	5								32	
	6月	15				15	0	36	6	5							47	
	7月	26	4			30	4	22	19	3	2						46	
	8月	16	1			17	1	35	14	4	1						54	
	9月	11	1	2		14	3	26	16	2	1						45	
	10月	25	2	1		28	3	27	6	6		1					40	
	11月	14		1		15	1	31	15	3	2						51	
12月	16	1			17	1	18	10	4	1						33		
2018年	1月	16	1			17	1	24	19	4							47	
	2月	13	1			14	1	18	10	4	1						33	
	3月	1				9	3	5	1								37	
		5	3					15	11	3	2							
	4月	14	1			15	1	14	15	3							32	
	5月	12	2			14	2	25	12	2	2						41	
	6月	10				10	0	29	14	4	2						49	
	7月	19	1			20	1	22	13	3	2						40	
	8月	16	2			18	2	22	11	4	1						38	
	9月	17	2			19	2	20	7	9	1						37	
	10月	28	4			32	4	26	16	5	4						51	
	11月	16	1			17	1	23	9	2	1						35	
12月	14	2			16	2	24	8	4	1						37		

令和3年3月 地震・火山月報（防災編）

表1-1 つづき

		M4.0 ～ M4.9	M5.0 ～ M5.9	M6.0 ～ M6.9	M7.0 以上	M4.0 以上	M5.0 以上	最大震度									計
		1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7							
2019年	1月	11	2			13	2	27	13	3	1						44
	2月	9	1			10	1	20	13								33
	3月	4	1	1		21	2	9	2	2	1						33
		15						12	6	1							
	4月	10		1		11	1	19	8	3							30
	5月	16	1			17	1	21	7	2	2	1					33
	6月	13	1			14	1	24	14	1	2						41
	7月	13				13		23	9	3							35
	8月	11	1	1		13	2	15	4	3		1					23
	9月	15				15		18	12	3							33
	10月	15				15		10	8	1							19
	11月	10	3			13	3	17	9	4	1						31
12月	13	2			15	2	23	6	6	1	1					37	
2020年	1月	13	1			14	1	16	10	1	2						29
	2月	10	4			14	4	16	8	2	2						28
	3月	6				9		11	4								27
		3						7	3	2							
	4月	14		1		15	1	27	11	4	1						43
	5月	8	5			13	5	11	6	8	4						29
	6月	12	2	1		15	3	21	7	1	2	1					32
	7月	17				17		25	6	3							34
	8月	10	1			11	1	12	13	2							27
	9月	23	2	1		26	3	20	16	7	1						44
	10月	13				13		23	8	2							33
	11月	6	1			7	1	16	4			1					21
12月	11	2	1		14	3	18	10		1	2					31	
2021年	1月	18				18		19	16	2							37
	2月	48	5		1	54	6	72	34	9	1				1		117
	3月	6				6	0	17	4	1	1						23
合計	①	4,721	566	93	7	5,387	666	4,880	2,239	750	188	37	10	2	2	1	8,109
	②	693	75	8	1	777	84	972	441	125	36	7	2	0	0	0	1,583
	③	408	52	3	1	464	56	599	306	86	27	2	3	0	0	0	1,023
	④	313	30	4	1	348	35	470	206	44	22	1	1	0	0	0	744
	⑤	216	28	1	0	245	29	387	164	59	9	0	1	0	0	0	620
	⑥	329	38	4	1	372	43	478	229	63	17	3	0	1	0	0	791
	⑦	183	13	4	0	200	17	327	140	38	11	1	0	0	0	0	517
	⑧	175	22	1	0	198	23	276	144	44	18	0	0	0	0	0	482
	⑨	160	13	2	0	175	15	225	105	30	10	3	0	0	0	0	373
	⑩	189	18	4	1	212	23	288	138	41	11	4	0	0	1	0	483
	計	7,387	855	124	12	8,378	991	8,902	4,112	1,280	349	58	17	3	3	1	14,725
年平均値		119	16.0	2.6	—	138	18.6	182	82.7	30.7	7.8	1.2	—	—	—	—	306
年中央値		99.5	15.5	1	—	116	15.5	133.5	64	23	6	1	—	—	—	—	223

（注）年平均値、年中央値は2001年～2010年の図1-3、1-5の領域a内における値。2021年3月は3月11日14時45分までの回数である。

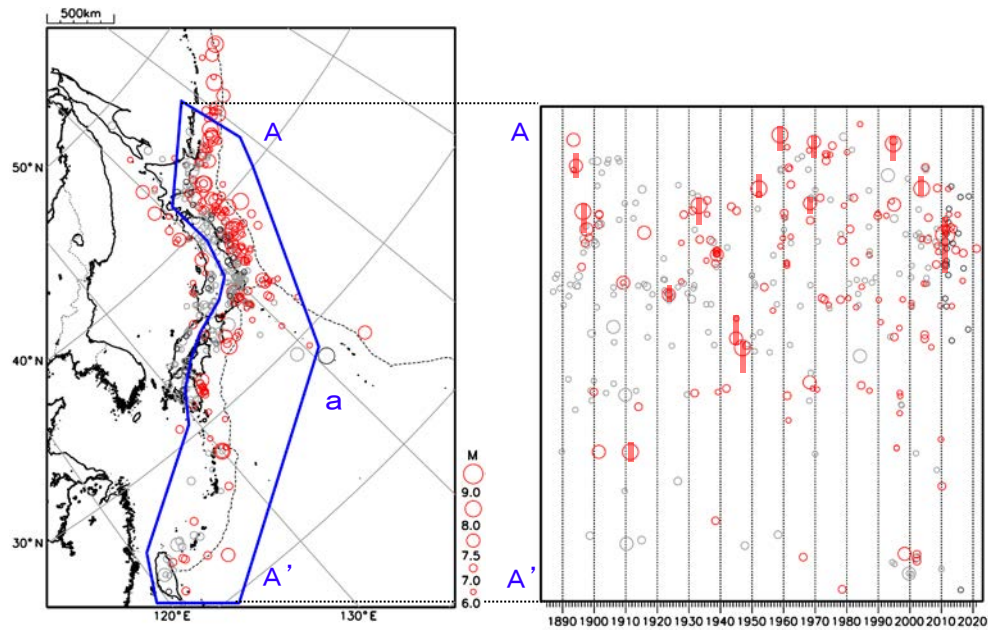


図1-7 被害または津波を伴った地震の震央分布図（左：1885年1月1日～2021年3月11日14時45分、深さすべて、 $M \geq 6.0$ ）及び領域a内の時空間分布図（右：A-A'投影）

津波を伴った地震（1885～1988年は宇津が定めたところによる津波規模1以上、1989～2020年は今村・飯田(1958)による津波規模1以上の地震）を赤、被害を伴った地震（津波を伴った地震以外で、宇津が定めたところによる被害規模1以上の地震）のうち東北地方太平洋沖地震の発生以降に発生した地震を黒、それ以外をグレーで表示している。また、 $M7.8$ 以上の地震は、時空間分布図に波源域・震源域（東北地方太平洋沖地震は「日本海溝沿いの地震活動の長期評価」それ以外は「日本の地震活動」による）の範囲を赤い帯で示した。1918年以前の震源要素は宇津によるカタログ（宇津、1982など）を用いており、1919年以降に比べて検知能力が低い。

（2）余震域内の主な地震活動

①東北地方太平洋沖地震発生の9年後から1年間の余震域内の主な地震活動

東北地方太平洋沖地震発生の9年後から約1年間（2020年3月11日14時46分～2021年3月11日14時45分）に、余震域（図1-1の領域a）内で発生したM6.0以上の地震または最大震度5強以上を観測した地震を図2-1に示す。これらの地震の概要は次の通り。

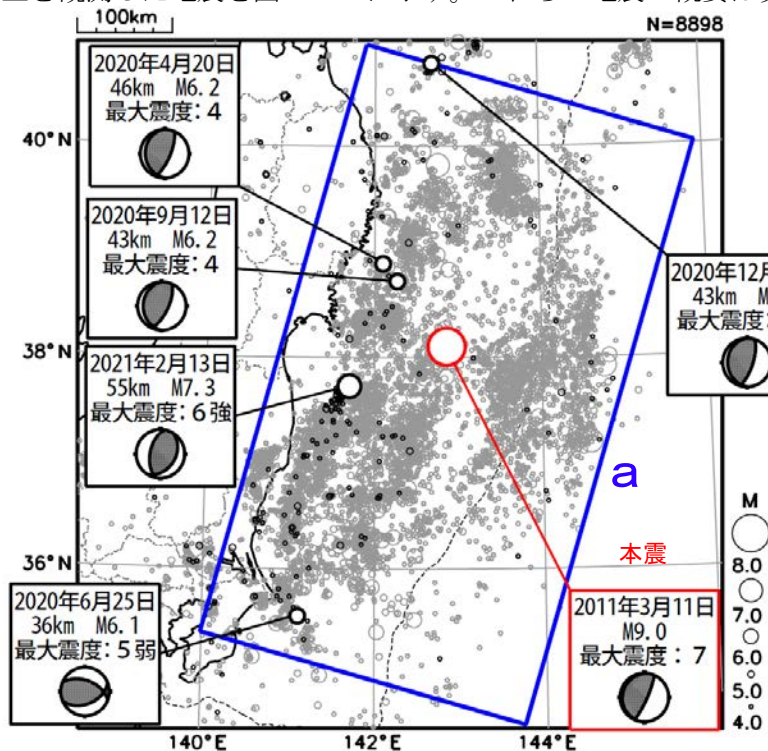


図2-1 震央分布図

（2011年3月11日14時46分～2021年3月11日14時45分、深さすべて、 $M \geq 4.0$ ）

東北地方太平洋沖地震発生の9年後から約1年間（2020年3月11日14時46分～2021年3月11日14時45分）に発生した地震を濃く表示している。

本震、及び領域a内で本震発生の9年後（2020年3月11日14時46分）以降に発生したM6.0以上または最大震度5強以上を観測した地震に吹き出しをつけた。

発震機構はCMT解。領域aの範囲は図1-1に同じ。

・2020年4月20日 宮城県沖の地震（M6.2、最大震度4）（図2-2）

この地震は発震機構（CMT解）が西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

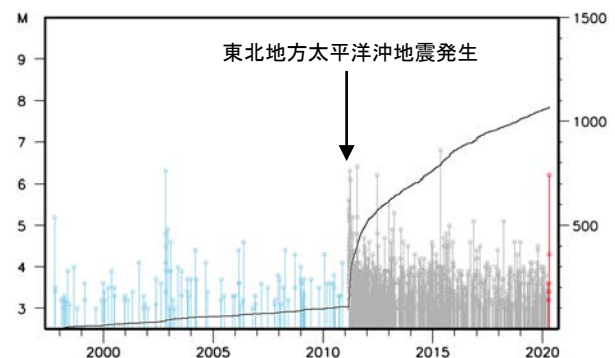
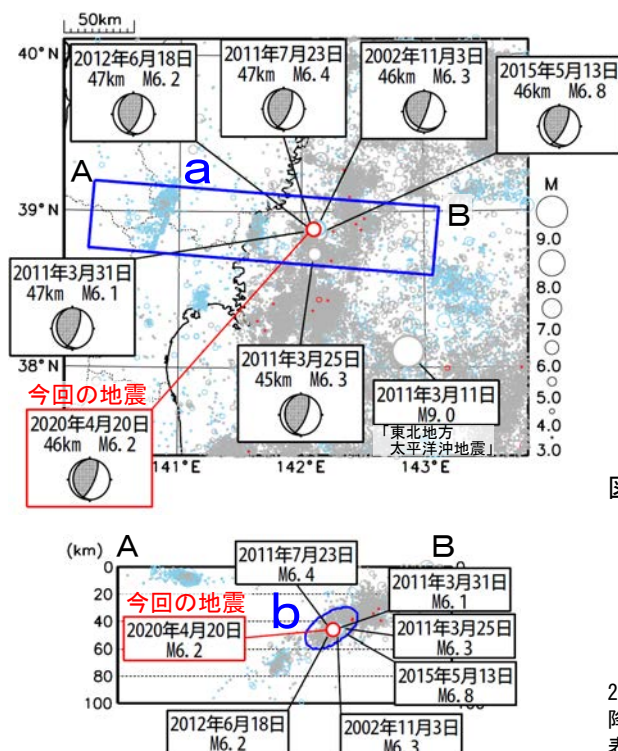


図2-2

（左上）震央分布図（1997年10月1日～2020年4月30日、深さ0～100km、 $M \geq 3.0$ ）

（左下）領域a内の断面図（A-B投影）（1997年10月1日～2020年4月30日）

（右上）領域a内のM-T図及び回数積算図（1997年10月1日～2020年4月30日）

2011年3月10日以前に発生した地震を青色○、2011年3月11日以降に発生した地震を灰色○、2020年4月に発生した地震を赤色○で表示している。発震機構はCMT解を示す。

・2020年6月25日 千葉県東方沖の地震（M6.1、最大震度5弱）（図2-3）

この地震の発震機構（CMT解）は、南北方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

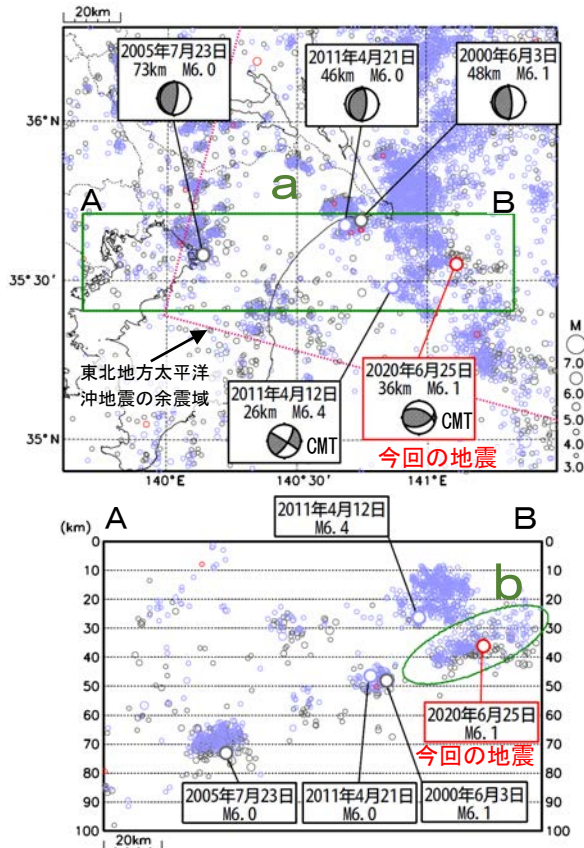


図2-3

（左上）震央分布図（1997年10月1日～2020年6月30日、深さ0～100km、 $M \geq 3.0$ ）、
（左下）領域a内の断面図（A-B投影）（1997年10月1日～2020年6月30日）、
（右上）領域b内のM-T図及び回数積算図（1997年10月1日～2020年6月30日）、
東北地方太平洋沖地震以降に発生した地震を薄青色、2020年6月に発生した地震を赤色で表示している。

・2020年9月12日 宮城県沖の地震（M6.2、最大震度4）（図2-4）

この地震は発震機構（CMT解）が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

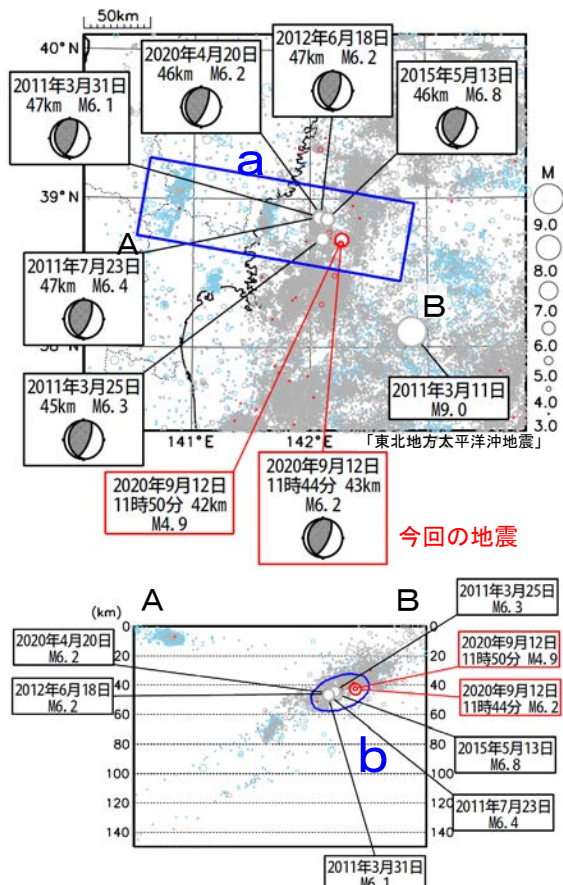


図2-4

（左上）震央分布図（1997年10月1日～2020年9月30日、深さ0～150km、 $M \geq 3.0$ ）
（左下）領域a内の断面図（A-B投影）（1997年10月1日～2020年9月30日）
（右上）領域b内のM-T図及び回数積算図（1997年10月1日～2020年9月30日）
2011年3月10日以前に発生した地震を青色○、2011年3月11日以降に発生した地震を灰色○、2020年9月に発生した地震を赤色○で表示している。発震機構はCMT解を示す。

・2020年12月21日 青森県東方沖の地震（M6.5、最大震度5弱）（図2-5）

この地震は、発震機構（CMT 解）が西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

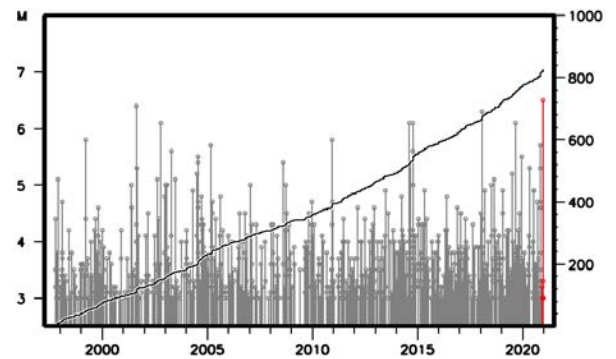
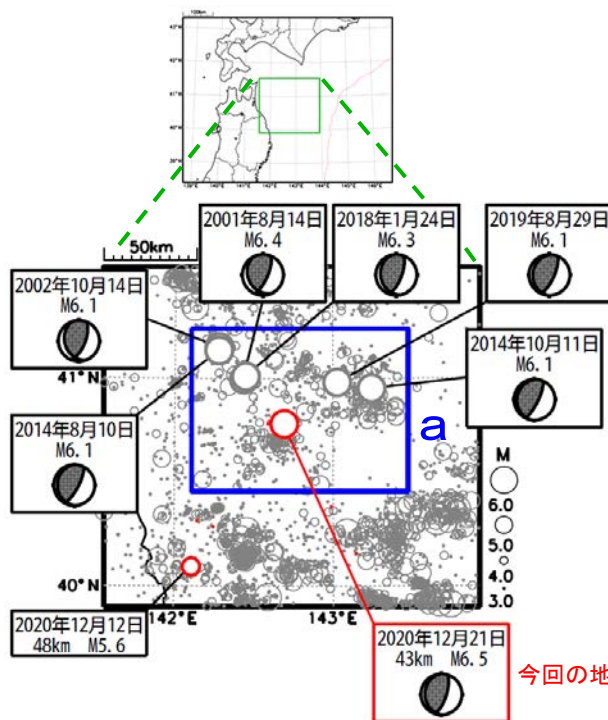


図2-5

（左上）震央分布図（1997年10月1日～2020年12月31日、深さ0～100km、 $M \geq 3.0$ ）
（右上）領域a内のM-T図及び回数積算図（1997年10月1日～2020年12月31日）
2020年12月に発生した地震を赤色で表示している。

・2021年2月13日 福島県沖の地震（M7.3、最大震度6強）（図2-6）

この地震は、発震機構（CMT 解）が西北西－東南東方向に圧力軸を持つ型で、太平洋プレート内部で発生した。この地震により、宮城県の大石巻港で最大0.2m（速報値）の津波を観測するなど、宮城県及び福島県の沿岸で津波を観測した。

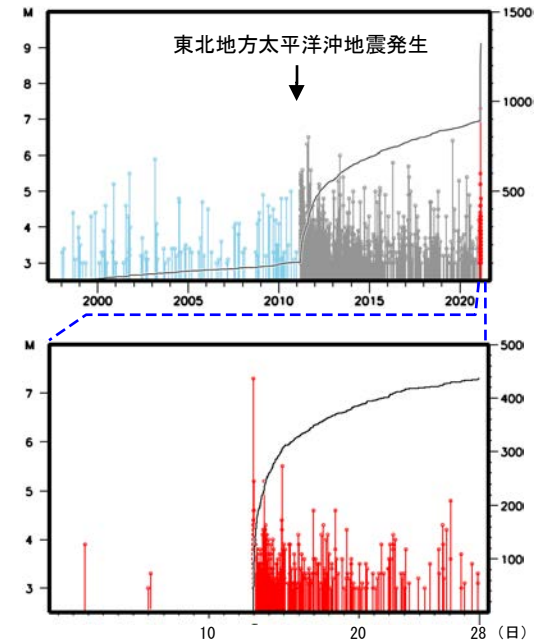
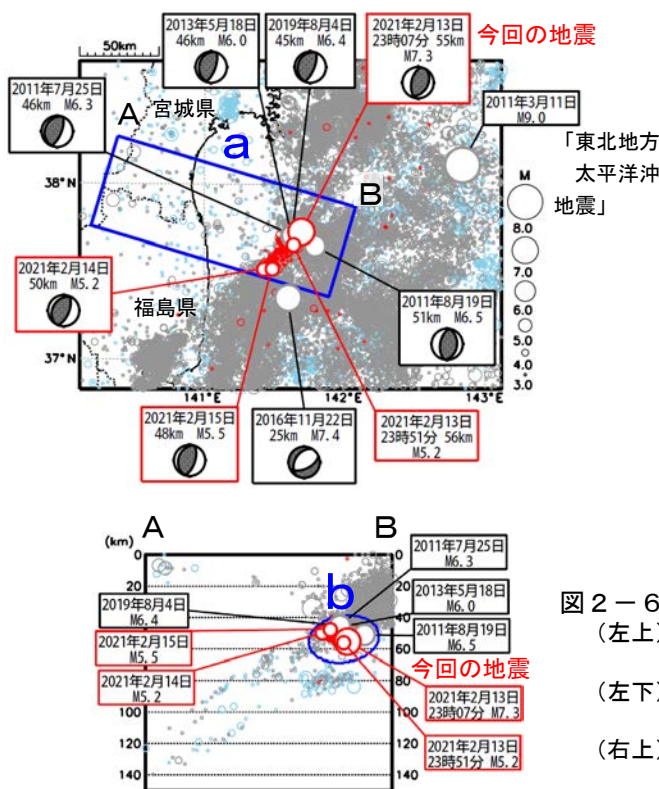


図2-6

（左上）震央分布図（1997年10月1日～2021年2月28日、深さ0～150km、 $M \geq 3.0$ ）
（左下）領域a内の断面図（A-B投影）（1997年10月1日～2021年2月28日）
（右上）領域b内のM-T図及び回数積算図（1997年10月1日～2021年2月28日）
（右下）領域b内のM-T図及び回数積算図（2021年2月1日～2021年2月28日）

2011年3月10日以前に発生した地震を青色○、2011年3月11日以降に発生した地震を灰色○、2021年2月に発生した地震を赤色○で表示している。発震機構はCMT 解を示す。領域a内の震源は2021年2月13日の地震（M7.3）後の地震活動の影響により、一部未処理である。

② 東北地方太平洋沖地震発生から10年間の余震域内の主な地震活動

東北地方太平洋沖地震発生から約10年間（2011年3月11日14時46分～2021年3月11日14時45分）に、余震域（図1-1の領域a）内で発生した津波を伴った地震または最大震度5弱以上を観測した地震を図2-7に示す。また、津波を伴った地震、最大震度5強以上を観測した地震、M7.0以上の地震を表2-1に示す。

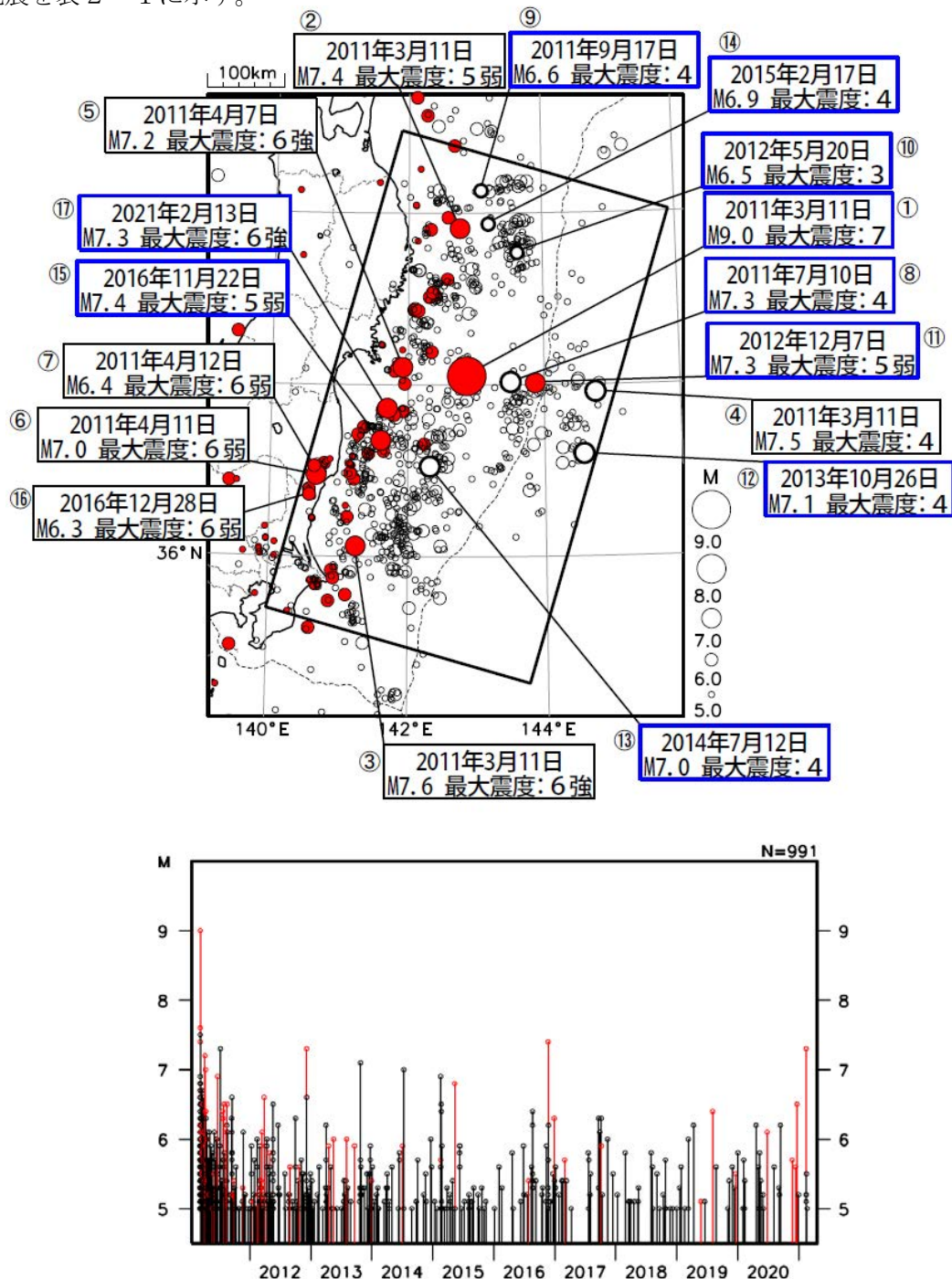


図2-7

（上）震央分布図（2011年3月11日14時46分～2021年3月31日14時45分、M≥5.0、深さ全て）
（下）震央分布図内の矩形内のMT図

※以下の地震に吹き出しを付している（震央分布図中の番号は、表2-1の番号と対応）
・津波を伴った地震 ・最大震度6弱以上を観測した地震 ・M7.0以上の地震

※最大震度5弱以上を観測した地震の震央を赤く表示

※津波を伴った地震の吹き出しを青く表示

※本震①による津波が非常に大きかったため、本震直後1時間以内に発生した余震②、③、④による津波は観測記録からは確認できないが、これらの地震の規模等を考えると、津波を発生させた可能性がある。

令和3年3月 地震・火山月報（防災編）

表2-1 津波を伴った地震、最大震度5弱以上を観測した地震、M7.0以上の地震

※1 番号は図2-7の吹き出しに付している番号に対応。これらの地震を太字で表示。

※2 本震①による津波が非常に大きかったため、本震直後1時間以内に発生した余震②、③、④による津波は観測記録からは確認できないが、地震の規模等を考えると、津波を発生させた可能性がある。

番号 ※1	発生年月日		震央地名	M	最大 震度	観測された津波	
	年	月日				最大の高さ	検潮所
①	2011年	3月11日	三陸沖	9.0	7	930cm 以上	相馬
②		3月11日	岩手県沖	7.4	5弱	※2	※2
③		3月11日	茨城県沖	7.6	6強	※2	※2
④		3月11日	三陸沖	7.5	4	※2	※2
		3月11日	岩手県沖	6.6	5強	—	—
		3月11日	福島県沖	6.0	5強	—	—
		3月19日	茨城県北部	6.1	5強	—	—
		3月23日	福島県浜通り	6.0	5強	—	—
		3月23日	福島県浜通り	5.5	5強	—	—
		3月23日	福島県浜通り	4.7	5強	—	—
⑤		4月7日	宮城県沖	7.2	6強	—	—
⑥		4月11日	福島県浜通り	7.0	6弱	—	—
⑦		4月12日	福島県中通り	6.4	6弱	—	—
⑧		7月10日	三陸沖	7.3	4	12cm	仙台港
		7月23日	宮城県沖	6.4	5強	—	—
		7月31日	福島県沖	6.5	5強	—	—
⑨		9月17日	岩手県沖	6.6	4	20cm	えりも町庶野
		9月29日	福島県浜通り	5.4	5強	—	—
		11月20日	茨城県北部	5.3	5強	—	—
	2012年	3月14日	千葉県東方沖	6.1	5強	—	—
⑩		5月20日	三陸沖	6.5	3	11cm	久慈港
		8月30日	宮城県沖	5.6	5強	—	—
⑪		12月7日	三陸沖	7.3	5弱	98cm	石巻市鮎川
	2013年	5月18日	福島県沖	6.0	5強	—	—
		8月4日	宮城県沖	6.0	5強	—	—
		9月20日	福島県浜通り	5.9	5強	—	—
⑫		10月26日	福島県沖	7.1	4	36cm	石巻市鮎川
⑬	2014年	7月12日	福島県沖	7.0	4	17cm	石巻市鮎川
⑭	2015年	2月17日	三陸沖	6.9	4	27cm	久慈港
		2月17日	岩手県沖	5.7	5強	—	—
		5月13日	宮城県沖	6.8	5強	—	—
	2016年	7月27日	茨城県北部	5.4	5弱	—	—
⑮		11月22日	福島県沖	7.4	5弱	144cm	仙台港
⑯		12月28日	茨城県北部	6.3	6弱	—	—
	2017年	2月28日	福島県沖	5.7	5弱	—	—
		10月6日	福島県沖	5.9	5弱	—	—
	2019年	5月25日	千葉県北東部	5.1	5弱	—	—
		8月4日	福島県沖	6.4	5弱	—	—
		12月19日	青森県東方沖	5.5	5弱	—	—
	2020年	6月25日	千葉県東方沖	6.1	5弱	—	—
		11月22日	茨城県沖	5.7	5弱	—	—
		12月12日	岩手県沖	5.6	5弱	—	—
		12月21日	青森県東方沖	6.5	5弱	—	—
⑰	2021年	2月13日	福島県沖	7.3	6強	0.2m（速報値）	石巻港

（3）領域別に分けた余震域内の地震活動推移

余震域（図1-1の領域a）を短冊状（図3-1の領域b～e）に分けた活動の推移を図3に示す。全体的に地震回数は少なくなってきた。陸域の領域bでは、主に2016年12月28日の茨城県北部の地震（M6.3）の周辺で地震活動が見られる。沿岸域の領域cでは、2021年2月13日の福島県沖の地震（M7.3）の周辺などで地震活動が見られる。東北地方太平洋沖地震発生以前（2001年から2010年）の1年間に発生するM4.0以上の地震の標準的な回数（年平均值・年中央値）と比較する（表3-1）と、沿岸部を含む領域b、cと海溝軸付近及びその東側を含む領域eでは本震発生以前に比べて地震回数の多い状態が継続している。

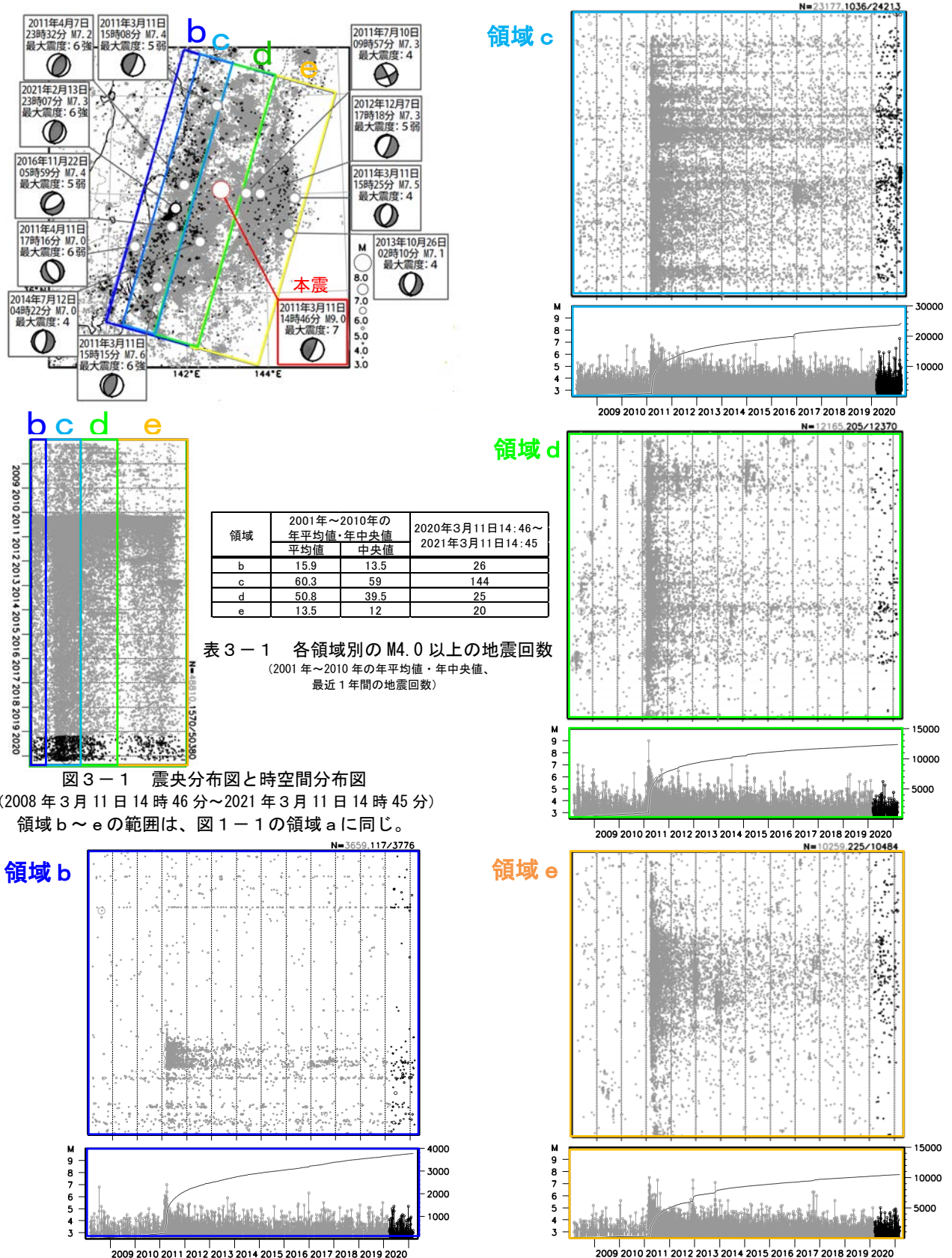


図3-1 震央分布図と時空間分布図
(2008年3月11日14時46分～2021年3月11日14時45分)
領域b～eの範囲は、図1-1の領域aに同じ。

図3-2 各領域（図3-1の領域b～e）の時空間分布図とM-T図及び回数積算図
(左下：領域b 右上：領域c 右中：領域d 右下：領域e)

（４）１年毎の余震発生回数の推移

東北地方太平洋沖地震発生前後の地震回数を、0.5 度毎に区切った領域で比較した結果を図4に示す。本震で大きなすべりの生じた領域付近の地震活動は低下したが、それに沿った沿岸に近い領域と海溝軸付近の領域では、依然として本震発生前に比べて回数の多い状態が続いている。

※ 東北地方太平洋沖地震発生前の10年間（2001年～2010年）のM4.0以上の地震の年平均回数に対する各期間の年地震回数の比。ただし、2001年～2010年にM4.0以上の地震が発生していない領域については、0.1回/年として計算している。

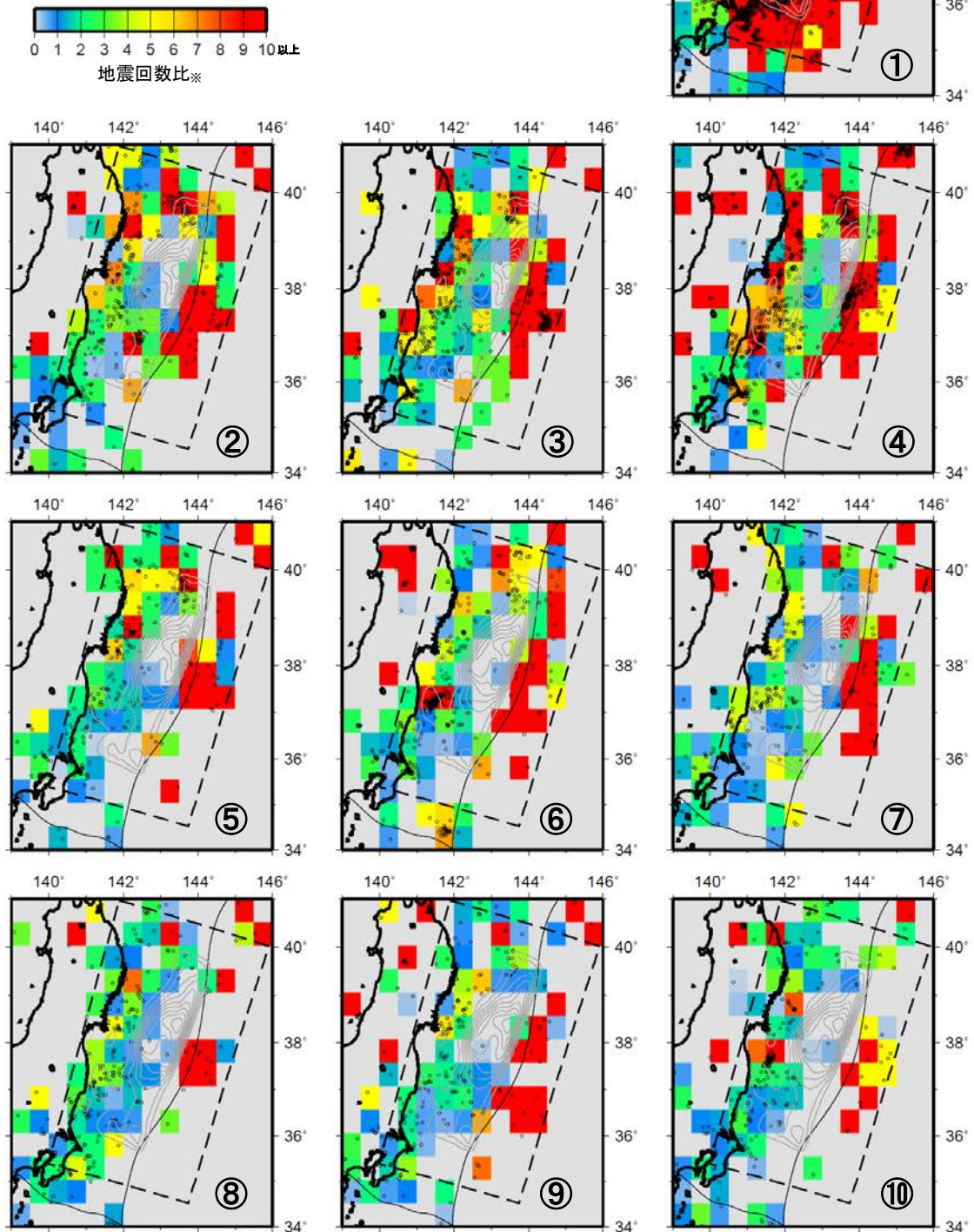


図4 東北地方太平洋沖地震発生前に対する発生後の1年間毎の地震回数比（ $M \geq 4.0$ 、深さ0～200km）

右上の①は本震発生から1年間の図、②～⑩は順に本震発生1年後から1年間～本震発生9年後から1年間の図をそれぞれ示す。黒丸は当該期間の地震の震央、点線枠は東北地方太平洋沖地震の余震域を示す。2020年9月1日のS-net活用開始後、海溝軸東側の一部地震は従来より東寄りに震央が決定される傾向があり、⑩の図にはその影響が表れている可能性がある。灰色の細線は東北地方太平洋沖地震時のすべり分布（Yoshida et al., 2011）を示す。海溝軸（黒細線）の位置は日本列島周辺域のプレート境界面分布（<http://evrrss.eri.u-tokyo.ac.jp/database/PLATEmodel/>）の海溝軸データを使用した。

（5）発震機構別の余震活動の推移

直近5年間および東北地方太平洋沖地震発生直後の1年ごとの発震機構（CMT解）の空間分布を図5-1に示す。また、同期間および地震発生前10年間の、発生場所ごと（※）の発震機構（CMT解）の分布を図5-2に示す。

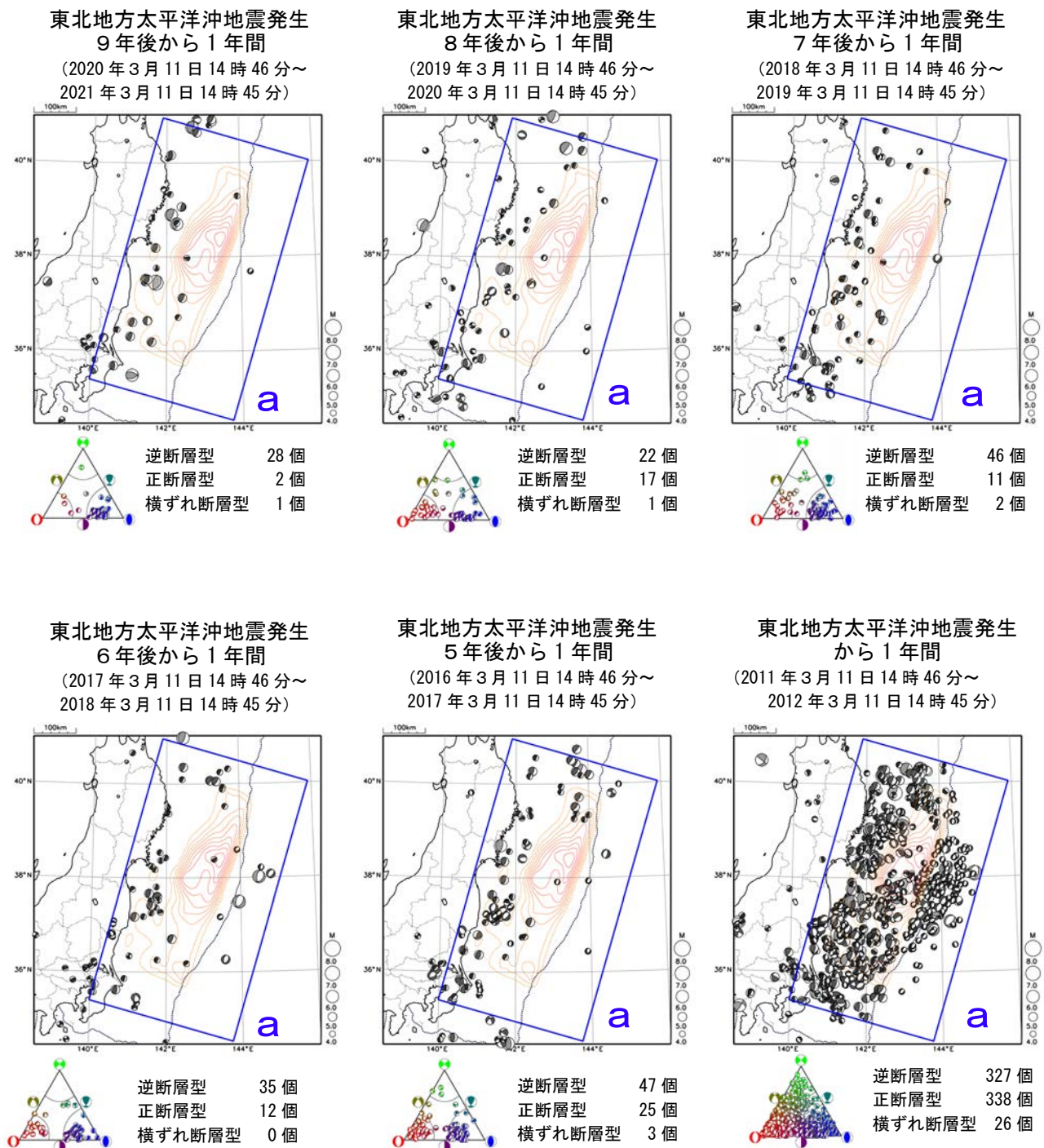


図5-1 直近5年間および東北地方太平洋沖地震発生直後の1年毎の発震機構（CMT解）
発震機構（CMT解）の各1年毎の空間分布（深さすべて、 $M \geq 4.0$ ）および領域a内の発震機構別個数
図中の赤線は、近地強震波形解析による東北地方太平洋沖地震の断層すべり分布（*1）を示す。

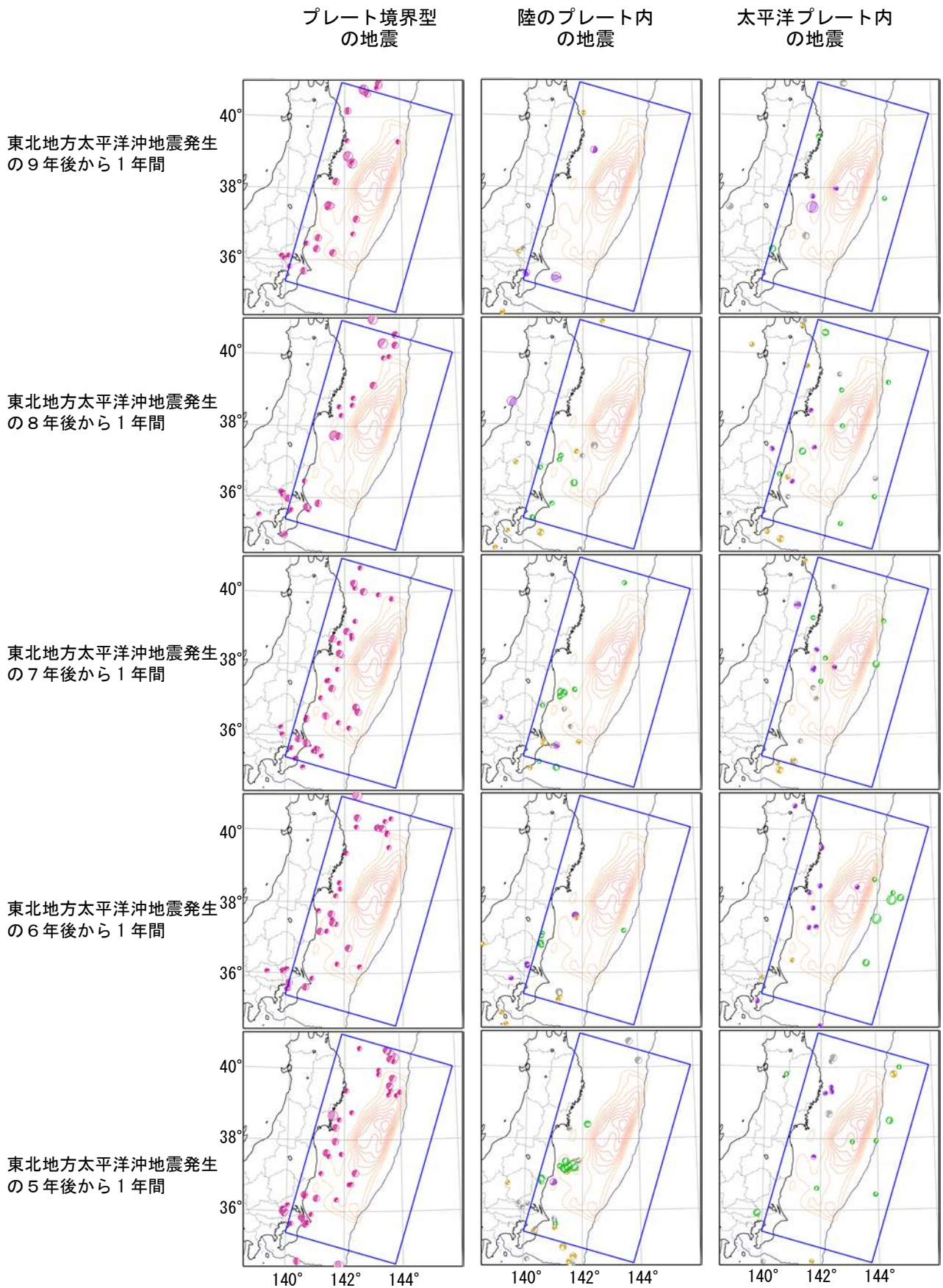


図5-2-1 発生場所(*)毎の発震機構(CMT解)分布図

直近5年間の発震機構(CMT解)の各1年毎の空間分布(深さすべて、 $M \geq 4.0$)

赤: 逆断層型(プレート境界型の地震)、紫: 逆断層型、緑: 正断層型、茶: 横ずれ断層型

図中の赤線は、近地強震波形解析による東北地方太平洋沖地震の断層すべり分布(*1)を示す。

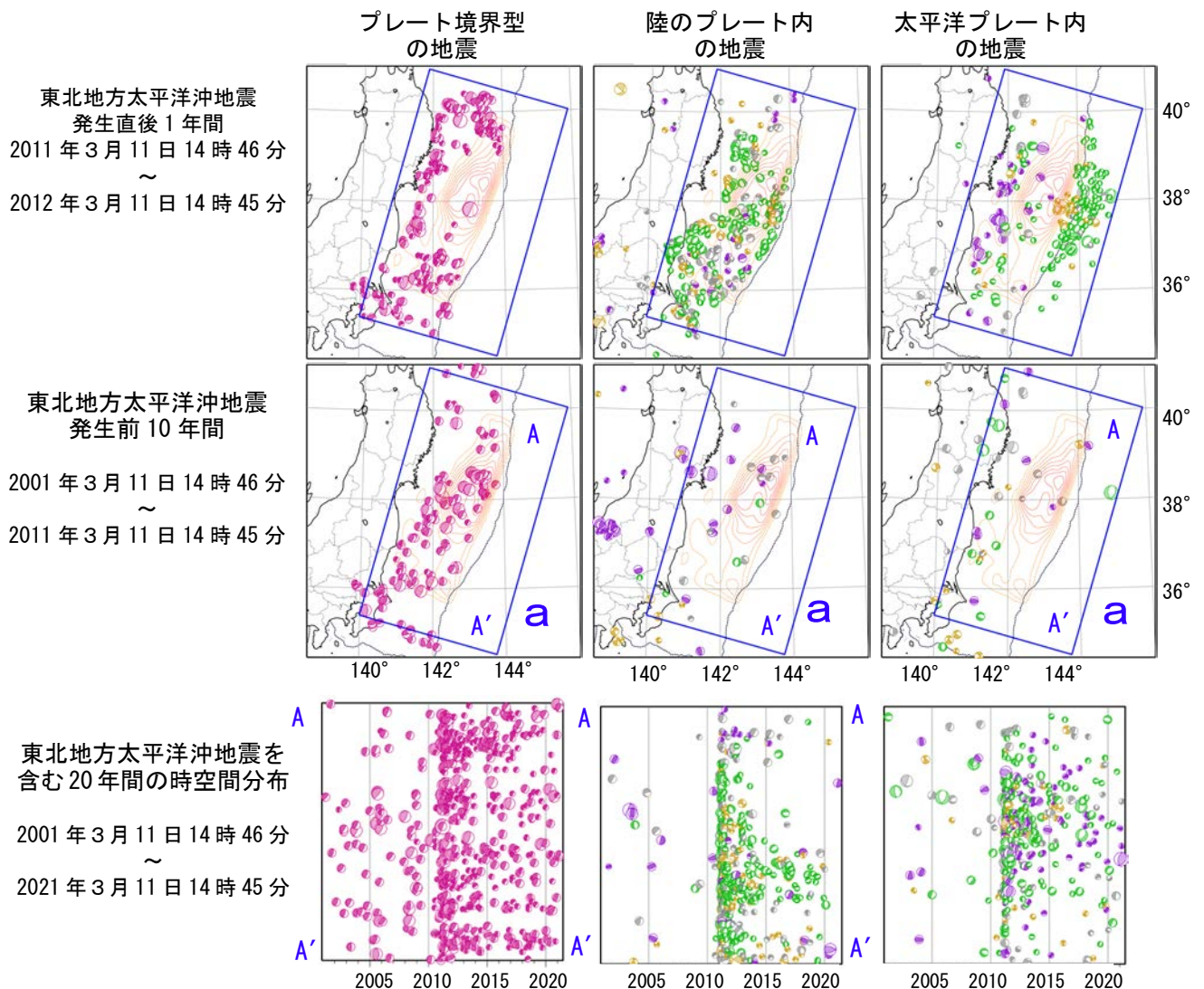


図5-2-2 発生場所(*)毎の発震機構（CMT解）分布図

上図 東北地方太平洋沖地震発生直後1年間の発震機構（CMT解）の分布

（2011年3月11日14時46分～2012年3月11日14時45分、深さすべて、 $M \geq 4.0$ ）

中図 東北地方太平洋沖地震発生前10年間の発震機構（CMT解）の分布

（2001年3月11日14時46分～2011年3月11日14時45分、深さすべて、 $M \geq 4.0$ ）

下図 東北地方太平洋沖地震を含む20年間の領域a内の時空間分布

（2001年3月11日14時46分～2021年3月11日14時45分、深さすべて、 $M \geq 4.0$ ）

震源球の色は、赤：逆断層型（プレート境界型の地震）、紫：逆断層型、緑：正断層型、茶：横ずれ断層型に対応する。
また、図中の赤線は、近地強震波形解析による東北地方太平洋沖地震の断層すべり分布（*1）を示す。

※地震の発生場所は下記の基準で分類した。

プレート境界型の地震：低角逆断層型の地震のうち、発震機構（CMT解）による圧力軸の方位が太平洋プレート進行方向に近い地震。

陸のプレート内の地震：震源が太平洋プレート上面（*2, *3）より浅い地震。プレート境界型に分類した地震を除く。

領域南部ではフィリピン海プレート内、海溝軸付近では太平洋プレート内の可能性がある。

太平洋プレート内の地震：震源が太平洋プレート上面（*2, *3）より深い地震。プレート境界型に分類した地震を除く。

*1 Yoshida, Y et al. (2011), Source process of the 2011 off the Pacific coast of Tohoku Earthquake with the combination of teleseismic and strong motion data, Earth Planets Space, 63, 565-569.

*2 Nakajima, J., and A. Hasegawa (2006) Anomalous low-velocity zone and linear alignment of seismicity along it in the subducted Pacific slab beneath Kanto, Japan: Reactivation of subducted fracture zone?, Geophys. Res. Lett., 33, L16309, doi:10.1029/2006GL026773.

*3 Nakajima, J. et al. (2009), Seismotectonics beneath the Tokyo metropolitan area, Japan: Effect of slab-slab contact and overlap on seismicity, J. Geophys. Res., 114, B08309, doi:10.1029/2008JB006101.

（6）日本及び世界の海域で発生した主な地震との本震以降の地震活動の比較

日本の海域で発生した主な地震の本震発生以降の地震回数と東北地方太平洋沖地震発生以降の余震域内の地震回数の比較を図6-1に示す。東北地方太平洋沖地震の余震域内の地震活動は、これらの地震後の地震活動と比べて活発である。

図6-2は2004年12月に発生したインドネシア、スマトラ北部西方沖の地震（Mw9.1）、2010年2月に発生したチリ中部沿岸の地震（Mw8.8）、及び東北地方太平洋沖地震の、それぞれ本震発生前後の積算回数を比較したものである。

なお、インドネシア、スマトラ北部西方沖の地震では、震央周辺の海溝軸外側の領域で、本震発生から約7年半後の2012年4月と約11年後の2016年3月にそれぞれMw8.6とMw7.8の地震が発生するなど、震源域及びその周辺で長期にわたり大きな地震が発生している（図6-3、図6-4）。また、M5.0以上の地震回数をみると、本震発生から10年経過後も、本震発生前よりも地震回数の多い状態である（図6-6）。

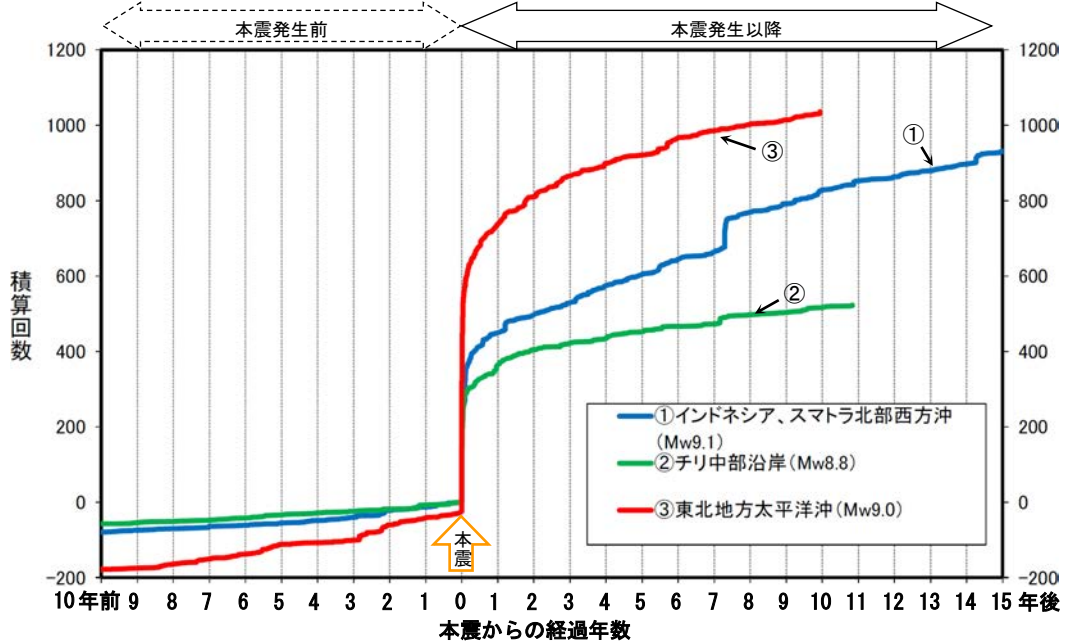
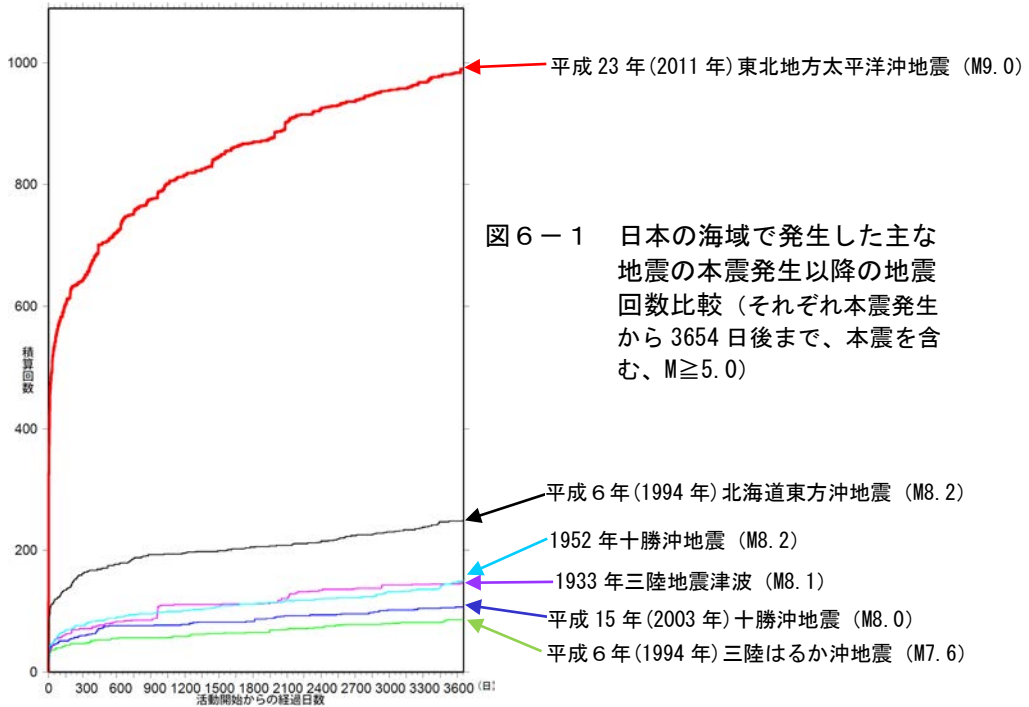


図6-2 世界の海域で発生した主な地震の本震発生前後の地震回数比較

（それぞれ本震発生の10年前から2021年3月11日まで（但し、インドネシア、スマトラ北部西方沖の地震は2019年12月26日まで）、M $\geq$ 5.0）

凡例のMwはそれぞれの本震の値で、東北地方太平洋沖は気象庁、それ以外は米国地質調査所（USGS）による。①インドネシア、スマトラ北部西方沖の地震は図6-3の、②チリ中部沿岸の地震は図6-4の、③東北地方太平洋沖の地震は図6-5の、それぞれ領域a内で発生した地震回数を示す。それぞれの地震の本震が経過日数0日、積算回数1回になるよう表示した。

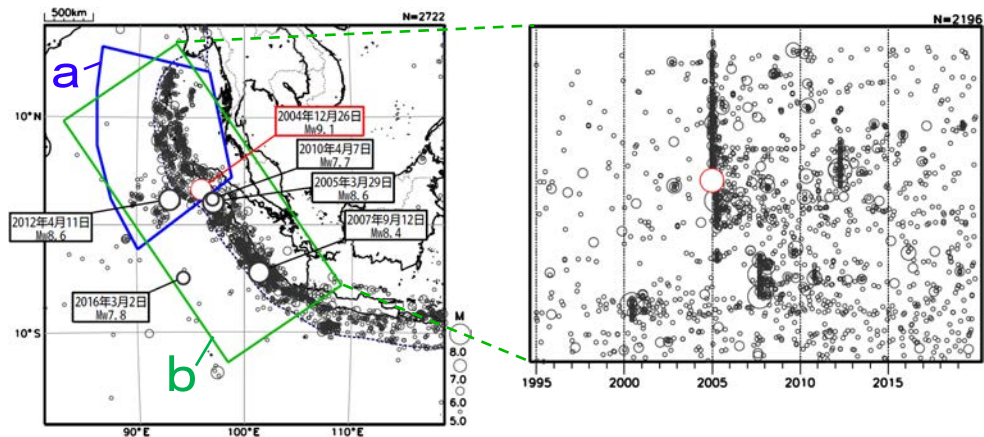


図6-3 2004年12月26日インドネシア、スマトラ北部西方沖の地震（Mw9.1）の発生前後

（左）震央分布図（1994年12月26日～2019年12月26日、深さすべて、 $M \geq 5.0$ ）

（右）震央分布図中の領域b内の時空間分布図（南北方向に投影）

震源要素は、2010年4月7日の地震（Mw7.7）以降の吹き出しを付けた地震のMwは気象庁、それ以外は米国地質調査所（USGS）による。なお、USGSによる2010年4月7日の地震のMwは7.8である。領域aは2004年のMw9.1の地震の発生後すぐに活発な地震活動が発生していた領域を海溝の西側まで広げた範囲。

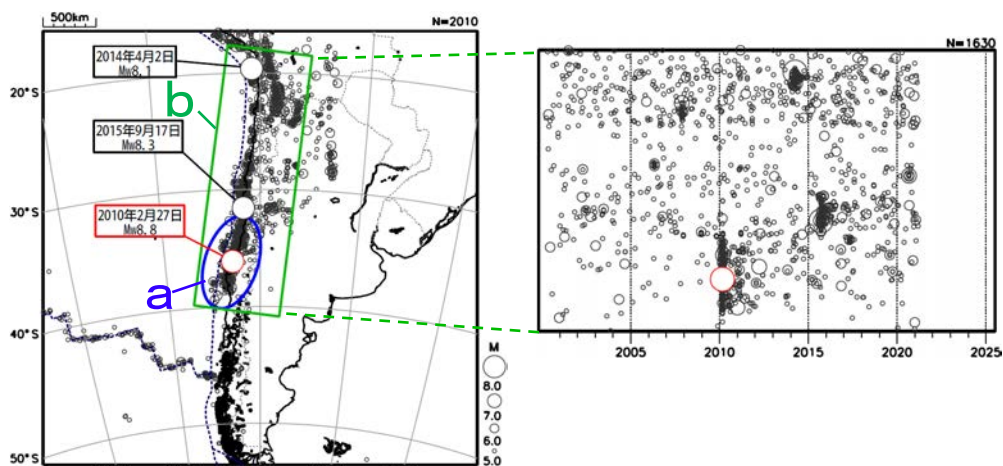


図6-4 2010年2月27日チリ中部沿岸の地震（Mw8.8）の発生前後

（左）震央分布図（2000年2月27日～2021年3月11日、深さすべて、 $M \geq 5.0$ ）

（右）震央分布図中の領域b内の時空間分布図（南北方向に投影）

震源要素は、吹き出しを付けた地震のMwは気象庁、それ以外は米国地質調査所（USGS）による。領域aは2010年のMw8.8の地震の発生後すぐに活発な地震活動が発生していた領域を海溝の西側まで広げた範囲。領域b内のMw8.0以上に吹き出しを付けた。

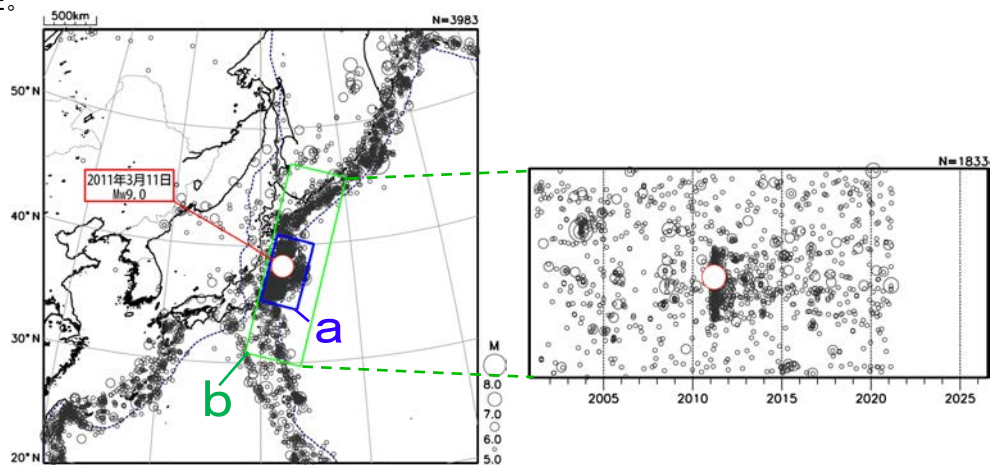


図6-5 「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」（Mw9.0）の発生以降

（左）震央分布図（2001年3月11日～2021年3月11日、深さすべて、 $M \geq 5.0$ ）

（右）震央分布図中の領域b内の時空間分布図（南北方向に投影）

領域aの範囲は図1-1と同じ。

※ 図6-3、6-4、6-5はすべて同じ縮尺の等積方位図法で描いている。また、時空間分布図では時間軸（横軸）の長さを統一しており、図6-4、6-5で2021年3月以降は空白となっていることに注意。プレート境界の位置はBird(2003)*による。

* Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

令和3年3月 地震・火山月報（防災編）

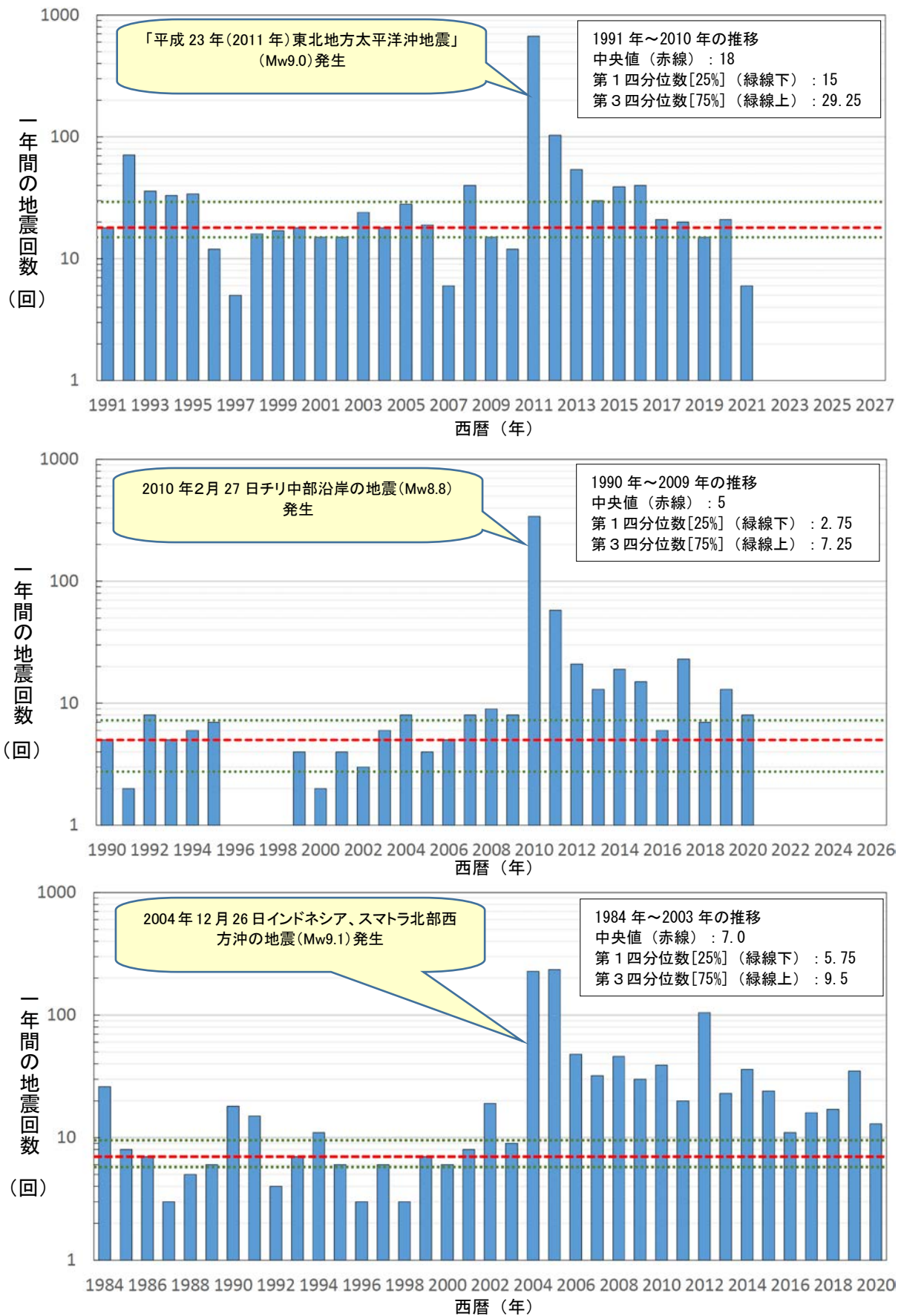
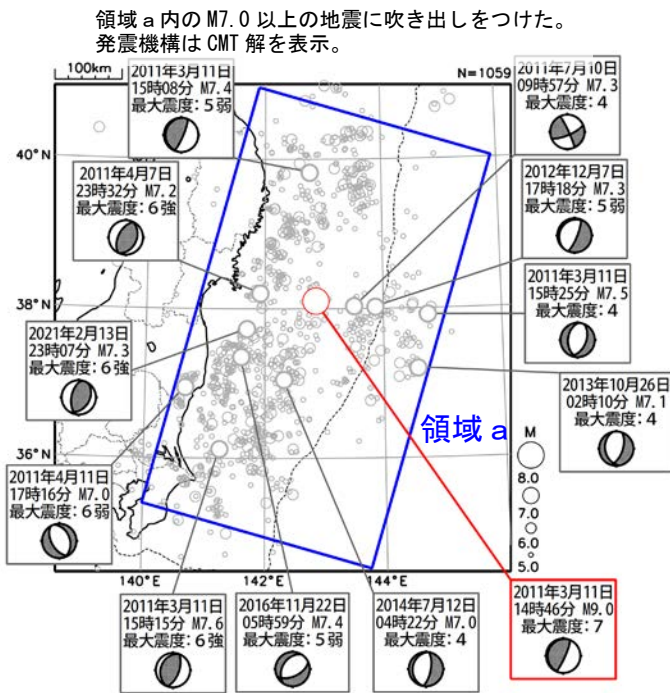


図 6-6 世界の海域で発生した主な地震の発生前後の余震域内の年間地震回数（M5.0 以上）
 （上）「平成 23（2011 年）年東北地方太平洋沖地震」、（中）2010 年 2 月 27 日チリ中部沿岸の地震、
 （下）2004 年 12 月 26 日インドネシア、スマトラ北部西方沖の地震
 ・震源データは、東北地方太平洋沖地震には気象庁震源カタログを、それ以外は米国地質調査所（USGS）の PDE 震源、及び同ホームページの” Earthquake Archive Search & URL Builder” によるデータ（2021 年 3 月 30 日現在）を使用した
 ・2021 年は 3 月 11 日までの集計値

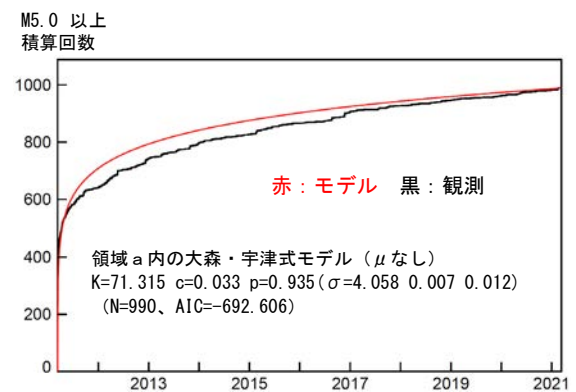
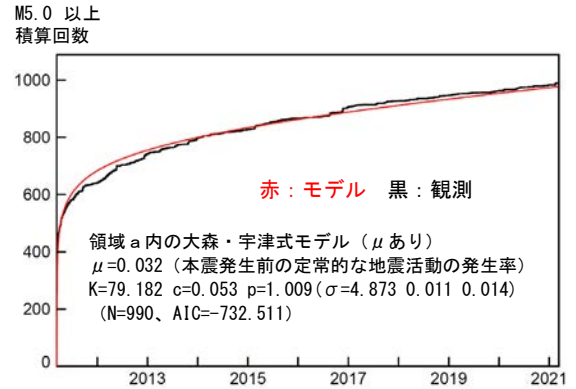
（7）大森・宇津式による余震回数の統計的予測

2021年2月末までの東北地方太平洋沖地震の余震域内の地震活動（ $M \geq 5.0$ ）に大森・宇津式を当てはめ、今後の余震回数について統計的な予測を行った。余震域内では本震発生前から地震活動があり、これを定常的な地震活動（発生率 $\mu = 0.032$ ：1997年10月～2010年12月の地震活動から求めた）と見做し、 μ を用いた大森・宇津式のモデルの方が全体としてこれまでの観測結果を良く説明している。これらのモデルを用いた年発生回数は、本震発生前10年間の中央値に近づいており、今後10年間はさらに回数の変化が乏しくなる。

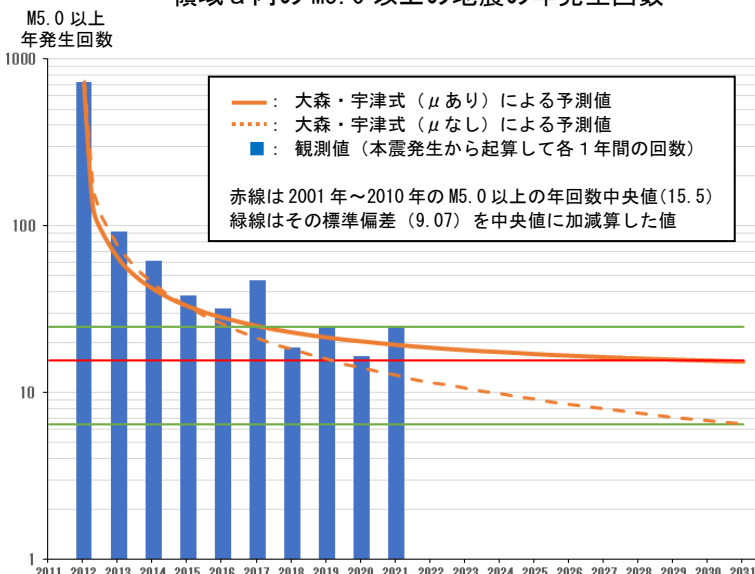
震央分布図（2011年3月11日14時46分～2021年3月11日14時45分、 $M \geq 5.0$ 、深さすべて）



領域a内の大森・宇津式モデルとの比較



領域a内のM5.0以上の地震の年発生回数



起算日	左記から1年間のM5.0以上回数		
	観測値	大森宇津式 (μ あり)	大森宇津式 (μ なし)
2011/3/11	666	702.6	730.3
2012/3/11	84	63.5	73.6
2013/3/11	56	41.8	44.6
2014/3/11	35	33.0	32.4
2015/3/11	29	28.3	25.6
2016/3/11	43	25.1	21.1
2017/3/11	17	23.1	18.1
2018/3/11	23	21.5	15.8
2019/3/11	15	20.4	14.1
2020/3/11	23	19.4	12.7
2021/3/11		18.7	11.5
2022/3/11		18.1	10.6
2023/3/11		17.6	9.8
2024/3/11		17.1	9.1
2025/3/11		16.7	8.5
2026/3/11		16.4	8.0
2027/3/11		16.1	7.5
2028/3/11		15.9	7.1
2029/3/11		15.6	6.8
2030/3/11		15.4	6.5

図7 東北地方太平洋沖地震の余震活動（ $M \geq 5.0$ ）の大森・宇津式による統計的予測

● 付録1. 震度1以上を観測した地震の表

※ 震度データは、震度データベース検索〔気象庁ホームページ: <https://www.data.jma.go.jp/svd/eqdb/data/shindo/index.php>〕で確認できる。震源要素及び震度は再調査後、修正することがある。確定した震源要素は地震月報（カタログ編）〔気象庁ホームページ: <https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/bulletin/index.html>〕に掲載する。

※ 震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（平成25年12月 地震・火山月報（防災編）の付録2参照）を記す。なお、*のついてる地点は、地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点、（注）を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に「f」を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。また、本文中で震源の深さに CMT 解による深さを採用している場合があり、本表の震源決定による深さと異なる場合がある。震度3以上を観測した地震については、震源要素を**太字**で表示する。

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
1	1 01 12	種子島南東沖 鹿児島県 1 南種子町中之上* 1.4 南種子町西之* 1.1 南種子町中之下* 0.8	30° 03.8' N	131° 19.0' E	25km	M: 4.4
2	1 11 54	十勝沖 北海道 1 標津町北2条* 1.0 厚岸町真栄* 0.5	42° 06.5' N	144° 24.1' E	20km	M: 4.6
3	1 15 45	福島県沖 福島県 1 浪江町幾世橋* 1.2	37° 31.8' N	141° 31.8' E	55km	M: 3.8
4	1 21 13	根室半島南東沖 北海道 1 根室市落石東* 1.4 根室市厚床* 0.9 別海町本別海* 0.9 中標津町丸山* 0.6 標津町北2条* 0.5	43° 06.7' N	145° 42.7' E	68km	M: 3.8
5	1 22 32	鹿児島湾 鹿児島県 1 鹿児島市喜入町* 1.0	31° 19.5' N	130° 37.1' E	8km	M: 2.4
6	2 00 41	岩手県沖 青森県 岩手県 1 階上町道仏* 1.3 八戸市湊町* 0.6 軽米町軽米* 0.7 久慈市川崎町* 0.5	40° 05.7' N	142° 06.9' E	47km	M: 3.4
7	2 05 48	鹿児島県薩摩地方 鹿児島県 1 阿久根市赤瀬川* 0.5	31° 59.7' N	130° 15.6' E	11km	M: 2.5
8	2 18 49	福島県沖 宮城県 福島県 1 石巻市桃生町* 1.3 岩沼市桜* 0.9 山元町浅生原* 0.8 相馬市中村* 1.4 檜葉町北田* 1.4 大熊町大川原* 1.3 田村市船引町* 1.2 双葉町両竹* 1.2 浪江町幾世橋* 1.2 川内村上川内早渡* 1.1 福島広野町下北迫大谷地原* 1.1 天栄村下松本* 1.0 川内村下川内* 1.0 二本松市油井* 1.0 新地町谷地小屋* 1.0 南相馬市原町区高見町* 1.0 田村市常葉町* 0.9 葛尾村落合落合* 0.9 田村市都路町* 0.9 須賀川市岩瀬支所* 0.8 富岡町本岡* 0.8 本宮市本宮* 0.8 飯館村伊丹沢* 0.8 南相馬市原町区三島町* 0.8 川俣町五百田* 0.8 須賀川市八幡山* 0.7 いわき市三和町* 0.7 南相馬市鹿島区西町* 0.6 大玉村南小屋* 0.5 郡山市朝日* 0.5 小野町中通* 0.5 南相馬市鹿島区栃窪* 0.5 白河市新白河* 0.5 いわき市平四ツ波* 0.5	37° 36.8' N	141° 33.5' E	55km	M: 4.2
9	3 01 28	日向灘 宮崎県 1 宮崎市松橋* 0.8	31° 44.4' N	131° 52.6' E	25km	M: 3.7
10	3 06 22	北海道東方沖 北海道 3 根室市落石東* 2.6 標津町北2条* 2.4 根室市瑛瑤瑠* 2.4 別海町常盤* 2.3 中標津町丸山* 2.2 別海町本別海* 2.1 根室市厚床* 2.0 清里町羽衣町* 1.9 標茶町塘路* 1.9 白糠町西1条* 1.9 別海町西春別* 1.8 根室市牧の内* 1.8 釧路市黒金町* 1.7 釧路町別保* 1.7 釧路市阿寒町中央* 1.6 羅臼町岬町* 1.6 浦幌町桜町* 1.5 根室市弥栄* 1.5 鶴居村鶴居東* 1.5 釧路市音別町中園* 1.5 新冠町北星町* 1.5 函館市新浜町* 1.4 十勝池田町西1条* 1.4 釧路市幸町* 1.4 厚岸町真栄* 1.4 十勝大樹町生花* 1.3 弟子屈町弟子屈* 1.3 浜中町茶内* 1.3 羅臼町緑町* 1.3 標茶町川上* 1.2 斜里町本町* 1.2 十勝清水町南4条* 1.1 弟子屈町サウナチサブ* 1.1 幕別町本町* 1.1 標津町古多糠* 1.1 標津町薫別* 1.1 羅臼町春日* 1.1 厚岸町尾幌* 1.1 様似町栄町* 1.0 新ひだか町静内山手町* 1.0 新得町2条* 0.9 中標津町養老牛* 0.9 弟子屈町美里* 0.9 浦河町潮見* 0.9 浜中町湯沸* 0.9 十勝大樹町東本通* 0.9 足寄町上螺湾* 0.8 本別町北2丁目* 0.8 根室市豊里* 0.8 浦河町築地* 0.7 本別町向陽町* 0.7 浦河町野深* 0.6 むかわ町穂別* 0.6 帯広市東4条* 0.6 広尾町並木通* 0.5 今金町今金* 0.5 釧路市音別町尺別* 0.5 函館市泊町* 0.5 八戸市南郷* 0.9 青森南部町苦米地* 0.9 階上町道仏* 0.8 東北町上北南* 0.7 五戸町古館* 0.6 盛岡市薮川* 0.9	43° 53.1' N	147° 28.0' E	0km	M: 5.9
11	3 11 37	鹿児島湾 鹿児島県 1 鹿児島市喜入町* 0.5	31° 19.8' N	130° 37.1' E	9km	M: 2.5
12	3 14 45	群馬県南部 茨城県 栃木県 1 境町旭町* 1.0 筑西市舟生* 0.9 桜川市羽田* 0.6 土浦市常名* 0.5 城里町小勝* 0.5 宇都宮市明保野町* 1.0 栃木市岩舟町静* 0.7 栃木市藤岡町藤岡* 0.6 日光市足尾町中才* 0.5	36° 15.9' N	139° 22.7' E	77km	M: 3.6

令和3年3月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		群馬県 1 渋川市吹屋*≒1.1 桐生市元宿町*≒0.9 太田市大原町*≒0.9 渋川市赤城町*≒0.9 邑楽町中野*≒0.8 板倉町板倉=0.7 太田市新田金井町*≒0.5 埼玉県 1 東松山市松葉町*≒1.3 行田市本丸*≒1.2 加須市大利根*≒1.1 東松山市市ノ川*≒1.1 川島町下八ツ林*≒1.1 宮代町笠原*≒1.1 吉見町下細谷*≒1.0 ときがわ町玉川*≒1.0 上尾市本町*≒1.0 桶川市泉*≒0.9 小川町大塚*≒0.9 熊谷市大里*≒0.9 加須市騎西*≒0.8 ときがわ町桃木*≒0.8 長瀨町野上下郷*≒0.8 深谷市川本*≒0.8 久喜市下早見=0.8 滑川町福田*≒0.7 秩父市上町=0.6 皆野町皆野*≒0.6 熊谷市江南*≒0.6 本庄市児玉町=0.5 さいたま西区指扇*≒0.5 さいたま北区宮原*≒0.5 秩父市近戸町*≒0.5 鴻巣市川里*≒0.5 行田市南河原*≒0.5 神奈川県 1 横浜磯子区磯子*≒1.0 山梨県 1 笛吹市境川町藤堡*≒1.0				
13	3 18 30	鹿児島湾 鹿児島県 1 鹿児島市喜入町*≒0.7	31° 19.8' N	130° 37.0' E	5km	M: 2.3
14	3 20 29	千葉県北東部 茨城県 2 神栖市波崎*≒1.9 1 鉾田市汲上*≒0.8 石岡市柿岡=0.7 土浦市常名=0.5 稲敷市須賀津*≒0.5 千葉県 2 銚子市小畑新町=1.9 旭市高生*≒1.9 銚子市若宮町*≒1.5 1 銚子市川口町=1.3 旭市萩園*≒1.3 香取市仁良*≒1.1 旭市南堀之内*≒0.9 山武市蓮沼ハ*≒0.9 旭市ニ*≒0.8 山武市蓮沼ニ*≒0.7 長南町総合グラウンド=0.7 東金市日吉台*≒0.5 東金市東新宿=0.5	35° 44.2' N	140° 52.4' E	9km	M: 3.8
15	3 21 37	青森県西方沖 青森県 1 深浦町深浦岡町=0.5	40° 45.3' N	139° 44.4' E	17km	M: 3.0
16	4 11 22	千葉県北東部 茨城県 3 神栖市波崎*≒2.8 2 石岡市柿岡=1.6 鉾田市汲上*≒1.5 笠間市石井*≒1.5 1 土浦市常名=1.4 稲敷市須賀津*≒1.3 水戸市栗崎町*≒1.3 取手市井野*≒1.3 つくば市小基*≒1.3 潮来市辻*≒1.2 鉾田市鉾田=1.2 鉾田市造谷*≒1.1 稲敷市江戸崎甲*≒1.1 取手市寺田*≒1.1 ひたちなか市南神敷台*≒1.1 日立市助川小学校*≒1.0 牛久市中央*≒1.0 行方市山田*≒0.9 行方市玉造*≒0.9 潮来市堀之内=0.9 那珂市福田*≒0.9 美浦村受領*≒0.9 土浦市藤沢*≒0.9 茨城鹿嶋市鉢形=0.9 かすみがうら市大和田*≒0.9 神栖市溝口*≒0.9 笠間市笠間*≒0.8 龍ヶ崎市役所*≒0.8 筑西市門井*≒0.8 小美玉市堅倉*≒0.8 小美玉市上玉里*≒0.8 水戸市内原町*≒0.8 境町旭町*≒0.7 茨城鹿嶋市宮中*≒0.7 稲敷市伊佐津*≒0.7 行方市麻生*≒0.7 稲敷市結佐*≒0.7 つくば市研究学園*≒0.7 小美玉市小川*≒0.7 かすみがうら市上土田*≒0.7 つくば市天王台*≒0.7 坂東市岩井=0.6 笠間市下郷*≒0.6 利根町布川=0.6 桜川市羽田*≒0.5 石岡市若宮*≒0.5 石岡市石岡*≒0.5 水戸市金町=0.5 水戸市千波町*≒0.5 千葉県 3 銚子市小畑新町=2.8 銚子市若宮町*≒2.5 2 銚子市川口町=2.4 旭市高生*≒2.3 旭市萩園*≒1.8 山武市蓮沼ニ*≒1.7 山武市蓮沼ハ*≒1.7 長南町総合グラウンド=1.6 香取市仁良*≒1.6 東金市日吉台*≒1.6 旭市ニ*≒1.5 1 東金市東新宿=1.4 旭市南堀之内*≒1.4 山武市埴谷*≒1.4 山武市松尾町富士見台=1.3 山武市殿台*≒1.3 野田市鶴奉*≒1.3 一宮町一宮=1.2 長南町長南*≒1.2 匝瑳市今泉*≒1.2 横芝光町宮川*≒1.2 東金市東岩崎*≒1.2 芝山町小池*≒1.2 山武市松尾町五反田*≒1.1 大網白里市大網*≒1.1 香取市役所*≒1.1 匝瑳市八日市場ハ*≒1.0 九十九里町片貝*≒1.0 横芝光町栗山*≒1.0 柏市旭町=1.0 柏市柏*≒1.0 市原市姉崎*≒1.0 白井市復*≒1.0 富里市七栄*≒1.0 千葉若葉区小倉台*≒0.9 成田市松子*≒0.9 香取市羽根川*≒0.9 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*≒0.9 印西市大森*≒0.9 いすみ市国府台*≒0.9 成田市役所*≒0.8 多古町多古=0.8 東庄町笹川*≒0.8 柏市大島田*≒0.8 八千代市大和田新田*≒0.8 八街市八街*≒0.8 香取市佐原平田=0.8 香取市佐原諏訪台*≒0.7 栄町安食台*≒0.7 成田国際空港=0.7 我孫子市我孫子*≒0.6 四街道市鹿渡*≒0.6 千葉花見川区花島町*≒0.6 君津市久留里市場*≒0.5 栃木県 1 益子町益子=0.6 埼玉県 1 久喜市下早見=1.0 加須市大利根*≒0.8 久喜市青葉*≒0.7 春日部市金崎*≒0.7 鴻巣市川里*≒0.6 吉川市きよみ野*≒0.6 宮代町笠原*≒0.5 ふじみ野市福岡*≒0.5 東京都 1 東京文京区本郷*≒0.5	35° 44.3' N	140° 52.3' E	10km	M: 4.3
17	4 16 03	岐阜県飛騨地方 岐阜県 2 高山市上宝町本郷*≒1.9 1 高山市奥飛騨温泉郷栃尾*≒1.2 飛騨市神岡町東町*≒1.0 飛騨市神岡町殿=0.8	36° 20.9' N	137° 37.2' E	2km	M: 3.2
18	5 05 16	鹿児島湾 鹿児島県 2 鹿児島市喜入町*≒1.8 1 指宿市十町*≒0.8 南九州市額娃町牧之内*≒0.7	31° 19.7' N	130° 37.1' E	7km	M: 2.5
19	5 14 43	千葉県北東部 千葉県 1 銚子市若宮町*≒0.8	35° 43.9' N	140° 52.3' E	9km	M: 3.2
20	5 15 14	浦河沖 北海道 2 安平町追分柏が丘*≒1.9 新冠町北星町*≒1.8 函館市泊町*≒1.7 函館市新浜町*≒1.7 函館市川汲町*≒1.7 札幌厚別区もみじ台*≒1.7 恵庭市京町*≒1.7 新ひだか町静内山手町=1.7 南幌町栄町*≒1.6 江別市緑町*≒1.6 千歳市若草*≒1.5 1 札幌東区元町*≒1.4 安平町早来北進*≒1.4 北広島市共栄*≒1.3 江別市高砂町=1.3 千歳市北栄=1.2 千歳市支笏湖温泉*≒1.2 札幌白石区北郷*≒1.2 鹿部町宮浜*≒1.2 登別市桜木町*≒1.2 札幌北区太平*≒1.2 新ひだか町静内御幸町*≒1.2 厚真町京町*≒1.1 新千歳空港=1.1 厚真町鹿沼=1.1	41° 59.2' N	142° 32.2' E	65km	M: 4.4

令和3年3月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		新ひだか町三石旭町※=1.1 浦河町潮見=1.1 胆振伊達市梅本=1.0 胆振伊達市大滝区本町※=1.0 むかわ町穂別※=1.0 新ひだか町静内御園=1.0 室蘭市寿町※=1.0 岩見沢市5条=1.0 岩見沢市栗沢町東本町※=1.0 小樽市勝納町=0.9 札幌北区新琴似※=0.9 登別市鉦山=0.9 新篠津村第4 7線※=0.9 白老町大町=0.9 三笠市幸町※=0.9 浦河町築地※=0.9 当別町白樺※=0.9 石狩市聚富=0.8 胆振伊達市未永町※=0.8 札幌手稲区前田※=0.8 札幌北区篠路※=0.8 苫小牧市末広町=0.8 長沼町中央※=0.8 余市町浜中町※=0.7 栗山町松風※=0.7 日高地方日高町門別※=0.7 札幌南区石山※=0.7 由仁町新光※=0.7 浦河町野深=0.6 月形町円山公園※=0.6 平取町振内※=0.6 七飯町本町※=0.6 札幌豊平区月寒東※=0.6 白老町緑丘※=0.6 渡島森町上台町※=0.5 豊浦町大岸※=0.5 青森県 1 東通村砂子又沢内※=1.0 階上町道仏※=0.8 東通村砂子又蒲谷地=0.7 むつ市金曲=0.6				
21	5 20 50	釧路沖 北海道	42° 52.1' N	145° 29.1' E	39km	M: 3.9 1 根室市牧の内※=1.2 浜中町茶内※=1.1 根室市瑤瑤瑠※=1.0 根室市厚床※=0.8 浜中町湯沸=0.8
22	6 08 47	福島県沖 福島県	37° 36.8' N	141° 36.6' E	57km	M: 3.9 1 檜葉町北田※=1.0 浪江町幾世橋=0.9 田村市船引町=0.8 相馬市中村※=0.8 南相馬市鹿島区栢窪=0.8 田村市常葉町※=0.7 川内村下川内=0.6 大熊町大川原※=0.6 南相馬市原町区高見町※=0.6 田村市都路町※=0.5 南相馬市原町区三島町=0.5
23	6 09 23	島根県東部 鳥取県	35° 23.2' N	133° 16.5' E	11km	M: 2.5 1 米子市東町※=1.2 米子市博労町=0.9 境港市東本町=0.5
24	6 10 53	浦河沖 北海道	41° 49.4' N	142° 42.7' E	50km	M: 3.9 1 浦河町築地※=0.6 浦河町潮見=0.5
25	6 13 15	千葉県北西部 千葉県	35° 34.7' N	140° 06.8' E	71km	M: 3.2 1 千葉花見川区花島町※=0.6
26	6 22 42	岩手県沖 岩手県	39° 18.7' N	141° 57.4' E	61km	M: 3.5 1 住田町世田米※=1.3 釜石市中妻町※=1.2 釜石市只越町=1.2 大船渡市大船渡町=0.8 遠野市青笹町※=0.8 一関市室根町※=0.8 大船渡市盛町※=0.7 宮古市区界※=0.7 花巻市大迫町=0.6 一関市千厩町※=0.6 花巻市大迫総合支所※=0.6 一関市大東町=0.5 宮古市川井※=0.5 山田町大沢※=0.5 一関市藤沢町※=0.5 宮城県 1 気仙沼市唐桑町※=0.5
27	7 02 05	熊本県熊本地方 熊本県	32° 41.4' N	130° 40.7' E	10km	M: 3.0 2 宇土市浦田町※=1.9 宇城市松橋町=1.8 宇城市不知火町※=1.7 宇城市豊野町※=1.6 熊本南区城南町(旧)※=1.5 熊本南区富合町※=1.5 1 熊本西区春日=1.4 嘉島町上島※=1.0 宇城市小川町※=0.7 氷川町島地※=0.7 氷川町宮原※=0.7 熊本美里町馬場※=0.7 甲佐町豊内※=0.5
28	7 02 14	福島県沖 福島県	37° 40.2' N	141° 32.3' E	52km	M: 3.8 1 川内村下川内=1.1 大熊町大川原※=1.0 田村市船引町=0.7 浪江町幾世橋=0.6
29	7 12 42	茨城県沖 茨城県	36° 14.3' N	140° 57.5' E	44km	M: 4.0 2 高萩市安良川※=2.0 東海村東海※=1.9 水戸市千波町※=1.7 ひたちなか市南神敷台※=1.6 日立市助川小学校※=1.6 北茨城市磯原町※=1.5 1 水戸市栗崎町※=1.4 高萩市本町※=1.4 城里町石塚※=1.3 鉾田市造谷※=1.3 水戸市金町=1.2 大洗町磯浜町※=1.1 鉾田市汲上※=1.1 那珂市福田※=1.0 日立市役所※=1.0 常陸大宮市山方※=0.9 常陸大宮市北町※=0.8 北茨城市中郷町※=0.8 ひたちなか市山ノ上町=0.8 城里町小勝※=0.8 茨城鹿嶋市宮中※=0.8 鉾田市鉾田=0.8 ひたちなか市東石川※=0.8 水戸市内原町※=0.8 茨城鹿嶋市鉾形=0.7 常陸大宮市上小瀬※=0.7 土浦市常名=0.7 石岡市柿岡=0.7 日立市十王町友部※=0.6 小美玉市小川※=0.6 常陸大宮市高部※=0.5 小美玉市堅倉※=0.5 小美玉市上玉里※=0.5 福島県 1 矢祭町戸塚※=0.8 玉川村小高※=0.7 いわき市三和町=0.6 天栄村下松本※=0.5 棚倉町棚倉中居野=0.5 浅川町浅川※=0.5
30	7 16 03	根室地方中部 北海道	43° 19.3' N	145° 05.9' E	115km	M: 3.4 1 根室市厚床※=0.5
31	7 21 44	福島県沖 福島県	37° 39.9' N	141° 36.9' E	54km	M: 4.2 2 田村市船引町=1.8 福島伊達市霊山町※=1.7 相馬市中村※=1.5 1 二本松市油井※=1.4 田村市常葉町※=1.4 新地町谷地小屋※=1.4 福島伊達市梁川町※=1.3 飯館村伊丹沢※=1.3 玉川村小高※=1.1 福島伊達市保原町※=1.1 本宮市白岩※=1.1 国見町藤田※=1.1 川俣町五百田※=1.1 福島伊達市月舘町※=1.0 田村市滝根町※=1.0 檜葉町北田※=1.0 大熊町大川原※=1.0 福島伊達市前川原※=1.0 須賀川市岩瀬支所※=1.0 南相馬市鹿島区栢窪=1.0 鏡石町不時沼※=0.9 天栄村下松本※=0.9 二本松市金色※=0.9 田村市大越町※=0.9 本宮市本宮※=0.9 福島市桜木町※=0.8 郡山市朝日=0.8 川内村上川内早渡※=0.8 三春町大町※=0.8 浪江町幾世橋=0.8 田村市都路町※=0.8 双葉町両竹※=0.7 二本松市針道※=0.7 白河市新白河※=0.7 福島市松木町=0.7 南相馬市鹿島区西町※=0.7 須賀川市八幡山※=0.6 浅川町浅川※=0.6 いわき市三和町=0.6 福島広野町下北迫大谷地原※=0.6 南相馬市原町区高見町※=0.6 川内村下川内=0.6 川内村上川内小山平※=0.5 小野町小野新町※=0.5 大玉村南小屋=0.5 いわき市平四ツ波※=0.5 南相馬市原町区三島町=0.5 郡山市湖南町※=0.5

令和3年3月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯 度	経 度	深 さ	規 模
		岩手県 宮城県 1 一関市千厩町＊=0.5 一関市東山町＊=0.5 住田町世米村＊=0.5 1 亙理町悠里＊=1.4 石巻市桃生町＊=1.3 山元町浅生原＊=1.2 柴田町船岡=1.1 宮城川崎町前川＊=1.1 角田市角田＊=1.0 岩沼市桜＊=0.9 名取市増田＊=0.8 仙台空港=0.8 東松島市小野＊=0.7 登米市中田町=0.7 大崎市田尻＊=0.6 大衡村大衡＊=0.6 栗原市瀬峰＊=0.6 七ヶ浜町東宮浜＊=0.5 石巻市北上町＊=0.5				
32	7 23 21	浦河沖 北海道 1 新ひだか町静内山手町=0.7 安平町追分柏が丘＊=0.5	42° 06.2' N	142° 25.2' E	55km	M: 3.7
33	8 00 34	胆振地方中東部 北海道 1 登別市桜木町＊=0.8	42° 29.6' N	141° 07.3' E	3km	M: 2.3
34	8 02 08	宮城県沖 岩手県 宮城県 1 一関市千厩町＊=0.5 1 気仙沼市笹が陣＊=0.5	38° 49.0' N	141° 59.8' E	47km	M: 3.3
35	8 03 46	福島県沖 福島県 1 浪江町幾世橋=0.8	37° 32.5' N	141° 27.1' E	50km	M: 3.5
36	8 11 25	福島県沖 宮城県 1 山元町浅生原＊=0.8	37° 41.6' N	141° 37.5' E	53km	M: 3.7
37	8 14 58	青森県東方沖 北海道 青森県 1 函館市泊町＊=1.2 1 東通村砂子又沢内＊=1.4 東通村砂子又蒲谷地=0.7	41° 33.6' N	142° 04.7' E	63km	M: 4.0
38	8 16 47	天草灘 長崎県 熊本県 1 諫早市多良見町＊=0.6 長崎市元町＊=0.6 1 天草市牛深町=0.9 苓北町志岐＊=0.8 天草市天草町＊=0.8	32° 29.9' N	129° 58.7' E	9km	M: 3.3
39	8 23 36	福島県沖 宮城県 2 亙理町悠里＊=1.6 岩沼市桜＊=1.5 山元町浅生原＊=1.5 1 宮城川崎町前川＊=1.4 石巻市桃生町＊=1.4 角田市角田＊=1.3 大河原町新南＊=1.3 丸森町上滝=1.2 柴田町船岡=1.2 大衡村大衡＊=1.0 蔵王町円田＊=1.0 名取市増田＊=0.9 丸森町鳥屋＊=0.9 登米市中田町=0.9 仙台空港=0.9 大崎市田尻＊=0.8 東松島市小野＊=0.8 登米市南方町＊=0.8 仙台青葉区作並＊=0.8 七ヶ浜町東宮浜＊=0.7 白石市亘理町＊=0.7 東松島市矢本＊=0.7 石巻市大街道南＊=0.6 登米市東和町＊=0.6 登米市豊里町＊=0.6 仙台青葉区大倉=0.6 仙台太白区山田＊=0.6 塩竈市今宮町＊=0.5 松島町高城=0.5 福島県 2 相馬市中村＊=2.4 田村市船引町=2.1 福島伊達市霊山町＊=1.9 川内村下川内=1.9 新地町谷地小屋＊=1.8 田村市大越町＊=1.7 福島伊達市梁川町＊=1.7 飯舘村伊丹沢＊=1.7 大熊町大川原＊=1.6 双葉町両竹＊=1.6 国見町藤田＊=1.6 田村市都路町＊=1.6 南相馬市鹿島区西町＊=1.6 二本松市油井＊=1.5 浪江町幾世橋=1.5 田村市常葉町＊=1.5 南相馬市鹿島区栃窪=1.5 1 川俣町五百田＊=1.4 川内村上川内早渡＊=1.4 福島市桜木町＊=1.3 福島伊達市月館町＊=1.3 本宮市本宮＊=1.3 南相馬市原町区高見町＊=1.3 福島伊達市保原町＊=1.2 二本松市針道＊=1.2 福島伊達市前川原＊=1.2 天栄村下松本＊=1.1 玉川村小高＊=1.1 檜葉町北田＊=1.1 福島市飯野町＊=1.1 南相馬市原町区三島町=1.1 福島市五老内町＊=1.1 白河市大信＊=1.0 二本松市金色＊=1.0 鏡石町不時沼＊=1.0 富岡町本岡＊=1.0 郡山市朝日=1.0 郡山市開成＊=1.0 小野町小野新町＊=1.0 白河市新白河＊=0.9 棚倉町棚倉中居野=0.9 川内村上川内小山平＊=0.9 大熊町野上＊=0.9 葛尾村落合落合＊=0.9 田村市滝根町＊=0.9 桑折町谷地＊=0.9 白河市東＊=0.8 福島広野山下北迫大谷地原＊=0.8 須賀川市八幡山＊=0.8 須賀川市岩瀬支所＊=0.8 浅川町浅川＊=0.8 小野町中通＊=0.8 福島市松木町=0.8 大玉村南小屋=0.7 いわき市三和町=0.6 白河市郭内=0.6 大玉村玉井＊=0.6 石川町長久保＊=0.6 郡山市湖南町＊=0.5 岩手県 山形県 1 一関市室根町＊=0.7 一関市千厩町＊=0.7 一関市藤沢町＊=0.6 一関市東山町＊=0.5 1 米沢市アルカディア=0.5	37° 43.5' N	141° 34.8' E	54km	M: 4.2
40	8 23 58	福島県沖 宮城県 福島県 1 岩沼市桜＊=0.7 亙理町悠里＊=0.6 1 相馬市中村＊=1.4 新地町谷地小屋＊=1.1 田村市船引町=0.9 田村市大越町＊=0.9 川内村下川内=0.5	37° 43.5' N	141° 35.0' E	53km	M: 3.9
41	9 05 20	福島県沖 福島県 1 いわき市三和町=1.4 檜葉町北田＊=1.2 福島広野町下北迫大谷地原＊=1.0 いわき市平四ツ波＊=0.9 大熊町大川原＊=0.9 川内村上川内早渡＊=0.8 田村市都路町＊=0.6 白河市新白河＊=0.5 田村市船引町=0.5 福島広野町下北迫苗代替＊=0.5 浪江町幾世橋=0.5	37° 05.6' N	141° 15.0' E	27km	M: 3.8
42	9 06 51	福島県沖 福島県 1 相馬市中村＊=0.9 田村市船引町=0.5	37° 43.3' N	141° 35.0' E	55km	M: 3.7
43	9 08 29	宮城県沖 宮城県 4 涌谷町新町裏=3.6 石巻市北上町＊=3.5 3 石巻市桃生町＊=3.3 東松島市矢本＊=3.2 石巻市泉町=3.1 登米市中田町=3.0 登米市登米町＊=3.0 南三陸町志津川=3.0 栗原市志波姫＊=2.9 石巻市大街道南＊=2.9 亙理町悠里 ＊=2.9 仙台宮城野区苦竹＊=2.8 登米市豊里町＊=2.8 名取市増田＊=2.8 岩沼市桜＊=2.8	38° 45.6' N	141° 35.5' E	76km	M: 4.9

令和3年3月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		気仙沼市唐桑町*=2.8 石巻市大瓜=2.7 東松島市小野*=2.7 大崎市田尻*=2.7 大崎市鹿島台*=2.6 栗原市築館*=2.6 気仙沼市赤岩=2.6 柴田町船岡=2.5 栗原市栗駒=2.5 宮城美里町北浦*=2.5 仙台区将監*=2.5 大崎市古川大崎=2.5 大崎市古川旭*=2.5 石巻市前谷地*=2.5 色麻町四竈*=2.5 登米市迫町*=2.5 登米市石越町*=2.5 2 宮城加美町中新田*=2.4 栗原市一迫*=2.4 登米市東和町*=2.4 登米市米山町*=2.4 登米市南方町*=2.4 登米市津山町*=2.4 宮城美里町木間塚*=2.4 大崎市古川三日町=2.4 大崎市松山*=2.4 角田市角田*=2.4 仙台青葉区大倉=2.4 石巻市鮎川浜*=2.4 大郷町粕川*=2.4 富谷市富谷*=2.4 気仙沼市笹が陣*=2.3 南三陸町歌津*=2.3 栗原市花山*=2.3 大崎市鳴子*=2.3 栗原市瀬峰*=2.3 栗原市清水*=2.3 栗原市若柳*=2.3 仙台青葉区作並*=2.3 石巻市相野谷*=2.2 栗原市金成*=2.2 宮城川崎町前川*=2.2 栗原市鶯沢*=2.2 仙台空港=2.2 仙台若林区遠見塚*=2.1 山元町浅生原*=2.1 塩竈市今宮町*=2.1 七ヶ浜町東宮浜*=2.0 大衡村大衡*=2.0 女川町女川浜*=2.0 宮城加美町小野田*=2.0 仙台宮城野区五輪=2.0 気仙沼市本吉町西川内=2.0 大河原町新南*=2.0 松島町高城=2.0 利府町利府*=1.9 気仙沼市本吉町津谷*=1.9 多賀城市中央*=1.9 大崎市岩出山*=1.7 宮城加美町宮崎*=1.7 村田町村田*=1.6 蔵王町円田*=1.6 仙台青葉区雨宮*=1.5 仙台青葉区落合*=1.5 白石市亘理町*=1.5 1 丸森町鳥屋*=1.4 仙台太白区山田*=1.4 大和町吉岡*=1.4 丸森町上滝=1.3 七ヶ宿町関*=1.2 大崎市三本木*=1.1 3 釜石市中妻町*=2.9 一関市千厩町*=2.7 一関市室根町*=2.7 一関市藤沢町*=2.7 住田町世田米*=2.5 2 一関市東山町*=2.4 平泉町平泉*=2.4 奥州市衣川*=2.3 矢巾町南矢幅*=2.3 大船渡市猪川町=2.3 釜石市只越町=2.3 西和賀町沢内太田*=2.3 花巻市東和町*=2.2 一関市花泉町*=2.1 大船渡市大船渡町=2.1 北上市相去町*=2.1 盛岡市洪民*=2.0 普代村銅屋*=2.0 大船渡市盛町*=2.0 陸前高田市高田町*=2.0 奥州市前沢*=1.9 一関市大東町=1.9 北上市柳原町=1.8 花巻市大迫町=1.8 奥州市胆沢*=1.8 金ヶ崎町西根*=1.8 宮古市田老*=1.8 遠野市宮守町*=1.7 花巻市石鳥谷町*=1.7 盛岡市薮川*=1.7 紫波町紫波中央駅前*=1.7 一関市川崎町*=1.7 盛岡市山王町=1.7 遠野市青笹町*=1.7 西和賀町沢内川舟*=1.7 宮古市川井*=1.6 花巻市大迫総合支所*=1.6 花巻市材木町*=1.6 宮古市茂市*=1.6 山田町大沢*=1.6 八幡平市田頭*=1.5 盛岡市馬場町*=1.5 宮古市鉾ヶ崎=1.5 宮古市区界*=1.5 1 山田町八幡町=1.4 宮古市五月町*=1.3 野田村野田*=1.3 八幡平市野駄*=1.3 滝沢市鶴飼*=1.2 一関市竹山町*=1.2 八幡平市吹田*=1.2 八幡平市大更=1.2 久慈市枝成沢=1.1 一戸町高善寺*=1.1 西和賀町川尻*=1.0 奥州市水沢大鐘町=1.0 奥州市水沢佐倉河*=1.0 大槌町小鉈*=1.0 田野畑村田野畑=0.9 久慈市川崎町=0.9 岩手町五日市*=0.9 岩泉町岩泉*=0.9 宮古市長沢=0.8 葛巻町葛巻元木=0.8 久慈市長内町*=0.8 九戸村伊保内*=0.7 雫石町刈田=0.7 葛巻町消防分署*=0.6 田野畑村役場*=0.6 二戸市福岡=0.6 岩手洋野町大野*=0.5 福島県 3 大熊町大川原*=2.5 2 川俣町五百田*=2.3 田村市船引町=2.3 相馬市中村*=2.3 飯館村伊丹沢*=2.2 国見町藤田*=2.1 新地町谷地小屋*=2.1 南相馬市原町区三島町=2.1 田村市都路町*=2.0 福島伊達市霊山町*=2.0 本宮市本宮*=2.0 双葉町両竹*=2.0 南相馬市原町区高見町*=2.0 南相馬市鹿島区西町*=2.0 南相馬市小高区*=2.0 檜葉町北田*=1.9 川内村上川内早渡*=1.9 田村市常葉町*=1.9 福島市五老内町*=1.9 葛尾村落合落合*=1.7 福島市松木町=1.7 南相馬市鹿島区栃窪=1.7 田村市滝根町*=1.6 福島伊達市梁川町*=1.6 富岡町本岡*=1.6 川内村下川内=1.6 福島市桜木町*=1.6 浪江町幾世橋=1.6 二本松市油井*=1.6 二本松市針道*=1.6 小野町小野新町*=1.6 南相馬市原町区本町*=1.6 田村市大越町*=1.5 1 須賀川市岩瀬支所*=1.4 福島伊達市前川原*=1.4 福島伊達市月館町*=1.4 本宮市白岩*=1.4 いわき市三和町=1.4 玉川村小高*=1.3 小野町中通*=1.3 福島伊達市保原町*=1.3 川内村上川内小山平*=1.3 大熊町野上*=1.3 福島市飯野町*=1.2 白河市新白河*=1.2 天栄村下松本*=1.2 平田村永田*=1.2 三春町大町*=1.2 福島広野町下北迫大谷地原*=1.2 桑折町谷地*=1.1 浅川町浅川*=1.1 二本松市金色*=1.1 鏡石町不時沼*=1.0 棚倉町棚倉中居野=1.0 石川町長久保*=1.0 郡山市朝日=1.0 泉崎村泉崎*=0.9 郡山市開成*=0.9 白河市大信*=0.9 須賀川市八幡山*=0.9 いわき市平梅本*=0.9 古殿町松川新桑原*=0.8 須賀川市八幡町*=0.8 大玉村玉井*=0.8 いわき市小名浜=0.8 いわき市平四ツ波*=0.8 矢祭町東館*=0.8 白河市東*=0.8 福島広野町下北迫苗代替*=0.7 白河市郭内=0.7 郡山市湖南町*=0.6 矢祭町戸塚*=0.6 いわき市錦町*=0.6 大玉村南小屋=0.5 二本松市小浜*=0.5 青森県 2 階上町道仏*=2.0 1 青森南部町苦米地*=1.0 八戸市内丸*=1.0 八戸市南郷*=1.0 五戸町古館=0.9 八戸市湊町=0.7 秋田県 2 大仙市高梨*=2.2 仙北市角館町小勝田*=1.8 大仙市刈和野*=1.8 横手市大雄*=1.6 大仙市北長野*=1.6 湯沢市川連町*=1.5 仙北市角館町中菅沢=1.5 仙北市西木町上桧木内*=1.5 1 湯沢市沖鶴=1.3 大仙市大曲花園町*=1.3 羽後町西馬音内*=1.2 東成瀬村椿川*=1.2 大仙市南外*=1.2 東成瀬村田子内*=1.1 秋田美郷町大郷東根=1.1 秋田市雄和新波*=1.1 大仙市太田町太田*=1.1 横手市中央町*=1.1 横手市大森町*=1.1 横手市雄物川町今宿=1.0 横手市増田町増田*=1.0 仙北市田沢湖田沢*=1.0 仙北市田沢湖生保内宮ノ後*=1.0 横手市十文字町*=1.0 横手市山内土淵*=0.9 横手市平鹿町浅舞*=0.9 大仙市神宮寺*=0.9 由利本荘市鳥海町伏見*=0.9 秋田市河辺和田*=0.8 由利本荘市岩城内道川*=0.8 仙北市田沢湖生保内上清水*=0.8 湯沢市横堀*=0.7 秋田市雄和女米木=0.6 湯沢市寺沢*=0.6 大仙市協和境唐松岳*=0.6 湯沢市佐竹町*=0.6 五城目町西磯ノ目=0.5 山形県 2 尾花沢市若葉町*=2.0 中山町長崎*=1.7 河北町谷地=1.7 東根市中央*=1.6 山辺町緑ヶ丘*=1.6 大蔵村清水*=1.5 天童市老野森*=1.5 河北町役場*=1.5 1 大石田町緑町*=1.4 戸沢村古口*=1.3 白鷹町荒砥*=1.3 寒河江市西根*=1.2 村山市中央*=1.2 新庄市東谷地田町=1.2 最上町向町*=1.2 舟形町舟形*=1.2 山形市葉師町*=1.2 山形市緑町=1.1 寒河江市中央*=1.1 上山市河崎*=1.1 大蔵村肘折*=1.0 西川町大井沢*=1.0 米沢市林泉寺*=1.0 酒田市本町*=0.9 米沢市アルカディア=0.9 真室川町新町*=0.9 鮭川村佐渡*=0.9 山形市旅籠町*=0.9 西川町海味*=0.8 山形朝日町宮宿*=0.8 大江町左沢*=0.8 米沢市駅前=0.7 庄内町狩川*=0.7 山形金山町金山*=0.7 酒田市山田*=0.7 新庄市住吉町*=0.6 酒田市亀ヶ崎=0.6				

令和3年3月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
44	9 18 11	茨城県 三川町横山*＝0.5 山形川西町上小松*＝0.5 白鷹町黒鴨＝0.5 新庄市堀端町*＝0.5 1 日立市助川小学校*＝0.8 笠間市石井*＝0.8 東海村東海*＝0.8 大子町池田*＝0.8 水戸市千波町*＝0.7 水戸市栗崎町*＝0.7 ひたちなか市南神敷台*＝0.7 常陸大宮市山方*＝0.7 水戸市内原町*＝0.6 高萩市安良川*＝0.6 土浦市常名＝0.6 常陸大宮市北町*＝0.5 城里町小勝*＝0.5	36° 11.2' N	141° 00.8' E	39km	M: 3.7
45	10 00 30	茨城県沖 茨城県 1 水戸市千波町*＝1.3 ひたちなか市南神敷台*＝1.3 日立市助川小学校*＝1.2 茨城鹿嶋市宮中*＝1.1 東海村東海*＝0.9 高萩市安良川*＝0.8 水戸市内原町*＝0.8 水戸市栗崎町*＝0.8 茨城鹿嶋市鉢形＝0.8 水戸市金町＝0.8 城里町石塚*＝0.7 土浦市常名＝0.7 日立市役所*＝0.6 常陸大宮市北町*＝0.6 鉾田市汲上*＝0.6 常陸大宮市上小瀬*＝0.5 城里町小勝*＝0.5 筑西市門井*＝0.5 かすみがうら市上土田*＝0.5 那珂市福田*＝0.5	36° 24.0' N	139° 21.7' E	14km	M: 2.5
46	10 04 30	父島近海 東京都 1 小笠原村父島三日月山＝0.7 小笠原村父島西町＝0.6	27° 21.3' N	142° 47.2' E	35km	M: 4.3
47	10 09 07	鹿児島湾 鹿児島県 2 霧島市隼人町内山田＝2.2 霧島市国分中央*＝2.1 霧島市福山町牧之原*＝1.8 鹿児島市桜島赤水新島*＝1.6 1 鹿児島市桜島藤野*＝1.0 鹿児島空港＝1.0 始良市加治木町本町*＝0.9 鹿屋市新栄町＝0.8 鹿児島市本城*＝0.7 霧島市霧島田口*＝0.7 霧島市横川町中ノ*＝0.5 宮崎県 1 都城市菖蒲原＝1.1 都城市姫城町*＝0.6	31° 39.6' N	130° 46.1' E	4km	M: 3.1
48	10 17 40	宮崎県北部平野部 大分県 宮崎県 1 豊後大野市清川町*＝0.9 1 延岡市北川町川内名白石*＝1.4 延岡市北方町卯*＝0.9 延岡市北川町総合支所*＝0.5	32° 39.1' N	131° 37.7' E	12km	M: 2.9
49	11 08 09	宮城県沖 岩手県 宮城県 1 一関市室根町*＝0.8 一関市大東町＝0.6 住田町世田米*＝0.5 陸前高田市高田町*＝0.5 一関市花泉町*＝0.5 1 石巻市北上町*＝1.1 石巻市桃生町*＝0.9 涌谷町新町裏＝0.8 登米市中田町＝0.7 気仙沼市唐桑町*＝0.6 登米市東和町*＝0.5	38° 26.3' N	141° 40.7' E	54km	M: 3.6
50	11 10 25	福島県沖 福島県 1 田村市船引町＝0.6	37° 41.6' N	141° 39.7' E	55km	M: 3.8
51	11 16 44	熊本県熊本地方 熊本県 2 宇土市浦田町*＝1.9 熊本南区城南町（旧）*＝1.8 宇城市豊野町*＝1.7 宇城市不知火町*＝1.7 熊本西区春日＝1.6 宇城市松橋町＝1.5 1 嘉島町上島*＝1.2 熊本南区富合町*＝1.2 熊本美里町馬場*＝0.7 宇城市小川町*＝0.6 甲佐町豊内*＝0.6 熊本美里町永富*＝0.5	32° 41.3' N	130° 40.5' E	10km	M: 2.9
52	11 19 57	長野県中部 長野県 2 松本市安曇*＝2.3 松本市丸の内*＝1.8 松本市奈川*＝1.7 松本市梓川梓*＝1.6 1 山形村役場*＝1.4 朝日村役場*＝1.3 木曽町新開*＝1.2 長野市信州新町新町*＝1.2 木曽町三岳*＝1.1 松本市波田*＝1.1 木曽町開田高原西野*＝1.1 塩尻市櫛川保育園*＝1.0 安曇野市穂高福祉センター*＝1.0 安曇野市堀金*＝1.0 長野市中条*＝1.0 木曽町日義*＝0.9 下諏訪町役場*＝0.9 松本市寿*＝0.9 小川村高府*＝0.8 筑北村西条*＝0.8 安曇野市穂高支所＝0.8 塩尻市木曽平沢*＝0.8 安曇野市三郷*＝0.7 木曽町福島*＝0.7 安曇野市豊科*＝0.7 王滝村役場*＝0.7 王滝村鈴ヶ沢*＝0.6 諏訪市湖岸通り＝0.6 松本市美須々*＝0.6 松本市沢村＝0.5 岐阜県 2 高山市奥飛騨温泉郷栃尾*＝1.9 1 高山市上宝町本郷*＝1.3 高山市高根町*＝1.2	36° 13.1' N	137° 39.2' E	4km	M: 4.3
53	11 22 44	長野県中部 長野県 1 松本市安曇*＝1.3 松本市奈川*＝0.6	36° 13.5' N	137° 39.8' E	4km	M: 3.1
54	12 03 01	福島県沖 宮城県 福島県 1 山元町浅生原*＝0.9 1 田村市船引町＝0.7	37° 38.7' N	141° 33.5' E	51km	M: 3.8
55	12 06 53	福島県沖 福島県 2 新地町谷地小屋*＝1.8 相馬市中村*＝1.7 1 大熊町大川原*＝1.4 福島伊達市霊山町*＝1.3 国見町藤田*＝1.2 福島伊達市梁川町*＝1.2 南相馬市原町区高見町*＝1.2 楡葉町北田*＝1.1 川内村下川内＝1.1 川俣町五百田*＝1.1 田村市常葉町*＝1.1 二本松市油井*＝1.0 福島広野町下北迫大谷地原*＝1.0 浪江町幾世橋＝1.0 飯舘村伊丹沢*＝1.0 田村市船引町＝1.0 二本松市針道*＝0.9 天栄村下松本*＝0.9 南相馬市原町区三島町＝0.9 鏡石町不時沼*＝0.8 田村市都路町*＝0.8 南相馬市鹿島区板窪＝0.8 双葉町両竹*＝0.8 南相馬市鹿島区西町*＝0.8 本宮市本宮*＝0.7 棚倉町棚倉中居野＝0.7 玉川村小高*＝0.7 小野町小野新町*＝0.7 福島伊達市保原町*＝0.7 白河市新白河*＝0.6 大玉村南小屋＝0.5 いわき市三和町＝0.5 福島市桜木町*＝0.5 郡山市朝日＝0.5 小野町中通*＝0.5 宮城県 1 岩沼市桜*＝1.2 山元町浅生原*＝1.2 亶理町悠里*＝0.9 角田市角田*＝0.9 柴田町船岡＝0.9	37° 37.6' N	141° 31.7' E	53km	M: 4.1

令和3年3月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
56	12 15 34	名取市増田*0.8 宮城川崎町前川*0.7 丸森町上滝0.5 白石市亘理町*0.5 茨城県沖 福島県 茨城県 1 川内村上川内早渡*1.0 大熊町大川原*0.7 浪江町幾世橋0.7 白河市新白河*0.7 檜葉町北田*0.6 田村市常葉町*0.6 田村市都路町*0.6 1 水戸市内原町*1.3 笠間市石井*1.3 常陸太田市高柿町*1.1 日立市助川小学校*1.0 城里町小勝*1.0 高萩市安良川*0.8 日立市十王町友部*0.8 笠間市笠間*0.8 水戸市栗崎町*0.8 水戸市千波町*0.7 ひたちなか市南神敷台*0.7 東海村東海*0.7 常陸大宮市北町*0.7 常陸大宮市野口*0.7 城里町石塚*0.6 桜川市岩瀬*0.6 水戸市金町0.5 常陸大宮市上小瀬*0.5 土浦市常名0.5 筑西市門井*0.5 高萩市本町*0.5	36° 45.2' N 141° 31.7' E	54km	M: 4.1	
57	12 17 04	茨城県北部 茨城県 1 日立市助川小学校*1.0	36° 40.1' N 140° 36.3' E	9km	M: 2.6	
58	12 17 32	日高地方東部 北海道 1 浦河町築地*0.5	42° 19.6' N 142° 59.4' E	51km	M: 3.3	
59	13 12 47	茨城県沖 福島県 茨城県 栃木県 1 川内村下川内0.7 1 常陸太田市町屋町=1.0 日立市助川小学校*0.8 1 宇都宮市明保野町0.5	36° 49.2' N 140° 53.5' E	70km	M: 3.4	
60	13 22 23	鹿児島湾 鹿児島県 1 鹿児島市喜入町*0.6 南九州市穎娃町牧之内*0.6	31° 19.6' N 130° 37.1' E	7km	M: 2.4	
61	13 23 25	石川県能登地方 石川県 1 能登町宇出津0.5	37° 26.3' N 137° 10.3' E	13km	M: 3.2	
62	14 02 16	岩手県沖 青森県 2 八戸市南郷*1.6 青森南部町苫米地*1.5 階上町道仏*1.5 1 五戸町古館=1.4 三戸町在府小路町*1.2 八戸市内丸*1.1 野辺地町田狭沢*1.1 八戸市湊町=1.1 おいらせ町中下田*0.9 東北町上北南*0.9 野辺地町野辺地*0.8 七戸町森ノ上*0.8 六戸町大落瀬*0.8 三沢市桜町*0.8 青森南部町沖田面*0.7 五戸町倉中市*0.7 おいらせ町上明堂*0.7 岩手県 2 普代村銅屋*2.3 野田村野田*1.7 盛岡市薮川*1.6 盛岡市洪民*1.6 二戸市浄法寺町*1.5 1 盛岡市山王町=1.4 八幡平市田頭*1.4 矢巾町南矢幅*1.4 宮古市川井*1.3 紫波町紫波中央駅前*1.3 久慈市川崎町=1.2 宮古市田老*1.1 滝沢市鵜飼*1.1 盛岡市馬場町*1.0 久慈市枝成沢=1.0 軽米町軽米*1.0 久慈市長内町*1.0 住田町世田米*1.0 宮古市鉾ヶ崎=1.0 一関市千厩町*1.0 奥州市胆沢*1.0 釜石市中妻町*0.9 宮古市五月町*0.9 花巻市石鳥谷町*0.9 花巻市東和町*0.9 北上市相去町*0.9 遠野市青笹町*0.9 岩手町五日市*0.9 一関市室根町*0.9 大船渡市大船渡町=0.9 釜石市只越町=0.8 八幡平市叭田*0.8 山田町大沢*0.7 九戸村伊保内*0.7 花巻市大迫町=0.7 宮古市区界*0.7 花巻市大迫総合支所*0.7 八幡平市大更=0.6 岩手洋野町種市=0.6 田野畑村田野畑=0.6 一関市東山町*0.6 北上市柳原町=0.6 一関市藤沢町*0.6 一関市大東町=0.5 岩手洋野町大野*0.5 二戸市福岡=0.5 雫石町千刈田=0.5 葛巻町葛巻元木=0.5 山田町八幡町=0.5 宮城県 1 栗原市若柳*0.9 石巻市桃生町*0.8 気仙沼市唐桑町*0.7 登米市迫町*0.7 大崎市田尻*0.7 栗原市志波姫*0.6 気仙沼市赤岩=0.5 栗原市栗駒=0.5	40° 08.0' N 142° 24.5' E	40km	M: 4.6	
63	14 08 52	岐阜県飛騨地方 岐阜県 2 下呂市馬瀬*1.6 1 下呂市萩原町*1.3 下呂市森=1.2 高山市高根町*1.2 下呂市小坂町*1.1 郡上市明宝*1.1 下呂市下呂小学校*1.0 高山市久々野町*0.7 郡上市八幡町旭*0.6 郡上市八幡町島谷=0.6 中津川市加子母*0.5	35° 55.5' N 137° 10.7' E	12km	M: 3.2	
64	14 09 22	熊本県熊本地方 熊本県 4 宇城市豊野町*4.2 熊本美里町永富*3.9 熊本南市区城南町 (旧) *3.7 熊本美里町馬場*3.6 宇土市浦田町*3.5 3 宇城市不知火町*3.4 宇城市松橋町=3.3 宇城市小川町*3.3 甲佐町豊内*3.2 西原村小森*3.2 氷川町島地*3.1 嘉島町上島*3.0 八代市泉支所*3.0 山都町浜町*2.9 八代市千丁町*2.8 益城町惣領*2.8 熊本南区富合町*2.8 御船町御船*2.7 八代市鏡町*2.7 八代市平山新町=2.5 熊本高森町高森*2.5 2 八代市新地町*2.4 氷川町宮原*2.4 あさぎり町須恵*2.4 上天草市松島町*2.4 八代市東陽町*2.3 熊本西区春日=2.3 水上村岩野*2.1 上天草市大矢野町=2.1 山都町今*2.1 多良木町上球磨消防署*2.1 五木村甲*2.0 あさぎり町岡原*2.0 南阿蘇村河陽*1.9 多良木町多良木=1.9 上天草市姫戸町*1.9 天草市五和町*1.9 熊本東区佐土原*1.9 湯前町役場*1.9 玉名市横島町*1.9 南阿蘇村河陰*1.9 芦北町芦北=1.9 あさぎり町免田東*1.8 玉名市天水町*1.8 阿蘇市内牧*1.7 大津町引水*1.7 和水町江田*1.7 熊本中央区大江*1.7 宇城市三角町*1.7 菊陽町久保田*1.6 合志市竹迫*1.6 熊本北区植木町*1.6 芦北町田浦町*1.6 津奈木町小津奈木*1.6 球磨村渡*1.5 水俣市牧ノ内*1.5 水俣市陣内*1.5 菊池市旭志*1.5 山都町大平*1.5 1 人吉市蟹作町*1.4 玉東町木葉*1.3 錦町一武*1.2 南阿蘇村中松=1.2 玉名市岱明町*1.2 人吉市西間下町=1.2 山鹿市鹿央町*1.1 山江村山田*1.1 合志市御代志*1.1 天草市倉岳町*1.0 山鹿市鹿本町*1.0 菊池市隈府*1.0 あさぎり町上*1.0 あさぎり町深田*1.0	32° 38.6' N 130° 42.6' E	11km	M: 4.4	

令和3年3月 地震・火山月報（防災編）

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
		山鹿市菊鹿町※=0.9 上天草市龍ヶ岳町※=0.9 天草市天草町※=0.9 阿蘇市波野※=0.9 天草市河浦町※=0.9 天草市有明町※=0.9 菊池市七城町※=0.8 天草市栖本町※=0.8 菊池市泗水町※=0.8 山鹿市鹿北町※=0.7 玉名市中尾※=0.7 山鹿市老人福祉センター※=0.7 天草市牛深町=0.7 阿蘇市一の宮町※=0.5 3 宮崎美郷町田代※=2.6 椎葉村総合運動公園※=2.5 2 川南町川南※=2.2 延岡市北川町川内名白石※=2.1 椎葉村下福良※=2.1 西都市上の宮※=2.0 高千穂町三田井=2.0 国富町本庄※=1.8 延岡市北方町卯※=1.7 西都市聖陵町※=1.7 高鍋町上江※=1.7 宮崎市霧島=1.7 高千穂町寺迫※=1.6 宮崎市橋通東※=1.5 1 宮崎都農町役場※=1.4 日之影町岩井川※=1.4 宮崎市高岡町内山※=1.4 都城市高崎町大牟田※=1.3 小林市真方=1.3 小林市野尻町東麓※=1.3 宮崎美郷町神門※=1.2 宮崎市松橋※=1.2 えびの市加久藤※=1.2 高原町西麓※=1.2 延岡市北方町未=1.2 日向市東郷町山陰※=1.2 諸塚村家代※=1.2 小林市中原※=1.1 新富町上富田=1.0 木城町高城※=1.0 綾町南保健健康センター※=1.0 都城市菖蒲原=1.0 五ヶ瀬町三ヶ所※=0.9 宮崎市田野町体育館※=0.9 延岡市北川町総合支所※=0.9 延岡市北浦町古江※=0.9 都城市姫城町※=0.9 都城市北原※=0.9 宮崎都農町川北=0.8 小林市役所※=0.7 門川町本町※=0.7 西米良村板谷※=0.6 宮崎美郷町宇納間※=0.6 日向市大王谷運動公園=0.6 西米良村村所※=0.5 延岡市天神小路=0.5 2 竹田市荻町※=1.5 1 津久見市宮本町※=1.4 佐伯市蒲江蒲江浦=1.4 佐伯市春日町※=1.2 竹田市直入町※=1.2 佐伯市弥生※=1.1 竹田市会々※=1.1 九重町後野上※=1.0 豊後大野市緒方町※=0.8 佐伯市宇目※=0.8 豊後大野市三重町=0.8 豊後大野市清川町※=0.8 竹田市竹田小学校※=0.7 津久見市立花町※=0.6 2 霧島市横川町中ノ※=1.7 伊佐市大口鳥巢※=1.5 伊佐市菱刈前目※=1.5 1 鹿児島出水市高尾野町※=1.4 長島町伊唐島※=1.4 薩摩川内市祁答院町※=1.4 湧水町吉松※=1.4 阿久根市鶴見町※=1.3 薩摩川内市神田町※=1.3 さつま町神子※=1.3 薩摩川内市東郷町※=1.2 伊佐市大口山野=1.1 鹿児島出水市緑町※=1.0 長島町鷹巣※=1.0 長島町獅子島※=1.0 薩摩川内市中郷=0.9 さつま町宮之城保健センタ※=0.9 湧水町栗野※=0.9 鹿児島空港=0.8 いちき串木野市緑町※=0.7 枕崎市高見町=0.6 始良市蒲生町上久徳※=0.6 霧島市隼人町内山田=0.5 1 宿毛市桜町※=0.6 1 みやま市高田町※=1.2 大牟田市昭和町※=1.0 八女市黒木町今※=0.8 大牟田市笹林=0.7 八女市吉田※=0.6 八女市矢部村※=0.6 久留米市津福本町=0.6 八女市立花町※=0.5 福岡広川町新代※=0.5 1 白石町有明※=1.1 佐賀市川副※=0.9 上峰町坊所※=0.8 嬉野市下宿乙※=0.7 白石町福富※=0.6 佐賀市駅前中央=0.6 佐賀市三瀬※=0.6 太良町多良=0.5 小城市芦刈※=0.5 1 雲仙市小浜町雲仙=1.4 南島原市北有馬町※=1.2 雲仙市小浜町北本町※=1.1 南島原市布津町※=1.1 南島原市深江町※=1.0 南島原市加津佐町※=1.0 雲仙市雲仙出張所※=0.9 南島原市口之津町※=0.9 島原市有明町※=0.8 雲仙市国見町=0.7 諫早市多良見町※=0.7 南島原市西有家町※=0.6 大村市玖島※=0.6 島原市下折橋町※=0.5				
65	14 10 06	熊本県熊本地方 熊本県 1 宇城市豊野町※=1.0 熊本南区域城南町（旧）※=0.7	32° 38.8' N	130° 42.6' E	11km	M: 2.6
66	15 00 25	和歌山県北部 和歌山県 5弱 湯浅町青木※=4.7 4 和歌山広川町広※=4.0 有田川町下津野※=3.5 3 和歌山日高町高家※=3.3 由良町里※=3.3 海南市下津※=3.2 有田市初島町※=3.2 日高川町高津尾※=3.1 御坊市菌=3.0 有田市箕島=3.0 有田川町中井原※=3.0 日高川町土生※=2.9 和歌山美浜町和田※=2.7 2 紀美野町下佐々※=2.4 田辺市本宮町本宮※=2.3 日高川町川原河※=2.2 有田川町清水※=2.1 みなべ町土井=2.1 和歌山市一番丁※=2.0 紀美野町神野市場※=2.0 みなべ町芝※=1.9 和歌山市男野芝丁=1.9 新宮市熊野川町日足※=1.9 田辺市中辺路町近露=1.8 田辺市中屋敷町※=1.8 海南市南赤坂※=1.7 紀の川市貴志川町神戸※=1.6 橋本市東家※=1.6 田辺市龍神村西※=1.5 1 高野町高野山中学校=1.4 田辺市中辺路町栗栖川※=1.3 新宮市新宮=1.3 上富田町朝来※=1.3 太地町役場※=1.3 古座川町高池=1.3 かつらぎ町丁ノ町※=1.3 紀の川市桃山町元※=1.2 田辺市鮎川※=1.2 かつらぎ町花園梁瀬※=1.2 紀の川市粉河=1.1 橋本市高野口町名倉※=1.1 串本町串本※=1.1 太地町太地暖海公園※=1.1 新宮市磐盾※=1.0 紀の川市那賀総合センター※=1.0 岩出市西野※=0.9 白浜町日置※=0.9 九度山町九度山※=0.9 高野町役場※=0.9 和歌山印南町印南※=0.8 那智勝浦町朝日※=0.8 紀の川市西大井※=0.7 すさみ町周参見※=0.6 北山村大沼※=0.6 串本町潮岬=0.5 2 紀宝町神内※=1.8 1 三重紀北町相賀※=1.2 津市美杉町八知※=1.0 紀宝町鶴殿※=0.9 三重大紀町錦※=0.9 尾鷲市南浦※=0.9 尾鷲市南陽町=0.8 三重紀北町東長島※=0.7 伊賀市平田※=0.7 津市安濃町東観音寺※=0.7 尾鷲市中央町※=0.6 熊野市有馬町※=0.6 伊賀市島ヶ原※=0.6 三重御浜町阿田和※=0.5 2 高取町観覚寺※=1.8 十津川村小原※=1.6 1 広陵町南郷※=1.4 下北山村寺垣内※=1.4 桜井市粟殿※=1.1 橿原市八木町※=1.1 奈良川上村迫※=1.1 宇陀市大宇陀迫間※=1.1 桜井市初瀬=1.1 天川村洞川=1.0 上北山村河合※=1.0 御所市役所※=1.0 葛城市長尾※=1.0 田原本町役場※=1.0 三宅町伴堂※=0.9 五條市本町※=0.9 葛城市柿本※=0.9 天川村沢谷※=0.8 大和高田市野口※=0.8 奈良川西町結崎※=0.8 御杖村菅野※=0.7 大淀町桧垣本=0.7 下市町下市※=0.7 大和高田市大中※=0.7 安堵町東安堵※=0.7 香芝市本町※=0.6 斑鳩町法隆寺西※=0.6 大和郡山市北郡山町※=0.6 上牧町上牧※=0.6 王寺町王寺※=0.6 天理市川原城町※=0.6 2 高松市庵治町※=1.5 土庄町甲=1.5 1 高松市国分寺町※=1.3 さぬき市志度※=1.3 直島町役場※=1.2 さぬき市津田町※=1.2 小豆島町池田※=1.2 高松市牟礼町※=1.1 さぬき市寒川町※=1.1 綾川町山田下※=1.1	34° 01.7' N	135° 14.8' E	4km	M: 4.6
		三重県 2 紀宝町神内※=1.8 1 三重紀北町相賀※=1.2 津市美杉町八知※=1.0 紀宝町鶴殿※=0.9 三重大紀町錦※=0.9 尾鷲市南浦※=0.9 尾鷲市南陽町=0.8 三重紀北町東長島※=0.7 伊賀市平田※=0.7 津市安濃町東観音寺※=0.7 尾鷲市中央町※=0.6 熊野市有馬町※=0.6 伊賀市島ヶ原※=0.6 三重御浜町阿田和※=0.5 2 高取町観覚寺※=1.8 十津川村小原※=1.6 1 広陵町南郷※=1.4 下北山村寺垣内※=1.4 桜井市粟殿※=1.1 橿原市八木町※=1.1 奈良川上村迫※=1.1 宇陀市大宇陀迫間※=1.1 桜井市初瀬=1.1 天川村洞川=1.0 上北山村河合※=1.0 御所市役所※=1.0 葛城市長尾※=1.0 田原本町役場※=1.0 三宅町伴堂※=0.9 五條市本町※=0.9 葛城市柿本※=0.9 天川村沢谷※=0.8 大和高田市野口※=0.8 奈良川西町結崎※=0.8 御杖村菅野※=0.7 大淀町桧垣本=0.7 下市町下市※=0.7 大和高田市大中※=0.7 安堵町東安堵※=0.7 香芝市本町※=0.6 斑鳩町法隆寺西※=0.6 大和郡山市北郡山町※=0.6 上牧町上牧※=0.6 王寺町王寺※=0.6 天理市川原城町※=0.6 2 高松市庵治町※=1.5 土庄町甲=1.5 1 高松市国分寺町※=1.3 さぬき市志度※=1.3 直島町役場※=1.2 さぬき市津田町※=1.2 小豆島町池田※=1.2 高松市牟礼町※=1.1 さぬき市寒川町※=1.1 綾川町山田下※=1.1				
		奈良県 2 高取町観覚寺※=1.8 十津川村小原※=1.6 1 広陵町南郷※=1.4 下北山村寺垣内※=1.4 桜井市粟殿※=1.1 橿原市八木町※=1.1 奈良川上村迫※=1.1 宇陀市大宇陀迫間※=1.1 桜井市初瀬=1.1 天川村洞川=1.0 上北山村河合※=1.0 御所市役所※=1.0 葛城市長尾※=1.0 田原本町役場※=1.0 三宅町伴堂※=0.9 五條市本町※=0.9 葛城市柿本※=0.9 天川村沢谷※=0.8 大和高田市野口※=0.8 奈良川西町結崎※=0.8 御杖村菅野※=0.7 大淀町桧垣本=0.7 下市町下市※=0.7 大和高田市大中※=0.7 安堵町東安堵※=0.7 香芝市本町※=0.6 斑鳩町法隆寺西※=0.6 大和郡山市北郡山町※=0.6 上牧町上牧※=0.6 王寺町王寺※=0.6 天理市川原城町※=0.6 2 高松市庵治町※=1.5 土庄町甲=1.5 1 高松市国分寺町※=1.3 さぬき市志度※=1.3 直島町役場※=1.2 さぬき市津田町※=1.2 小豆島町池田※=1.2 高松市牟礼町※=1.1 さぬき市寒川町※=1.1 綾川町山田下※=1.1				
		香川県 2 高松市庵治町※=1.5 土庄町甲=1.5 1 高松市国分寺町※=1.3 さぬき市志度※=1.3 直島町役場※=1.2 さぬき市津田町※=1.2 小豆島町池田※=1.2 高松市牟礼町※=1.1 さぬき市寒川町※=1.1 綾川町山田下※=1.1				

令和3年3月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		大阪府 1 東かがわ市西村=1.0 さぬき市長尾総合公園*=1.0 高松市扇町*=0.9 観音寺市坂本町=0.9 綾川町滝宮*=0.8 高松市伏石町=0.7 多度津町家中=0.7 小豆島町馬木*=0.6 観音寺市瀬戸町*=0.6 泉南市男里*=1.4 大阪岬町深日*=1.2 阪南市尾崎町*=1.1 千早赤阪村水分*=0.9 泉南市消防本部*=0.9 河南町白木*=0.9 富田林市高辺台*=0.8 忠岡町忠岡東*=0.8 泉大津市東雲町*=0.6 熊取町野田*=0.6 田尻町嘉祥寺*=0.6 泉佐野市市場*=0.6 岸和田市畑町*=0.6 岸和田市岸城町=0.5 大阪堺市南区桃山台*=0.5 富田林市本町=0.5 河内長野市役所*=0.5 大阪東住吉区杭全*=0.5 泉佐野市りんくう往来*=0.5 兵庫県 1 洲本市物部=1.3 南あわじ市福良=1.0 淡路市富島=0.8 洲本市山手*=0.7 加古川市加古川町=0.6 岡山県 1 玉野市宇野*=1.2 岡山南区浦安南町*=1.1 岡山東区西大寺南*=1.0 岡山南区片岡*=0.9 倉敷市児島小川町*=0.8 倉敷市玉島阿賀崎*=0.8 瀬戸内市邑久町*=0.7 赤磐市上市=0.7 早島町前潟*=0.7 瀬戸内市長船町*=0.5 浅口市金光町*=0.5 岡山北区大供*=0.5 岡山中区浜*=0.5 倉敷市船穂町*=0.5 徳島県 1 つるぎ町貞光*=1.4 牟岐町中村*=1.2 美馬市木屋平*=1.0 鳴門市鳴門町*=0.9 那賀町和食*=0.9 海陽町大里*=0.8 徳島市大和町=0.8 阿南市富岡町=0.8 阿南市山口町*=0.8 石井町高川原*=0.7 阿南市羽ノ浦町*=0.7 那賀町上那賀*=0.6 美波町西の地*=0.6 吉野川市鴨島町=0.5 美馬市脇町=0.5 那賀町延野*=0.5 高知県 1 東洋町生見*=0.9 安芸市西浜=0.6				
67	15 00 31	和歌山県北部 和歌山県 1 湯浅町青木*=0.7	34° 01.5' N	135° 14.3' E	4km	M: 1.8
68	15 00 40	和歌山県北部 和歌山県 1 湯浅町青木*=1.2	34° 01.8' N	135° 14.9' E	5km	M: 2.3
69	15 00 56	和歌山県北部 和歌山県 1 湯浅町青木*=1.3	34° 01.6' N	135° 14.4' E	3km	M: 1.8
70	15 00 59	和歌山県北部 和歌山県 3 湯浅町青木*=3.4 2 和歌山広川町広*=2.1 由良町里*=1.9 有田川町下津野*=1.8 日高川町高津尾*=1.6 和歌山日高町高家*=1.5 1 海南市下津*=1.2 有田市初島町*=1.2 日高川町土生*=1.1 有田川町中井原*=1.1 御坊市藺=1.0 有田市箕島=0.9 和歌山美浜町和田*=0.8 紀美野町下佐々*=0.7	34° 01.7' N	135° 14.4' E	4km	M: 3.4
71	15 02 25	和歌山県北部 和歌山県 1 湯浅町青木*=1.2	34° 01.6' N	135° 14.3' E	4km	M: 1.8
72	15 06 07	茨城県南部 栃木県 1 下野市笹原*=0.6 下野市田中*=0.5 千葉県 1 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=0.5	36° 03.0' N	139° 53.2' E	45km	M: 2.8
73	15 08 18	和歌山県北部 和歌山県 1 湯浅町青木*=1.0	34° 01.7' N	135° 14.8' E	4km	M: 2.0
74	15 11 37	和歌山県北部 和歌山県 3 湯浅町青木*=2.5 1 由良町里*=1.4 有田川町下津野*=1.3 日高川町高津尾*=0.8 有田市初島町*=0.8 和歌山広川町広*=0.7 有田川町中井原*=0.7 和歌山日高町高家*=0.5 紀美野町下佐々*=0.5	34° 01.6' N	135° 15.1' E	5km	M: 3.1
75	15 13 15	茨城県北部 茨城県 1 常陸大宮市上小瀬*=0.7 常陸大宮市北町*=0.6 東海村東海*=0.6 城里町小勝*=0.6	36° 27.6' N	140° 35.7' E	55km	M: 3.1
76	15 15 52	和歌山県北部 和歌山県 1 湯浅町青木*=0.9	34° 01.5' N	135° 15.0' E	5km	M: 2.1
77	15 19 31	鹿児島湾 鹿児島県 2 鹿児島市喜入町*=2.0 南九州市頰娃町牧之内*=2.0 1 南九州市知覧町郡*=1.4 枕崎市高見町=1.3 指宿市十町*=1.2 枕崎市若葉町*=0.9 南さつま市坊津町久志*=0.5	31° 19.8' N	130° 37.2' E	6km	M: 2.8
78	15 23 08	岐阜県飛騨地方 岐阜県 1 高山市高根町*=0.8	36° 02.7' N	137° 32.7' E	5km	M: 2.3
79	16 04 56	茨城県南部 茨城県 4 土浦市常名=3.5 3 坂東市馬立*=3.3 笠間市笠間*=3.2 つくば市小茎*=3.1 筑西市舟生=3.1 笠間市石井*=3.0 小美玉市小川*=3.0 稲敷市江戸崎甲*=3.0 土浦市田中*=3.0 かすみがうら市土上土田*=3.0 かすみがうら市大和田*=3.0 土浦市藤沢*=3.0 つくば市研究学園*=3.0 水戸市千波町*=2.9 坂東市役所*=2.9 取手市寺田*=2.9 桜川市羽田*=2.9 石岡市柿岡=2.8 笠間市下郷*=2.8 小美玉市堅倉*=2.8 小美玉市上玉里*=2.8 行方市玉造*=2.8 茨城鹿嶋市鉢形=2.8 常総市水海道諏訪町*=2.8 つくばみらい市福田*=2.8 常陸大宮市上小瀬*=2.8 城里町小勝*=2.8 水戸市内原町*=2.7 坂東市山*=2.7 ひたちなか市南神敷台*=2.7 行方市麻生*=2.7 石岡市八郷*=2.7 石岡市石岡*=2.7 水戸市金町=2.6 稲敷市結佐*=2.6 石岡市若宮*=2.6	36° 09.2' N	139° 49.1' E	54km	M: 4.9

令和3年3月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		常陸大宮市北町*=2.6 坂東市岩井=2.6 笠間市中央*=2.6 茨城古河市長谷町*=2.6 つくば市天王台*=2.6 鉾田市汲上*=2.6 鉾田市造谷*=2.5 下妻市鬼怒*=2.5 筑西市門井*=2.5 茨城町小堤*=2.5 日立市十王町友部*=2.5 阿見町中央*=2.5 境町旭町*=2.5 利根町布川=2.5 2 水戸市栗崎町*=2.4 日立市助川小学校*=2.4 東海村東海*=2.4 常陸大宮市野口*=2.4 城里町石塚*=2.4 結城市中央町*=2.4 下妻市本城町*=2.4 稲敷市伊佐津*=2.4 行方市山田*=2.4 桜川市岩瀬*=2.4 桜川市真壁*=2.4 鉾田市鉾田=2.4 常総市新石下*=2.4 美浦村受領*=2.3 五霞町小福田*=2.3 守谷市大柏*=2.3 稲敷市役所*=2.3 龍ヶ崎市役所*=2.3 筑西市下中山*=2.3 取手市井野*=2.3 潮来市辻*=2.3 茨城古河市下大野*=2.2 筑西市海老ヶ島*=2.2 那珂市瓜連*=2.2 牛久市中央*=2.2 茨城鹿嶋市宮中*=2.2 常陸大宮市山方*=2.2 稲敷市須賀津*=2.2 常陸太田市高柿町*=2.1 城里町阿波山*=2.1 ひたちなか市東石川*=2.1 河内町源清田*=2.1 取手市藤代*=2.0 神栖市溝口*=2.0 つくばみらい市加藤*=2.0 大子町池田*=2.0 那珂市福田*=1.9 茨城古河市仁連*=1.9 潮来市堀之内=1.9 ひたちなか市山ノ上町=1.8 常陸太田市町屋町=1.8 常陸太田市金井町*=1.8 八千代町菅谷*=1.7 常陸大宮市中富町=1.7 日立市役所*=1.7 常陸太田市町田町*=1.6 常陸太田市中大町*=1.6 北茨城市中郷町*=1.6 1 高萩市安良川*=1.4 常陸大宮市高部*=1.4 大洗町磯浜町*=1.3 神栖市波崎*=1.2 北茨城市磯原町*=1.2 高萩市本町*=1.0 3 佐野市高砂町*=3.1 下野市田中*=3.1 下野市笹原*=2.9 佐野市中町*=2.9 鹿沼市晃望台*=2.8 益子町益子=2.8 宇都宮市明保野町=2.8 宇都宮市中岡本町*=2.8 高根沢町石末*=2.7 栃木市旭町=2.7 佐野市葛生東*=2.7 上三川町しらさぎ*=2.6 栃木市西方町本城*=2.6 宇都宮市中里町*=2.5 野木町丸林*=2.5 足利市大正町(旧) *=2.5 栃木市岩舟町静*=2.5 2 栃木市藤岡町藤岡*=2.4 鹿沼市口栗野*=2.4 小山市神鳥谷*=2.4 小山市中央町*=2.4 壬生町通町*=2.4 栃木市都賀町家中*=2.3 佐野市田沼町*=2.3 宇都宮市塙田*=2.2 芳賀町祖母井*=2.2 栃木市大平町富田*=2.1 真岡市荒町*=2.0 茂木町茂木*=2.0 栃木那珂川町小川*=2.0 下野市大松山*=2.0 栃木市万町*=2.0 日光市足尾町中才*=2.0 鹿沼市今宮町*=2.0 宇都宮市旭*=2.0 日光市鬼怒川温泉大原*=1.9 真岡市田町*=1.9 日光市芹沼*=1.9 市貝町市塙*=1.9 日光市足尾町通洞*=1.9 栃木さくら市氏家*=1.8 那須烏山市大金*=1.8 日光市藤原庁舎*=1.8 日光市黒部*=1.7 日光市湯元*=1.7 栃木那珂川町馬頭*=1.7 日光市今市本町*=1.6 矢板市本町*=1.6 日光市瀬川=1.6 日光市御幸町*=1.5 塩谷町玉生*=1.5 1 茂木町北高岡天矢場*=1.4 日光市中宮祠=1.3 大田原市本町*=1.3 那須塩原市あたご町*=1.3 那須塩原市塩原庁舎*=1.3 大田原市黒羽田町=1.2 那須町寺子*=1.2 那須烏山市役所*=1.2 那須塩原市鍋掛*=0.9 那須塩原市共郷社*=0.7 那須塩原市中塩原*=0.5 那須塩原市藁沼=0.5 3 桐生市元宿町*=3.1 大泉町日の出*=3.0 桐生市新里町*=2.6 太田市西本町*=2.6 板倉町板倉=2.6 千代田町赤岩*=2.6 館林市美園町*=2.5 渋川市赤城町*=2.5 2 群馬明和町新里*=2.3 邑楽町中野*=2.3 沼田市利根町*=2.3 桐生市黒保根町*=2.3 片品村鎌田*=2.2 前橋市堀越町*=2.2 みどり市大間々町*=2.2 沼田市白沢町*=2.2 前橋市粕川町*=2.1 伊勢崎市西久保町*=2.1 太田市浜町*=2.1 渋川市吹屋*=2.1 沼田市下久屋町*=2.1 太田市大原町*=2.0 館林市城町*=2.0 沼田市西倉内町=2.0 前橋市富士見町*=2.0 桐生市織姫町=2.0 みどり市笠懸町*=1.9 みどり市東町*=1.9 前橋市鼻毛石町*=1.8 沼田市尾瀬高等学校=1.7 伊勢崎市今泉町*=1.7 太田市新田金井町*=1.7 渋川市伊香保町*=1.7 みなかみ町鹿野沢*=1.6 群馬昭和村糸井*=1.6 前橋市昭和町=1.6 吉岡町下野田*=1.6 前橋市大手町*=1.5 渋川市石原*=1.5 伊勢崎市境*=1.5 太田市粕川町*=1.5 1 東吾妻町奥田*=1.4 高崎市吉井町吉井川*=1.3 渋川市村上*=1.3 榛東村新井*=1.3 東吾妻町本宿*=1.2 前橋市駒形町*=1.2 渋川市北橋町*=1.2 藤岡市鬼石*=1.2 富岡市七日市=1.2 甘楽町小幡*=1.2 玉村町下新田*=1.1 高崎市足門町*=1.1 渋川市有馬*=1.1 神流町生利*=1.1 高崎市倉沢町*=1.1 川場村谷地*=1.0 高崎市高松町*=1.0 安中市安中*=1.0 中之条町日影=0.9 群馬高山村中山*=0.9 高崎市箕郷町*=0.9 中之条町中之条町*=0.8 高崎市新町*=0.8 神流町神ヶ原*=0.8 富岡市妙義町*=0.7 みなかみ町布施*=0.6 みなかみ町後閑*=0.5 3 加須市大利根*=3.3 久喜市下早見=3.3 宮代町笠原*=3.3 春日部市金崎*=3.2 春日部市粕壁*=3.2 加須市騎西*=3.1 久喜市青葉*=2.8 杉戸町清地*=2.8 さいたま岩槻区本丸*=2.8 久喜市鷲宮*=2.7 白岡市千駄野*=2.7 加須市三俣*=2.7 久喜市栗橋*=2.6 上尾市本町*=2.6 さいたま大宮区大門*=2.6 長瀬町野上下郷*=2.6 春日部市谷原新田*=2.5 蓮田市黒浜*=2.5 幸手市東*=2.5 加須市北川辺*=2.5 東松山市松葉町*=2.5 川口市中青木分室*=2.5 2 羽生市東*=2.4 鴻巣市川里*=2.4 深谷市川本*=2.4 久喜市菖蒲*=2.4 さいたま西区指扇*=2.4 さいたま見沼区堀崎*=2.4 熊谷市大里*=2.3 行田市本丸*=2.3 鴻巣市中央*=2.3 鴻巣市吹上富士見*=2.3 滑川町福田*=2.3 埼玉美里町木部*=2.3 桶川市泉*=2.3 北本市本町*=2.3 八潮市中央*=2.3 伊奈町中央*=2.3 さいたま北区宮原*=2.3 さいたま大宮区天沼町*=2.3 さいたま中央区下落合*=2.3 蕨市中央*=2.2 越生町越生*=2.2 川島町下八ツ林*=2.2 さいたま浦和区高砂=2.2 さいたま緑区中尾*=2.2 戸田市上戸田*=2.1 熊谷市江南*=2.1 三郷市中央*=2.1 坂戸市千代田*=2.1 行田市南河原*=2.1 川越市新宿町*=2.0 川口市安行領家*=2.0 越谷市越ヶ谷*=2.0 熊谷市妻沼*=2.0 さいたま南区別所*=2.0 毛呂山町中央*=1.9 熊谷市桜町=1.9 吉見町下細谷*=1.9 熊谷市宮町*=1.9 東松山市市ノ川*=1.9 吉川市きよみ野*=1.9 和光市広沢*=1.8 本庄市児玉町=1.8 ときがわ町桃木*=1.8 川越市旭町=1.8 草加市中央*=1.8 松伏町松伏*=1.8 新座市野火止*=1.7 嵐山町杉山*=1.7 富士見市鶴馬*=1.7 鶴ヶ島市三ツ木*=1.7 川口市三ツ和*=1.7 狭山市入間川*=1.7 朝霞市本町*=1.6 小川町大塚*=1.6 秩父市近戸町*=1.6 深谷市花園*=1.5 さいたま桜区道場*=1.5 さいたま浦和区常盤*=1.5 所沢市北有楽町*=1.5 皆野町皆野*=1.5 長瀬町本野上*=1.5 1 鳩山町大豆戸=1.4 ときがわ町玉川*=1.4 入間市豊岡*=1.4 深谷市普濟寺*=1.3 埼玉神川町植竹*=1.3 埼玉三芳町藤久保*=1.3 ふじみ野市福岡*=1.3 秩父市上町=1.3 東秩父村御堂*=1.2 埼玉神川町下阿久原*=1.2 寄居町寄居*=1.1 飯能市征矢町*=1.1 飯能市名栗*=1.1 志木市本町*=1.1 日高市南平沢*=1.1 秩父市熊木町*=1.1 所沢市並木*=1.0 飯能市下直竹=1.0 ふじみ野市大井*=1.0 横瀬町横瀬*=1.0 秩父市吉田*=0.8 秩父市荒川*=0.8 本庄市本庄*=0.8 上里町七本木*=0.7 飯能市双柳*=0.7 秩父市中津川*=0.6 小鹿野町小鹿野*=0.6				
		栃木県				
		群馬県				
		埼玉県				

令和3年3月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		千葉県	3	野田市鶴奉*=-3.3 香取市役所*=-2.9 成田国際空港=-2.8 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=-2.8 成田市名古屋=-2.7 成田市中台*=-2.7 白井市復*=-2.7 千葉花見川区花島町*=-2.6 柏市柏*=-2.6 習志野市鷺沼*=-2.5 柏市旭町=-2.5 八千代市大和田新田*=-2.5 印西市大森*=-2.5		
		2	神崎町神崎本宿*=-2.4 芝山町小池*=-2.4 香取市仁良*=-2.4 香取市岩部*=-2.4 栄町安食台*=-2.4 多古町多古=-2.3 香取市佐原平田=-2.3 香取市佐原諏訪台*=-2.3 香取市羽根川*=-2.3 山武市埴谷*=-2.3 千葉美浜区ひび野=-2.3 松戸市西馬橋*=-2.3 野田市東宝珠花*=-2.3 成田市松子*=-2.3 浦安市日の出=-2.3 千葉稲毛区園生町*=-2.2 柏市大島田*=-2.2 印西市笠神*=-2.2 印西市美瀬*=-2.2 旭市南堀之内*=-2.2 四街道市鹿渡*=-2.1 八街市八街*=-2.1 船橋市湊町*=-2.1 成田市役所*=-2.1 千葉佐倉市海隣寺町*=-2.1 山武市松尾町富士見台=-2.0 流山市平和台*=-2.0 我孫子市我孫子*=-2.0 酒々井町中央台*=-1.9 富里市七栄*=-1.9 千葉若葉区小倉台*=-1.9 成田市猿山*=-1.9 東金市日吉台*=-1.9 市原市姉崎*=-1.9 山武市蓮沼ニ*=-1.8 千葉中央区中央港=-1.8 千葉中央区千葉市役所*=-1.8 千葉美浜区稲毛海岸*=-1.8 市川市八幡*=-1.8 浦安市猫実*=-1.7 山武市松尾町五反田*=-1.7 長南町長南*=-1.7 匝瑳市八日市場ハ*=-1.7 鋸南町下佐久間*=-1.6 松戸市根本*=-1.6 長南町総合グラウンド=-1.6 横芝光町栗山*=-1.6 旭市萩園*=-1.6 千葉緑区おゆみ野*=-1.5 君津市久留里市場*=-1.5 旭市高生*=-1.5 山武市蓮沼ハ*=-1.5 茂原市道表*=-1.5 東金市東新宿=-1.5			
		1	旭市ニ*=-1.4 九十九里町片貝*=-1.4 横芝光町宮川*=-1.4 山武市殿台*=-1.4 市原市国分寺台中央*=-1.4 一宮町一宮=1.3 睦沢町下之郷*=-1.3 木更津市富士見*=-1.3 南房総市谷向*=-1.3 東金市東岩崎*=-1.3 東庄町笹川*=-1.2 匝瑳市今泉*=-1.2 大網白里市大網*=-1.2 館山市北条*=-1.2 富津市下飯野*=-1.2 袖ヶ浦市坂戸市場*=-1.2 大多喜町大多喜*=-1.2 いすみ市国府台*=-1.2 銚子市小畑新町=1.1 白子町関*=-1.1 木更津市太田=1.1 君津市久保*=-1.1 南房総市富浦町青木*=-1.1 南房総市岩糸*=-1.1 長柄町桜谷*=-1.0 館山市長須賀=-0.9 鴨川市横渚*=-0.9 南房総市上堀=-0.8 南房総市白浜町白浜*=-0.8 鴨川市八色=-0.7 銚子市川口町=-0.7 勝浦市墨名=0.5			
		東京都	3	東京文京区大塚*=-2.5		
		2	調布市西つつじヶ丘*=-2.4 東京千代田区大手町=2.3 東京江戸川区中央=2.3 小平市小川町*=-2.3 東京中央区勝どき*=-2.2 東京杉並区高井戸*=-2.2 東京北区西ヶ原*=-2.2 東京足立区神明南*=-2.2 東京足立区伊興*=-2.2 東京品川区北品川*=-2.1 東京渋谷区本町*=-2.1 東京荒川区東尾久*=-2.1 東京板橋区相生町*=-2.1 町田市本町田*=-2.1 清瀬市中里*=-2.1 東京新宿区上落合*=-2.0 東京江東区森下*=-2.0 東京品川区平塚*=-2.0 東京国際空港=-2.0 東京大田区本羽田*=-2.0 東京中野区中野*=-2.0 東京中野区江古田*=-2.0 東京練馬区豊玉北*=-2.0 東京葛飾区立石*=-2.0 東京江戸川区船堀*=-2.0 稲城市東長沼*=-2.0 東京江戸川区鹿骨*=-1.9 三鷹市野崎*=-1.9 町田市忠生*=-1.9 日野市神明*=-1.9 東大和市中央*=-1.9 東京港区白金*=-1.9 東京文京区本郷*=-1.9 東京江東区越中島*=-1.9 東京板橋区高島平*=-1.9 東京練馬区光が丘*=-1.9 東村山市本町*=-1.8 狛江市和泉本町*=-1.8 多摩市関戸*=-1.8 東京大田区多摩川*=-1.8 東京世田谷区三軒茶屋*=-1.8 東京世田谷区成城*=-1.8 東京渋谷区宇田川町*=-1.8 東京練馬区東大泉*=-1.8 東京千代田区富士見*=-1.8 東京足立区千住中居町*=-1.8 東京中央区築地*=-1.8 東京文京区スポーツセンタ*=-1.8 調布市小島町*=-1.8 東京江東区東陽*=-1.8 西東京市中町*=-1.7 青梅市日向和田*=-1.7 東京杉並区桃井*=-1.7 東京豊島区南池袋*=-1.7 東京荒川区荒川*=-1.7 東京千代田区麴町*=-1.7 東京港区海岸=1.7 東京港区南青山*=-1.7 東京新宿区百人町*=-1.7 東京葛飾区金町*=-1.7 東京墨田区吾妻橋*=-1.7 東京江東区青海=1.7 八王子市堀之内*=-1.7 東京府中市朝日町*=-1.7 東京江東区枝川*=-1.7 小金井市本町*=-1.7 国分寺市本多*=-1.7 東京世田谷区世田谷*=-1.6 町田市森野*=-1.6 東京中央区日本橋兜町*=-1.6 東村山市美住町*=-1.6 国分寺市戸倉=-1.6 東京北区赤羽南*=-1.6 東京板橋区板橋*=-1.6 東京台東区千束*=-1.6 東京目黒区中央町*=-1.6 八王子市石川町*=-1.5 武蔵野市吉祥寺東町*=-1.5 東京大田区大森東*=-1.5 東京府中市寿町*=-1.5 東京世田谷区中町*=-1.5 東京新宿区歌舞伎町*=-1.5 東京台東区東上野*=-1.5 武蔵村山市本町*=-1.5 東京墨田区横川=1.5 東京墨田区東向島*=-1.5 東京足立区中央本町*=-1.5 東京江東区亀戸*=-1.5 東京品川区広町*=-1.5			
		1	東京大田区蒲田*=-1.4 武蔵野市緑町*=-1.4 国立市富士見台*=-1.4 清瀬市中清戸*=-1.4 青梅市東青梅=-1.4 あきる野市伊奈*=-1.4 東京港区芝公園*=-1.3 東京新宿区西新宿=1.3 東京杉並区阿佐谷=-1.2 八王子市大横町=1.2 多摩市鶴牧*=-1.2 瑞穂町箱根ヶ崎*=-1.2 立川市泉町*=-0.9 昭島市田中町*=-0.9 羽村市緑ヶ丘*=-0.9 福生市熊川*=-0.7 檜原村本宿*=-0.7 伊豆大島町波浮港*=-0.6			
		神奈川県	3	横浜神奈川区神大寺*=-2.5		
		2	横浜中区山手町=2.2 横浜港北区日吉本町*=-2.2 横浜緑区十日市場町*=-2.2 川崎中原区小杉町*=-2.2 川崎宮前区野川*=-2.2 横浜保土ヶ谷区上菅田町*=-2.1 横浜旭区川井宿町*=-2.1 横浜瀬谷区三ツ境*=-2.1 川崎宮前区宮前平*=-2.1 横浜鶴見区末広町*=-2.0 横浜神奈川区広台太田町*=-2.0 横浜旭区上白根町*=-2.0 横浜青葉区榎が丘*=-2.0 横浜青葉区市ケ尾町*=-2.0 川崎川崎区宮前町*=-2.0 川崎川崎区千鳥町*=-2.0 相模原中央区中央=2.0 相模原緑区大島*=-2.0 横浜西区みなとみらい*=-1.9 横浜西区浜松町*=-1.9 横浜中区山下町*=-1.9 横浜中区山吹町*=-1.9 横浜戸塚区鳥が丘*=-1.9 横浜緑区鴨居*=-1.9 川崎川崎区中島*=-1.9 川崎中原区小杉陣屋町=1.9 厚木市中町*=-1.9 横浜都筑区池辺町*=-1.8 川崎幸区戸手本町*=-1.8 座間市相武台*=-1.8 相模原南区相模大野*=-1.8 相模原緑区久保沢*=-1.8 相模原緑区橋本*=-1.8 横浜中区日本大通*=-1.7 横浜磯子区洋光台*=-1.7 横浜港北区綱島西*=-1.7 横浜戸塚区戸塚町*=-1.7 横浜旭区今宿東町*=-1.7 横浜瀬谷区中屋敷*=-1.7 相模原中央区上溝*=-1.7 相模原緑区中野*=-1.7 横浜磯子区磯子*=-1.6 横浜泉区和泉町*=-1.6 茅ヶ崎市茅ヶ崎=1.6 綾瀬市深谷中*=-1.6 寒川町宮山*=-1.6 厚木市下津古久*=-1.6 愛川町角田*=-1.6 横浜港南区丸山台東部*=-1.5 横浜旭区大池町*=-1.5 横浜泉区岡津町*=-1.5 川崎高津区下作延*=-1.5 川崎多摩区登戸*=-1.5 川崎麻生区万福寺*=-1.5 藤沢市大庭*=-1.5 海老名市大谷*=-1.5 湯河原町中央=1.5 相模原中央区水郷田名*=-1.5 相模原南区磯部*=-1.5			
		1	横浜鶴見区馬場*=-1.4 横浜金沢区白帆*=-1.4 横浜港北区大倉山*=-1.4 横浜戸塚区平戸町*=-1.4 横浜都筑区茅ヶ崎*=-1.4 川崎麻生区片平*=-1.4 藤沢市打戻*=-1.4 藤沢市長後*=-1.4 大和市下鶴間*=-1.4 中井町比奈窪*=-1.4 清川村煤ヶ谷*=-1.4 横浜鶴見区鶴見*=-1.3			

令和3年3月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		福島県 2 横浜金沢区釜利谷南*＝1.3 平塚市浅間町*＝1.3 藤沢市辻堂東海岸*＝1.3 横浜保土ヶ谷区神戸町*＝1.2 横浜栄区小菅ヶ谷*＝1.2 横浜青葉区美しが丘*＝1.2 神奈川大井町金子*＝1.2 松田町松田惣領*＝1.2 横須賀市光の丘＝1.1 秦野市皆屋＝1.1 箱根町湯本*＝1.0 横浜南区六ツ川*＝1.0 横浜金沢区寺前*＝1.0 山北町山北*＝1.0 横浜栄区桂台南*＝0.9 藤沢市朝日町*＝0.9 秦野市平沢*＝0.8 南足柄市関本*＝0.8 横須賀市坂本町*＝0.8 大磯町月京*＝0.7 相模原緑区小淵*＝0.7 鎌倉市御成町*＝0.6 2 白河市表郷*＝2.1 玉川村小高*＝2.0 白河市東*＝1.9 田村市大越町*＝1.8 棚倉町棚倉中居野＝1.8 古殿町松川新桑原*＝1.7 白河市大信*＝1.7 いわき市小名浜＝1.7 いわき市三和町＝1.6 浅川町浅川*＝1.6 須賀川市八幡山*＝1.6 鏡石町不時沼*＝1.6 平田村永田*＝1.6 大熊町大川原*＝1.5 白河市新白河*＝1.5 矢祭町東館*＝1.5 石川町長久保*＝1.5 田村市都路町*＝1.5 泉崎村泉崎*＝1.5 中島村滑津*＝1.5 1 須賀川市岩瀬支所*＝1.4 いわき市平梅本*＝1.4 双葉町両竹*＝1.4 浪江町幾世橋＝1.4 矢吹町一本木*＝1.3 矢祭町戸塚*＝1.3 田村市船引町＝1.3 いわき市錦町*＝1.3 白河市郭内＝1.3 福島広野町下北迫大谷地原*＝1.3 檜葉町北田*＝1.3 須賀川市八幡町*＝1.3 西郷村熊倉*＝1.3 小野町中通*＝1.2 田村市常葉町*＝1.2 田村市滝根町*＝1.2 南相馬市小高区*＝1.2 下郷町塩生*＝1.2 南会津町松戸原*＝1.2 二本松市針道*＝1.2 国見町藤田*＝1.2 郡山市湖南町*＝1.1 川内村上川内早渡*＝1.1 小野町小野新町*＝1.1 郡山市開成*＝1.1 葛尾村落合落合*＝1.1 天栄村下松本*＝1.1 福島広野町下北迫苗代替*＝1.0 古殿町松川横川＝1.0 郡山市朝日＝1.0 相馬市中村*＝1.0 白河市八幡小路*＝1.0 いわき市平四ツ波*＝0.9 大熊町野上*＝0.9 須賀川市長沼支所*＝0.9 棚倉町棚倉館ヶ丘*＝0.9 新地町谷地小屋*＝0.9 川俣町五百田*＝0.9 二本松市油井*＝0.9 本宮市本宮*＝0.9 川内村上川内小山平*＝0.9 福島伊達市霊山町*＝0.8 南会津町滝原*＝0.8 福島市五老内町*＝0.8 鮫川村赤坂中野*＝0.8 飯館村伊丹沢*＝0.8 川内村下川内＝0.8 天栄村湯本支所*＝0.7 南会津町田島＝0.7 塙町塙*＝0.7 大玉村南小屋＝0.6 福島市松木町＝0.6 檜枝岐村上河原*＝0.6 富岡町本岡*＝0.6 南相馬市原町区三島町＝0.6 南相馬市原町区高見町*＝0.5 大玉村玉井*＝0.5 山梨県 2 忍野村忍草*＝1.6 富士川町鯉沢*＝1.5 1 笛吹市境川町藤袋*＝1.4 大月市御太刀*＝1.4 笛吹市役所*＝1.3 山梨北杜市長坂町*＝1.3 甲州市塩山上於曽*＝1.3 上野原市役所*＝1.3 富士河口湖町勝山*＝1.3 甲府市下曽根町*＝1.2 南アルプス市寺部*＝1.2 富士河口湖町長浜*＝1.2 甲州市塩山下於曽＝1.1 甲州市役所*＝1.1 昭和町押越*＝1.0 甲州市勝沼町勝沼*＝1.0 山中湖村山中*＝1.0 甲斐市下今井*＝0.9 笛吹市春日居町寺本*＝0.9 富士吉田市上吉田*＝0.9 大月市大月＝0.9 富士河口湖町船津＝0.8 甲府市飯田＝0.8 上野原市四方津＝0.6 丹波山村丹波*＝0.6 山梨北杜市健康ランド須玉*＝0.5 身延町大磯小磯＝0.5 静岡県 2 東伊豆町奈良本*＝1.5 1 富士市吉永*＝1.4 伊豆市中伊豆グラウンド＝1.2 熱海市泉*＝0.9 富士宮市弓沢町＝0.9 御殿場市萩原＝0.9 伊豆の国市長岡*＝0.8 富士宮市野中*＝0.8 富士市大淵*＝0.8 松崎町宮内*＝0.7 熱海市網代＝0.6 松崎町江奈*＝0.6 宮城県 1 岩沼市桜*＝1.2 丸森町鳥屋*＝0.9 新潟県 1 南魚沼市六日町＝0.9 南魚沼市塩沢小学校*＝0.7 南魚沼市塩沢庁舎*＝0.7 湯沢町神立*＝0.5 長野県 1 長野南牧村海ノ口*＝1.3 佐久市中込*＝1.1 小海町豊里*＝0.7 佐久穂町畑*＝0.6				
80	16 06 12	和歌山県北部 和歌山県 1 湯浅町青木*＝1.3	34° 01.7' N	135° 14.3' E	3km	M: 1.6
81	16 06 53	奄美大島近海 鹿児島県 1 奄美市住用町西仲間*＝1.0 奄美市名瀬港町＝0.7 瀬戸内町西古見＝0.6	28° 18.0' N	129° 34.4' E	34km	M: 3.1
82	16 07 23	茨城県南部 栃木県 1 宇都宮市明保野町＝0.7	36° 08.9' N	139° 49.3' E	53km	M: 2.8
83	16 09 04	愛知県西部 岐阜県 愛知県 1 各務原市川島河田町*＝0.5 1 一宮市千秋＝0.8	35° 22.5' N	136° 52.1' E	16km	M: 2.7
84	16 16 26	和歌山県北部 和歌山県 1 湯浅町青木*＝1.4	34° 01.7' N	135° 14.3' E	4km	M: 2.0
85	16 16 40	長野県中部 長野県 1 松本市安曇*＝0.8	36° 11.7' N	137° 39.6' E	3km	M: 2.4
86	17 08 23	根室半島南東沖 北海道 2 根室市落石東*＝1.5 1 根室市瑤瑤瑁*＝1.1 根室市厚床*＝0.7 根室市牧の内*＝0.5	43° 06.5' N	145° 50.8' E	46km	M: 3.7
87	17 17 28	福島県沖 宮城県 4 岩沼市桜*＝3.7 亘理町悠里*＝3.6 石巻市桃生町*＝3.6 角田市角田*＝3.5 3 名取市増田*＝3.3 山元町浅生原*＝3.3 柴田町船岡＝3.2 大崎市田尻*＝3.1 宮城川崎町前川*＝3.1 登米市迫町*＝3.1 仙台青葉区作並*＝3.1 仙台青葉区落合*＝3.1 蔵王町円田*＝3.1 塩竈市今宮町*＝3.0 大衡村大衡*＝3.0 大河原町新南*＝3.0 東松島市小野*＝2.9 東松島市矢本*＝2.9 登米市南方町*＝2.9 富谷市富谷*＝2.9 色麻町四竈*＝2.9 仙台太白区山田*＝2.9 仙台泉区将監*＝2.9 栗原市瀬峰*＝2.9 丸森町鳥屋*＝2.8 仙台空港＝2.8 石巻市大街道南*＝2.8 利府町利府*＝2.7 大郷町粕川*＝2.7 登米市中田町＝2.7 仙台宮城野区苦竹*＝2.7 大崎市古川三日町＝2.7 村田町村田*＝2.7 大崎市松山*＝2.7 大崎市鹿島台*＝2.7 登米市東和町*＝2.7 登米市豊里町*＝2.7 松島町高城＝2.7 宮城加美町中新田*＝2.6 涌谷町新町裏＝2.6 白石市亘理町*＝2.6 栗原市築館*＝2.6	37° 41.7' N	141° 36.8' E	57km	M: 5.2

令和3年3月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		仙台青葉区大倉=2.6 栗原市志波姫*=2.6 仙台宮城野区五輪=2.6 大崎市古川旭*=2.6 仙台若林区遠見塚*=2.6 石巻市北上町*=2.5 大和町吉岡*=2.5 登米市登米町*=2.5 多賀城市中央*=2.5 登米市米山町*=2.5 栗原市若柳*=2.5 栗原市栗駒=2.5 七ヶ浜町東宮浜*=2.5 2 栗原市清水*=2.4 栗原市一迫*=2.4 南三陸町志津川=2.4 宮城美里町木間塚*=2.4 大崎市古川大崎=2.4 仙台青葉区雨宮*=2.4 石巻市前谷地*=2.4 登米市石越町*=2.3 石巻市鮎川浜*=2.3 宮城加美町小野田*=2.3 宮城美里町北浦*=2.3 大崎市三本木*=2.3 丸森町上滝=2.3 女川町女川浜*=2.2 栗原市金成*=2.2 気仙沼市赤岩=2.2 気仙沼市唐桑町*=2.2 石巻市相野谷*=2.1 気仙沼市笹が陣*=2.1 石巻市泉町=2.1 登米市津山町*=2.1 大崎市鳴子*=2.0 南三陸町歌津*=2.0 七ヶ宿町関*=2.0 宮城加美町宮崎*=1.9 栗原市鶯沢*=1.9 栗原市花山*=1.8 石巻市大瓜=1.8 大崎市岩出山*=1.7 気仙沼市本吉町津谷*=1.5 1 気仙沼市本吉町西川内=1.2 4 相馬市中村*=3.5 新地町谷地小屋*=3.5 3 国見町藤田*=3.3 福島伊達市保原町*=3.0 大熊町大川原*=3.0 浪江町幾世橋=3.0 福島伊達市霊山町*=2.9 南相馬市鹿島区西町*=2.9 福島伊達市前川原*=2.8 福島伊達市梁川町*=2.8 川内村下川内=2.7 川内村上川内早渡*=2.7 双葉町両竹*=2.7 飯館村伊丹沢*=2.7 川俣町五百田*=2.6 玉川村小高*=2.6 田村市船引町=2.6 田村市常葉町*=2.6 川内村上川内小山平*=2.6 南相馬市原町区三島町=2.6 南相馬市原町区高見町*=2.6 桑折町谷地*=2.6 南相馬市小高区*=2.6 南相馬市鹿島区栢窪=2.5 本宮市白岩*=2.5 檜葉町北田*=2.5 2 二本松市油井*=2.4 天栄村下松本*=2.4 田村市大越町*=2.4 田村市都路町*=2.4 福島市五老内町*=2.3 須賀川市八幡山*=2.3 小野町小野新町*=2.3 葛尾村落合落合*=2.3 須賀川市八幡町*=2.2 二本松市針道*=2.2 鏡石町不時沼*=2.2 福島市松木町=2.2 福島市桜木町*=2.2 福島伊達市月館町*=2.2 本宮市本宮*=2.2 福島広野町下北迫大谷地原*=2.2 大熊町野上*=2.2 南相馬市原町区本町*=2.2 泉崎村泉崎*=2.1 浅川町浅川*=2.1 古殿町松川新桑原*=2.1 福島市飯野町*=2.1 大玉村南小屋=2.1 中島村滑津*=2.0 矢吹町一本木*=2.0 白河市表郷*=2.0 小野町中通*=2.0 須賀川市岩瀬支所*=2.0 二本松市金色*=2.0 いわき市三和町=2.0 富岡町本岡*=2.0 白河市新白河*=2.0 田村市滝根町*=1.9 郡山市湖南町*=1.9 平田村永田*=1.9 福島広野町下北迫苗代替*=1.9 郡山市朝日=1.9 白河市東*=1.8 石川町長久保*=1.8 いわき市平梅本*=1.8 三春町大町*=1.8 郡山市開成*=1.8 棚倉町棚倉中居野=1.7 いわき市平四ツ波*=1.7 大玉村玉井*=1.7 白河市大信*=1.7 須賀川市長沼支所*=1.6 1 白河市郭内=1.4 矢祭町戸塚*=1.4 いわき市錦町*=1.4 西郷村熊倉*=1.2 矢祭町東郷*=1.2 古殿町松川横川=1.2 猪苗代町城南=1.1 鮫川村赤坂中野*=1.0 二本松市小浜*=1.0 塙町塙*=0.9 いわき市小浜浜=0.9 棚倉町棚倉館ヶ丘*=0.9 下郷町高崎*=0.7 会津美里町本郷庁舎*=0.5 天栄村湯本支所*=0.5 3 一関市千厩町*=3.0 一関市室根町*=2.7 一関市花泉町*=2.6 一関市藤沢町*=2.6 2 住田町世田米*=2.3 一関市東山町*=2.3 奥州市衣川*=2.1 奥州市前沢*=2.1 平泉町平泉*=2.0 一関市竹山町*=2.0 奥州市胆沢*=2.0 大船渡市大船渡町=1.9 釜石市中妻町*=1.8 北上市相去町*=1.8 一関市大東町=1.8 花巻市東和町*=1.7 遠野市青笹町*=1.7 一関市川崎町*=1.7 遠野市宮守町*=1.7 金ヶ崎町西根*=1.6 矢巾町南矢幅*=1.6 奥州市江刺*=1.6 花巻市石鳥谷町*=1.6 陸前高田市高田町*=1.6 普代村銅屋*=1.6 宮古市区界*=1.6 宮古市田老*=1.5 花巻市大迫町=1.5 野田村野田*=1.5 盛岡市薮川*=1.5 北上市柳原町=1.5 1 大船渡市猪川町=1.4 盛岡市洪民*=1.4 奥州市水沢大鐘町=1.4 盛岡市山王町=1.3 山田町大沢*=1.3 八幡平市田頭*=1.3 花巻市材木町*=1.3 山田町八幡町=1.3 大船渡市盛町*=1.3 釜石市只越町=1.3 宮古市川井*=1.2 久慈市枝成沢=1.2 西和賀町沢内川舟*=1.2 奥州市水沢佐倉河*=1.2 紫波町紫波中央駅前*=1.1 宮古市五月町*=1.1 岩手町五日市*=1.0 八幡平市大更=0.9 宮古市鍛ヶ崎=0.9 盛岡市馬場町*=0.9 西和賀町川尻*=0.8 久慈市川崎町=0.8 宮古市長沢=0.8 花巻市大迫総合支所*=0.8 葛巻町葛巻元木=0.7 軽米町軽米*=0.7 九戸村伊保内*=0.6 雫石町千刈田=0.6 久慈市長内町*=0.6 田野畑村田野畑=0.5 岩手洋野町種市=0.5 2 階上町道仏*=1.7 1 八戸市南郷*=1.2 五戸町古館=0.9 青森南部町苦米地*=0.9 八戸市湊町=0.8 東北町上北南*=0.8 おいらせ町中下田*=0.8 八戸市内丸*=0.7 2 河北町谷地=2.4 最上町向町*=2.1 河北町役場*=2.0 東根市中央*=1.9 中山町長崎*=1.9 米沢市林泉寺*=1.8 新庄市東谷地田町=1.8 上山市河崎*=1.8 米沢市アルカディア=1.7 白鷹町荒砥*=1.7 戸沢村古口*=1.6 天童市老野森*=1.6 山辺町緑ヶ丘*=1.6 西川町大井沢*=1.6 尾花沢市若葉町*=1.6 遊佐町舞鶴*=1.5 南陽市三間通*=1.5 1 遊佐町遊佐=1.4 大蔵村肘折*=1.4 大蔵村清水*=1.4 寒河江市西根*=1.4 村山市中央*=1.4 米沢市金池*=1.3 白鷹町黒鴨=1.3 酒田市山田*=1.3 舟形町舟形*=1.3 米沢市駅前=1.2 山形川西町上小松*=1.2 酒田市飛鳥*=1.2 新庄市住吉町*=1.2 山形市緑町=1.2 山形市薬師町*=1.2 鶴岡市藤島*=1.1 酒田市亀ヶ崎=1.1 寒河江市中央*=1.1 大石町緑町*=1.1 庄内町狩川*=1.1 庄内町余目*=1.1 高島町高島*=1.1 山形小国町岩井沢=1.1 真室川町新町*=1.1 山形朝日町宮宿*=1.0 三川町横山*=1.0 新庄市堀端町*=1.0 山形金山町金山*=1.0 西川町海味*=1.0 鶴岡市道田町*=0.9 大江町左沢*=0.9 長井市まもの上*=0.9 鮎川村佐渡*=0.9 飯豊町椿*=0.9 酒田市観音寺*=0.8 山形市旅籠町*=0.8 山形小国町小国小坂町*=0.8 鶴岡市温海川=0.7 遊佐町小原田=0.7 飯豊町上原*=0.5 2 大子町池田*=1.7 笠間市石井*=1.6 日立市助川小学校*=1.5 1 日立市十王町友部*=1.4 笠間市中央*=1.4 東海村東海*=1.4 日立市役所*=1.3 常陸太田市金井町*=1.3 常陸大宮市野口*=1.3 水戸市千波町*=1.2 土浦市常名=1.2 鉾田市汲上*=1.2 水戸市内原町*=1.1 常陸太田市高柿町*=1.1 ひたちなか市南神敷台*=1.1 常陸大宮市北町*=1.1 常陸大宮市山方*=1.1 常陸大宮市上小瀬*=1.1 城里町小勝*=1.1 桜川市羽田*=1.1 北茨城市磯原町*=1.0 笠間市下郷*=1.0 笠間市笠間*=1.0 那珂市福田*=1.0 那珂市瓜連*=1.0 城里町石塚*=1.0 小美玉市小川*=1.0 小美玉市堅倉*=1.0 水戸市栗崎町*=1.0 高萩市安良川*=1.0 水戸市金町=0.9 小美玉市上玉里*=0.9 石岡市柿岡=0.9 筑西市舟生=0.9 筑西市門井*=0.9 北茨城市中郷町*=0.9 土浦市藤沢*=0.8 ひたちなか市東石川*=0.8				
		福島県				
		岩手県				
		青森県				
		山形県				
		茨城県				

令和3年3月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		栃木県 秋田県 群馬県 埼玉県 千葉県 新潟県				かすみがうら市上土田＊=0.8 桜川市岩瀬＊=0.8 高萩市本町＊=0.8 石岡市若宮＊=0.7 つくば市天王台＊=0.7 つくば市研究学園＊=0.7 美浦村受領＊=0.7 稲敷市江戸崎甲＊=0.7 稲敷市伊佐津＊=0.7 常陸大宮市高部＊=0.7 桜川市真壁＊=0.7 城里町阿波山＊=0.7 常陸太田市町屋町=0.7 常陸太田市町田町＊=0.7 茨城町小堤＊=0.7 かすみがうら市大和田＊=0.6 常陸大宮市中富町=0.6 石岡市石岡＊=0.6 つくば市小茎＊=0.5 茨城鹿嶋市鉢形=0.5 取手市寺田＊=0.5 2 那須町寺子＊=1.5 1 高根沢町石末＊=1.2 栃木那珂川町小川＊=1.2 宇都宮市明保野町=1.1 市貝町市塙＊=0.9 芳賀町祖母井＊=0.9 大田原市黒羽田町=0.7 栃木那珂川町馬頭＊=0.7 宇都宮市中里町＊=0.6 益子町益子=0.6 那須塩原市鍋掛＊=0.6 小山市神鳥谷＊=0.5 1 由利本荘市前郷＊=1.2 東成瀬村椿川＊=1.2 横手市大雄＊=1.1 大仙市大曲花園町＊=1.1 大仙市高梨＊=1.1 仙北市西木町上桧木内＊=1.1 東成瀬村田子内＊=1.0 秋田美郷町土崎＊=1.0 大仙市刈和野＊=1.0 湯沢市川連町＊=1.0 湯沢市沖鶴=0.9 湯沢市横堀＊=0.9 秋田美郷町六郷東根=0.9 由利本荘市西目町沼田＊=0.9 由利本荘市岩谷町＊=0.9 にかほ市平沢＊=0.8 羽後町西馬音内＊=0.8 秋田市河辺和田＊=0.7 横手市雄物川町今宿=0.7 由利本荘市鳥海町伏見＊=0.7 横手市大森町＊=0.6 横手市中央町＊=0.5 仙北市田沢湖生保内上清水＊=0.5 1 渋川市赤城町＊=0.8 邑楽町中野＊=0.7 桐生市黒保根町＊=0.5 1 春日部市粕壁＊=0.6 宮代町笠原＊=0.6 久喜市下早見=0.5 春日部市金崎＊=0.5 1 野田市鶴奉＊=0.7 八千代市大和田新田＊=0.5 1 南魚沼市六日町=0.6
88	17 20 11	福島県沖 福島県	37° 42.7' N	141° 36.6' E	57km	M: 4.1
		宮城県				2 相馬市中村＊=1.8 浪江町幾世橋=1.5 1 大熊町大川原＊=1.3 新地町谷地小屋＊=1.3 国見町藤田＊=1.1 飯館村伊丹沢＊=1.1 福島伊達市梁川町＊=1.0 双葉町両竹＊=1.0 田村市船引町=0.9 福島伊達市霊山町＊=0.9 南相馬市鹿島区西町＊=0.9 福島伊達市保原町＊=0.8 檜葉町北田＊=0.7 川内村下川内=0.7 川俣町五百田＊=0.7 南相馬市原町区三島町=0.7 南相馬市鹿島区栃窪=0.7 福島広野町下北迫大谷地原＊=0.7 南相馬市原町区高見町＊=0.6 いわき市三和町=0.5 1 亘理町悠里＊=1.4 岩沼市桜＊=1.2 角田市角田＊=1.2 山元町浅生原＊=1.1 宮城川崎町前川＊=0.9 石巻市桃生町＊=0.9 名取市増田＊=0.8 柴田町船岡=0.7 東松島市矢本＊=0.7 丸森町鳥屋＊=0.7 塩竈市今宮町＊=0.6 蔵王町円田＊=0.6 丸森町上滝=0.5
89	17 23 48	宮城県沖 岩手県	38° 51.8' N	142° 02.2' E	46km	M: 3.7
		宮城県				1 一関市室根町＊=1.4 一関市千厩町＊=1.3 大船渡市猪川町=1.2 一関市藤沢町＊=0.9 大船渡市大船渡町=0.7 一関市大東町=0.7 住田町世田米＊=0.6 1 気仙沼市笹が陣＊=1.3 気仙沼市唐桑町＊=1.2 南三陸町志津川=0.9 大崎市田尻＊=0.7 登米市東和町＊=0.6 気仙沼市赤岩=0.6 石巻市北上町＊=0.6
90	18 22 38	富山県東部 富山県	36° 49.4' N	137° 30.1' E	10km	M: 3.1
						1 黒部市宇奈月町下立＊=1.4 黒部市植木＊=1.1 魚津市釈迦堂=0.9 魚津市本江＊=0.8 上市町稗田＊=0.7 入善町入膳＊=0.6
91	19 22 49	天草灘 熊本県	32° 18.2' N	129° 46.5' E	12km	M: 2.7
						1 天草市天草町＊=0.5
92	20 01 50	熊本県熊本地方 熊本県	32° 29.9' N	130° 34.5' E	14km	M: 4.0
		長崎県				3 上天草市姫戸町＊=2.6 2 熊本美里町永富＊=2.2 氷川町島地＊=2.1 五木村甲＊=2.1 上天草市大矢野町=2.1 宇城市松橋町=2.0 八代市千丁町＊=1.9 宇城市豊野町＊=1.8 宇土市浦田町＊=1.8 熊本南市区城南町＊=1.8 八代市新地町＊=1.8 八代市鏡町＊=1.8 上天草市松島町＊=1.8 宇城市小川町＊=1.7 球磨村渡＊=1.7 八代市平山新町=1.6 あさぎり町須恵＊=1.6 宇城市不知火町＊=1.6 八代市泉支所＊=1.6 水俣市陣内＊=1.6 芦北町芦北=1.6 芦北町田浦町＊=1.5 宇城市三角町＊=1.5 山江村山田＊=1.5 1 八代市東陽町＊=1.4 嘉島町上島＊=1.4 熊本西区春日=1.4 相良村深水＊=1.4 上天草市龍ヶ岳町＊=1.4 天草市倉岳町＊=1.4 西原村小森＊=1.3 熊本南区富合町＊=1.3 湯前町役場＊=1.3 氷川町宮原＊=1.2 水俣市牧ノ内＊=1.2 甲佐町豊内＊=1.2 人吉市蟹作町＊=1.2 天草市有明町＊=1.2 あさぎり町免田東＊=1.2 人吉市西間下町=1.1 熊本美里町馬場＊=1.1 錦町一武＊=1.1 山都町浜町＊=1.0 あさぎり町岡原＊=1.0 多良木町上球磨消防署＊=0.9 水上村岩野＊=0.9 あさぎり町深田＊=0.9 多良木町多良木=0.9 天草市五和町＊=0.8 津奈木町小津奈木＊=0.8 御船町御船＊=0.8 菊池市旭志＊=0.8 熊本北区植木町＊=0.8 熊本中央区大江＊=0.7 山鹿市鹿央町＊=0.6 天草市栖本町＊=0.6 菊池市隈府＊=0.5 2 雲仙市小浜町雲仙=1.6 南島原市北有馬町＊=1.6 南島原市深江町＊=1.5 1 南島原市有家町＊=1.4 雲仙市雲仙出張所＊=1.2 南島原市加津佐町＊=1.1 南島原市西有家町＊=1.1 南島原市布津町＊=1.1 大村市玖島＊=1.0 南島原市口之津町＊=1.0 諫早市多良見町＊=0.9 島原市有明町＊=0.7 雲仙市国見町=0.7 南島原市南有馬町＊=0.7 島原市下折橋町＊=0.5 長崎市元町＊=0.5 諫早市堂崎町＊=0.5 2 西都市上の宮＊=1.6 1 延岡市北川町川内名白石＊=1.2 高千穂町三田井=1.1 宮崎市高岡町内山＊=1.1 小林市真方=1.1 小林市中原＊=1.1 日之影町岩井川＊=1.0 国富町本庄＊=1.0 延岡市北方町卯＊=0.9 えびの市加久藤＊=0.9 椎葉村総合運動公園＊=0.8 小林市野尻町東麓＊=0.7 高千穂町寺迫 ＊=0.7 宮崎市田野町体育館＊=0.7 川南町川南＊=0.7 宮崎都農町役場＊=0.6 綾町南俣健康センター＊=0.5 椎葉村下福良＊=0.5
		鹿児島県				2 長島町鷹巣＊=1.5 長島町伊唐島＊=1.5 1 長島町獅子島＊=1.3 霧島市横川町中ノ＊=0.8 伊佐市大口山野=0.8 伊佐市大口鳥巣＊=0.8 鹿児島出水市高尾野町＊=0.7 長島町指江＊=0.7 薩摩川内市東郷町＊=0.6 阿久根市鶴見町＊=0.6

令和3年3月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		鹿児島出水市野田町※=0.5 薩摩川内市神田町※=0.5 鹿児島出水市緑町※=0.5 福岡県 1 大牟田市昭和町※=0.6				
93	20 02 28	房総半島南方沖 千葉県 1 館山市長須賀=0.5 東京都 1 新島村大原=0.9	34° 09.2' N	140° 11.0' E	23km	M: 4.2
94	20 09 26	岩手県沖 北海道 2 函館市泊町※=1.6 1 函館市新浜町※=1.0 青森県 2 八戸市南郷※=2.3 階上町道仏※=2.2 青森南部町苦米地※=2.0 五戸町古館=1.9 八戸市湊町=1.9 野辺地町田狭沢※=1.8 東通村砂子又沢内※=1.7 八戸市内丸※=1.7 七戸町森ノ上※=1.6 三沢市桜町※=1.6 野辺地町野辺地※=1.6 おいらせ町中下田※=1.5 1 東北町上北南※=1.4 三戸町在府小路町※=1.4 五戸町倉石中市※=1.4 おいらせ町上明堂※=1.3 むつ市大畑町中島※=1.3 六戸町大落瀬※=1.3 七戸町七戸※=1.3 六ヶ所村出戸=1.2 青森南部町沖田面※=1.2 外ヶ浜町蟹田※=1.1 東通村砂子又蒲谷地=1.1 横浜町林ノ脇※=1.1 むつ市川内町※=1.0 六ヶ所村尾駈=1.0 青森市花園=1.0 むつ市金曲=1.0 横浜町寺下※=1.0 東北町塔ノ沢山※=0.9 十和田市西二番町※=0.9 東通村白糠※=0.9 平内町東田沢※=0.9 十和田市西十二番町※=0.8 むつ市脇野沢※=0.8 十和田市奥瀬※=0.8 八戸市島守=0.8 青森市中央※=0.8 佐井村長後※=0.7 新郷村戸来※=0.7 田子町田子※=0.7 岩手県 2 普代村銅屋※=2.4 野田村野田※=1.9 盛岡市薮川※=1.9 二戸市浄法寺町※=1.6 軽米町軽米※=1.6 盛岡市渋民※=1.5 1 久慈市枝成沢=1.4 八幡平市田頭※=1.4 久慈市川崎町=1.3 久慈市長内町※=1.3 滝沢市鶴飼※=1.3 宮古市田老※=1.2 矢巾町南矢幅※=1.2 盛岡市山王町=1.1 一戸町高善寺※=1.1 紫波町紫波中央駅前※=1.1 岩手町五日市※=1.0 九戸村伊保内※=1.0 北上市相去町※=1.0 一関市千厩町※=1.0 岩手洋野町種市=0.9 釜石市中妻町※=0.9 宮古市鉾ヶ崎=0.9 遠野市青笹町※=0.9 宮古市五月町※=0.9 八幡平市叭田※=0.8 岩手洋野町大野※=0.8 大船渡市大船渡町=0.8 釜石市只越町=0.8 花巻市石鳥谷町※=0.8 花巻市大迫総合支所※=0.8 宮古市区界※=0.8 住田町世田米※=0.8 一関市室根町※=0.8 奥州市胆沢※=0.8 山田町八幡町=0.7 山田町大沢※=0.7 盛岡市馬場町※=0.7 雫石町千刈田=0.7 葛巻町葛巻元木=0.7 宮古市川井※=0.7 八幡平市大更=0.7 二戸市福岡=0.6 花巻市大迫町=0.6 久慈市山形町※=0.5 田野畑村田野畑=0.5 一関市東山町※=0.5 宮城県 1 石巻市桃生町※=1.0 登米市米山町※=0.9 登米市迫町※=0.9 栗原市若柳※=0.8 登米市南方町※=0.8 気仙沼市赤岩=0.7 気仙沼市唐桑町※=0.7 宮城美里町木間塚※=0.6 登米市登米町※=0.6 気仙沼市笹が陣※=0.6 石巻市大街道南※=0.5 栗原市栗駒=0.5 登米市中田町=0.5 秋田県 1 大館市早口※=0.8 北秋田市新田目※=0.8 大館市桜町※=0.7 北秋田市花園町=0.6	40° 07.6' N	142° 24.5' E	39km	M: 4.8
95	20 18 09	宮城県沖 宮城県 5強 涌谷町新町裏=5.3 宮城美里町木間塚※=5.3 仙台宮城野区苦竹※=5.3 石巻市大街道南※=5.2 石巻市桃生町※=5.2 松島町高城=5.2 大崎市松山※=5.1 岩沼市桜※=5.1 登米市南方町※=5.1 登米市米山町※=5.0 蔵王町円田※=5.0 東松島市矢本※=5.0 大崎市田尻※=5.0 5弱 栗原市若柳※=4.9 登米市迫町※=4.9 宮城美里町北浦※=4.9 大崎市鹿島台※=4.9 名取市増田※=4.9 石巻市前谷地※=4.9 利府町利府※=4.9 大衡村大衡※=4.9 宮城川崎町前川※=4.8 東松島市小野※=4.8 亘理町悠里※=4.8 大崎市古川旭※=4.7 登米市豊里町※=4.7 仙台空港=4.7 大郷町粕川※=4.7 登米市登米町※=4.7 角田市角田※=4.7 気仙沼市赤岩=4.7 丸森町鳥屋※=4.7 大河原町新南※=4.6 気仙沼市笹が陣※=4.6 栗原市高清水※=4.6 石巻市泉町=4.6 石巻市鮎川浜※=4.6 石巻市相野谷※=4.6 南三陸町志津川=4.6 登米市中田町=4.6 石巻市北上町※=4.5 大崎市古川三日町=4.5 柴田町船岡=4.5 栗原市志波姫※=4.5 山元町浅生原※=4.5 仙台青葉区作並※=4.5 仙台宮城野区五輪=4.5 仙台若林区遠見塚※=4.5 仙台泉区将監※=4.5 登米市東和町※=4.5 4 栗原市栗駒=4.4 栗原市築館※=4.4 栗原市瀬峰※=4.4 栗原市一迫※=4.4 南三陸町歌津※=4.4 大崎市古川大崎=4.4 村田町村田※=4.4 仙台青葉区大倉=4.4 塩竈市今宮町※=4.4 七ヶ浜町東宮浜※=4.3 気仙沼市唐桑町※=4.3 栗原市金成※=4.3 宮城加美町中新田※=4.3 登米市石越町※=4.2 登米市津山町※=4.2 女川町女川浜※=4.2 石巻市大瓜=4.1 大和町吉岡※=4.1 白石市亘理町※=4.1 色麻町四竈※=4.1 仙台青葉区雨宮※=4.1 仙台北白区山田※=4.1 気仙沼市本吉町西川内=4.0 多賀城市中央※=4.0 丸森町上滝=4.0 栗原市鶯沢※=3.9 富谷市富谷※=3.9 気仙沼市本吉町津谷※=3.9 宮城加美町小野田※=3.8 栗原市花山※=3.8 仙台青葉区落合※=3.8 大崎市三本木※=3.8 大崎市岩出山※=3.7 大崎市鳴子※=3.6 宮城加美町宮崎※=3.5 3 七ヶ宿町関※=3.4 岩手県 5弱 住田町世田米※=4.7 一関市花泉町※=4.6 一関市室根町※=4.5 大船渡市大船渡町=4.5 一関市千厩町※=4.5 4 釜石市中妻町※=4.4 矢巾町南矢幅※=4.4 奥州市前沢※=4.4 一関市藤沢町※=4.3 一関市竹山町※=4.3 一関市東山町※=4.2 奥州市胆沢※=4.2 奥州市衣川※=4.2 大船渡市猪川町=4.2 一関市大東町=4.1 平泉町平泉※=4.1 北上市相去町※=4.1 盛岡市薮川※=4.0 普代村銅屋※=4.0 北上市柳原町=4.0 金ヶ崎町西根※=4.0 陸前高田市高田町※=4.0 奥州市水沢大鐘町=4.0 奥州市江刺※=4.0 野田村野田※=4.0 一関市川崎町※=3.9 釜石市只越町=3.9 宮古市田老※=3.9 山田町八幡町=3.9 奥州市水沢佐倉河※=3.9 大船渡市盛町※=3.9 花巻市東和町※=3.8 遠野市宮守町※=3.8 花巻市材木町※=3.8 山田町大沢※=3.7 盛岡市渋民※=3.7 盛岡市山王町=3.7 花巻市石鳥谷町※=3.7 遠野市青笹町※=3.7 八幡平市田頭※=3.6 花巻市大迫町=3.6 久慈市枝成沢=3.6 宮古市鉾ヶ崎=3.5 紫波町紫波中央駅前※=3.5 宮古市五月町※=3.5 大槌町小鏈※=3.5 宮古市区界※=3.5 3 宮古市川井※=3.4 久慈市川崎町=3.4 滝沢市鶴飼※=3.4 八幡平市野駄※=3.3 二戸市浄法寺町※=3.3 岩手町五日市※=3.3 一戸町高善寺※=3.3 八幡平市大更=3.3 軽米町軽米※=3.2 盛岡市馬場町※=3.2 宮古市茂市※=3.2 久慈市長内町※=3.2 雫石町千刈田=3.1 九戸村伊保内※=3.1 西和賀町沢内川舟※=3.1 宮古市長沢=3.1 葛巻町葛巻元木=3.0 八幡平市叭田※=3.0 花巻市大迫総合支所※=3.0 二戸市福岡=2.9 岩手洋野町種市=2.9 岩泉町岩泉※=2.7	38° 28.0' N	141° 37.6' E	59km	M: 6.9

令和3年3月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		田野畑村田野畑=2.7 岩手洋野町大野*=2.7 二戸市石切所*=2.7 西和賀町川尻*=2.7 西和賀町沢内太田*=2.7 葛巻町消防分署*=2.7 雫石町西根上駒木野=2.6 岩泉町大川*=2.5 葛巻町役場*=2.5 2 田野畑村役場*=2.4 久慈市山形町*=2.2 5弱 国見町藤田*=4.9 双葉町両竹*=4.9 大熊町大川原*=4.8 南相馬市小高区*=4.8 相馬市中村*=4.7 南相馬市鹿島区西町*=4.7 田村市滝根町*=4.5 浪江町幾世橋=4.5 新地町谷地小屋*=4.5 飯館村伊丹沢*=4.5 4 福島市五老内町*=4.4 田村市大越町*=4.4 福島伊達市保原町*=4.4 福島伊達市霊山町*=4.4 福島市松木町*=4.3 桑折町谷地*=4.3 川俣町五百田*=4.3 田村市都路町*=4.3 福島伊達市前川原*=4.3 福島伊達市梁川町*=4.3 本宮市本宮*=4.3 本宮市白岩*=4.3 福島市桜木町*=4.2 郡山市朝日=4.2 白河市大信*=4.2 檜葉町北田*=4.2 南相馬市原町区三島町=4.2 南相馬市原町区高見町*=4.2 二本松市針道*=4.2 田村市船引町=4.1 いわき市平梅本*=4.1 郡山市開成*=4.1 富岡町本岡*=4.1 南相馬市鹿島区栃窪=4.1 須賀川市岩瀬支所*=4.1 南相馬市原町区本町*=4.1 須賀川市八幡町*=4.1 須賀川市八幡山*=4.0 いわき市三和町=4.0 二本松市油井*=4.0 福島広野町下北迫大谷地原*=4.0 大熊町野上*=4.0 葛尾村落合落合*=4.0 天栄村下松本*=4.0 泉崎村泉崎*=4.0 玉川村小高*=4.0 中島村滑津*=3.9 古殿町松川新桑原*=3.9 小野町小野新町*=3.9 田村市常葉町*=3.9 川内村上川内早渡*=3.8 鏡石町不時沼*=3.8 平田村永田*=3.8 小野町中通*=3.8 猪苗代町千代田*=3.7 会津美里町新鶴庁舎*=3.7 大玉村玉井*=3.7 郡山市湖南町*=3.7 白河市新白河*=3.7 いわき市小名浜=3.7 棚倉町棚倉中居野=3.7 石川町長久保*=3.7 白河市東*=3.7 白河市表郷*=3.7 浅川町浅川*=3.7 川内村下川内=3.6 川内村上川内小山平*=3.6 福島伊達市月館町*=3.6 矢吹町一本木*=3.6 いわき市平四ツ波*=3.6 いわき市錦町*=3.6 会津坂下町市中三番甲*=3.6 福島広野町下北迫苗代替*=3.6 二本松市金色*=3.5 福島市飯野町*=3.5 3 白河市郭内=3.4 須賀川市長沼支所*=3.4 大玉村南小屋=3.4 西郷村熊倉*=3.4 矢祭町東館*=3.4 喜多方市塩川町*=3.4 矢祭町戸塚*=3.3 三春町大町*=3.2 猪苗代町城南=3.2 湯川村清水田*=3.2 塙町塙*=3.1 柳津町柳津*=3.1 二本松市小浜*=3.1 棚倉町棚倉館ヶ丘*=3.0 鮎川村赤坂中野*=3.0 白河市八幡小路*=3.0 喜多方市御清水*=2.9 西会津町登世島*=2.9 南会津町田島=2.9 喜多方市高郷町*=2.8 会津美里町本郷庁舎*=2.8 下郷町高隣*=2.7 天栄村湯本支所*=2.7 古殿町松川横川=2.7 会津若松市材木町=2.7 会津若松市東栄町*=2.7 喜多方市熱塩加納町*=2.6 下郷町塩生*=2.6 磐梯町磐梯*=2.6 会津若松市北会津町*=2.5 会津若松市河東町*=2.5 西会津町野沢=2.5 2 喜多方市松山町*=2.4 喜多方市山都町*=2.4 三島町宮下*=2.4 会津美里町高田庁舎*=2.4 北塩原村北山*=2.3 南会津町界*=2.1 南会津町古町*=2.0 只見町只見*=1.9 福島昭和村下中津川*=1.9 福島金山町川口*=1.8 只見町黒谷*=1.7 柳津町大成沢=1.6 1 南会津町滝原*=1.4 南会津町松戸原*=1.3 檜枝岐村上河原*=1.1 4 階上町道仏*=4.1 八戸市南郷*=3.9 おいらせ町中下田*=3.6 七戸町森ノ上*=3.5 五戸町古館=3.5 青森南部町苦米地*=3.5 3 六戸町大落瀬*=3.4 東北町上北南*=3.4 八戸市内丸*=3.3 おいらせ町上明堂*=3.3 野辺地町田狭沢*=3.1 七戸町七戸*=3.1 八戸市湊町=3.1 五戸町倉石中市*=3.0 三戸町在府小路町*=3.0 十和田市西二番町*=2.9 三沢市桜町*=2.9 田子町田子*=2.9 むつ市大畑町中島*=2.8 東通村砂子又沢内*=2.8 野辺地町野辺地*=2.8 十和田市西十二番町*=2.8 むつ市金曲=2.7 むつ市金谷*=2.7 東北町塔ノ沢山*=2.7 東通村砂子又蒲谷地=2.7 平内町小湊=2.7 外ヶ浜町蟹田*=2.7 青森市花園=2.7 青森市中央*=2.7 平川市猿賀*=2.6 横浜町林ノ脇*=2.6 藤崎町水木*=2.6 新郷村戸来*=2.5 横浜町寺下*=2.5 つがる市柏*=2.5 青森市浪岡*=2.5 2 五所川原市栄町=2.4 五所川原市敷島町*=2.4 板柳町板柳*=2.4 鶴田町鶴田*=2.4 つがる市木造*=2.4 つがる市稲垣町*=2.4 八戸市島守=2.4 十和田市奥瀬*=2.4 青森南部町沖田面*=2.4 藤崎町西豊田*=2.3 蓬田村蓬田*=2.3 むつ市川内町*=2.2 西目屋村田代*=2.2 田舎館村田舎館*=2.2 平川市柏木町*=2.2 平ヶ所村尾駈=2.2 つがる市車力町*=2.1 弘前市五所*=2.1 六ヶ所村出戸=2.0 平内町東田沢*=2.0 大間町大間*=2.0 弘前市城東中央*=2.0 弘前市賀田*=2.0 黒石市市ノ町*=2.0 つがる市森田町*=1.9 外ヶ浜町平館*=1.9 弘前市弥生=1.9 五所川原市金木町*=1.9 今別町今別*=1.8 むつ市脇野沢*=1.8 東通村白糠*=1.8 中泊町中里*=1.7 弘前市和田町=1.7 深浦町岩崎*=1.7 佐井村長後*=1.6 平川市碓ヶ関*=1.6 五所川原市太田=1.5 鯉ヶ沢町舞戸町小夜*=1.5 1 中泊町小泊*=1.4 深浦町深浦岡町=1.4 七戸町北天間館=1.4 東通村尻屋*=1.4 五所川原市相内*=1.3 外ヶ浜町三厩*=1.3 深浦町長慶平=1.3 佐井村佐井*=1.3 大鰐町大鰐*=1.2 風間浦村易国間*=1.2 深浦町深浦中沢*=1.1 むつ市大畑町奥薬研=1.0 4 大仙市高梨*=3.8 由利本荘市前郷*=3.5 横手市大雄*=3.5 大仙市刈和野*=3.5 大仙市大曲花園町*=3.5 3 井川町北川尻*=3.4 由利本荘市西目町沼田*=3.3 秋田市河辺和田*=3.2 湯沢市川連町*=3.2 仙北市西木町上桧木内*=3.2 秋田市雄和新波*=3.1 横手市雄物川町今宿=3.1 秋田美郷町土崎*=3.1 湯沢市沖鶴=3.0 羽後町西馬音内*=3.0 東成瀬村椿川*=3.0 三種町森岳*=3.0 にかほ市平沢*=3.0 横手市平鹿町浅舞*=3.0 東成瀬村田子内*=2.9 大仙市北長野*=2.9 大仙市神宮寺*=2.9 横手市中央町*=2.9 秋田市山王=2.9 秋田市雄和女米木=2.9 五城目町西磯ノ目=2.8 湯沢市横堀*=2.8 横手市安田柳堤地内*=2.8 秋田美郷町六郷東根=2.8 横手市増田町増田*=2.8 横手市大森町*=2.8 横手市山内土測*=2.8 能代市上町*=2.8 横手市十字町*=2.8 由利本荘市桜小路*=2.7 大仙市南外*=2.7 大仙市太田町太田*=2.7 仙北市田沢湖生保内上清水*=2.7 仙北市田沢湖生保内宮ノ後*=2.7 八郎潟町大道*=2.7 能代市二ツ井町上台*=2.6 由利本荘市岩城内道川*=2.6 由利本荘市東由利老方*=2.6 由利本荘市矢島町矢島町*=2.6 仙北市角館町小勝田*=2.6 由利本荘市岩谷町*=2.6 仙北市西木町上荒井*=2.6 能代市緑町=2.6 能代市追分町*=2.6 大仙市協和境唐松岳*=2.6 由利本荘市鳥海町伏見*=2.5 湯上市昭和久保*=2.5 湯上市天王*=2.5 仙北市角館町中菅沢=2.5 にかほ市金浦*=2.5 湯沢市皆瀬*=2.5 大館市桜町*=2.5 北秋田市新田目*=2.5 2 由利本荘市石脇=2.4 にかほ市象潟町浜ノ田*=2.4 鹿角市花輪*=2.4 北秋田市花園町=2.4				

令和3年3月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		湯沢市佐竹町*2.4 仙北市田沢湖田沢*2.4 大館市比内町扇田*2.3 能代市常盤山谷=2.3 藤里町藤琴*2.3 湯沢市寺沢*2.3 潟上市飯田川下蛇川*2.3 三種町鶴川*2.3 秋田市八橋運動公園*2.3 男鹿市角間崎*2.2 三種町鹿渡*2.2 上小阿仁村小沢田*2.2 北秋田市米内沢*2.1 大潟村中央*2.0 北秋田市阿仁水無*2.0 大館市早口*2.0 男鹿市船川*1.9 八峰町峰浜目名湯*1.9 大館市比内町味噌内=1.9 小坂町小坂砂森*1.8 三種町ことおか中央公園*1.7 男鹿市男鹿=1.6 1 八峰町八森木戸の沢*1.2 4 中山町長崎*4.1 米沢市林泉寺*4.1 山辺町緑ヶ丘*3.9 東根市中央*3.8 河北町谷地=3.8 村山市中央*3.8 天童市老野森*3.8 山形川西町上小松*3.7 白鷹町荒砥*3.7 尾花沢市若葉町*3.7 米沢市アルカディア=3.7 米沢市駅前=3.6 米沢市金池*3.6 河北町役場*3.6 南陽市三間通*3.5 舟形町舟形*3.5 3 新庄市東谷地田町=3.4 最上町向町*3.4 大蔵村清水*3.4 西川町大井沢*3.4 山形朝日町宮宿*3.4 白鷹町黒鴨=3.4 戸沢村古口*3.3 上山市河崎*3.3 大石田町緑町*3.3 高島町高島*3.3 山形小国町岩井沢=3.3 山形小国町小国小坂町*3.3 山形市葉師町*3.2 寒河江市西根*3.2 大江町左沢*3.2 鶴岡市藤島*3.2 酒田市山田*3.2 三川町横山*3.2 遊佐町遊佐=3.2 庄内町狩川*3.2 飯豊町椿*3.2 大蔵村肘折*3.2 酒田市亀ヶ崎=3.1 寒河江市中央*3.1 遊佐町舞鶴*3.0 真室川町新町*2.9 山形市緑町=2.9 酒田市本町*2.8 西川町海味*2.8 長井市ままの上*2.8 庄内町余目*2.8 新庄市住吉町*2.8 飯豊町上原*2.8 鮭川村佐渡*2.8 鶴岡市道田町*2.8 山形市旅籠町*2.8 酒田市宮野浦*2.8 新庄市堀端町*2.7 鶴岡市温海川=2.7 酒田市観音寺*2.5 鶴岡市馬場町=2.5 山形金山町金山*2.5 2 鶴岡市上山添*2.4 鶴岡市羽黒町*2.4 遊佐町小原田=2.3 鶴岡市下名川*2.1 山形金山町中田=2.1 庄内町清川*2.0 鶴岡市温海*1.5 茨城県 1 酒田市飛島=1.4 4 常陸太田市金井町*4.4 笠間市石井*4.0 小美玉市上玉里*4.0 常総市新石下*4.0 笠間市中央*3.9 東海村東海*3.9 筑西市舟生=3.9 茨城町小堤*3.8 那珂市瓜連*3.8 常総市水海道諏訪町*3.8 つくばみらい市加藤*3.8 常陸太田市高柿町*3.7 土浦市藤沢*3.7 北茨城市中郷町*3.6 那珂市福田*3.6 石岡市柿岡=3.6 石岡市八郷*3.6 下妻市鬼怒*3.6 鉾田市汲上*3.6 日立市助川小学校*3.6 日立市十王町友部*3.6 土浦市常名=3.5 石岡市石岡*3.5 取手市井野*3.5 つくば市天王台*3.5 坂東市馬立*3.5 水戸市千波町*3.5 日立市役所*3.5 つくばみらい市福田*3.5 ひたちなか市南神敷台*3.5 大子町池田*3.5 城里町石塚*3.5 小美玉市小川*3.5 3 水戸市金町=3.4 水戸市内原町*3.4 水戸市栗崎町*3.4 高萩市安良川*3.4 北茨城市磯原町*3.4 笠間市下郷*3.4 笠間市笠間*3.4 ひたちなか市東石川*3.4 常陸大宮市中富町=3.4 常陸大宮市北町*3.4 常陸大宮市山方*3.4 石岡市若宮*3.4 龍ヶ崎市役所*3.4 取手市藤代*3.4 つくば市研究学園*3.4 桜川市真壁*3.4 潮来市辻*3.3 阿見町中央*3.3 河内町源清田*3.3 五霞町小福田*3.3 坂東市山*3.3 稲敷市結佐*3.3 筑西市海老ヶ島*3.3 かすみがうら市上土田*3.3 神栖市溝口*3.3 行方市麻生*3.3 鉾田市鉾田=3.3 鉾田市造谷*3.3 高萩市本町*3.3 小美玉市堅倉*3.3 土浦市田中*3.3 茨城古河市仁連*3.2 茨城鹿嶋市鉢形=3.2 潮来市堀之内=3.2 美浦村受領*3.2 坂東市役所*3.2 稲敷市伊佐津*3.2 筑西市門井*3.2 行方市山田*3.2 行方市玉造*3.2 桜川市岩瀬*3.2 城里町阿波山*3.2 境町旭町*3.1 坂東市岩井=3.1 常陸大宮市野口*3.1 稲敷市役所*3.1 城里町小勝*3.1 筑西市下中山*3.1 茨城古河市下大野*3.1 かすみがうら市大和田*3.1 下妻市本城町*3.1 常陸太田市大中町*3.1 つくば市小荳*3.1 茨城鹿嶋市宮中*3.1 稲敷市江戸崎甲*3.0 取手市寺田*3.0 桜川市羽田*3.0 常陸太田市町田町*3.0 守谷市大柏*3.0 結城市中央町*3.0 八千代町菅谷*2.9 利根町布川=2.9 牛久市中央*2.9 稲敷市須賀津*2.9 茨城古河市長谷町*2.8 常陸太田市町屋町=2.8 常陸大宮市上小瀬*2.8 神栖市波崎*2.7 ひたちなか市山ノ上町=2.7 常陸大宮市高部*2.7 大洗町磯浜町*2.5 栃木県 4 市貝町市塙*3.7 高根沢町石末*3.7 栃木那珂川町小川*3.6 那須町寺子*3.5 3 宇都宮市中岡本町*3.4 芳賀町祖母井*3.4 栃木市岩舟町静*3.3 鹿沼市晃望台*3.3 下野市田中*3.2 栃木市藤岡町藤岡*3.2 小山市神鳥谷*3.1 真岡市荒町*3.1 益子町益子=3.1 那須烏山市大金*3.1 下野市笹原*3.1 足利市大正町*3.1 小山市中央町*3.0 真岡市田町*3.0 栃木さくら市氏家*3.0 大田原市本町*3.0 宇都宮市明保野町=3.0 野木町丸林*2.9 栃木那珂川町馬頭*2.9 大田原市黒羽田町=2.9 矢板市本町*2.9 那須塩原市あたご町*2.9 佐野市葛生東*2.8 佐野市高砂町*2.8 茂木町茂木*2.8 壬生町通町*2.8 那須塩原市鍋掛*2.8 宇都宮市中里町*2.8 茂木町北高岡天矢場*2.7 下野市大松山*2.7 那須塩原市共豊社*2.7 栃木市旭町=2.7 栃木市大平町富田*2.7 那須塩原市蓼沼=2.6 那須塩原市塩原庁舎*2.6 宇都宮市塙田*2.6 那須烏山市役所*2.6 宇都宮市旭*2.6 栃木市西方町本城*2.6 栃木市万町*2.6 佐野市田沼町*2.6 日光市芹沼*2.6 上三川町しらさぎ*2.6 栃木市都賀町家中*2.5 日光市瀬川=2.5 2 塩谷町玉生*2.4 鹿沼市口栗野*2.4 鹿沼市今宮町*2.4 日光市今市本町*2.3 佐野市中町*2.3 日光市鬼怒川温泉大原*2.2 那須塩原市中塩原*2.2 日光市足尾町中才*2.0 日光市藤原庁舎*2.0 日光市御幸町*2.0 日光市湯元*1.8 日光市宮中宮祠=1.7 日光市足尾町通洞*1.7 日光市黒部*1.6 群馬県 4 邑楽町中野*3.6 群馬明和町新里*3.5 3 前橋市鼻毛石町*3.3 館林市城町*3.2 千代田町赤岩*3.2 大泉町日の出*3.2 伊勢崎市境*3.1 館林市美園町*3.1 前橋市粕川町*3.0 太田市西本町*3.0 板倉町板倉=3.0 前橋市堀越町*2.9 高崎市高松町*2.9 太田市新田金井町*2.9 渋川市赤城町*2.9 桐生市元宿町*2.8 伊勢崎市今泉町*2.8 太田市浜町*2.8 太田市粕川町*2.8 玉村町下新田*2.8 沼田市白沢町*2.7 前橋市富士見町*2.7 伊勢崎市西久保町*2.7 安中市安中*2.7 みどり市笠懸町*2.6 太田市大原町*2.6 安中市松井田町*2.5 沼田市西倉内町=2.5 前橋市駒形町*2.5 高崎市新町*2.5 桐生市織姫町=2.5 桐生市新里町*2.5 2 桐生市黒保根町*2.4 渋川市吹屋*2.4 藤岡市中栗須*2.4 吉岡町下野田*2.4 みどり市大間々町*2.4 榛東村新井*2.3 沼田市下久屋町*2.3 高崎市足門町*2.3 渋川市伊香保町*2.3 高崎山下室田*2.2 渋川市有馬*2.2 富岡市妙義町*2.1 甘楽町小幡*2.1				

令和3年3月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		前橋市大手町*=2.1 高崎市箕郷町*=2.1 高崎市吉井町吉井川*=2.1 渋川市北橋町*=2.1 みどり市東町*=2.0 前橋市昭和町=2.0 沼田市利根町*=1.9 群馬高山村中山*=1.9 渋川市石原*=1.9 群馬昭和村糸井*=1.8 藤岡市鬼石*=1.7 富岡市七日市=1.7 嬬恋村大前*=1.7 草津町草津*=1.7 高崎市倉渕町*=1.7 東吾妻町本宿*=1.6 神流町生利*=1.6 東吾妻町奥田*=1.6 渋川市村上*=1.6 中之条町日影=1.5 中之条町中之条町*=1.5 長野原町長野原*=1.5 みなかみ町後閑*=1.5 神流町神ヶ原*=1.5 群馬上野村川和*=1.5 1 川場村谷地*=1.4 みなかみ町布施*=1.4 群馬南牧村大日向*=1.2 沼田市尾瀬高等学校=1.2 片品村鎌田*=1.1 東吾妻町原町=1.1 中之条町入山*=1.0 下仁田町下小坂*=1.0 みなかみ町鹿野沢*=0.9 4 春日部市谷原新田*=3.9 宮代町笠原*=3.9 加須市大利根*=3.7 春日部市粕壁*=3.6 川島町下八ツ林*=3.6 加須市騎西*=3.5 久喜市青葉*=3.5 久喜市鷲宮*=3.5 八潮市中央*=3.5 さいたま中央区下落合*=3.5 3 加須市三俣*=3.4 鴻巣市中央*=3.4 鴻巣市吹上富士見*=3.4 春日部市金崎*=3.4 熊谷市大里*=3.3 久喜市栗橋*=3.3 吉見町下細谷*=3.3 さいたま大宮区天沼町*=3.3 さいたま緑区中尾*=3.3 行田市南河原*=3.2 加須市北川辺*=3.2 羽生市東*=3.2 久喜市下早見=3.2 久喜市菖蒲*=3.2 川口市中青木分室*=3.2 富士見市鶴馬*=3.2 幸手市東*=3.2 鶴ヶ島市三ツ木*=3.2 吉川市きよみ野*=3.2 さいたま見沼区堀崎*=3.2 白岡市千駄野*=3.2 三郷市中央*=3.1 毛呂山町中央*=3.1 杉戸町清地*=3.1 さいたま大宮区大門*=3.1 さいたま岩槻区本丸*=3.1 上尾市本町*=3.0 草加市中央*=3.0 越谷市越ヶ谷*=3.0 坂戸市千代田*=3.0 松伏町松伏*=3.0 さいたま南区別所*=3.0 行田市本丸*=3.0 鴻巣市川里*=2.9 戸田市上戸田*=2.9 桶川市泉*=2.9 熊谷市妻沼*=2.9 本庄市本庄*=2.9 東松山市松葉町*=2.8 深谷市川本*=2.8 埼玉美里町木部*=2.8 川口市三ツ和*=2.8 蕨市中央*=2.8 さいたま西区指扇*=2.8 さいたま北区宮原*=2.8 さいたま桜区道場*=2.8 さいたま浦和区高砂=2.8 熊谷市桜町=2.8 熊谷市宮町*=2.8 熊谷市江南*=2.7 本庄市児玉町=2.7 上里町七本木*=2.7 ときがわ町桃木*=2.7 川口市安行領家*=2.7 和光市広沢*=2.7 北本市本町*=2.7 蓮田市黒浜*=2.7 日高市南平沢*=2.7 伊奈町中央*=2.7 さいたま浦和区常盤*=2.6 川越市新宿町*=2.6 深谷市花園*=2.6 鳩山町大豆戸=2.5 川越市旭町=2.5 ふじみ野市福岡*=2.5 秩父市熊木町*=2.5 狭山市入間川*=2.5 入間市豊岡*=2.5 東松山市市ノ川*=2.5 深谷市普濟寺*=2.5 2 滑川町福田*=2.4 嵐山町杉山*=2.4 所沢市北有楽町*=2.4 朝霞市本町*=2.4 越生町越生*=2.4 秩父市上町=2.4 秩父市近戸町*=2.4 埼玉神川町植竹*=2.3 新座市野火止*=2.3 埼玉三芳町藤久保*=2.3 横瀬町横瀬*=2.3 飯能市名栗*=2.2 志木市本町*=2.2 ふじみ野市大井*=2.1 ときがわ町玉川*=2.1 所沢市並木*=2.1 小川町大塚*=2.0 飯能市双柳*=2.0 秩父市荒川*=2.0 皆野町皆野*=2.0 小鹿野町役場両神庁舎*=2.0 秩父市吉田*=1.9 長瀨町野上下郷*=1.9 小鹿野町小鹿野*=1.9 東秩父村御堂*=1.8 埼玉神川町下阿久原*=1.8 長瀨町本野上*=1.8 寄居町寄居*=1.7 飯能市下直竹=1.7 飯能市征矢町*=1.7 秩父市大滝*=1.5 1 秩父市中津川*=1.4 小鹿野町両神薄=1.3 4 印西市笠神*=3.8 香取市役所*=3.6 千葉美浜区ひび野=3.5 浦安市日の出=3.5 3 香取市羽根川*=3.4 松戸市西馬橋*=3.4 野田市鶴奉*=3.4 野田市東宝珠花*=3.4 成田市中台*=3.4 千葉佐倉市海隣寺町*=3.4 印西市大森*=3.4 香取市佐原平田=3.3 成田国際空港=3.3 成田市役所*=3.3 千葉中央区中央港=3.2 船橋市湊町*=3.2 浦安市猫実*=3.2 富里市七栄*=3.2 鋸南町下佐久間*=3.2 八千代市大和田新田*=3.1 四街道市鹿渡*=3.1 酒々井町中央台*=3.1 白井市復*=3.1 栄町安食台*=3.1 印西市美瀬*=3.0 東金市日吉台*=3.0 旭市南堀之内*=3.0 旭市ニ*=3.0 神崎町神崎本宿*=3.0 白子町閑*=3.0 千葉中央区千葉市役所*=3.0 千葉花見川区花島町*=3.0 千葉美浜区稲毛海岸*=3.0 市川市八幡*=3.0 柏市旭町=3.0 柏市柏*=3.0 流山市平和台*=3.0 香取市佐原諏訪台*=2.9 成田市松子*=2.9 習志野市鷲沼*=2.9 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=2.9 館山市北条*=2.9 いすみ市岬町長者*=2.9 東金市東岩崎*=2.9 多古町多古=2.9 東庄町笹川*=2.9 九十九里町片貝*=2.8 長生村本郷*=2.8 香取市仁良*=2.8 香取市岩部*=2.8 山武市蓮沼ニ*=2.8 山武市埴谷*=2.8 山武市蓮沼ハ*=2.8 千葉稲毛区園生町*=2.8 千葉若葉区小倉台*=2.8 成田市名古屋=2.8 柏市大島田*=2.8 八街市八街*=2.8 鴨川市横渚*=2.8 南房総市岩糸*=2.8 旭市萩園*=2.8 銚子市若宮町*=2.7 東金市東新宿=2.7 睦沢町下之郷*=2.7 匝瑿市八日市場ハ*=2.7 匝瑿市今泉*=2.7 横芝光町宮川*=2.7 横芝光町栗山*=2.7 山武市殿台*=2.7 市原市姉崎*=2.7 市原市国分寺台中央*=2.7 我孫子市我孫子*=2.7 君津市久留里市場*=2.6 君津市久保*=2.6 富津市下飯野*=2.6 大網白里市大網*=2.6 千葉緑区おゆみ野*=2.6 銚子市川口町=2.6 松戸市根本*=2.6 旭市高生*=2.6 芝山町小池*=2.6 山武市松尾町富士見台=2.6 山武市松尾町五反田*=2.6 いすみ市国府台*=2.5 成田市猿山*=2.5 一宮町一宮=2.5 長南町長南*=2.5 2 長柄町桜谷*=2.4 長南町総合グラウンド=2.4 袖ヶ浦市坂戸市場*=2.4 南房総市谷向*=2.4 銚子市小畑新町=2.3 茂原市道表*=2.3 館山市長須賀=2.3 木更津市富士見*=2.3 木更津市太田=2.2 大多喜町大多喜*=2.2 鴨川市八色=2.1 南房総市富浦町青木*=2.1 南房総市和田町*=2.1 南房総市上堀=2.0 いすみ市大原*=1.9 南房総市千倉町瀬戸*=1.9 御宿町須賀*=1.8 南房総市白浜町白浜*=1.8 南房総市久枝*=1.8 鴨川市内浦=1.6 勝浦市墨名=1.5 勝浦市新宮*=1.5 1 鴨川市天津*=1.4 4 横浜中区山吹町*=3.5 3 横浜中区山下町*=3.4 横浜神奈川区神大寺*=3.3 横浜西区みなとみらい*=3.3 横浜港北区日吉本町*=3.3 横浜緑区鴨居*=3.3 小田原市荻窪*=3.3 横浜中区山手町=3.2 横浜保土ヶ谷区上菅田町*=3.2 横浜戸塚区鳥が丘*=3.2 二宮町中里*=3.2 横浜神奈川区広台太田町*=3.1 川崎宮前区野川*=3.1 藤沢市大庭*=3.1 寒川町宮山*=3.1 厚木市下津古久*=3.1 川崎川崎区千鳥町*=3.0 平塚市浅間町*=3.0 海老名市大谷*=3.0 厚木市中町*=3.0 中井町比奈窪*=3.0 相模原緑区橋本*=3.0 横浜鶴見区末広町*=2.9 横浜西区浜松町*=2.9 横浜中区日本大通*=2.9 横浜港北区大倉山*=2.9 横浜旭区川井宿町*=2.9 横浜青葉区榎が丘*=2.9 川崎川崎区宮前町*=2.9 川崎川崎区中島*=2.9 藤沢市辻堂東海岸*=2.9 茅ヶ崎市茅ヶ崎=2.9 綾瀬市深谷中*=2.9 神奈川大井町金子*=2.9 湯河原町中央=2.9				
		埼玉県				
		千葉県				
		神奈川県				

令和3年3月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
		横浜港北区綱島西*2.8 横浜戸塚区戸塚町*2.8 横浜旭区上白根町*2.8 横浜緑区十日市場町*2.8 横浜瀬谷区三ツ境*2.8 川崎幸区戸手本町*2.8 川崎中原区小杉町*2.8 松田町松田惣領*2.8 相模原中央区中央*2.8 横浜港南区野庭町*2.7 横浜瀬谷区中屋敷*2.7 横浜泉区日和泉町*2.7 横浜青葉区市ヶ尾町*2.7 藤沢市打戻*2.7 座間市相武台*2.7 相模原南区相模大野*2.7 藤沢市長後*2.6 伊勢原市伊勢原*2.6 南足柄市関本*2.6 相模原緑区久保沢*2.6 横浜戸塚区平戸町*2.6 横浜栄区小菅ヶ谷*2.6 横浜泉区岡津町*2.6 横浜都筑区池辺町*2.6 川崎中原区小杉陣屋町*2.6 川崎宮前区宮前平*2.6 相模原中央区上溝*2.5 相模原緑区大島*2.5 横浜鶴見区馬場*2.5 横浜磯子区洋光台*2.5 横浜金沢区白帆*2.5 横浜金沢区寺前*2.5 川崎多摩区登戸*2.5 川崎麻生区万福寺*2.5 川崎麻生区片平*2.5 横須賀市光の丘*2.5 藤沢市朝日町*2.5 大和市下鶴間*2.5 2 横浜磯子区磯子*2.4 横浜旭区大池町*2.4 横浜旭区今宿東町*2.4 横浜青葉区美しが丘*2.4 川崎高津区下作延*2.4 秦野市曽屋*2.4 清川村煤ヶ谷*2.4 相模原中央区水郷田名*2.4 横浜南区大岡*2.3 横浜保土ヶ谷区神戸町*2.3 横浜金沢区釜利谷南*2.3 横浜都筑区茅ヶ崎*2.3 秦野市平沢*2.3 山北町山北*2.3 開成町延沢*2.3 愛川町角田*2.3 相模原南区磯部*2.3 横浜鶴見区鶴見*2.3 横浜南区六ツ川*2.3 横浜栄区桂台南*2.2 三浦市城山町*2.2 相模原緑区中野*2.1 鎌倉市御成町*2.1 逗子市桜山*2.1 大磯町月京*2.1 真鶴町岩*2.0 横須賀市坂本町*1.8 葉山町堀内*1.8 相模原緑区小淵*1.8 相模原緑区与瀬*1.8 箱根町湯本*1.7 相模原緑区若柳*1.6 小田原市久野*1.6 4 阿賀町鹿瀬中学校*3.6 3 村上市岩船駅前*3.4 南魚沼市六日町*3.2 阿賀町津川*3.2 新潟北区東栄町*3.2 胎内市新和町*3.1 阿賀町鹿瀬支所*3.0 村上市山口*2.9 胎内市大川町*2.9 胎内市黒川*2.9 加茂市幸町*2.8 見附市昭和町*2.8 刈羽村割町新田*2.8 新発田市乙次*2.8 新発田市住田*2.8 阿賀野市岡山町*2.8 新潟空港*2.8 新潟南区白根*2.8 新発田市中央町*2.7 村上市片町*2.7 村上市岩沢*2.7 五泉市太田*2.7 三条市西裏館*2.6 田上町原ヶ崎新田*2.6 関川村下関*2.6 阿賀野市姥ヶ橋*2.6 新潟秋葉区程島*2.6 新潟秋葉区新津東町*2.6 長岡市上岩井*2.5 長岡市小島谷*2.5 長岡市中之島*2.5 三条市新堀*2.5 新発田市真野原外*2.5 村上市三之町*2.5 燕市秋葉町*2.5 新潟江南区泉町*2.5 新潟西区寺尾東*2.5 2 長岡市山古志竹沢*2.4 新発田市本町*2.4 村上市府屋*2.4 燕市吉田西太田*2.4 燕市分水桜町*2.4 聖籠町諏訪山*2.4 弥彦村矢作*2.4 阿賀野市かがやき*2.4 阿賀町豊川*2.4 新潟中央区美咲町*2.4 長岡市寺泊敦ヶ曾根*2.3 五泉市村松乙*2.3 阿賀野市山崎*2.3 新潟東区下木戸*2.3 新潟西蒲区役所*2.3 新潟中央区関屋*2.2 新潟西蒲区巻甲*2.2 上越市三和区井ノ口*2.2 長岡市与板町与板*2.2 五泉市愛宕甲*2.2 長岡市浦*2.1 三条市荻堀*2.1 南魚沼市塩沢庁舎*2.1 村上市塩町*2.1 村上市寒川*2.1 新潟中央区新潟市役所*2.1 十日町市松之山*2.0 上越市頸城区百間町*2.0 長岡市金町*2.0 佐渡市両津湊*1.9 佐渡市千種*1.9 長岡市小国町法坂*1.9 長岡市東川口*1.9 柏崎市日石町*1.8 小千谷市城内*1.8 十日町市松代*1.8 出雲崎町米田*1.8 出雲崎町川西*1.8 南魚沼市塩沢小学校*1.8 佐渡市両津支所*1.8 佐渡市新穂瓜生屋*1.7 十日町市千歳町*1.7 十日町市水口沢*1.7 上越市木田*1.7 上越市柿崎区柿崎*1.7 上越市吉川区原之町*1.7 十日町市下条*1.6 佐渡市真野新町*1.6 魚沼市小出島*1.6 南魚沼市浦佐*1.6 長岡市幸町*1.5 粟島浦村日ノ見山*1.5 小千谷市旭町*1.5 佐渡市畑野*1.5 魚沼市今泉*1.5 1 上越市大手町*1.4 長岡市千手*1.4 柏崎市西山町池浦*1.4 柏崎市高柳町岡野町*1.4 魚沼市堀之内*1.4 上越市牧区柳島*1.3 上越市板倉区針*1.3 長岡市寺泊島帽子平*1.3 十日町市上山*1.3 津南町下船渡*1.3 魚沼市須原*1.3 粟島浦村笹畑*1.3 佐渡市小木町*1.3 湯沢町神立*1.2 阿賀野市畑江*1.2 佐渡市岩谷口*1.2 佐渡市赤泊*1.2 上越市安塚区安塚*1.2 上越市清里区荒牧*1.2 長岡市寺泊一里塚*1.2 上越市大潟区土底浜*1.1 上越市中郷区藤沢*1.1 妙高市関山*1.1 妙高市田口*1.1 佐渡市相川三町目*1.1 上越市中ノ俣*1.1 糸魚川市能生*1.0 佐渡市相川栄町*0.9 糸魚川市一の宮*0.9 上越市浦川原区釜淵*0.9 魚沼市下折立*0.9 魚沼市大沢*0.9 4 忍野村忍草*3.6 3 甲府市下曽根町*3.1 中央市成島*3.1 富士川町鯉沢*3.0 南アルプス市寺部*2.9 甲斐市島上条*2.9 山梨北杜市高根町*2.9 富士吉田市下吉田*2.9 山中湖村山中*2.9 甲府市相生*2.8 笛吹市春日居町寺本*2.8 山梨北杜市明野町*2.8 富士河口湖町長浜*2.8 甲府市飯田*2.7 南アルプス市鮎沢*2.7 笛吹市役所*2.7 市川三郷町六郷支所*2.7 富士吉田市上吉田*2.7 富士河口湖町勝山*2.7 富士河口湖町役場*2.7 甲斐市下今井*2.6 山梨北杜市長坂町*2.6 山梨北杜市大泉町*2.6 甲州市勝沼町勝沼*2.6 中央市大鳥居*2.6 中央市臼井阿原*2.6 笛吹市境川町藤壘*2.5 笛吹市八代町南*2.5 山梨北杜市役所*2.5 富士河口湖町船津*2.5 2 昭和町押越*2.4 甲斐市篠原*2.4 笛吹市一宮町末木*2.4 甲州市塩山下於曾*2.4 甲州市塩山上於曾*2.4 西桂町小沼*2.4 山梨北杜市健康ランド須玉*2.3 甲州市役所*2.3 富士川町天神中条*2.3 上野原市役所*2.3 韮崎市水神*2.2 南アルプス市小笠原*2.2 大月市大月*2.2 小菅村小菅小学校*2.2 南アルプス市飯野*2.1 南アルプス市榎原*2.1 笛吹市御坂町夏目原*2.1 山梨北杜市小淵沢町*2.1 大月市御太刀*2.1 大月市役所*2.1 富士河口湖町本栖*2.1 上野原市四方津*2.0 山梨市牧丘町窪平*2.0 身延町役場*2.0 山梨北杜市武川町*2.0 山梨北杜市白州町*2.0 身延町大磯小磯*1.9 市川三郷町役場*1.9 上野原市秋山*1.9 山梨市小原西*1.8 道志村釜之前*1.8 都留市上谷*1.7 丹波山村丹波*1.7 早川町葉袋*1.7 甲府市古閑町*1.6 身延町常葉*1.6 笛吹市芦川町中芦川*1.6 市川三郷町上野*1.6 早川町保*1.5 山梨南部町内船*1.5 1 身延町梅平*1.4 山梨南部町柴小学校*1.4 甲州市大和町初鹿野*1.4 南アルプス市芦安芦倉*1.3 4 長野南牧村海ノ口*3.7 3 佐久市中込*2.7 諏訪市湖岸通り*2.5 2 茅野市葛井公園*2.4 軽井沢町追分*2.4 木曽町開田高原西野*2.4 諏訪市高島*2.3 御代田町役場*2.3 飯田市高羽町*2.2 長野川上村大深山*2.1 軽井沢町長倉*2.1				
		新潟県				
		山梨県				
		長野県				

令和3年3月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		富士見町落合*=2.1 原村役場*=2.1 飯田市大久保町*=2.1 佐久市臼田*=2.0 上田市築地=1.9 飯島町飯島=1.9 飯田市上郷黒田*=1.8 宮田村役場*=1.8 松川町元大島*=1.8 長野高森町下市田*=1.8 小諸市小諸消防署*=1.8 小諸市文化センター*=1.7 駒ヶ根市赤須町*=1.7 坂城町坂城*=1.6 佐久市下小田切=1.6 立科町芦田*=1.6 伊那市下新田*=1.6 箕輪町中箕輪*=1.6 泰阜村役場*=1.6 泰阜村梨久保=1.5 豊丘村神稲*=1.5 栄村北信*=1.5 松本市寿*=1.5 1 長野市戸隠*=1.4 飯山市飯山福寿町*=1.4 佐久市望月*=1.4 下諏訪町役場*=1.4 東御市大日向*=1.4 佐久穂町高野町*=1.4 伊那市長谷溝口*=1.4 南箕輪村役場*=1.4 阿南町東条*=1.4 喬木村役場*=1.4 長野市箱清水=1.3 長野市大岡*=1.3 信濃町柏原東裏*=1.3 千曲市杭瀬下*=1.3 松本市丸の内*=1.3 小海町豊里*=1.3 北相木村役場*=1.3 山形村役場*=1.3 岡谷市幸町*=1.2 南相木村見上*=1.2 辰野町中央=1.2 中川村大草*=1.2 阿智村駒場*=1.2 天龍村平岡*=1.2 南木曽町読書小学校*=1.2 飯綱町芋川*=1.2 松本市美須々*=1.1 麻績村麻*=1.1 東御市県*=1.1 筑北村坂井=1.1 平谷村役場*=1.1 安曇野市穂高支所=1.0 中野市豊津*=1.0 飯田市上村*=1.0 伊那市高遠町西高遠*=1.0 大町市八坂*=1.0 木島平村往郷*=1.0 阿智村浪合*=1.0 塩尻市櫛川保育園*=1.0 南木曽町役場*=1.0 木祖村藪原*=1.0 木曽町三岳*=1.0 木曽町日義*=1.0 安曇野市堀金*=0.9 安曇野市豊科*=0.9 千曲市上山田温泉*=0.9 飯田市南信濃*=0.9 千曲市戸倉*=0.9 伊那市高遠町荊口=0.9 松本市沢村=0.9 上田市上武石*=0.9 阿智村清内路*=0.9 塩尻市広丘高出*=0.9 根羽村役場*=0.9 下條村睦沢*=0.9 大鹿村大河原*=0.9 大桑村長野*=0.9 長和町和田*=0.8 松川村役場*=0.8 上松町駅前通り*=0.8 王滝村役場*=0.8 塩尻市木曽平沢*=0.8 安曇野市明科*=0.7 安曇野市三郷*=0.7 朝日村役場*=0.7 松本市梓川梓*=0.7 中野市三好町*=0.7 売木村役場*=0.7 上田市上丸子*=0.6 長野市鬼無里*=0.6 王滝村鈴ヶ沢*=0.6 上田市真田町長*=0.6 小川村高府*=0.6 青木村田沢青木*=0.6 木曽町福島*=0.5 北海道 3 函館市新浜町*=2.6 2 新冠町北星町*=2.4 浦幌町桜町*=2.4 十勝大樹町東本通*=2.2 木古内町木古内*=2.2 函館市泊町*=2.2 様似町栄町*=2.2 帯広市東4条=2.2 知内町重内*=2.2 厚沢部町新町*=2.1 釧路市音別町中園*=2.1 むかわ町松風*=2.1 標津町北2条*=2.0 函館市大森町*=2.0 渡島北斗市中央*=2.0 長沼町中央*=1.9 帯広市東6条*=1.9 厚真町京町*=1.9 安平町早来北進*=1.9 新篠津村第47線*=1.9 釧路町別保*=1.9 函館市日ノ浜町*=1.9 新ひだか町静内山手町=1.9 南幌町栄町*=1.9 別海町常盤=1.8 根室市落石東*=1.8 新千歳空港=1.8 室蘭市寿町*=1.8 苫小牧市末広町=1.8 釧路市黒金町*=1.8 釧路市阿寒町阿寒湖温泉*=1.8 苫小牧市旭町*=1.8 厚真町鹿沼=1.8 厚沢部町木間内*=1.8 十勝清水町南4条=1.7 白糠町西1条*=1.7 中富良野町本町*=1.7 更別村更別*=1.7 浦河町潮見=1.7 千歳市北栄=1.7 平取町振内*=1.7 札幌北区篠路*=1.7 新ひだか町静内御幸町*=1.6 根室市瑤瑤瑠*=1.6 札幌清田区平岡*=1.6 浦河町築地*=1.6 むかわ町穂別*=1.6 新得町2条*=1.6 壮瞥町滝之町*=1.6 千歳市若草*=1.6 音更町元町*=1.6 江別市緑町*=1.6 芽室町東2条*=1.6 別海町西春別*=1.6 別海町本別海*=1.6 根室市厚床*=1.6 幕別町本町*=1.5 十勝池田町西1条*=1.5 鹿追町東町*=1.5 中札内村東2条*=1.5 恵庭市京町*=1.5 岩見沢市北村赤川*=1.5 札幌東区元町*=1.5 釧路市阿寒町中央*=1.5 札幌北区太平*=1.5 日高地方日高町門別*=1.5 札幌北区新琴似*=1.5 厚岸町真栄*=1.5 標茶町塘路*=1.5 幕別町忠類錦町*=1.5 1 札幌手稲区前田*=1.4 函館市美原=1.4 渡島森町御幸町=1.4 ニセコ町中央通*=1.4 倶知安町南1条=1.4 胆振伊達市梅本=1.4 白老町大町=1.4 新ひだか町静内御園=1.4 浦河町野深=1.4 札幌市土幌*=1.4 十勝大樹町生花*=1.4 弟子屈町弟子屈*=1.4 乙部町緑町*=1.3 札幌厚別区もみじ台*=1.3 豊頃町茂岩本町*=1.3 七飯町桜町=1.3 岩見沢市鳩が丘*=1.3 当別町白樺*=1.3 洞爺湖町栄町*=1.3 洞爺湖町洞爺町*=1.3 渡島森町上台町*=1.3 安平町追分柏が丘*=1.3 福島町福島*=1.3 新ひだか町三石旭町*=1.2 赤井川村赤井川*=1.2 上土幌町清水谷*=1.2 石狩市花川=1.2 七飯町本町*=1.2 石狩市花咲*=1.2 栗山町松風*=1.2 釧路市幸町=1.2 浜中町茶内*=1.2 富良野市若松町=1.2 根室市牧の内*=1.1 えりも町えりも岬*=1.1 札幌白石区北郷*=1.1 足寄町上螺湾=1.1 登別市桜木町*=1.1 鹿部町宮浜*=1.1 本別町北2丁目=1.1 本別町向陽町*=1.1 富良野市末広町*=1.1 弟子屈町美里=1.1 北見市南仲町*=1.1 檜山江差町姥神=1.1 千歳市支笏湖温泉*=1.1 標茶町川上*=1.0 鶴居村鶴居東*=1.0 岩見沢市5条=1.0 江別市高砂町=1.0 美唄市西3条*=1.0 滝川市大町=1.0 浜中町湯沸=0.9 斜里町本町=0.9 長万部町平里*=0.9 白老町緑丘*=0.9 中標津町養老牛*=0.9 羅臼町緑町*=0.9 広尾町並木通=0.9 函館市川汲町*=0.9 南富良野町役場*=0.9 美幌町東3条=0.9 厚岸町尾幌=0.9 胆振伊達市大滝区本町*=0.8 月形町円山公園*=0.8 釧路市音別町尺別=0.8 湧別町栄町*=0.8 知内町小谷石=0.8 弟子屈町サワンチサップ*=0.7 標津町古多糠=0.7 広尾町白樺通=0.7 芦別町旭町=0.7 札幌豊平区月寒東*=0.7 札幌中央区南4条*=0.6 札幌西区琴似*=0.6 えりも町目黒*=0.6 根室市弥栄=0.5 札幌中央区北2条=0.5 北見市留辺蘂町栄町*=0.5 3 東京板橋区高島平*=3.3 東京足立区神明南*=3.3 東京足立区伊興*=3.3 東京江戸川区船堀*=3.3 東京江東区越中島*=3.2 東京大田区本羽田*=3.2 東京杉並区高井戸*=3.2 東京荒川区東尾久*=3.2 東京足立区千住中居町*=3.2 八王子市堀之内*=3.2 東京千代田区大手町=3.1 東京墨田区東向島*=3.1 東京江東区東陽*=3.1 東京江東区森下*=3.1 東京荒川区荒川*=3.1 東京江戸川区中央=3.1 東京江東区亀戸*=3.0 東京江東区枝川*=3.0 東京大田区多摩川*=3.0 東京世田谷区成城*=3.0 東京渋谷区本町*=3.0 日野市神明*=3.0 東京葛飾区立石*=2.9 東京葛飾区金町*=2.9 町田市忠生*=2.9 町田市本町田*=2.9 稲城市東長沼*=2.9 東京中央区勝どき*=2.9 東京墨田区横川=2.9 東京国際空港=2.9 東京中野区中野*=2.8 東京中野区江古田*=2.8 東京杉並区桃井*=2.8 東京板橋区板橋*=2.8 東京板橋区相生町*=2.8 東京足立区中央本町*=2.8 八王子市石川町*=2.8 調布市西つつじヶ丘*=2.8 多摩市鶴牧*=2.8 東京千代田区麹町*=2.8 東京港区南青山*=2.8 東京文京区本郷*=2.8 東京台東区千束*=2.8 東京江東区青海=2.8 東京品川区北品川*=2.8 東京品川区平塚*=2.8 東京中央区築地*=2.7 東京中央区日本橋兜町*=2.7 東京新宿区上落合*=2.7 東京台東区東上野*=2.7 東京墨田区吾妻橋*=2.7 東京渋谷区宇田川町*=2.7 東京北区西ヶ原*=2.7 東京北区赤羽南*=2.7 東京練馬区光が丘*=2.7 東京江戸川区鹿骨*=2.7 調布市小島町*=2.7 国立市富士見台*=2.7 狛江市和泉本町*=2.7 多摩市関戸*=2.7 東京千代田区富士見*=2.6 武蔵野市緑町*=2.6 三鷹市野崎*=2.6 東京港区海岸=2.6				

令和3年3月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 （計 測 震 度）	緯度	経度	深さ	規模
		町田市森野*=2.6 東京新宿区歌舞伎町*=2.6 小平市小川町*=2.6 東村山市美住町*=2.6 国分寺市戸倉=2.6 東京文京区大塚*=2.6 東京目黒区中央町*=2.6 東京大田区大森東*=2.6 東京世田谷区世田谷*=2.6 東京中野区中央*=2.6 東村山市本町*=2.5 東京品川区広町*=2.5 国分寺市本多*=2.5 東大和市中央*=2.5 東京世田谷区三軒茶屋*=2.5 東京世田谷区中町*=2.5 東京杉並区阿佐谷=2.5 東京豊島区南池袋*=2.5 東京練馬区豊玉北*=2.5 東京練馬区東大泉*=2.5 東京港区白金*=2.5 東京新宿区西新宿=2.5 東京新宿区百人町*=2.5 東京文京区スポーツセンタ*=2.5 八王子市大横町=2.5 武蔵野市吉祥寺東町*=2.5 東京府中市朝日町*=2.5 小金井市本町*=2.5 2 東京府中市寿町*=2.4 清瀬市中里*=2.4 東京港区芝公園*=2.3 東京大田区蒲田*=2.3 西東京市中町*=2.3 清瀬市中清戸*=2.3 瑞穂町箱根ヶ崎*=2.3 立川市泉町*=2.2 東久留米市本町*=2.2 武蔵村山市本町*=2.2 羽村市緑ヶ丘*=2.1 あきる野市伊奈*=2.1 昭島市田中町*=2.0 青梅市日向和田*=2.0 福生市熊川*=1.9 檜原村本宿*=1.7 伊豆大島町波浮港*=1.6 青梅市東青梅=1.5 伊豆大島町元町=1.5 新島村本村*=1.5 1 奥多摩町氷川*=1.4 東京利島村東山=1.4 新島村大原=1.4 伊豆大島町差木地=1.3 三宅村神着=1.1 三宅村阿古*=1.1 八丈町富士グラウンド*=1.1 神津島村金長=1.0 神津島村役場*=1.0 新島村式根島=1.0 三宅村坪田=1.0 御蔵島村西川=1.0 八丈町三根=1.0 青ヶ島村=1.0 3 富士市吉永*=3.4 松崎町宮内*=3.1 御殿場市萩原=3.0 伊豆市中伊豆グラウンド=2.6 伊豆の国市長岡*=2.6 西伊豆町宇久須*=2.5 小山町藤曲*=2.5 2 沼津市高島本町*=2.4 三島市東本町=2.4 富士宮市野中*=2.4 御殿場市茱萸沢*=2.4 静岡清水町堂庭*=2.4 松崎町江奈*=2.3 沼津市原*=2.3 富士宮市弓沢町=2.3 小山町須走*=2.3 西伊豆町仁科*=2.2 沼津市御幸町*=2.2 東伊豆町奈良本*=2.1 静岡清水区千歳町=2.1 河津町田中*=2.0 函南町平井*=2.0 三島市大社町*=2.0 長泉町中土狩*=2.0 藤枝市岡部岡岡部*=2.0 静岡葵区追手町県庁*=2.0 静岡菊川市赤土*=2.0 富士宮市猪之頭*=1.9 富士市岩渕*=1.9 裾野市佐野*=1.9 静岡駿河区曲金=1.9 静岡駿河区用宗*=1.9 静岡葵区追手町市役所*=1.9 袋井市新屋=1.9 袋井市浅名*=1.9 伊東市大原=1.8 伊豆の国市田京*=1.8 沼津市戸田*=1.8 富士市本市場*=1.8 富士市永田町*=1.8 富士市大淵*=1.8 裾野市石脇*=1.8 静岡葵区駒形通*=1.8 牧之原市静波*=1.8 磐田市福田*=1.8 焼津市石津*=1.7 静岡清水区蒲原新栄*=1.7 熱海市網代=1.7 静岡清水区由比北田*=1.6 静岡清水区谷津*=1.6 磐田市岡*=1.6 磐田市森岡*=1.6 富士市富士総合運動公園=1.5 1 伊豆市八幡*=1.4 焼津市宗高*=1.4 浜松南区江之島町*=1.4 下田市加増町=1.3 東伊豆町稲取*=1.3 南伊豆町下賀茂*=1.3 湖西市吉美*=1.3 浜松中区三組町*=1.3 浜松東区流通元町*=1.3 熱海市中央町*=1.2 下田市中*=1.2 南伊豆町石廊崎=1.2 牧之原市鬼女新田=1.2 磐田市見付*=1.2 磐田市国府台*=1.2 掛川市西大淵*=1.2 掛川市長谷*=1.2 浜松中区元城町*=1.2 浜松北区三ヶ日町=1.2 熱海市泉*=1.1 吉田町住吉*=1.1 川根本町東藤川*=1.1 南伊豆町入間*=1.0 西伊豆町一色*=1.0 伊豆市土肥*=1.0 富士宮市長貫*=1.0 掛川市三俣*=1.0 御前崎市池新田*=1.0 浜松中区高丘東=1.0 浜松西区舞阪町*=1.0 静岡葵区梅ヶ島*=0.9 磐田市下野部*=0.9 静岡森町森*=0.9 静岡菊川市堀之内*=0.9 浜松浜北区西美箇*=0.9 下田市敷根*=0.9 島田市金谷代官町*=0.9 藤枝市岡出山*=0.9 浜松西区雄踏*=0.8 伊豆市小立野*=0.8 湖西市新居町浜名*=0.8 伊豆市湯ヶ島*=0.7 浜松中竜区水窪町*=0.7 2 珠洲市正院町*=1.5 1 輪島市鳳至町=1.1 能登町宇出津=0.8 2 中津川市かやの木町=1.7 輪之内町四郷*=1.6 海津市平田町*=1.6 1 中津川市本町*=1.4 恵那市岩村町*=1.4 恵那市長島町*=1.4 安八町水取*=1.4 中津川市加子母*=1.3 中津川市川上*=1.3 中津川市付知町*=1.3 中津川市山口*=1.3 岐阜市柳津町*=1.3 大垣市墨俣町*=1.3 羽島市竹鼻町*=1.3 笠松町司町*=1.3 瑞穂市別府*=1.2 中津川市坂下*=1.1 岐南町八剣*=1.0 大野町大野*=1.0 中津川市小栗山*=1.0 瑞浪市上平町*=1.0 土岐市肥田*=0.8 下呂市森=0.7 2 名古屋港区春田野*=1.9 飛島村竹之郷*=1.8 名古屋南区鳴尾*=1.7 名古屋守山区西新*=1.7 清須市清洲*=1.7 弥富市ヶ須町*=1.7 名古屋北区萩野通*=1.6 名古屋熱田区一番*=1.6 名古屋港区善進本町*=1.6 愛西市石田町*=1.6 弥富市神戸*=1.6 愛知みよし市三好町*=1.6 名古屋千種区日和町=1.5 名古屋瑞穂区塩入町*=1.5 名古屋港区金城ふ頭*=1.5 刈谷市寿町*=1.5 稲沢市祖父江町*=1.5 尾張旭市東大道町*=1.5 高浜市稗田町*=1.5 東郷町春木*=1.5 蟹江町蟹江本町*=1.5 愛西市諏訪町*=1.5 清須市春日振形*=1.5 あま市七宝町*=1.5 1 名古屋昭和区阿由知通*=1.4 愛知津島市埋田町*=1.4 稲沢市平和町*=1.4 日進市蟹甲町*=1.4 愛西市稲葉町=1.4 愛西市江西町*=1.4 清須市須ヶ口*=1.4 あま市木田*=1.4 あま市甚目寺*=1.4 名古屋東区筒井*=1.3 名古屋中村区大宮町*=1.3 名古屋名東区名東本町*=1.3 豊田市小坂町*=1.3 安城市横山町*=1.3 稲沢市稲府町*=1.3 知立市弘法*=1.3 大治町馬島*=1.3 清須市西枇杷島町花咲*=1.3 豊橋市向山=1.2 豊橋市東松山町*=1.2 豊川市諏訪*=1.2 田原市福江町=1.2 名古屋西区八筋町*=1.2 名古屋中川区東春田*=1.2 名古屋守山区下志段味*=1.2 一宮市西五城*=1.2 瀬戸市苗場町*=1.2 半田市東洋町*=1.2 春日井市鳥居松町*=1.2 大府市中央町*=1.2 東浦町緒川*=1.2 北名古屋市西之保*=1.2 長久手市岩作城の内*=1.2 新城市作手高里縄手上*=1.1 一宮市木曽川町*=1.1 西尾市一色町=1.1 阿久比町卯坂*=1.1 武豊町長尾山*=1.1 名古屋中区市役所*=1.0 名古屋中区県庁*=1.0 名古屋天白区島田*=1.0 碧南市松本町*=1.0 豊田市小坂本町=1.0 西尾市矢曾根町*=1.0 岩倉市川井町*=1.0 豊明市沓掛町*=1.0 一宮市緑*=0.9 常滑市新開町=0.9 扶桑町高雄*=0.8 豊川市一宮町*=0.7 2 桑名市長島町松ヶ島*=1.8 木曽岬町西対海地*=1.6 1 川越町豊田一色*=1.4 三重朝日町小向*=1.1 津市香良洲町*=1.1 四日市市楠町北五味塚*=1.0 桑名市中央町*=0.9 鈴鹿市西条=0.7 2 彦根市城町=1.5 1 近江八幡市桜宮町=1.3 甲賀市水口町=0.9 1 氷見市加納*=1.2 滑川市寺家町*=1.1 射水市橋下条*=0.8 1 大東市新町*=1.3 大阪城東区放出西*=1.0 大阪鶴見区横堤*=1.0 四條畷市西中野*=1.0 1 豊岡市桜町=1.3				
		静岡県				
		石川県				
		岐阜県				
		愛知県				
		三重県				
		滋賀県				
		富山県				
		大阪府				
		兵庫県				

令和3年3月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
96 (注) (注) (注)	20 18 13 20 18 14 20 18 13 20 18 14	宮城県沖 宮城県沖 宮城県沖 宮城県沖 岩手県 宮城県 福島県	38° 19.8' N 38° 20.0' N 38° 19.9' N 38° 15.9' N	141° 37.4' E 141° 38.0' E 141° 40.0' E 141° 41.7' E	53km 53km 51km 52km	M: 4.2 M: 3.9 M: 3.8 M: 3.7
						2 一関市室根町*=1.6 一関市千厩町*=1.6 一関市花泉町*=1.5 1 一関市東山町*=1.4 大船渡市猪川町=1.2 奥州市胆沢*=1.1 住田町世田米*=1.0 一関市藤沢町*=1.0 北上市柳原町=1.0 北上市相去町*=1.0 奥州市前沢*=0.9 一関市大東町=0.8 陸前高田市高田町*=0.8 奥州市衣川*=0.7 大船渡市大船渡町=0.7 一関市川崎町*=0.7 釜石市中妻町*=0.6 平泉町平泉*=0.6 2 登米市南方町*=1.9 大崎市古川三日町=1.9 涌谷町新町裏=1.8 石巻市桃生町*=1.8 大崎市古川大崎=1.7 登米市迫町*=1.7 宮城加美町中新田*=1.6 栗原市若柳*=1.6 登米市中田町=1.6 登米市石越町*=1.5 南三陸町志津川=1.5 登米市東和町*=1.5 大崎市田尻*=1.5 石巻市泉町=1.5 石巻市大街道南*=1.5 栗原市高清水*=1.5 大衡村大衡*=1.5 1 栗原市志波姫*=1.4 登米市米山町*=1.4 宮城美里町北浦*=1.4 仙台空港=1.4 東松島市小野*=1.4 利府町利府*=1.4 登米市豊里町*=1.3 丸森町鳥屋*=1.3 石巻市北上町*=1.3 栗原市築館*=1.3 東松島市矢本*=1.3 栗原市一迫*=1.3 岩沼市桜*=1.2 宮城川崎町前川*=1.2 栗原市金成*=1.2 亘理町悠里*=1.2 栗原市花山*=1.2 宮城美里町木間塚*=1.2 大崎市岩出山*=1.2 松島町高城=1.2 栗原市瀬峰*=1.1 色麻町四蔵*=1.1 大河原町新南*=1.1 宮城加美町小野田*=1.1 大崎市松山*=1.1 栗原市栗駒=1.0 仙台青葉区大倉=1.0 仙台青葉区作並*=1.0 名取市増田*=1.0 気仙沼市唐桑町*=1.0 大郷町粕川*=1.0 登米市津山町*=0.9 南三陸町歌津*=0.9 富谷市富谷*=0.9 仙台若林区遠見塚*=0.9 気仙沼市赤岩=0.9 登米市登米町*=0.9 気仙沼市笹が陣*=0.9 気仙沼市本吉町西川内=0.8 石巻市鮎川浜*=0.8 山元町浅生原*=0.8 石巻市前谷地*=0.8 塩竈市今宮町*=0.8 仙台宮城野区五輪=0.8 仙台宮城野区苦竹*=0.7 栗原市鶯沢*=0.7 大崎市鳴子*=0.7 女川町女川浜*=0.6 石巻市相野谷*=0.6 石巻市大瓜=0.6 大和町吉岡*=0.6 柴田町船岡=0.5 1 福島市五老内町*=1.0 相馬市中村*=1.0 浪江町幾世橋=1.0 新地町谷地小屋*=1.0 福島広野町下北迫大谷地原*=0.9 檜葉町北田*=0.8 南相馬市鹿島区西町*=0.8 福島広野町下北迫苗代替*=0.7 富岡町本岡*=0.7 双葉町両竹*=0.7 福島市松木町=0.7 大熊町大川原*=0.6 桑折町谷地*=0.6 南相馬市原町区三島町=0.5 南相馬市原町区本町*=0.5
97	20 18 18	宮城県沖 宮城県	38° 20.5' N	141° 36.9' E	56km	M: 4.1
						2 石巻市泉町=1.6 東松島市矢本*=1.6 石巻市桃生町*=1.5 仙台宮城野区苦竹*=1.5 1 登米市南方町*=1.4 石巻市大街道南*=1.4 東松島市小野*=1.4 石巻市北上町*=1.3 宮城川崎町前川*=1.3 南三陸町志津川=1.2 涌谷町新町裏=1.2 亘理町悠里*=1.2 登米市東和町*=1.1 松島町高城=1.1 登米市豊里町*=1.0 仙台空港=1.0 塩竈市今宮町*=1.0 柴田町船岡=1.0 利府町利府*=1.0 大衡村大衡*=1.0 登米市石越町*=1.0 岩沼市桜*=0.9 多賀城市中央*=0.9 大崎市田尻*=0.9 名取市増田*=0.9 七ヶ浜町東宮浜*=0.8 登米市米山町*=0.8 山元町浅生原*=0.8 宮城美里町北浦*=0.8 登米市迫町*=0.7 気仙沼市赤岩=0.7 登米市中田町=0.7 仙台青葉区大倉=0.6 女川町女川浜*=0.6 石巻市鮎川浜*=0.6 大崎市鹿島台*=0.6 栗原市若柳*=0.6 登米市津山町*=0.6 大郷町粕川*=0.6 南三陸町歌津*=0.5 気仙沼市笹が陣*=0.5 1 一関市室根町*=1.0 一関市千厩町*=0.8 一関市東山町*=0.8 一関市花泉町*=0.5 大船渡市大船渡町=0.5 一関市藤沢町*=0.5 1 飯館村伊丹沢*=1.1 相馬市中村*=1.0 田村市都路町*=0.9 南相馬市鹿島区柗窪=0.7 南相馬市鹿島区西町*=0.7 南相馬市原町区高見町*=0.6 田村市船引町=0.5 福島伊達市梁川町*=0.5 大熊町大川原*=0.5 新地町谷地小屋*=0.5 南相馬市原町区三島町=0.5 川俣町五百田*=0.5
98	20 18 20	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 19.3' N	141° 40.8' E	50km	M: 3.5
						1 一関市室根町*=0.7 1 石巻市桃生町*=0.8 石巻市大街道南*=0.5 石巻市泉町=0.5
99	20 18 22	宮城県沖 宮城県	38° 18.3' N	141° 34.9' E	55km	M: 3.5
						1 松島町高城=0.6
100	20 18 26	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 18.3' N	141° 41.3' E	53km	M: 4.1
						2 一関市室根町*=1.9 住田町世田米*=1.7 一関市千厩町*=1.5 1 大船渡市大船渡町=1.4 一関市大東町=1.3 一関市東山町*=1.2 一関市藤沢町*=1.2 一関市花泉町*=1.2 平泉町平泉*=0.9 釜石市中妻町*=0.9 奥州市衣川*=0.8 陸前高田市高田町*=0.7 大船渡市猪川町=0.7 一関市竹山町*=0.6 北上市相去町*=0.5 2 涌谷町新町裏=1.9 石巻市桃生町*=1.9 南三陸町志津川=1.7 気仙沼市笹が陣*=1.6 登米市東和町*=1.5 栗原市金成*=1.5 1 気仙沼市唐桑町*=1.4 栗原市栗駒=1.4 大崎市田尻*=1.4 石巻市大街道南*=1.4 石巻市北上町*=1.4 登米市南方町*=1.3 気仙沼市赤岩=1.3 登米市豊里町*=1.3 登米市米山町*=1.2 東松島市矢本*=1.2 大崎市鹿島台*=1.1 石巻市泉町=1.0 石巻市前谷地*=1.0 南三陸町歌津*=1.0 石巻市鮎川浜*=0.9 登米市中田町=0.9 東松島市小野*=0.9 栗原市若柳*=0.9 松島町高城=0.9 大衡村大衡*=0.9 女川町女川浜*=0.9 仙台宮城野区苦竹*=0.8 仙台泉区将監*=0.8 栗原市瀬峰*=0.8 宮城美里町木間塚*=0.8 利府町利府*=0.8 登米市迫町*=0.8 登米市石越町*=0.7 名取市増田*=0.7 宮城美里町北浦*=0.7 石巻市大瓜=0.7 大崎市松山*=0.7 栗原市高清水*=0.7 気仙沼市本吉町津谷*=0.6 塩竈市今宮町*=0.6 大崎市古川三日町=0.6 大崎市古川大崎=0.5 栗原市志波姫*=0.5 登米市津山町*=0.5 栗原市築館*=0.5 気仙沼市本吉町西川内=0.5
101	20 18 29	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 19.0' N	141° 36.5' E	55km	M: 3.7
						1 一関市室根町*=0.5 1 大衡村大衡*=0.9 石巻市桃生町*=0.8 登米市南方町*=0.8 仙台宮城野区苦竹*=0.7 宮城川崎町前川*=0.7 松島町高城=0.7 仙台青葉区大倉=0.7 岩沼市桜*=0.6 登米市東和町*=0.5

令和3年3月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
102	20 18 34	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 19.6' N 1 一関市室根町*=1.2 一関市千厩町*=1.1 一関市花泉町*=1.0 住田町世田米*=0.9 一関市東山町*=0.8 一関市藤沢町*=0.8 大船渡市大船渡町=0.7 一関市大東町=0.6 陸前高田市高田町*=0.5 大船渡市猪川町=0.5 奥州市前沢*=0.5	141° 37.8' E	55km	M: 4.0 1 涌谷町新町裏=1.4 石巻市桃生町*=1.3 栗原市若柳*=1.2 登米市南方町*=1.2 石巻市鮎川浜*=1.1 南三陸町志津川=1.0 登米市東和町*=1.0 南三陸町歌津*=0.9 大崎市田尻*=0.9 石巻市泉町=0.9 気仙沼市赤岩=0.9 石巻市大街道南*=0.9 東松島市小野*=0.9 栗原市栗駒=0.8 石巻市北上町*=0.8 登米市迫町*=0.7 登米市津山町*=0.7 気仙沼市唐桑町*=0.7 登米市豊里町*=0.7 登米市米山町*=0.7 東松島市矢本*=0.6 栗原市瀬峰*=0.5 栗原市高清水*=0.5 気仙沼市笹が陣*=0.5 登米市中田町=0.5 松島町高城=0.5
103	20 19 12	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 19.3' N 1 一関市室根町*=1.0 1 石巻市北上町*=0.5	141° 36.5' E	54km	M: 3.6
104	20 19 22	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 20.1' N 1 一関市千厩町*=1.1 一関市室根町*=1.0 一関市東山町*=0.9 一関市花泉町*=0.6 1 石巻市桃生町*=1.2 登米市東和町*=1.0 登米市南方町*=1.0 石巻市北上町*=1.0 東松島市矢本*=1.0 石巻市泉町=0.8 大衡村大衡*=0.8 仙台宮城野区苦竹*=0.7 登米市豊里町*=0.7 石巻市大街道南*=0.7 気仙沼市唐桑町*=0.7 登米市石越町*=0.7 登米市津山町*=0.7 南三陸町志津川=0.7 登米市中田町=0.6 南三陸町歌津*=0.6 松島町高城=0.6	141° 36.0' E	55km	M: 3.8
105	20 19 25	宮城県沖 宮城県	38° 19.9' N 1 石巻市桃生町*=0.7	141° 40.8' E	51km	M: 3.3
106	20 19 37	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 19.9' N 1 一関市室根町*=1.1 一関市千厩町*=1.0 住田町世田米*=0.9 一関市東山町*=0.8 一関市大東町=0.8 一関市藤沢町*=0.7 一関市花泉町*=0.6 大船渡市大船渡町=0.6 1 登米市石越町*=1.3 登米市南方町*=1.2 登米市東和町*=1.2 大衡村大衡*=1.2 石巻市桃生町*=1.1 気仙沼市赤岩=1.1 石巻市泉町=1.0 涌谷町新町裏=1.0 東松島市矢本*=1.0 宮城川崎町前川*=0.9 大崎市田尻*=0.8 登米市中田町=0.8 仙台青葉区大倉=0.8 石巻市大街道南*=0.8 石巻市北上町*=0.8 気仙沼市唐桑町*=0.8 東松島市小野*=0.8 南三陸町志津川=0.8 仙台宮城野区苦竹*=0.7 登米市迫町*=0.7 松島町高城=0.7 宮城加美町中新田*=0.7 南三陸町歌津*=0.6 気仙沼市笹が陣*=0.6 栗原市栗駒=0.6 柴田町船岡=0.5 栗原市高清水*=0.5 大郷町粕川*=0.5 岩沼市桜*=0.5	141° 34.3' E	57km	M: 3.8
107	20 19 37	紀伊水道 和歌山県	34° 06.1' N 1 有田市初島町*=0.6	135° 06.0' E	9km	M: 2.3
108	20 19 39	宮城県沖 岩手県 宮城県 福島県	38° 19.3' N 1 一関市室根町*=0.9 一関市東山町*=0.8 一関市千厩町*=0.8 一関市花泉町*=0.6 一関市藤沢町*=0.6 1 石巻市泉町=1.1 石巻市桃生町*=1.0 登米市中田町=0.8 登米市東和町*=0.8 石巻市大街道南*=0.8 東松島市矢本*=0.8 登米市南方町*=0.7 亙理町悠里*=0.7 東松島市小野*=0.7 涌谷町新町裏=0.7 大衡村大衡*=0.7 岩沼市桜*=0.6 柴田町船岡=0.6 山元町浅生原*=0.6 石巻市北上町*=0.5 仙台宮城野区苦竹*=0.5 1 田村市都路町*=0.6 南相馬市鹿島区西町*=0.5	141° 35.7' E	55km	M: 3.9
109	20 20 45	宮城県沖 岩手県	38° 20.6' N 1 一関市室根町*=0.5	141° 37.6' E	55km	M: 3.3
110	20 20 50	和歌山県北部 和歌山県	34° 01.7' N 2 湯浅町青木*=2.3 1 和歌山広川町広*=0.7 由良町里*=0.6 有田川町下津野*=0.6	135° 14.2' E	4km	M: 2.5
111	20 20 55	宮城県沖 岩手県	38° 19.3' N 1 一関市東山町*=0.8 一関市千厩町*=0.7 一関市室根町*=0.5	141° 36.2' E	55km	M: 3.5
112	20 22 02	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 16.2' N 1 一関市室根町*=0.6 1 涌谷町新町裏=1.0 石巻市桃生町*=0.9 登米市東和町*=0.7 石巻市北上町*=0.6	141° 42.9' E	52km	M: 3.6
113	20 23 34	宮城県沖 岩手県	38° 20.5' N 1 一関市室根町*=0.6	141° 37.5' E	55km	M: 3.3
114	21 00 36	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 19.8' N 1 一関市室根町*=1.3 一関市東山町*=1.3 一関市花泉町*=1.2 一関市千厩町*=1.0 住田町世田米*=0.8 一関市藤沢町*=0.8 大船渡市大船渡町=0.6 一関市大東町=0.5 1 石巻市桃生町*=1.4 登米市南方町*=1.2 南三陸町志津川=1.2 石巻市泉町=1.2 石巻市大街道南*=1.2 登米市東和町*=1.1 大衡村大衡*=1.1 仙台宮城野区苦竹*=1.0 涌谷町新町裏=1.0 登米市津山町*=1.0 石巻市北上町*=1.0 東松島市小野*=1.0 東松島市矢本*=1.0	141° 38.3' E	55km	M: 3.9

令和3年3月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
115	21 01 03	種子島近海 鹿児島県	30° 24.0' N	131° 05.1' E	32km	M: 4.4 宮城川崎町前川*=1.0 登米市中田町=0.9 気仙沼市唐桑町*=0.9 登米市豊里町*=0.9 気仙沼市赤岩=0.9 栗原市高清水*=0.9 登米市石越町*=0.8 松島町高城=0.8 大崎市田尻*=0.7 気仙沼市笹が陣*=0.7 利府町利府*=0.7 仙台青葉区大倉=0.7 栗原市栗駒=0.6 南三陸町歌津*=0.6 岩沼市桜*=0.5 塩竈市今宮町*=0.5 名取市増田*=0.5
116	21 01 41	宮城県沖 宮城県	38° 14.1' N	141° 44.9' E	51km	M: 4.0 2 石巻市桃生町*=2.0 石巻市鮎川浜*=1.7 1 涌谷町新町裏=1.2 東松島市矢本*=1.1 石巻市大街道南*=1.0 女川町女川浜*=1.0 気仙沼市笹が陣*=0.9 大崎市鹿島台*=0.9 大崎市田尻*=0.8 石巻市北上町*=0.8 名取市増田*=0.8 岩沼市桜*=0.8 宮城川崎町前川*=0.8 亘理町悠里*=0.8 南三陸町志津川=0.7 宮城美里町北浦*=0.7 気仙沼市唐桑町*=0.7 石巻市前谷地*=0.6 仙台宮城野区苦竹*=0.6 石巻市相野谷*=0.5 松島町高城=0.5 岩手県 1 一関市室根町*=0.7 一関市千厩町*=0.6 一関市藤沢町*=0.6 住田町世田米*=0.5 釜石市中妻町*=0.5 福島県 1 相馬市中村*=1.0 大熊町大川原*=0.9 南相馬市鹿島区西町*=0.8 田村市船引町=0.7 飯舘村伊丹沢*=0.7 檜葉町北田*=0.6 新地町谷地小屋*=0.6 川俣町五百田*=0.6 福島伊達市霊山町*=0.5
117	21 01 56	千葉県東方沖 千葉県	35° 41.7' N	140° 48.8' E	19km	M: 3.0 1 銚子市小畑新町=0.6 銚子市若宮町*=0.6 香取市仁良*=0.5
118	21 04 35	宮城県沖 宮城県	38° 18.9' N	141° 54.2' E	46km	M: 3.7 1 石巻市北上町*=0.8
119	21 04 47	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 19.6' N	141° 35.3' E	55km	M: 3.6 1 一関市室根町*=0.5 一関市千厩町*=0.5 1 石巻市桃生町*=0.8 仙台宮城野区苦竹*=0.7 登米市南方町*=0.6
120	21 06 56	福島県沖 宮城県	37° 39.9' N	141° 40.1' E	55km	M: 4.5 2 亘理町悠里*=2.0 石巻市桃生町*=1.9 山元町浅生原*=1.7 1 宮城川崎町前川*=1.3 登米市迫町*=1.3 岩沼市桜*=1.2 大河原町新南*=1.2 栗原市志波姫*=1.2 東松島市矢本*=1.2 涌谷町新町裏=1.2 角田市角田*=1.2 蔵王町円田*=1.1 栗原市若柳*=1.1 柴田町船岡=1.1 宮城美里町木間塚*=1.1 石巻市大街道南*=1.1 東松島市小野*=1.1 名取市増田*=1.0 登米市中田町=1.0 登米市南方町*=1.0 栗原市築館*=1.0 松島町高城=1.0 石巻市前谷地*=0.9 登米市米山町*=0.9 大崎市古川旭*=0.9 大崎市田尻*=0.9 丸森町鳥屋*=0.9 仙台空港=0.9 七ヶ浜町東宮浜*=0.8 大郷町粕川*=0.7 大衡村大衡*=0.7 大崎市古川三日町=0.7 丸森町上滝=0.7 色麻町四竈*=0.7 南三陸町志津川=0.6 石巻市北上町*=0.6 石巻市相野谷*=0.6 村田町村田*=0.6 塩竈市今宮町*=0.6 多賀城市中央*=0.6 栗原市栗駒=0.6 登米市石越町*=0.6 利府町利府*=0.6 仙台宮城野区苦竹*=0.5 石巻市泉町=0.5 栗原市金成*=0.5 栗原市高清水*=0.5 登米市東和町*=0.5 福島県 2 二本松市油井*=1.5 檜葉町北田*=1.5 1 福島伊達市梁川町*=1.4 国見町藤田*=1.3 天栄村下松本*=1.2 田村市船引町=1.2 相馬市中村*=1.2 福島伊達市霊山町*=1.1 福島広野町下北迫大谷地原*=1.1 鏡石町不時沼*=1.0 田村市都路町*=1.0 二本松市金色*=1.0 飯舘村伊丹沢*=1.0 川俣町五百田*=0.9 田村市常葉町*=0.9 郡山市朝日=0.9 福島伊達市保原町*=0.9 郡山市開成*=0.9 福島伊達市月館町*=0.9 須賀川市八幡山*=0.9 大熊町大川原*=0.9 浪江町幾世橋=0.9 新地町谷地小屋*=0.9 玉川村小高*=0.8 本宮市本宮*=0.8 福島伊達市前川原*=0.7 二本松市針道*=0.7 福島市桜木町*=0.7 大玉村南小屋=0.7 いわき市三和町=0.7 福島市飯野町*=0.7 福島市五老内町*=0.7 郡山市湖南町*=0.7 南相馬市原町区三島町=0.6 大玉村玉井*=0.5 白河市新白河*=0.5 南相馬市鹿島区栃窪=0.5 南相馬市原町区高見町*=0.5 南相馬市鹿島区西町*=0.5 岩手県 1 一関市千厩町*=1.0 一関市藤沢町*=0.6 一関市室根町*=0.6 一関市東山町*=0.5
121	21 09 38	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 19.8' N	141° 34.5' E	57km	M: 3.5 1 一関市室根町*=0.5 住田町世田米*=0.5 1 気仙沼市赤岩=0.7 登米市石越町*=0.7 石巻市桃生町*=0.7
122	21 10 42	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 19.5' N	141° 35.7' E	55km	M: 3.5 1 一関市東山町*=0.9 一関市室根町*=0.8 一関市千厩町*=0.7 1 石巻市桃生町*=0.8 登米市東和町*=0.6 登米市南方町*=0.5
123	21 15 15	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 19.1' N	141° 36.5' E	55km	M: 3.9 1 一関市千厩町*=1.2 一関市室根町*=1.0 一関市東山町*=1.0 一関市花泉町*=0.8 一関市藤沢町*=0.7 住田町世田米*=0.5 一関市川崎町*=0.5 1 登米市東和町*=1.1 登米市南方町*=1.0 石巻市桃生町*=0.9 大衡村大衡*=0.9 登米市中田町=0.8 大崎市田尻*=0.7 石巻市泉町=0.7 石巻市大街道南*=0.7 涌谷町新町裏=0.7 栗原市栗駒=0.6 登米市豊里町*=0.6 気仙沼市唐桑町*=0.6 石巻市北上町*=0.6 登米市石越町*=0.6 東松島市小野*=0.6 東松島市矢本*=0.6 南三陸町歌津*=0.6 仙台宮城野区苦竹*=0.5 栗原市高清水*=0.5 松島町高城=0.5

令和3年3月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
124	21 15 56	大阪府北部 大阪府 京都府 兵庫県	34° 58.5' N	135° 24.5' E	11km	M: 3.1 2 能勢町森上*=1.5 1 能勢町役場*=1.4 豊能町余野*=0.5 1 亀岡市安町=1.0 南丹市園部町小桜町*=0.8 南丹市八木町八木*=0.6 1 三田市下里*=1.0 丹波篠山市宮田*=0.6
125	21 16 40	宮城県沖 岩手県	38° 18.2' N	141° 38.1' E	54km	M: 3.5 1 一関市東山町*=0.6 一関市室根町*=0.6
126	21 21 58	長野県北部 長野県	36° 30.2' N	137° 45.4' E	2km	M: 2.3 2 大町市役所=1.7 1 大町市大町図書館*=0.8
127	21 21 59	長野県北部 長野県	36° 30.1' N	137° 45.3' E	2km	M: 1.9 1 大町市役所=1.1
128	22 00 30	千葉県北西部 茨城県 埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県 静岡県	35° 39.4' N	140° 06.2' E	70km	M: 3.7 1 坂東市岩井=0.8 取手市寺田*=0.6 1 草加市中央*=0.9 狭山市入間川*=0.8 宮代町笠原*=0.7 さいたま大宮区大門*=0.7 川口市安行領家*=0.6 新座市野火止*=0.6 三郷市中央*=0.6 春日部市金崎*=0.6 さいたま浦和区高砂=0.6 春日部市粕壁*=0.5 さいたま北区宮原*=0.5 1 千葉花見川区花島町*=1.3 千葉緑区おゆみ野*=1.2 長南町長南*=1.1 船橋市湊町*=1.1 千葉中央区中央港=1.0 長南町総合グラウンド=1.0 野田市鶴奉*=1.0 習志野市鷺沼*=1.0 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=1.0 千葉稲毛区園生町*=1.0 柏市旭町=0.9 八千代市大和田新田*=0.9 木更津市富士見*=0.9 富津市下飯野*=0.9 市原市姉崎*=0.8 千葉若葉区小倉台*=0.8 千葉美浜区ひび野=0.8 柏市柏*=0.8 君津市久留里市場*=0.7 白井市復*=0.7 1 東京渋谷区本町*=1.4 東京練馬区豊玉北*=1.4 小平市小川町*=1.3 東京江戸川区中央=1.2 東京北区西ヶ原*=1.2 調布市西つつじヶ丘*=1.1 東京江戸川区船堀*=1.0 八王子市堀之内*=1.0 東京新宿区百人町*=1.0 東京世田谷区三軒茶屋*=1.0 東京足立区伊興*=0.9 東京千代田区大手町=0.9 東京江戸川区鹿骨*=0.9 東京中央区勝どき*=0.9 東京文京区スポーツセンタ*=0.9 東京品川区北品川*=0.9 西東京市中町*=0.9 東京世田谷区世田谷*=0.9 東京荒川区東尾久*=0.9 国分寺市戸倉=0.8 東京港区海岸=0.8 東京世田谷区成城*=0.8 東京千代田区富士見*=0.8 東京中野区中野*=0.8 東京渋谷区宇田川町*=0.7 東京文京区本郷*=0.7 東大和市中央*=0.7 多摩市関戸*=0.7 東京文京区大塚*=0.7 東京江東区越中島*=0.7 東京足立区神明南*=0.7 東京品川区平塚*=0.7 東京葛飾区立石*=0.7 東京目黒区中央町*=0.7 東京大田区本羽田*=0.7 東京新宿区上落合*=0.7 東京杉並区桃井*=0.6 調布市小島町*=0.6 町田市森野*=0.6 東京板橋区相生町*=0.6 日野市神明*=0.6 東京墨田区東向島*=0.6 狛江市和泉本町*=0.6 清瀬市中里*=0.6 東京品川区広町*=0.6 東京杉並区高井戸*=0.5 東京豊島区南池袋*=0.5 町田市忠生*=0.5 東京大田区多摩川*=0.5 東京葛飾区金町*=0.5 東京国際空港=0.5 東京練馬区東大泉*=0.5 東京府中市朝日町*=0.5 1 横浜神奈川区神大寺*=1.2 横浜港北区日吉本町*=1.2 横浜神奈川区広台太田町*=1.1 横浜鶴見区末広町*=1.0 川崎川崎区千鳥町*=1.0 川崎中原区小杉町*=1.0 横浜緑区十日市場町*=0.9 横浜青葉区市ケ尾町*=0.9 川崎川崎区宮前町*=0.9 横浜旭区川井宿町*=0.8 相模原中央区上溝*=0.8 横浜中区山手町=0.7 横浜旭区今宿東町*=0.7 横須賀市光の丘=0.7 川崎中原区小杉陣屋町=0.6 川崎多摩区登戸*=0.6 大和市下鶴間*=0.6 1 東伊豆町奈良本*=0.7
129	22 01 25	和歌山県北部 和歌山県	34° 01.8' N	135° 14.5' E	3km	M: 1.4 1 湯浅町青木*=0.6
130	22 02 30	宮城県沖 宮城県	38° 19.7' N	141° 34.3' E	56km	M: 3.4 1 登米市石越町*=0.5
131	22 02 47	和歌山県北部 和歌山県	34° 01.7' N	135° 14.1' E	4km	M: 1.4 1 湯浅町青木*=0.5
132	22 05 56	福島県沖 福島県	37° 35.0' N	141° 28.9' E	52km	M: 3.6 1 相馬市中村*=0.9 大熊町大川原*=0.7
133	22 09 08	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 19.9' N	141° 38.2' E	55km	M: 4.0 1 一関市室根町*=1.4 一関市千厩町*=1.3 一関市東山町*=1.3 住田町世田米*=1.2 一関市花泉町*=1.1 大船渡市大船渡町=0.9 大船渡市猪川町=0.9 一関市藤沢町*=0.8 陸前高田市高田町*=0.8 一関市大東町=0.6 1 気仙沼市唐桑町*=1.4 石巻市泉町=1.3 石巻市桃生町*=1.3 石巻市大街道南*=1.2 石巻市北上町*=1.2 登米市東和町*=1.2 南三陸町志津川=1.1 気仙沼市赤岩=1.0 気仙沼市笹が陣*=0.9 南三陸町歌津*=0.9 東松島市小野*=0.9 涌谷町新町裏=0.8 登米市中田町=0.8 登米市南方町*=0.8 登米市津山町*=0.8 大衡村大衡*=0.8 登米市豊里町*=0.7 栗原市若柳*=0.7 東松島市矢本*=0.7 登米市石越町*=0.7 栗原市栗駒=0.6 仙台宮城野区苦竹*=0.5 気仙沼市本吉町西川内=0.5
134	22 19 14	岐阜県美濃中西部 岐阜県	35° 44.3' N	137° 06.0' E	7km	M: 2.2 1 郡上市和良町*=0.5

令和3年3月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
135	22 21 49	伊豆大島近海 静岡県	34° 46.9' N	139° 15.1' E	10km	M: 2.1
136	23 00 06	福島県沖 福島県	37° 37.8' N	141° 32.2' E	50km	M: 3.9
137	23 10 08	浦河沖 北海道	42° 08.3' N	142° 46.9' E	46km	M: 3.8
138	24 06 46	和歌山県北部 和歌山県	34° 01.6' N	135° 14.3' E	4km	M: 1.6
139	24 09 11	福島県沖 宮城県 福島県	37° 41.4' N	141° 39.5' E	53km	M: 4.2
140	24 19 25	宮城県沖 宮城県	38° 21.1' N	141° 37.8' E	55km	M: 3.8
141	26 00 26	茨城県沖 茨城県	36° 27.3' N	140° 37.3' E	67km	M: 3.3
142	26 12 48	浦河沖 北海道 青森県	42° 08.1' N	142° 46.4' E	46km	M: 4.2
143	26 16 43	和歌山県北部 和歌山県	34° 01.6' N	135° 14.3' E	4km	M: 2.4
144	26 20 27	十勝沖 北海道	42° 29.4' N	143° 33.9' E	57km	M: 3.4
145	26 21 07	宮城県沖 宮城県 岩手県 福島県	38° 19.2' N	141° 38.1' E	55km	M: 3.8

令和3年3月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
146	26 23 04	宮城県北部 宮城県	38° 44.0' N	141° 13.5' E	8km	M: 1.7 1 登米市中田町=0.6
147	27 07 02	宮古島北西沖 沖縄県	26° 04.6' N	125° 02.4' E	152km	M: 6.2 2 恩納村恩納*=2.3 渡名喜村渡名喜*=2.1 宮古島市平良狩俣*=2.1 久米島町比嘉*=2.0 宮古島市平良下里=2.0 座間味村座間味*=2.0 宮古島市城辺福西*=2.0 宮古島市上野支所*=2.0 多良間村塩川=1.9 八重瀬町東風平*=1.9 宮古島市城辺福北=1.9 宮古島市上野新里=1.9 南城市佐敷字佐敷*=1.9 久米島町謝名堂=1.9 西原町与那城*=1.9 うるま市与那城平安座*=1.8 八重瀬町具志頭*=1.8 南城市佐敷字新里*=1.8 石垣市新栄町*=1.8 石垣市美崎町*=1.8 豊見城市宜保*=1.7 南城市玉城字玉城=1.7 与那原町上与那原*=1.7 南城市大里仲間*=1.7 石垣市登野城=1.7 名護市港*=1.7 宮古島市平良池間=1.7 宮古島市伊良部前里添=1.6 石垣市平久保=1.6 那覇市港町*=1.5 うるま市みどり町*=1.5 北谷町桑江*=1.5 うるま市勝連平安名*=1.5 那覇空港=1.5 竹富町大原=1.5 1 今帰仁村仲宗根*=1.4 南風原町兼城*=1.4 渡嘉敷村渡嘉敷*=1.4 うるま市石川石崎*=1.4 多良間村仲筋*=1.4 沖縄市美里*=1.3 本部町役場*=1.3 那覇市樋川=1.3 宜野湾市野嵩*=1.3 浦添市安波茶*=1.3 国頭村辺土名*=1.2 竹富町波照間=1.2 読谷村座喜味=1.1 粟国村浜=1.0 石垣市新川=1.0 竹富町黒島=1.0 久米島町仲泊*=1.0 国頭村奥=0.9 久米島町山城=0.9 石垣市伊原間*=0.9 北大東村中野*=0.9 竹富町上原青年会館*=0.9 名護市豊原=0.8 南大東村在所=0.7 宜野座村宜野座*=0.7 嘉手納町嘉手納*=0.6 北大東村黄金山=0.5 名護市宮里=0.5 鹿児島県 1 与論町茶花*=0.9 伊仙町伊仙*=0.6
148	27 07 07	北海道南西沖 北海道	41° 20.3' N	140° 03.6' E	10km	M: 2.5 1 渡島松前町福山=0.6
149	27 17 01	石川県能登地方 富山県 石川県	36° 48.4' N	136° 51.0' E	10km	M: 2.9 1 氷見市加納*=1.1 1 かほく市浜北*=0.9 羽咋市旭町*=0.8 かほく市高松*=0.8 宝達志水町子浦*=0.7 羽咋市柳田町=0.6
150	27 17 25	愛知県西部 岐阜県	35° 10.5' N	136° 49.0' E	46km	M: 3.2 2 川辺町中川辺*=1.5 1 土岐市肥田*=1.0 美濃加茂市太田町=1.0 可児市広見*=0.9 各務原市川島河田町*=0.9 瑞浪市上平町*=0.7 八百津町八百津*=0.6 岐阜市京町*=0.5 岐阜町八剣*=0.5 愛知県 1 一宮市千秋=1.1 一宮市木曽川町*=1.0 一宮市緑*=0.8 犬山市五郎丸*=0.6 豊田市長興寺*=0.5
151	27 17 58	内浦湾 北海道	42° 13.7' N	140° 54.5' E	15km	M: 3.1 1 室蘭市寿町*=0.9 登別市鉱山=0.8
152	27 19 07	千葉県南部 千葉県	35° 18.6' N	140° 01.5' E	40km	M: 3.1 1 木更津市富士見*=1.0 長南町総合グラウンド=0.5
153	27 22 56	日向灘 宮崎県	32° 01.9' N	131° 51.8' E	27km	M: 3.6 2 西都市上の宮*=1.9 1 宮崎市霧島=1.2 高鍋町上江*=1.1 西都市聖陵町*=0.8 宮崎市松橋*=0.8 川南町川南*=0.7
154	28 06 10	愛知県西部 岐阜県	35° 20.2' N	136° 52.8' E	12km	M: 2.2 1 各務原市川島河田町*=0.8
155	28 08 48	日向灘 宮崎県	31° 58.1' N	131° 35.9' E	38km	M: 3.3 1 宮崎市霧島=0.8 宮崎市松橋*=0.8 高千穂町三田井=0.7 西都市上の宮*=0.5 小林市真方=0.5 小林市野尻町東麓*=0.5
156	28 09 26	八丈島東方沖 千葉県	33° 39.1' N	140° 25.1' E	55km	M: 5.6 3 館山市長須賀=2.5 2 館山市北条*=2.4 鴨川市横渚*=2.3 鋸南町下佐久間*=2.2 鴨川市八色=2.1 南房総市白浜町白浜*=2.0 君津市久留里市場*=2.0 いすみ市国府台*=2.0 南房総市富浦町青木*=2.0 市原市姉崎*=1.9 睦沢町下之郷*=1.9 勝浦市墨名=1.9 富津市下飯野*=1.9 南房総市岩糸*=1.9 南房総市谷向*=1.9 大多喜町大多喜*=1.8 長南町長南*=1.8 長南町総合グラウンド=1.7 鴨川市天津*=1.7 いすみ市岬町長者*=1.7 勝浦市新宮*=1.6 一宮町一宮=1.6 木更津市富士見*=1.6 千葉美浜区ひび野=1.6 鴨川市内浦=1.5 南房総市千倉町瀬戸*=1.5 1 浦安市日の出=1.4 君津市久保*=1.4 南房総市上堀=1.4 大網白里市大網*=1.3 南房総市和田町*=1.3 東金市日吉台*=1.3 長生村本郷*=1.3 白子町関*=1.3 袖ヶ浦市坂戸市場*=1.2 いすみ市大原*=1.2 茂原市道表*=1.2 千葉中央区中央港=1.2 千葉中央区千葉市役所*=1.2 千葉花見川区花島町*=1.2 浦安市猫実*=1.2 野田市鶴奉*=1.1 木更津市太田=1.1 御宿町須賀*=1.1 南房総市久枝*=1.1 千葉美浜区稲毛海岸*=1.0 船橋市湊町*=1.0 白井市復*=1.0 九十九里町片貝*=1.0 山武市蓮沼ニ*=1.0 千葉稲毛区園生町*=1.0 千葉緑区おゆみ野*=1.0 東金市東新宿=0.9 多古町多古=0.9 長柄町桜谷*=0.9 山武市埴谷*=0.9 千葉若葉区小倉台*=0.9 柏市旭町=0.9 柏市柏*=0.9 八千代市大和田新田*=0.9 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=0.9 四街道市鹿渡*=0.9 山武市松尾町富士見台=0.8 習志野市鷺沼*=0.8 香取市佐原平田=0.6 東京都 3 八丈町富士グラウンド*=3.0 八丈町三根=2.9 御蔵島村西川=2.9 三宅村坪田=2.8 八丈町樫立=2.7 三宅村神着=2.5 2 東京千代田区大手町=2.4 神津島村金長=2.4 新島村大原=2.4 青ヶ島村=2.4 新島村本村*=2.1 神津島村役場*=2.1 伊豆大島町波浮港*=2.0 三宅村阿古*=2.0 東京中野区中野*=1.9 東京利島村東山=1.9 東京大田区多摩川*=1.8 東京国際空港=1.8 新島村式根島=1.7

令和3年3月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度（計 測 震 度）	緯度	経度	深さ	規模
		東京練馬区豊玉北＊=1.7 東京練馬区東大泉＊=1.7 国分寺市本多＊=1.7 東京大田区本羽田＊=1.7 東京中央区築地＊=1.6 町田市本町田＊=1.6 国分寺市戸倉=1.6 伊豆大島町差木地=1.5 東京北区西ヶ原＊=1.5 東京新宿区上落合＊=1.5 東京品川区北品川＊=1.5 八王子市堀之内＊=1.5 町田市忠生＊=1.5 小平市小川町＊=1.5 東村山市本町＊=1.5 東京渋谷区本町＊=1.5 1 東京港区海岸=1.4 東京新宿区歌舞伎町＊=1.4 東京江東区越中島＊=1.4 東京品川区平塚＊=1.4 東京杉並区桃井＊=1.4 東京江戸川区船堀＊=1.4 東京渋谷区宇田川町＊=1.3 東京江戸川区中央=1.3 八王子市石川町＊=1.3 町田市森野＊=1.3 日野市神明＊=1.3 東京文京区本郷＊=1.3 東京江東区枝川＊=1.3 東京世田谷区三軒茶屋＊=1.3 調布市西つつじヶ丘＊=1.2 小金井市本町＊=1.2 西東京市中町＊=1.2 清瀬市中里＊=1.2 多摩市関戸＊=1.2 東京千代田区麹町＊=1.2 東京中央区勝どき＊=1.2 東京港区南青山＊=1.2 東京港区白金＊=1.2 東京新宿区百人町＊=1.2 東京文京区スポーツセンタ＊=1.2 東京杉並区阿佐谷=1.2 東京杉並区高井戸＊=1.2 東京豊島区南池袋＊=1.1 東京荒川区荒川＊=1.1 東京荒川区東尾久＊=1.1 東京板橋区高島平＊=1.1 東京足立区千住中居町＊=1.1 昭島市田中町＊=1.1 東京文京区大塚＊=1.1 東京江東区森下＊=1.1 東京世田谷区世田谷＊=1.1 東京世田谷区中町＊=1.1 東京世田谷区成城＊=1.1 東京千代田区富士見＊=1.1 東京葛飾区立石＊=1.0 東京府中市朝日町＊=1.0 東京墨田区東向島＊=1.0 東京江東区青海=1.0 東大和市中央＊=1.0 東京江東区亀戸＊=1.0 あきる野市伊奈＊=1.0 東京品川区広町＊=1.0 東京目黒区中央町＊=1.0 東京中央区日本橋兜町＊=1.0 東京板橋区相生町＊=1.0 東京練馬区光が丘＊=1.0 東京足立区神明南＊=1.0 東京新宿区西新宿=1.0 東京足立区伊興＊=1.0 国立市富士見台＊=0.9 東京大田区大森東＊=0.9 伊豆大島町元町=0.9 東京中野区江古田＊=0.9 東京北区赤羽南＊=0.9 東京港区芝公園＊=0.9 東京板橋区板橋＊=0.9 武蔵野市吉祥寺東町＊=0.9 三鷹市野崎＊=0.9 東京府中市寿町＊=0.9 東京江戸川区鹿骨＊=0.8 八王子市大横町=0.8 武蔵野市緑町＊=0.8 調布市小島町＊=0.8 東京台東区東上野＊=0.8 東京大田区蒲田＊=0.7 清瀬市中清戸＊=0.7 多摩市鶴牧＊=0.7 檜原村本宿＊=0.7 東京台東区千束＊=0.7 東京葛飾区金町＊=0.7 福生市熊川＊=0.7 狛江市和泉本町＊=0.7 東京墨田区吾妻橋＊=0.6 東京足立区中央本町＊=0.6 羽村市緑ヶ丘＊=0.5 2 さいたま南区別所＊=1.7 宮代町笠原＊=1.6 さいたま北区宮原＊=1.5 加須市大利根＊=1.5 1 春日部市谷原新田＊=1.4 さいたま大宮区天沼町＊=1.4 さいたま緑区中尾＊=1.4 狭山市入間川＊=1.3 さいたま大宮区大門＊=1.3 さいたま浦和区高砂=1.3 富士見市鶴馬＊=1.3 久喜市下早見=1.2 川口市安行領家＊=1.2 さいたま中央区下落合＊=1.2 所沢市北有楽町＊=1.2 春日部市粕壁＊=1.2 入間市豊岡＊=1.2 加須市騎西＊=1.2 川島町下八ツ林＊=1.2 幸手市東＊=1.1 加須市三俣＊=1.1 さいたま西区指扇＊=1.1 久喜市青葉＊=1.1 上尾市本町＊=1.1 草加市中央＊=1.1 川越市新宿町＊=1.1 和光市広沢＊=1.1 新座市野火止＊=1.1 さいたま見沼区堀崎＊=1.0 蕨市中央＊=1.0 白岡市千駄野＊=1.0 春日部市金崎＊=1.0 埼玉三芳町藤久保＊=1.0 久喜市栗橋＊=1.0 川越市旭町=1.0 熊谷市大里＊=1.0 越谷市越ヶ谷＊=1.0 三郷市中央＊=0.9 鶴ヶ島市三ツ木＊=0.9 吉川市きよみ野＊=0.9 久喜市菖蒲＊=0.9 久喜市鷺宮＊=0.9 行田市南河原＊=0.9 戸田市上戸田＊=0.9 さいたま桜区道場＊=0.9 朝霞市本町＊=0.9 鴻巣市川里＊=0.9 鴻巣市吹上富士見＊=0.9 八潮市中央＊=0.9 行田市本丸＊=0.8 さいたま浦和区常盤＊=0.8 毛呂山町中央＊=0.8 ふじみ野市福岡＊=0.8 桶川市泉＊=0.8 鴻巣市中央＊=0.8 埼玉美里町木部＊=0.8 伊奈町中央＊=0.7 加須市北川辺＊=0.7 川口市三ツ和＊=0.7 羽生市東＊=0.7 秩父市中津川＊=0.7 坂戸市千代田＊=0.6 本庄市児玉町=0.6 志木市本町＊=0.6 吉見町下細谷＊=0.6 熊谷市妻沼＊=0.6 松伏町松伏＊=0.6 ふじみ野市大井＊=0.5 熊谷市江南＊=0.5 深谷市花園＊=0.5 神奈川県 2 横浜戸塚区鳥が丘＊=2.3 綾瀬市深谷中＊=2.3 二宮町中里＊=2.3 厚木市中町＊=2.3 三浦市城山町＊=2.1 相模原中央区水郷田名＊=2.1 藤沢市大庭＊=2.1 横浜泉区和泉町＊=2.0 横須賀市光の丘=2.0 海老名市大谷＊=2.0 中井町比奈窪＊=2.0 横浜中区山手町=2.0 横浜港北区日吉本町＊=2.0 横浜磯子区洋光台＊=1.9 横浜泉区岡津町＊=1.9 川崎宮前区宮前平＊=1.9 横浜緑区十日市場町＊=1.8 小田原市荻窪＊=1.8 厚木市下津古久＊=1.8 横浜中区山下町＊=1.8 相模原中央区中央=1.8 川崎川崎区宮前町＊=1.8 川崎川崎区千鳥町＊=1.8 横浜保土ヶ谷区上菅田町＊=1.8 横浜金沢区寺前＊=1.8 藤沢市打戻＊=1.8 横浜金沢区釜利谷南＊=1.8 横浜戸塚区戸塚町＊=1.7 横浜緑区鴨居＊=1.7 横浜鶴見区馬場＊=1.7 湯河原町中央=1.7 愛川町角田＊=1.7 横浜神奈川区神大寺＊=1.7 相模原中央区上溝＊=1.7 横浜神奈川区広台太田町＊=1.7 相模原緑区橋本＊=1.7 横浜磯子区磯子＊=1.7 藤沢市長後＊=1.7 藤沢市辻堂東海岸＊=1.7 藤沢市朝日町＊=1.6 横浜瀬谷区三ツ境＊=1.6 相模原緑区中野＊=1.6 茅ヶ崎市茅ヶ崎=1.6 座間市相武台＊=1.6 寒川町宮山＊=1.6 横浜鶴見区未広町＊=1.6 川崎中原区小杉町＊=1.6 平塚市浅間町＊=1.6 横浜西区浜松町＊=1.5 秦野市曽屋=1.5 横浜青葉区榎が丘＊=1.5 松田町松田惣領＊=1.5 川崎幸区戸手本町＊=1.5 横浜中区山吹町＊=1.5 川崎宮前区野川＊=1.5 横浜金沢区白帆＊=1.5 横浜鶴見区鶴見＊=1.5 横浜旭区川井宿町＊=1.5 横浜栄区小菅ヶ谷＊=1.5 大磯町月京＊=1.5 1 横浜港南区野庭町＊=1.4 横浜旭区上白根町＊=1.4 横浜都筑区池辺町＊=1.4 南足柄市関本＊=1.4 相模原緑区大島＊=1.4 相模原緑区久保沢＊=1.4 横浜中区日本大通＊=1.3 横浜旭区大池町＊=1.3 横浜瀬谷区中屋敷＊=1.3 川崎川崎区中島＊=1.3 川崎中原区小杉陣屋町=1.3 鎌倉市御成町＊=1.3 葉山町堀内＊=1.3 神奈川大井町金子＊=1.3 相模原南区相模大野＊=1.3 相模原南区磯部＊=1.3 横浜西区みなとみらい＊=1.2 横浜南区大岡＊=1.2 横浜港北区大倉山＊=1.2 横浜港北区綱島西＊=1.2 横浜旭区今宿東町＊=1.2 横浜青葉区市ヶ尾町＊=1.2 横浜青葉区美しが丘＊=1.2 川崎麻生区片平＊=1.2 横須賀市坂本町＊=1.2 逗子市桜山＊=1.2 大和市下鶴間＊=1.2 伊勢原市伊勢原＊=1.2 山北町山北＊=1.2 箱根町湯本＊=1.2 秦野市平沢＊=1.1 真鶴町岩＊=1.1 横浜南区六ツ川＊=1.1 横浜保土ヶ谷区神戸町＊=1.1 横浜戸塚区平戸町＊=1.1 相模原緑区小淵＊=1.0 横浜都筑区茅ヶ崎＊=1.0 川崎麻生区万福寺＊=1.0 開成町延沢＊=0.8 相模原緑区与瀬＊=0.8 川崎多摩区登戸＊=0.8 小田原市久野=0.8 2 富士川町鯉沢＊=1.7 都留市上谷＊=1.6 山梨県 1 大月市御太刀＊=1.4 忍野村忍草＊=1.4 富士河口湖町長浜＊=1.4 山梨北杜市長坂町＊=1.3 甲州市勝沼町勝沼＊=1.3 上野原市役所＊=1.2 甲州市役所＊=1.1 大月市大月=1.1 富士河口湖町船津=1.1 甲州市塩山上於曽＊=1.0 山中湖村山中＊=1.0 甲府市飯田=0.9 甲州市塩山下於曽=0.9 甲府市古関町＊=0.7 笛吹市春日居町寺本＊=0.7 道志村釜之前＊=0.6				

令和3年3月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯度	経度	深さ	規模
		静岡県 2 東伊豆町奈良本*=2.2 河津町田中*=2.1 南伊豆町下賀茂*=2.0 松崎町宮内*=2.0 伊豆市中伊豆グラウンド=1.9 伊豆の国市長岡*=1.9 西伊豆町宇久須*=1.8 東伊豆町稲取*=1.7 富士市吉永*=1.7 西伊豆町仁科*=1.6 松崎町江奈*=1.5 1 南伊豆町石廊崎=1.3 伊東市大原=1.2 三島市東本町=1.2 富士宮市弓沢町=1.2 富士宮市野中*=1.2 熱海市泉*=1.1 沼津市高島本町*=1.1 沼津市原*=1.1 静岡清水町堂庭*=1.1 熱海市網代=1.0 下田市中*=1.0 南伊豆町入間*=0.9 函南町平井*=0.9 伊豆の国市田京*=0.9 沼津市御幸町*=0.9 御殿場市萩原=0.9 下田市敷根*=0.8 裾野市佐野*=0.8 長泉町中土狩*=0.8 小山町須走*=0.8 下田市加増野=0.7 三島市大社町*=0.7 牧之原市静波*=0.7 静岡清水区千歳町=0.6 宮城県 1 丸森町鳥屋*=0.9 石巻市桃生町*=0.9 岩沼市桜*=0.9 大河原町新南*=0.6 蔵王町円田*=0.6 福島県 1 田村市滝根町*=1.2 玉川村小高*=1.0 田村市大越町*=1.0 郡山市湖南町*=0.6 浪江町幾世橋=0.5 茨城県 1 取手市井野*=1.1 坂東市岩井=1.1 筑西市舟生=1.1 石岡市柿岡=1.0 笠間市石井*=0.9 取手市寺田*=0.8 石岡市若宮*=0.5 稲敷市江戸崎甲*=0.5 土浦市常名=0.5 利根町布川=0.5 栃木県 1 益子町益子=0.7 宇都宮市明保野町=0.6 群馬県 1 渋川市赤城町*=1.2 安中市安中*=1.0 邑楽町中野*=0.9 群馬明和町新里*=0.8 千代田町赤岩*=0.8 沼田市白沢町*=0.8 渋川市吹屋*=0.6 板倉町板倉=0.6 前橋市粕川町*=0.5 前橋市富士見町*=0.5 館林市美園町*=0.5 沼田市西倉内町=0.5 長野県 1 茅野市葛井公園*=1.4 諏訪市湖岸通り=1.2 諏訪市高島*=1.1 長野南牧村海ノ口*=1.1 小海町豊里*=1.0 佐久市中込*=0.9 長野川上村大深山*=0.7 軽井沢町追分=0.6				
157	28 11 40	八丈島東方沖 東京都 1 御蔵島村西川=0.7 八丈町富士グラウンド*=0.5	33° 37.0' N	140° 24.2' E	52km	M: 4.5
158	28 15 41	与那国島近海 沖縄県 1 石垣市新栄町*=0.9 竹富町大原=0.9 石垣市美崎町*=0.8 与那国町久部良=0.7 石垣市登野城=0.6 宮古島市伊良部前里添=0.5	24° 28.8' N	122° 43.8' E	97km	M: 4.5
159	28 17 12	浦河沖 北海道 2 浦河町潮見=1.9 浦河町野深=1.7 新ひだか町三石旭町*=1.7 浦河町築地*=1.7 1 新冠町北星町*=1.4 新ひだか町静内山手町=1.4 新ひだか町静内御幸町*=1.1 浦幌町桜町*=1.1 えりも町えりも岬*=0.9 幕別町忠類錦町*=0.9 様似町栄町*=0.9 十勝大樹町生花*=0.9 広尾町白樺通=0.8 えりも町目黒*=0.7 広尾町並木通=0.6 新ひだか町静内御園=0.6	42° 01.1' N	142° 35.9' E	64km	M: 4.2
160	28 18 27	茨城県南部 茨城県 1 筑西市門井*=1.1 城里町小勝*=1.0 桜川市羽田*=0.9 笠間市笠間*=0.6 笠間市石井*=0.6 土浦市常名=0.6 桜川市岩瀬*=0.5 石岡市柿岡=0.5 栃木県 1 宇都宮市中里町*=1.2 宇都宮市明保野町=1.0 小山市神鳥谷*=1.0 日光市鬼怒川温泉大原*=0.9 栃木市岩舟町静*=0.9 下野市笹原*=0.9 佐野市中町*=0.7 栃木市旭町=0.7 茂木町茂木*=0.5 芳賀町祖母井*=0.5 下野市田中*=0.5 栃木市西方町本城*=0.5 群馬県 1 邑楽町中野*=0.8 板倉町板倉=0.5 埼玉県 1 滑川町福田*=0.7 加須市大利根*=0.5	36° 18.9' N	140° 01.3' E	73km	M: 3.5
161	30 20 11	茨城県沖 茨城県 1 水戸市内原町*=1.1 東海村東海*=1.1 ひたちなか市南神敷台*=0.9 笠間市石井*=0.7 水戸市千波町*=0.5 栃木県 1 益子町益子=0.5 群馬県 1 渋川市赤城町*=0.5	36° 14.5' N	141° 50.0' E	4km	M: 4.5
162	31 02 14	福島県会津 福島県 2 北塩原村北山*=1.9 喜多方市御清水*=1.8 1 磐梯町磐梯*=1.1 白河市新白河*=1.0 喜多方市塩川町*=0.9 西会津町登世島*=0.9 喜多方市松山町*=0.9 喜多方市熱塩加納町*=0.7 郡山市湖南町*=0.6 西会津町野沢=0.5	37° 42.5' N	140° 00.5' E	5km	M: 3.4
163	31 03 08	駿河湾 静岡県 3 静岡駿河区曲金=2.5 2 伊豆市中伊豆グラウンド=2.2 東伊豆町奈良本*=2.1 静岡葵区駒形通*=2.0 静岡駿河区用宗*=1.6 富士宮市野中*=1.6 伊豆の国市長岡*=1.5 静岡葵区追手町市役所*=1.5 1 沼津市戸田*=1.4 静岡清水区由比北田*=1.4 静岡清水区谷津*=1.4 静岡清水区千歳町=1.3 伊豆の国市田京*=1.3 静岡葵区追手町県庁*=1.3 伊豆市八幡*=1.2 静岡清水区蒲原新栄*=1.2 富士市吉永*=1.1 南伊豆町下賀茂*=1.1 函南町平井*=1.0 藤枝市岡部町岡部*=0.9 静岡葵区梅ヶ島*=0.9 松崎町宮内*=0.9 熱海市網代=0.9 富士宮市長貫*=0.9 富士市大淵*=0.9 掛川市長谷*=0.9 河津町田中*=0.8 南伊豆町入間*=0.8 伊豆市土肥*=0.7 富士宮市弓沢町=0.7 下田市中*=0.7 富士市岩淵*=0.7 松崎町江奈*=0.6 沼津市原*=0.6 三島市東本町=0.6 沼津市高島本町*=0.6 御前崎市御前崎=0.6 島田市川根町家山=0.5 東伊豆町稲取*=0.5 裾野市佐野*=0.5 神奈川県 1 湯河原町中央=0.5 山梨県 1 早川町薬袋*=1.1 山梨南部町富士*=1.0 甲斐市下今井*=0.9 山梨南部町栄小学校*=0.8 甲府市古閑町*=0.8 身延町梅平*=0.8 山梨北杜市長坂町*=0.7 甲府市飯田=0.5	35° 01.7' N	138° 32.1' E	25km	M: 3.9
164	31 07 05	長野県北部 長野県 1 大町市役所=0.5	36° 30.3' N	137° 45.5' E	2km	M: 1.7
165	31 10 44	長野県北部 長野県 2 大町市役所=1.9	36° 30.3' N	137° 45.4' E	2km	M: 3.0

令和3年3月 地震・火山月報（防災編）

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 （計 測 震 度）	緯度	経度	深さ	規模
166	31 15 56	長野県北部 長野県	36° 30.3' N	137° 45.3' E	2km	M: 2.4
		1 大町市大町図書館*=1.3 大町市八坂*=1.0 松川村役場*=0.7 2 大町市役所=1.9 1 大町市大町図書館*=1.1				
167	31 23 19	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 32.3' N	141° 44.0' E	53km	M: 3.8
		1 一関市室根町*=1.1 一関市千厩町*=0.7 大船渡市大船渡町=0.7 一関市藤沢町*=0.7 住田町世田米*=0.6 大船渡市猪川町=0.5 1 涌谷町新町裏=1.0 南三陸町歌津*=0.9 気仙沼市笹が陣*=0.8 石巻市桃生町*=0.8 南三陸町志津川=0.7 気仙沼市赤岩=0.7 気仙沼市唐桑町*=0.6 宮城美里町北浦*=0.5				

● 付録2. 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数
 <令和2年（2020年）4月～令和3年（2021年）3月>

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
令和2年（2020年）											
4月	140	46	16	6						208	長野県中部の地震活動（※1） （22日以降30日現在：震度4：1回、震度3：5回、震度2：13回、震度1：48回）
5月	142	39	23	9						213	長野・岐阜県境付近の地震活動（※1の周辺） （震度4：2回、震度3：7回、震度2：19回、震度1：74回）
6月	81	33	6	6	1					127	25日 千葉県東方沖（震度5弱） 長野・岐阜県境付近の地震活動（※1の周辺） （震度2：2回、震度1：11回）
7月	120	40	8	1						169	長野・岐阜県境付近の地震活動（※1の周辺） （震度3：3回、震度2：9回、震度1：31回）
8月	71	41	7							119	トカラ列島近海の地震活動 （震度3：1回、震度2：3回、震度1：8回）
9月	87	31	14	3	1					136	4日 福井県嶺北（震度5弱） 15日 カムチャッカ半島付近の地震（震度2）を含む
10月	85	24	9							118	
11月	70	20	5		1					96	22日 茨城県沖（震度5弱）
12月	106	44	7	3	3					163	12日 岩手県沖（震度5弱） 21日 青森県東方沖（震度5弱） 18日 新島・神津島近海（震度5弱） 地震活動（12月中：震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：3回、震度2：8回、震度1：21回）
令和3年（2021年）											
1月	86	42	4	2						134	
2月	149	54	20	4				1		228	13日 福島県沖（震度6強）（※2） 地震活動（13日以降28日現在：震度6強：1回、震度4：1回、震度3：6回、震度2：25回、震度1：61回） 和歌山県北部の地震活動 （15日以降28日現在：震度4：1回、震度3：1回、震度2：6回、震度1：17回）
3月	116	38	7	4	1	1				167	15日 和歌山県北部（震度5弱） 和歌山県北部の地震活動 （15日以降31日現在：震度5弱：1回、震度3：2回、震度2：2回、震度1：11回） 20日 宮城県沖（震度5強） 宮城県沖の地震活動 （20日以降31日現在：震度5強：1回、震度2：6回、震度1：23回） 福島県沖の地震活動（※2の周辺） （震度4：1回、震度2：5回、震度1：13回）
2021年計	351	134	31	10	1	1	0	1	0	529	
過去1年計	1253	452	126	38	7	1	0	1	0	1878	（令和2年4月～令和3年3月）

注）「記事」の欄には主に震度5弱以上を観測した地震、または震度1以上を10回以上観測した地震活動について記載した。

● 付録3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード(M)別の月別地震回数
 〈令和2年(2020年)4月～令和3年(2021年)3月〉

	M3.0 ～ M3.9	M4.0 ～ M4.9	M5.0 ～ M5.9	M6.0 ～ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0 以上	計 M4.0 以上	記事
令和2年(2020年)								
4月	334	86	11	3		434	100	11日 フィリピン付近 (M6.1) 18日 小笠原諸島西方沖 (M6.8) 20日 宮城県沖 (M6.2)
5月	399	76	15	1		491	92	3日 薩摩半島西方沖 (M6.2)
6月	424	131	24	2		581	157	14日 奄美大島北西沖 (M6.3) 25日 千葉県東方沖 (M6.1)
7月	353	73	10	1		437	84	30日 鳥島近海 (M6.0)
8月	300	73	6			379	79	
9月	346	80	8	1		435	89	12日 宮城県沖 (M6.2)
10月	303	59	4			366	63	
11月	328	54	13	1		396	68	11日 硫黄島近海 (M6.2)
12月	358	59	11	3		431	73	1日 サハリン西方沖 (M6.7) 10日 台湾付近 (M6.3) 21日 青森県東方沖 (M6.5)
令和3年(2021年)								
1月	321	70	8	1		400	79	12日 北海道西方沖 (M6.0)
2月	657	97	14		1	769	112	13日 福島県沖 (M7.3)
3月	434	76	6	2		518	84	20日 宮城県沖 (M6.9) 27日 宮古島北西沖 (M6.2)
2021年計	1412	243	28	3	1	1687	275	
過去1年計	4557	934	130	15	1	5637	1080	(令和2年4月～令和3年3月)

注) 日本及びその周辺: 原則、北緯20～49度、東経120～154度の範囲。「記事」の欄には主にM6.0以上の地震を記載した。

● 付録4. 長周期地震動階級1以上を観測した地震

令和3年3月に長周期地震動階級※1以上を観測した地震は1回であった。

3月20日18時09分の宮城県沖の地震における発表内容については、p.101～106を参照のこと。

平成25年3月～令和3年3月に長周期地震動階級1以上を観測した地震の月別回数

年 \ 月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成25年 (2013年)			1	4	1	0	0	1	1	1	1	1	11
平成26年 (2014年)	0	1	1	0	1	1	3	0	1	1	1	0	10
平成27年 (2015年)	0	3	0	1	2	0	2	0	0	0	1	0	9
平成28年 (2016年)	1	0	0	13	1	1	0	2	0	2	4	1	25
平成29年 (2017年)	1	2	0	0	0	1	2	0	1	1	0	1	9
平成30年 (2018年)	1	0	1	1	1	2	2	0	2	2	0	0	12
平成31年 /令和元年 (2019年)	1	1	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	6
令和2年 (2020年)	1	1	1	1	0	2	0	0	2	0	1	2	11
令和3年 (2021年)	0	1	1										2

長周期地震動階級関連解説表

長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
長周期地震動階級1	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。	ブラインドなど吊り下げものの大きく揺れる。	—
長周期地震動階級2	室内で大きな揺れを感じ、物につかまりたいと感じる。物につかまらなと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。	—
長周期地震動階級3	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
長周期地震動階級4	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろつされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。

※ 長周期地震動階級に関する詳細は、「地震・火山月報（防災編）」令和2年12月号の付録10「長周期地震動階級関連解説表」を参照のこと。

● 付録5. 緊急地震速報の提供状況

令和3年3月に緊急地震速報（警報）を発表した回数は1回であった。また、緊急地震速報（予報）を発表した回数は75回であった。

令和3年3月に発表した緊急地震速報（警報）

地震発生日時	震央地名	マグニチュード（M）	最大震度	予想最大震度	警報発表までの経過時間（秒）
令和3年3月20日18時09分	宮城県沖	6.9	5強	6弱	4.6

※表中の「予想最大震度」は緊急地震速報（警報）で発表した予想震度の最大値、「警報発表までの経過時間（秒）」は地震検知から緊急地震速報（警報）第1報発表までの経過時間（秒）を示す。

震度5弱以上を観測し、緊急地震速報（警報）を発表しなかった地震

地震発生日時	震央地名	マグニチュード（M）	最大震度	予想最大震度
令和3年3月15日00時25分	和歌山県北部	4.6	5弱	4

※表中の「予想最大震度」は緊急地震速報（予報）の最終報で発表した予想震度の最大値を示す。

平成19年10月～令和3年3月に発表した緊急地震速報の月別回数

年 \ 月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成19年（2007年）										0(48)	0(33)	0(39)	0(120)
平成20年（2008年）	0(35)	0(41)	0(48)	1(42)	1(70)	3(75)	2(63)	0(47)	1(58)	0(46)	1(40)	0(57)	9(622)
平成21年（2009年）	0(44)	0(39)	0(34)	0(34)	0(24)	0(54)	0(36)	2(65)	0(47)	1(44)	0(39)	0(47)	3(507)
平成22年（2010年）	0(53)	1(44)	1(50)	0(36)	0(27)	0(35)	0(47)	0(51)	1(40)	1(50)	0(40)	1(34)	5(507)
平成23年（2011年）	0(50)	0(74)	45(1191)	26(770)	5(425)	5(304)	5(248)	3(239)	4(188)	1(163)	2(135)	1(136)	97(3923)
平成24年（2012年）	2(149)	3(141)	3(142)	2(128)	1(129)	3(118)	0(102)	1(107)	0(70)	0(109)	0(77)	1(134)	16(1406)
平成25年（2013年）	0(81)	2(99)	0(53)	3(103)	0(91)	0(83)	0(102)	2(97)	1(61)	0(80)	0(93)	1(67)	9(1010)
平成26年（2014年）	0(70)	0(70)	1(68)	0(62)	0(53)	0(57)	2(97)	1(96)	1(68)	0(84)	1(87)	0(75)	6(887)
平成27年（2015年）	0(67)	1(88)	0(90)	1(77)	3(71)	0(84)	1(74)	0(88)	0(81)	0(92)	1(86)	0(75)	7(973)
平成28年（2016年）	1(76)	0(71)	0(65)	20(228)	1(101)	2(89)	0(95)	0(71)	1(80)	3(92)	2(124)	1(86)	31(1178)
平成29年（2017年）	0(77)	0(72)	0(61)	0(60)	0(52)	1(55)	1(79)	1(73)	2(52)	1(53)	0(57)	1(77)	7(768)
平成30年（2018年）	2(64)	0(61)	1(76)	2(80)	1(52)	2(70)	1(55)	0(58)	2(158)	4(97)	1(68)	0(69)	16(908)
平成31年 / 令和元年（2019年）	1(66)	1(62)	0(63)	0(88)	1(64)	2(59)	0(59)	1(56)	0(50)	0(72)	0(56)	2(68)	8(763)
令和2年（2020年）	1(60)	1(54)	1(60)	2(76)	4(74)	1(96)	2(59)	0(46)	1(67)	0(42)	1(43)	3(77)	17(754)
令和3年（2021年）	0(62)	1(90)	1(75)										2(227)

※ 表中の数字は緊急地震速報（警報）の発表回数、（ ）内の数字は緊急地震速報（予報）の発表回数を示す。

緊急地震速報（警報及び予報）の提供には、気象庁の地震計の観測データに加え、国立研究開発法人防災科学技術研究所の地震観測データを利用している。

1. 令和3年3月20日18時09分 宮城県沖の地震

発生した地震の概要（暫定値）

地震発生日時	震央地名	北緯	東経	深さ	M	最大震度
令和3年03月20日 18時09分44.8秒	宮城県沖	38° 28.0′	141° 37.6′	59km	6.9	5強

緊急地震速報の詳細

提供時刻等		経過 時間	震源要素					予測震度
地震波 検知時刻			震央地名	北緯	東経	深さ	M	
第1報	18時09分58.9秒	4.6	宮城県沖	38.5	141.6	40km	5.7	※1
第2報	18時09分59.0秒	4.7	宮城県沖	38.4	141.6	50km	6.5	※2
第3報	18時09分59.4秒	5.1	宮城県沖	38.5	141.7	30km	6.0	※3
第4報	18時09分59.7秒	5.4	宮城県沖	38.5	141.7	30km	6.0	※3
第5報	18時09分59.9秒	5.6	宮城県沖	38.4	141.7	30km	6.0	※4
第6報	18時10分00.3秒	6.0	宮城県沖	38.5	141.7	40km	6.5	※5
第7報	18時10分00.5秒	6.2	宮城県沖	38.5	141.6	40km	6.5	※6
第8報	18時10分00.9秒	6.6	宮城県沖	38.5	141.6	50km	6.7	※7
第9報	18時10分01.5秒	7.2	宮城県中部	38.6	141.5	50km	6.7	※8
第10報	18時10分01.8秒	7.5	宮城県中部	38.6	141.5	50km	6.5	※9
第11報	18時10分02.4秒	8.1	宮城県沖	38.5	141.5	60km	6.6	※10
第12報	18時10分02.7秒	8.4	宮城県沖	38.5	141.5	60km	6.7	※11
第13報	18時10分03.2秒	8.9	宮城県沖	38.5	141.6	60km	6.7	※12
第14報	18時10分04.3秒	10.0	宮城県沖	38.5	141.6	60km	6.7	※12
第15報	18時10分04.5秒	10.2	宮城県沖	38.5	141.6	50km	6.7	※7
第16報	18時10分04.8秒	10.5	宮城県沖	38.5	141.7	60km	6.8	※13
第17報	18時10分08.0秒	13.7	宮城県沖	38.5	141.7	60km	6.9	※14
第18報	18時10分10.4秒	16.1	宮城県沖	38.5	141.6	60km	6.9	※15
第19報	18時10分10.6秒	16.3	宮城県沖	38.5	141.6	60km	7.0	※16
第20報	18時10分11.1秒	16.8	宮城県沖	38.5	141.6	60km	7.0	※17
第21報	18時10分12.6秒	18.3	宮城県沖	38.4	141.7	60km	7.0	※18
第22報	18時10分18.1秒	23.8	宮城県沖	38.5	141.7	60km	7.0	※19
第23報	18時10分19.8秒	25.5	宮城県沖	38.4	141.7	60km	7.1	※20
第24報	18時10分24.7秒	30.4	宮城県沖	38.4	141.7	60km	7.1	※20
第25報	18時10分40.7秒	46.4	宮城県沖	38.5	141.7	60km	7.1	※21
第26報	18時10分42.2秒	47.9	宮城県沖	38.5	141.7	60km	7.2	※22
第27報	18時10分45.2秒	50.9	宮城県沖	38.4	141.7	60km	7.2	※23
第28報	18時10分49.5秒	55.2	宮城県沖	38.4	141.7	60km	7.2	※24
第29報	18時10分51.8秒	57.5	宮城県沖	38.5	141.7	60km	7.2	※22
第30報	18時10分54.8秒	60.5	宮城県沖	38.5	141.7	60km	6.9	※25
第31報	18時10分55.1秒	60.8	宮城県沖	38.5	141.7	60km	7.0	※26
第32報	18時10分56.9秒	62.6	宮城県沖	38.5	141.7	60km	7.2	※22
第33報	18時11分00.9秒	66.6	宮城県沖	38.5	141.7	60km	7.3	※27
第34報	18時11分02.9秒	68.6	宮城県沖	38.5	141.7	60km	7.2	※22
第35報	18時11分08.4秒	74.1	宮城県沖	38.5	141.7	60km	7.0	※26
第36報	18時11分09.3秒	75.0	宮城県沖	38.5	141.7	60km	7.1	※28
第37報	18時11分11.2秒	76.9	宮城県沖	38.5	141.7	60km	7.2	※22
第38報	18時11分17.4秒	83.1	宮城県沖	38.5	141.7	60km	7.3	※27
第39報	18時11分19.4秒	85.1	宮城県沖	38.5	141.7	60km	7.2	※29

令和3年3月 地震・火山月報（防災編）

第40報	18時11分20.9秒	86.6	宮城県沖	38.5	141.7	60km	7.3	※27
第41報	18時11分22.4秒	88.1	宮城県沖	38.5	141.7	60km	7.2	※29
第42報	18時11分26.3秒	92.0	宮城県沖	38.5	141.7	60km	7.3	※27
第43報	18時11分26.6秒	92.3	宮城県沖	38.5	141.7	60km	7.3	※27
第44報	18時11分30.9秒	96.6	宮城県沖	38.5	141.7	60km	7.2	※30
第45報	18時11分32.7秒	98.4	宮城県沖	38.5	141.7	60km	7.1	※31
第46報	18時11分37.4秒	103.1	宮城県沖	38.5	141.7	60km	7.2	※30
第47報	18時11分55.8秒	121.5	宮城県沖	38.5	141.7	60km	7.2	※32
第48報	18時12分15.2秒	140.9	宮城県沖	38.5	141.7	60km	7.2	※32
第49報	18時12分35.2秒	160.9	宮城県沖	38.5	141.7	60km	7.2	※32
第50報	18時12分55.2秒	180.9	宮城県沖	38.5	141.7	60km	7.2	※32
第51報	18時13分05.9秒	191.6	宮城県沖	38.5	141.7	60km	7.2	※32

- ※1 震度4から5弱程度 宮城県中部
震度4程度 宮城県北部、岩手県内陸南部、宮城県南部
震度3から4程度 福島県中通り
- ※2 震度5強程度 宮城県中部
震度5弱から5強程度 宮城県北部
震度5弱程度 岩手県内陸南部、宮城県南部
震度4程度 岩手県沿岸南部、福島県浜通り、福島県中通り、山形県村山、山形県最上、岩手県内陸北部、秋田県内陸南部、山形県庄内、青森県三八上北
震度3から4程度 山形県置賜、岩手県沿岸北部、福島県会津
- ※3 震度5弱程度 宮城県中部
震度4から5弱程度 宮城県北部
震度4程度 岩手県内陸南部、岩手県沿岸南部、宮城県南部、福島県浜通り、福島県中通り、岩手県内陸北部
震度3から4程度 山形県村山
- ※4 震度5弱程度 宮城県中部
震度4程度 宮城県北部、岩手県内陸南部、岩手県沿岸南部、宮城県南部、福島県浜通り、福島県中通り、岩手県内陸北部
震度3から4程度 山形県村山
- ※5 震度5強程度 宮城県中部
震度5弱から5強程度 宮城県北部
震度5弱程度 岩手県内陸南部
震度4から5弱程度 宮城県南部
震度4程度 岩手県沿岸南部、福島県浜通り、山形県村山、福島県中通り、岩手県内陸北部、秋田県内陸南部、山形県庄内、青森県三八上北
震度3から4程度 山形県最上、岩手県沿岸北部
- ※6 震度5強程度 宮城県中部
震度5弱から5強程度 宮城県北部
震度5弱程度 岩手県内陸南部、宮城県南部
震度4程度 岩手県沿岸南部、福島県浜通り、山形県最上、山形県村山、福島県中通り、岩手県内陸北部、秋田県内陸南部、山形県庄内、青森県三八上北
震度3から4程度 山形県置賜、岩手県沿岸北部
- ※7 震度5強から6弱程度 宮城県中部
震度5強程度 宮城県北部
震度5弱程度 岩手県内陸南部、宮城県南部
震度4から5弱程度 福島県浜通り、福島県中通り、岩手県内陸北部
震度4程度 岩手県沿岸南部、山形県最上、山形県村山、山形県置賜、岩手県沿岸北部、

山形県庄内、秋田県内陸南部、秋田県沿岸南部、福島県会津、
青森県三八上北

- ※8 震度5強から6弱程度 宮城県中部
震度5強程度 宮城県北部
震度5弱から5強程度 岩手県内陸南部
震度5弱程度 宮城県南部、岩手県内陸北部
震度4から5弱程度 岩手県沿岸南部、福島県中通り
震度4程度 山形県最上、福島県浜通り、山形県村山、秋田県内陸南部、山形県置賜、
山形県庄内、秋田県沿岸南部、岩手県沿岸北部、福島県会津、
青森県三八上北
震度3から4程度 新潟県下越、秋田県沿岸北部
- ※9 震度5強程度 宮城県中部
震度5弱から5強程度 宮城県北部
震度5弱程度 岩手県内陸南部、宮城県南部
震度4程度 岩手県沿岸南部、山形県最上、福島県浜通り、山形県村山、
岩手県内陸北部、福島県中通り、山形県庄内、秋田県内陸南部、
秋田県沿岸南部、岩手県沿岸北部、青森県三八上北
震度3から4程度 山形県置賜
- ※10 震度5強程度 宮城県中部、宮城県北部
震度5弱程度 岩手県内陸南部、宮城県南部
震度4から5弱程度 福島県中通り
震度4程度 岩手県沿岸南部、山形県最上、福島県浜通り、山形県村山、
岩手県内陸北部、山形県置賜、山形県庄内、秋田県内陸南部、
秋田県沿岸南部、福島県会津、岩手県沿岸北部、青森県三八上北
- ※11 震度5強から6弱程度 宮城県中部
震度5強程度 宮城県北部
震度5弱程度 岩手県内陸南部、宮城県南部、福島県中通り
震度4から5弱程度 福島県浜通り、山形県村山、岩手県内陸北部
震度4程度 岩手県沿岸南部、山形県最上、山形県置賜、山形県庄内、秋田県内陸南部、
秋田県沿岸南部、福島県会津、岩手県沿岸北部、新潟県下越、
青森県三八上北
震度3から4程度 秋田県沿岸北部、茨城県北部
- ※12 震度5強程度 宮城県中部、宮城県北部
震度5弱程度 岩手県内陸南部、宮城県南部、福島県中通り
震度4から5弱程度 福島県浜通り、岩手県内陸北部
震度4程度 岩手県沿岸南部、山形県最上、山形県村山、秋田県内陸南部、山形県置賜、
山形県庄内、秋田県沿岸南部、岩手県沿岸北部、福島県会津、
青森県三八上北
震度3から4程度 新潟県下越
- ※13 震度5強から6弱程度 宮城県中部
震度5強程度 宮城県北部
震度5弱から5強程度 岩手県内陸南部
震度5弱程度 宮城県南部、福島県中通り、岩手県内陸北部
震度4から5弱程度 岩手県沿岸南部、福島県浜通り
震度4程度 山形県村山、山形県最上、山形県置賜、秋田県内陸南部、山形県庄内、
岩手県沿岸北部、秋田県沿岸南部、福島県会津、青森県三八上北
震度3から4程度 茨城県北部、新潟県下越、秋田県沿岸北部

- ※14 震度5強から6弱程度 宮城県中部
 震度5強程度 宮城県北部
 震度5弱から5強程度 岩手県内陸南部、宮城県南部
 震度5弱程度 岩手県沿岸南部、福島県浜通り、福島県中通り、岩手県内陸北部
 震度4から5弱程度 山形県村山
 震度4程度 山形県最上、山形県置賜、秋田県内陸南部、山形県庄内、岩手県沿岸北部、秋田県沿岸南部、福島県会津、茨城県北部、青森県三八上北、新潟県下越、秋田県沿岸北部
 震度3から4程度 栃木県北部、茨城県南部
- ※15 震度5強から6弱程度 宮城県中部
 震度5強程度 宮城県北部
 震度5弱から5強程度 岩手県内陸南部、宮城県南部
 震度5弱程度 福島県浜通り、山形県村山、福島県中通り、岩手県内陸北部
 震度4から5弱程度 岩手県沿岸南部
 震度4程度 山形県最上、山形県置賜、山形県庄内、秋田県内陸南部、秋田県沿岸南部、岩手県沿岸北部、福島県会津、秋田県沿岸北部、茨城県北部、新潟県下越、栃木県北部、青森県三八上北
 震度3から4程度 秋田県内陸北部、茨城県南部
- ※16 震度6弱程度 宮城県中部
 震度5強程度 宮城県北部、岩手県内陸南部
 震度5弱程度 宮城県南部、岩手県沿岸南部
- ※17 震度6弱程度 宮城県中部
 震度5強から6弱程度 宮城県北部
 震度5強程度 岩手県内陸南部、宮城県南部
 震度5弱程度 岩手県沿岸南部、福島県浜通り、山形県村山、福島県中通り、岩手県内陸北部
 震度4程度 山形県最上、山形県置賜、山形県庄内、秋田県内陸南部、秋田県沿岸南部、岩手県沿岸北部、福島県会津、秋田県沿岸北部、茨城県北部、新潟県下越、栃木県北部、青森県三八上北、秋田県内陸北部、茨城県南部
 震度3から4程度 栃木県南部、青森県津軽北部、青森県下北、群馬県南部
- ※18 震度5強から6弱程度 宮城県中部、宮城県北部
 震度5強程度 宮城県南部
 震度5弱から5強程度 岩手県内陸南部
 震度5弱程度 岩手県沿岸南部、福島県浜通り、福島県中通り、山形県村山、岩手県内陸北部
 震度4程度 山形県最上、岩手県沿岸北部、山形県置賜、山形県庄内、秋田県内陸南部、福島県会津、秋田県沿岸南部、茨城県北部、栃木県北部、新潟県下越、秋田県沿岸北部、青森県三八上北、茨城県南部
 震度3から4程度 秋田県内陸北部、栃木県南部、青森県津軽北部、群馬県南部、埼玉県南部、青森県下北
- ※19 震度5強から6弱程度 宮城県中部、宮城県北部
 震度5強程度 岩手県内陸南部、福島県中通り
 震度5弱から5強程度 宮城県南部
 震度5弱程度 岩手県沿岸南部、福島県浜通り、山形県村山、岩手県内陸北部
 震度4程度 山形県最上、山形県置賜、秋田県内陸南部、山形県庄内、岩手県沿岸北部、秋田県沿岸南部、福島県会津、茨城県北部、青森県三八上北、栃木県北部、新潟県下越、秋田県沿岸北部、茨城県南部

震度3から4程度	秋田県内陸北部、栃木県南部、青森県津軽北部、青森県下北
※20 震度6弱程度	宮城県中部
震度5強から6弱程度	宮城県北部
震度5強程度	岩手県内陸南部、宮城県南部
震度5弱から5強程度	福島県浜通り、福島県中通り
震度5弱程度	岩手県沿岸南部、山形県村山、岩手県内陸北部
震度4程度	山形県最上、山形県置賜、山形県庄内、秋田県内陸南部、福島県会津、 岩手県沿岸北部、秋田県沿岸南部、茨城県北部、栃木県北部、新潟県下越、 青森県三八上北、秋田県内陸北部、秋田県沿岸北部、栃木県南部、 茨城県南部、群馬県南部、埼玉県南部、青森県下北
震度3から4程度	新潟県中越、青森県津軽北部、埼玉県北部、千葉県北西部
※21 震度6弱程度	宮城県中部
震度5強から6弱程度	宮城県北部
震度5強程度	岩手県内陸南部、宮城県南部、福島県浜通り
震度5弱から5強程度	福島県中通り
震度5弱程度	岩手県沿岸南部、山形県村山、岩手県内陸北部
震度4程度	山形県最上、岩手県沿岸北部、山形県置賜、秋田県内陸南部、山形県庄内、 秋田県沿岸南部、福島県会津、茨城県北部、青森県三八上北、栃木県北部、 新潟県下越、秋田県沿岸北部、秋田県内陸北部、栃木県南部、 青森県津軽北部、茨城県南部、青森県下北
震度3から4程度	青森県津軽南部、新潟県中越、埼玉県北部、群馬県南部、埼玉県南部、 千葉県北西部、渡島地方東部
※22 震度6弱から6強程度	宮城県中部
震度5強から6弱程度	宮城県北部、岩手県内陸南部
震度5強程度	宮城県南部
震度5弱から5強程度	岩手県沿岸南部、福島県浜通り、福島県中通り、岩手県内陸北部
震度5弱程度	山形県村山
震度4から5弱程度	秋田県内陸南部、山形県庄内、青森県三八上北
震度4程度	山形県最上、山形県置賜、岩手県沿岸北部、秋田県沿岸南部、福島県会津、 秋田県沿岸北部、茨城県北部、栃木県北部、新潟県下越、秋田県内陸北部、 青森県津軽南部、新潟県中越、青森県津軽北部、栃木県南部、茨城県南部、 青森県下北、群馬県南部、埼玉県南部
震度3から4程度	新潟県佐渡、埼玉県北部、千葉県北西部、渡島地方東部
※23 震度6弱程度	宮城県中部
震度5強から6弱程度	宮城県北部
震度5強程度	岩手県内陸南部、宮城県南部
震度5弱から5強程度	福島県浜通り、福島県中通り、岩手県内陸北部
震度5弱程度	岩手県沿岸南部、山形県村山
震度4から5弱程度	山形県庄内、秋田県内陸南部
震度4程度	山形県最上、山形県置賜、福島県会津、岩手県沿岸北部、秋田県沿岸南部、 茨城県北部、栃木県北部、新潟県下越、青森県三八上北、秋田県内陸北部、 秋田県沿岸北部、栃木県南部、茨城県南部、新潟県中越、青森県津軽北部、 埼玉県北部、群馬県南部、埼玉県南部、千葉県北西部、青森県下北
震度3から4程度	青森県津軽南部、新潟県佐渡、千葉県北東部、新潟県上越、渡島地方東部
※24 震度6弱程度	宮城県中部
震度5強から6弱程度	宮城県北部
震度5強程度	岩手県内陸南部、宮城県南部

震度 5 弱から 5 強程度	福島県浜通り、福島県中通り、岩手県内陸北部
震度 5 弱程度	岩手県沿岸南部、山形県村山、青森県三八上北
震度 4 から 5 弱程度	山形県庄内、秋田県内陸南部
震度 4 程度	山形県最上、山形県置賜、福島県会津、岩手県沿岸北部、秋田県沿岸南部、茨城県北部、栃木県北部、新潟県下越、秋田県内陸北部、秋田県沿岸北部、栃木県南部、茨城県南部、新潟県中越、青森県津軽北部、埼玉県北部、群馬県南部、埼玉県南部、千葉県北西部、青森県下北
震度 3 から 4 程度	青森県津軽南部、新潟県佐渡、千葉県北東部、新潟県上越、渡島地方東部
※25 震度 5 強から 6 弱程度	宮城県中部
震度 5 強程度	宮城県北部、福島県浜通り、福島県中通り
震度 5 弱から 5 強程度	岩手県内陸南部、宮城県南部
震度 5 弱程度	岩手県沿岸南部、岩手県内陸北部、青森県三八上北
震度 4 から 5 弱程度	山形県村山
震度 4 程度	山形県最上、山形県置賜、秋田県内陸南部、山形県庄内、岩手県沿岸北部、秋田県沿岸南部、福島県会津、茨城県北部、新潟県下越、秋田県沿岸北部
震度 3 から 4 程度	栃木県北部、茨城県南部
※26 震度 5 強から 6 弱程度	宮城県中部、宮城県北部
震度 5 強程度	岩手県内陸南部、福島県浜通り、福島県中通り
震度 5 弱から 5 強程度	宮城県南部
震度 5 弱程度	岩手県沿岸南部、山形県村山、岩手県内陸北部、青森県三八上北
震度 4 程度	山形県最上、山形県置賜、秋田県内陸南部、山形県庄内、岩手県沿岸北部、秋田県沿岸南部、福島県会津、茨城県北部、栃木県北部、新潟県下越、秋田県沿岸北部、茨城県南部
震度 3 から 4 程度	秋田県内陸北部、栃木県南部、青森県津軽北部、青森県下北
※27 震度 6 弱から 6 強程度	宮城県中部
震度 6 弱程度	宮城県北部
震度 5 強から 6 弱程度	岩手県内陸南部、宮城県南部
震度 5 強程度	福島県中通り
震度 5 弱から 5 強程度	岩手県沿岸南部、福島県浜通り、山形県村山、岩手県内陸北部
震度 5 弱程度	秋田県内陸南部、青森県三八上北
震度 4 から 5 弱程度	山形県最上、山形県庄内、岩手県沿岸北部
震度 4 程度	山形県置賜、秋田県沿岸南部、福島県会津、秋田県沿岸北部、茨城県北部、栃木県北部、新潟県下越、秋田県内陸北部、青森県津軽南部、青森県津軽北部、新潟県中越、栃木県南部、茨城県南部、青森県下北、埼玉県北部、群馬県南部、埼玉県南部、千葉県北西部、渡島地方東部
震度 3 から 4 程度	新潟県佐渡、群馬県北部、千葉県北東部、新潟県上越
※28 震度 6 弱程度	宮城県中部
震度 5 強から 6 弱程度	宮城県北部
震度 5 強程度	岩手県内陸南部、宮城県南部、福島県浜通り
震度 5 弱から 5 強程度	福島県中通り
震度 5 弱程度	岩手県沿岸南部、山形県村山、岩手県内陸北部、青森県三八上北
震度 4 程度	山形県最上、岩手県沿岸北部、山形県置賜、秋田県内陸南部、山形県庄内、秋田県沿岸南部、福島県会津、茨城県北部、栃木県北部、新潟県下越、秋田県沿岸北部、秋田県内陸北部、栃木県南部、青森県津軽北部、茨城県南部、青森県下北
震度 3 から 4 程度	青森県津軽南部、新潟県中越、埼玉県北部、群馬県南部、埼玉県南部、千葉県北西部、渡島地方東部

※29 震度6弱から6強程度 宮城県中部

震度5強から6弱程度 宮城県北部、岩手県内陸南部

震度5強程度 宮城県南部

震度5弱から5強程度 岩手県沿岸南部、福島県浜通り、福島県中通り、岩手県内陸北部

震度5弱程度 山形県村山

震度4から5弱程度 秋田県内陸南部、山形県庄内、青森県三八上北

震度4程度 山形県最上、山形県置賜、岩手県沿岸北部、秋田県沿岸南部、福島県会津、秋田県沿岸北部、茨城県北部、栃木県北部、新潟県下越、秋田県内陸北部、青森県津軽南部、新潟県中越、青森県津軽北部、栃木県南部、茨城県南部、青森県下北、群馬県南部、埼玉県南部、千葉県北東部

震度3から4程度 新潟県佐渡、埼玉県北部、千葉県北西部、渡島地方東部

※30 震度6弱から6強程度 宮城県中部

震度5強から6弱程度 宮城県北部、岩手県内陸南部

震度5強程度 宮城県南部

震度5弱から5強程度 岩手県沿岸南部、福島県浜通り、福島県中通り、岩手県内陸北部

震度5弱程度 山形県村山

震度4から5弱程度 秋田県内陸南部、山形県庄内、青森県三八上北

震度4程度 山形県最上、山形県置賜、岩手県沿岸北部、秋田県沿岸南部、福島県会津、秋田県沿岸北部、茨城県北部、栃木県北部、新潟県下越、秋田県内陸北部、青森県津軽南部、新潟県中越、青森県津軽北部、栃木県南部、茨城県南部、青森県下北、群馬県南部、埼玉県南部、東京都23区、千葉県北東部、神奈川県東部

震度3から4程度 新潟県佐渡、埼玉県北部、千葉県北西部、渡島地方東部

※31 震度6弱程度 宮城県中部

震度5強から6弱程度 宮城県北部

震度5強程度 岩手県内陸南部、宮城県南部、福島県浜通り

震度5弱から5強程度 福島県中通り

震度5弱程度 岩手県沿岸南部、山形県村山、岩手県内陸北部、青森県三八上北

震度4程度 山形県最上、岩手県沿岸北部、山形県置賜、秋田県内陸南部、山形県庄内、秋田県沿岸南部、福島県会津、茨城県北部、栃木県北部、新潟県下越、秋田県沿岸北部、秋田県内陸北部、栃木県南部、青森県津軽北部、茨城県南部、青森県下北、東京都23区、千葉県北東部、神奈川県東部

震度3から4程度 青森県津軽南部、新潟県中越、埼玉県北部、群馬県南部、埼玉県南部、千葉県北西部、渡島地方東部

※32 震度6弱から6強程度 宮城県中部

震度5強から6弱程度 宮城県北部、岩手県内陸南部

震度5強程度 宮城県南部

震度5弱から5強程度 岩手県沿岸南部、福島県浜通り、福島県中通り、岩手県内陸北部

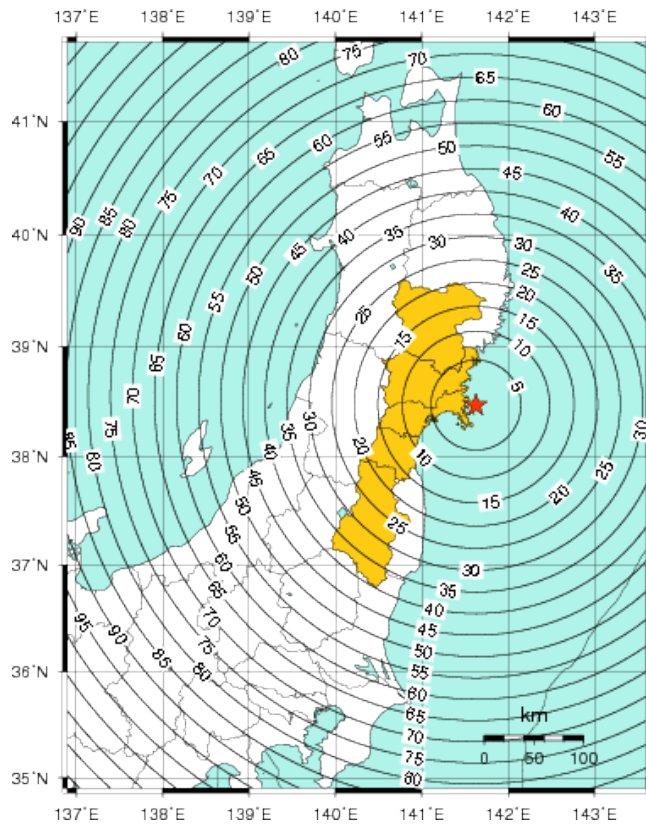
震度5弱程度 山形県村山

震度4から5弱程度 秋田県内陸南部、山形県庄内、青森県三八上北

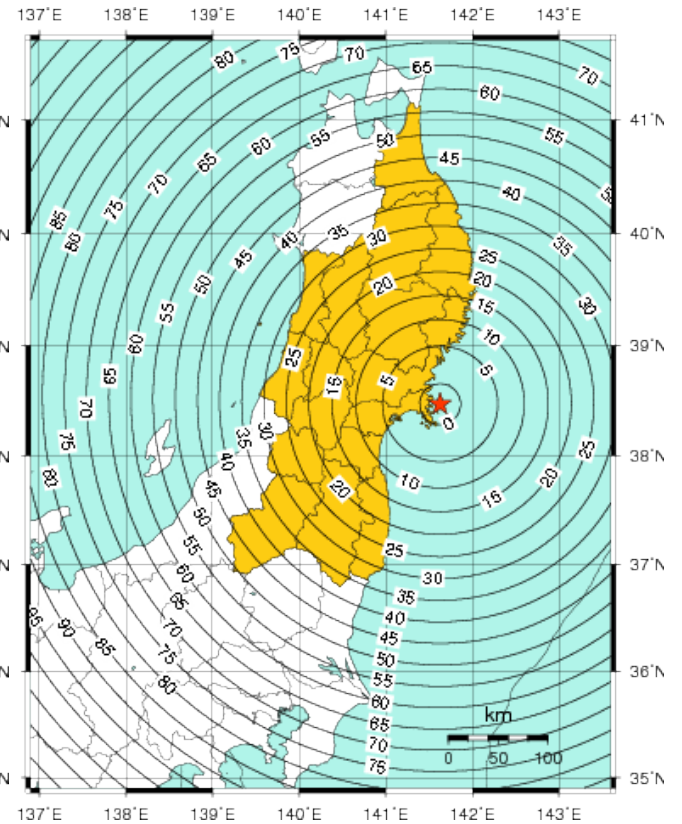
震度4程度 山形県最上、山形県置賜、岩手県沿岸北部、秋田県沿岸南部、福島県会津、秋田県沿岸北部、茨城県北部、栃木県北部、新潟県下越、秋田県内陸北部、青森県津軽南部、新潟県中越、青森県津軽北部、栃木県南部、茨城県南部、青森県下北、群馬県南部、埼玉県南部、東京都23区、千葉県北東部、静岡県東部、神奈川県東部

震度3から4程度 新潟県佐渡、埼玉県北部、千葉県北西部、渡島地方東部

警報第1報発表から主要動到達までの時間（秒）及び警報発表対象地域の分布図



警報第2報発表から主要動到達までの時間（秒）及び警報発表対象地域の分布図



★：震源

■：緊急地震速報（警報）を発表した地域